

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可  
昭和十二年十月廿七日發行

# 同盟旬報

(No. 12) 號二十第 卷一第

(號旬中月十・年二十和昭)

## 主 要 目 次

<b>支那事變</b>	
元氏・井陘占領……………	二
支那國軍編成替……………	四
伊・對支空軍援助中止……………	五
廣東・粵漢線大爆發……………	七
中部突破軍の偉功……………	一〇
海軍航空隊爆發箇所……………	二
英政府ホイット反對……………	三
綏遠・歸化・平原城占領……………	三
ローマ教皇臨日本支持……………	七
北京治安維持會活動……………	八
順德占領……………	九
支那軍の懸賞……………	一〇
支那軍毒ガス使用……………	一四
石家莊・故城・恩縣治維會成立……………	一六
包頭・忻口占領……………	一六
邯鄲・馬頭鎮占領……………	一六
英・勞動大會決議……………	一八
大城・獻縣・武強治維會成立……………	一八
上海陸軍部隊漸進……………	一八
南京大爆發……………	一八
日露戰と支那事變の比較……………	一八
外紙論調……………	一八

官廳節約閣議申合……………	一〇
內閣參議制創設……………	一〇
英國大使館自動車事件……………	一〇
國民遣外使節出發……………	一〇
內務省銃後視察……………	一〇
國民精神動員中史聯盟結成……………	一〇
十二年度豫算節約額……………	一〇
機械工養成實施方針……………	一〇
電力調查會開設……………	一〇
對支問題有志代議士會……………	一〇
パレスチナ不穩……………	一〇
佛・縣議選舉結果……………	一〇
獨白不可侵條約締結……………	一〇
ソ聯邦肅正工作……………	一〇
スペイン動亂……………	一〇
英佛兩國對策……………	一〇
不干涉分科會……………	一〇
米大統領爐邊談話……………	一〇
英白打合完了……………	一〇
米國政府受諾回答文……………	一〇
米大統領聲明……………	一〇
各國動向……………	一〇
議國會九	一〇

# 部門別目次

宮廷	支那事變	樞密院	一般政治	外交	内政	財政	國防	國法	司業行政	交通・通信・航空	殖産	政黨	人事	經濟	社會	オリビツク	滿洲國	英國・英帝國	フランス	ドイツ	イタリア	ソ聯邦	歐洲諸國	スペイン問題	アジア	米國	中南米諸國	國際聯盟	九ヶ國會議
一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十

昭和十二年  
十月中旬

# 重要日誌

- 十月十一日
  - ◇京漢線軍、元氏、井陘占領。
  - ◇海軍機、廣東及び粵漢線に大爆撃を加ふ。
  - ◇南京政府、全支を三軍區に分つ。
- 同 十二日
  - ◇日印通商條約議定書正式に調印さる。
  - ◇國民精神總動員中央聯盟結成式舉行。
  - ◇京漢線軍、固城鎮占領。
  - ◇海軍機、南京及び中南支一帯に爆撃を加ふ。
  - ◇北平市自治會、北平を北京と改稱す。
  - ◇上海郊外に於て、英大使館自動車狙撃され、我方に抗議を提出。
  - ◇米國ルーズヴェルト大統領「爐邊談話」を放送、議會問題及び國際問題に論及す。
  - ◇フランス、ユーゴスラヴィア間友好條約更新。
  - ◇ソ聯、教育人民委員アンドレ、ブフノフ氏を罷免、續いて國防工業人民委員リキシモビツチ氏、國內商業人民委員長ヴェイツァー氏、外國人民委員代理セルゲー・スーデイン氏も罷免され、犠牲總人員一千名に達す。
  - ◇伊太利、リビアに増兵し、北アフリカ不穩を増す。
- 同 十三日
  - ◇獨白不可侵協定締結。
- 同 十四日
  - ◇電力調査會官制公布、即日施行さる。
  - ◇國民遣外使節、大倉、伍堂、松方、芹田の四氏出發す。
- ◇京綏線軍、綏遠、歸化兩城を占領。
- ◇津浦線軍、平原城を占領。
- ◇上海支那軍、邦人密集地帯に盲弾を送り死傷者を出す。
- ◇海軍機、南京その他中南支大爆撃を行ふ。
- ◇ローマ教皇臨日本支持指令説傳はる。
- ◇支那、累ねて國際聯盟に日本の空爆と毒ガス使用を認め。
- ◇ヴァレンシアに於て、支那と赤色スペインの友好示威行はる。
- 同 十五日
  - ◇秩父宮兩殿下御歸朝遊さる。
  - ◇臨時内閣參議官制公布、參議十名任命さる。
  - ◇外務當局、重光駐ソ大使に對し、漁業條約調印督促方を訓電。
  - ◇京漢線軍、順德占領。
  - ◇萬國赤十字社總裁ワットビル大佐、上海戰線の治療施設を調査す。
  - ◇ベルギー政府、來る卅日ブリュッセルに於て九國條約會議を開議する旨コミュニケを發表。
  - ◇パレスチナ騷擾悪化し、英守備隊を増遣。
- 同 十六日
  - ◇海軍機、南京その他中支に爆撃を加ふ。
  - ◇支那軍類りに毒瓦斯彈、ダム／＼彈、燒夷彈を使用す。
  - ◇米國、九國條約會議參加を聲明。
  - ◇ロンドンに於て、スペイン不干渉分科委員會開かれ、義勇軍撤收を議す。
- 同 十七日
  - ◇全國官國幣社以下に、國威宣揚祈願發行はる。
  - ◇第一回文部省美術展覽會開く。
  - ◇石家莊、故城及び恩縣治安維持會成立。
  - ◇京綏線軍、包頭・忻口鎮占領。
  - ◇海軍機、廣西に爆撃を加ふ。
  - ◇英國労働黨、對日ボイコットを決議。
  - ◇ニューヨークに於て、日米親善機射會行はる。
- 同 十八日
  - ◇日本學生航空聯盟所屬學生五名、北支從軍に旅立つ。
  - ◇大城、獻縣、武強に治安維持會成立。
  - ◇京漢線軍、光祿鎮、磁州占領。
  - ◇佛第二回縣議選舉終了、極左派進出す。
  - ◇スペイン革命軍、バレアリック群島を占據。
- 同 十九日
  - ◇政府、時局に鑑み、十二年豫算二億二千萬圓の節約を決す。
  - ◇陸軍留守部隊任當期間延長さる。
  - ◇練習艦隊横須賀に歸航。
  - ◇對支問題有志代議士會、九國條約會議不参加を決議。
  - ◇内蒙軍、公團占領。
- 同 廿日
  - ◇海軍機、南京その他を爆撃す。
  - ◇海軍軍務局長長送、軍令部出任井上成美少將就任す。
  - ◇京漢線軍、漳河を渡る。
  - ◇海軍機、南京、南昌はじめ湖南要地を爆撃す。
  - ◇九國條約會議米國代表出發。
  - ◇佛勞德總同盟日貨ボイコットを決議す。



總長宮殿下鐵道職員に御言葉

【〇二】 參謀總長閑院宮載仁親王殿下には支那事變勃興以來困難な軍事輸送業務に當つてゐる全國廿三萬の鐵道職員の勞苦の程を馳召され十一日午前十時中島鐵相を參謀本部に御召しになり長くも大要左の如き有難い御言葉を賜つた

支那事變勃興以來困難なる軍事輸送の任務に服し熱誠之が處理に當り以て皇軍の作戰遂行に遺憾なからしめたるは寔に感謝に堪へざる所にして深く職員一同の勞苦を多とす、今後益々其の機能を發揮し國防上の要求を充足し以て負托の重任達成に盡せんことを望む

殿下大臣は恐懼し謹んで

有難き御言葉を拜し恐懼感激に堪へませぬ早速此の旨職員一同に傳達し今後益々軍事輸送の完璧を期し度いと存じます

との奉答をなし御前を退下直ちに全國の職員に傳達したが殿下の有難き思召に全職員は等しく感激した

傷痍將士に煙草御下賜

【〇三】 高松宮妃殿下には宮中にて皇后陛下の御手傳ひを遊ばし又各宮妃殿下にも赤十字社に成らせられて御手づから綳帯を御製作遊ばす等御仁慈の程實に長き極みであるが各皇族方には更に支那各戰線に於いて名譽の戰傷を負つた陸海軍將兵に對し御見舞として煙草を御下賜あらせられる旨十二日御沙汰あらせられた

重ね、有り難き御沙汰を拜した陸海軍では柳瀬陸軍省高級副官、近藤海軍省副官が同日午後四時半高松宮妃殿下に御下賜品を拜授したが其の際

畏くも高松宮殿下には御仁慈深き御言葉を賜はつた由にて兩副官は恐懼感激して御前を退下した、尙御下賜品は直ちに現地並に内地の各陸海軍病院に收容の將兵に夫々傳達された

勅賜仰出さる

【〇四】 明年新春祝會始めの勅賜は十四日午後左の如く仰出された

【〇五】 新年歌會始願者諸役仰付らる  
【〇六】 明年新春宮中御恒例の新年歌會始の題者諸役は十三日左の如く仰付られた

御歌所長公爵 三條 公輝  
昭和三十二年歌會始願者被仰付  
御歌所寄人 千葉 胤明  
同點者被仰付  
御歌所參候伯爵 清閑寺經房  
同 男爵 今園 國貞  
同奉行被仰付

明治節御賀宴御取止め

【〇七】 十一月三日明治節の佳辰に當り本年は特に非常時局に鑑みさせ給ひ宮中聖明殿に於ける君臣和樂の御賀宴をも御取り止めあらせられる旨十四日仰出された

神宮祭主宮御發令  
【〇八】 神宮祭主故久邇宮多嘉士殿下の御後任には梨本元帥宮殿下が御就任遊ばされることになり十四日左の如く發令された

元帥親軍大將 守 正 王  
大勳位功四級  
兼任臨時神宮祭主  
宇品凱旋館建設に御沙汰  
【〇九】 天皇陛下には此の度宇品凱旋館建設會に於いて日清戰爭以來出征凱旋の基地として歴史ある宇品に皇軍の送迎を目的として宇品凱旋館建設の計畫ある趣

聞し召され建設費御補助として十四日御内帑金一封下賜の御沙汰あり松平宮相は直ちに廣島縣知事に對し有り難き御沙汰を傳達した

侍從武官御差遣

【〇一〇】 海軍省發表十四日午後五時  
畏くも天皇陛下に於かせられては北支方面の狀況監視の爲侍從武官御軍騎兵大佐四手井綱正を十月下旬御差遣遊ばされる旨洩れ承はる

海軍病院に侍從武官御差遣

【〇一一】 傷病兵御慰問の畏き思召により御差遣の遠慮侍從武官は十五日午前十一時横須賀海軍病院廣嶺司令官百武大將以下各幕僚田中横須賀海軍病院長等の出迎へを受け聖旨、令旨を傳達、同十一時四十五分伊豆下田の海軍病院に向ひ同じく聖旨を傳達した

【〇一二】 遠慮武官は更に十六日午後三時廿二分吳靑島、午後四時吳海軍病院に入り有難き聖旨を傳達した、十七日午前九時〇〇で吳軍港特別海軍病院に向ふ

皇太子様御參内

【〇一三】 皇太子殿下には十六日午前十時卅分東宮假御所御出門、宮城へ御參内あらせられ兩陛下の御許にしばし御過こしあらせられて午後三時半宮城御出門還啓あらせられた

重大時局下の神嘗祭  
【〇一四】 不義廢戀の聖祖を鼻祖を始め諸神に奉告、皇軍の武運長久國威宣揚を祈願し奉る祭祀は十七日神嘗祭の佳辰に全國十一萬の官國幣社、府縣社、郷社村社に於て一齊に行はれた、此の日宮中では天皇陛下御親祭のもとに實所に於て神嘗祭の御儀を行はせられ時に非常時局を御親告、更に皇靈殿神殿にも御親拜、又伊勢神宮には勅使を參向せしめられて皇祖

を始め御歴代皇靈天神地祇に東亞永遠の平和を御祈念あらせられたと承はる、此の朝宮中實所にては午前九時半頃別後して秩父宮同妃、高松宮、三笠宮各殿下を始め皇族方の御參列あり近衛首相以下文武百官大禮服正裝に威儀を正して參列申上げ三條堂典正以下奉仕して御祭典が行はれ畏くも天皇陛下には黃櫨染御袍の御東帯を召されて神靈殿に出御神宮を御遙拜實所大前に御參進御親御告文を奏し給ふて時局に付いても親しく御奉告更に皇靈殿神殿を御親拜遊ばされた御由に承はる、次いで皇太后陛下御使竹屋典侍の拜禮あり皇族方諸員の拜禮あつて御儀を終へさせられ正午から午後二時まで有資格者一同に賢所參拜せしめられた

秩父宮殿下御歸朝

秩父宮兩殿下御歸朝

【〇一五】 英國皇帝皇后兩陛下の輝やかしい戴冠式に天皇陛下御名代として御參列の御使命を果させられた秩父宮同妃兩殿下には、一遍の御航海を終へさせられ十五日午後一時半横濱港御入港御出度く御歸朝あらせられた、畏くも天皇皇后兩陛下、皇太后陛下には今日の御歸朝を御待ち兼ねあらせられた天皇陛下には百武侍從長を皇太后陛下には大谷大夫を御使として横濱港まで御差遣あらせられた

かくて秩父宮兩殿下には横濱港入港と共に御使並に高松宮同妃、三笠宮各殿下を始め各皇族方、松平宮相、廣田外相、林樞密顧問官、クレイギー英大使、マクグリアー・カナダ臨時代理公使其の他文武顯官等の奉迎を受けさせられ午後二時五分御退船臨時列車に御乘車午後三時五分閑院參謀總長官、伏見軍令部總長官兩殿下を始め各皇族方文武百官の奉迎裡に東京驛御着自動車にて表町の御殿に御歸還あらせられた

▲御使命を御復命 【〇一六】 秩父宮同妃兩殿下には午後四時十五分頃御揃ひにて御殿御發給城に御參内大典にて天皇陛下に御對顔御帶りな果させられた御使命について御復命陛下には兩殿下の御歸朝を祝はせられた、兩殿下には更に大宮御所に御伺候皇太后陛下に御對顔御歸朝の御挨拶を遊ばされた

▲賢所御參拜 【〇一七】 秩父宮同妃兩殿下には十六日午前十時宮中實所に御參拜あらせられた

▲多摩陵御參拜 【〇一八】 秩父宮同妃兩殿下には十九日午前九時十分自動車にて表町御殿御發給同時多摩陵に成らせられ御歸朝御奉告の御參拜を遊ばされて御歸還あらせられた

▲會館建設 東京百人協會  
大阪百人會  
院會建設 四天王寺悲田院  
本部 聖心愛子會  
保育所母子保護所敬衆  
大阪汎愛扶植會

# 支那事變

十月十一日

## 北支情勢

### 北支支那軍事實上潰滅

天津【二】保定、滄州陥落後十六日にして北支に於ける最大重要地點石家莊の戦線は脆くも潰えた、この石家莊攻略によつて敵の山西省に對する戰略的隘路は完全に斷ち切れ我は太行山脈の隘路は正太鐵道を扼して遙か山西省の阜寧に相呼應して山西の首都太原に戰略的強壓を加へ津浦線の我軍と聯繫して河北平原の敵を更に全面的に南方に壓するに至つた平漢線上の敵はたゞ河北省境に近き順徳の抵抗點を残すのみに立至つてゐるがこの一戦に潰亂その極に達した商震軍は事實上潰滅し孫連仲、衛立煌、萬福麟等は大打撃を被り戦意を喪失しつゝあり、北支支那軍の運命は加速度的に最後の破局に近付いてゐる。

### 石家莊占領陸軍當局談

【十一日午後零時半陸軍省發表】

▲石家莊占領に際して  
九月廿四日敵戦後保定、滄州を占領し休養の暇もなく所在の敵を急迫せし我軍は十月七日以來堅固なる城壁と深壕を有する正定城に對する攻撃に引續き更に石家莊東西の險に據れる敵に對し疾風迅雷的攻撃を加へ昨十月十日幸出度くこれを奪取したがたまゞ支那側の双十節に當つ

たことは皮肉な現象であつた、この陣地は支那軍が河北省内に於ける最後の抵抗線として昨年頭初以來長時日を費して準備した堅固にして孫連仲の指揮する廿數萬の大軍を以て守備したるにも拘らず遂に我軍の手中に歸し帝國陸軍の威武を宣揚したことは同慶に堪へない所である、本作戦の成功は德州の占領と共に北支作戦に於ける一段落を劃するものとして極めて重大である、即ち支那軍の黄河以北に於ける作戦を全く失敗に歸せしめた次第で北支方面に作戦中の支那軍の士氣を沮喪せしめその戦意を銷磨せしめるに與つて力あるは疑ひの餘地なき所である、

## 京綏戰況

綏遠に迫る  
平綏線〇〇【二】十月廿日午後綏遠省の南部要害〇〇の堅陣を確保した察哈爾〇〇軍の快足部隊は綏遠の堅壁にある支那軍を撃滅すべく河村先遣隊を第一線とし〇〇を経て〇〇に進撃した、一方内蒙古軍は平地表及百靈廟、武川の三方より綏遠の支那軍陣地向つて進撃を開始し綏遠の要塞陣地にある支那軍は十一日夕刻に至り全く袋の鼠と化すに至り彼我兩軍が綏遠の廣野に一大激戦を展開する日は刻々迫つた

### 平地泉に進入

天津【二】十一日夕刻原平鎮より南下平地泉(原平南方一里半、綏遠省平地泉に非ず)方面に進入せる粟飯原部隊は南方二里河口鎮附近の敵陣地より小嶺にも北上し來れる裝甲車三、戰車一、兵約百の敵部隊と衝突粟飯原部隊は敢然これを撃破し裝甲車を擄獲したが右戦團は太原を望んで南進する我部隊は先づ忻口鎮陣地北方地區に於て敵の氣先を制したものである、同地より太原までの距離は廿數里である

## 京漢戰況

### 石家莊敗退軍追撃

天津【二】石家莊陣地の敵戦線を東西より衝き一氣に石家莊を押し潰した我が軍は十日夕刻より俄然寒氣迫り風吹きまくる暗澹たる平原の闇を霧濺敵を撃破しつゝ中間部隊の石黒部隊は石家莊市街の眞只中を突破し坂西部隊は其の西方を

猛進し深更石家莊南方二里の留村、十里の尹村、平漢線をさし抜んで東西に進入南進すること已に六里餘一方正定南方より渡河した部隊は滹沱河沿岸の濕地に備まされながら十一日未明石家莊東側南方に進入平漢線東方に沿うて猛進を續けてゐるが殊に平山縣西北より鉄風の如く南下した鯉登、小林、孫本、鈴木各部隊は大行山脈の東南麓沿河に沿ひ山西方面に群をなして潰走する敵に追撃の手を緩めず十一日朝猛然山西省境近きに迫るに至つた

### 石家莊占領

新築【二】木村〇〇部隊は十一日午前四時廿分石家莊驛を占領した、鐵道は十一日正午までに滹沱河橋梁まで開通の見込であるが鐵橋の一部が破壊されてゐるので目下修理を急いでゐる  
石家莊【二】敵の北支における最後の守備線と持った滹沱河に架けられた全長五百五十米の平漢線鐵橋は敗殘の敵兵が石家莊放棄に際して一部を破壊したので目下我軍の手で緊急修理中

### 樂城占領

天津【二】(午後三時廿分軍發表)正定南方地區に於て渡河せる神田、猪木兩部隊は本日正午樂城(石家莊東南方七里)を占領せり  
〇〇【二】本日正午頃平漢線上の我が左翼部隊は長驅して樂城の線を突破し續く平漢線南下の我部隊も樂城西方發進に進入西部進撃の〇〇部隊も同一線上に進

出し更に南方に向ひ進撃しつゝあり、我が空の精銳〇〇機は深く垂れ冴めた密雲を衝いて出動、元氏及びその南方地區を奪取する敵軍用列車及びトラックに對し退路遮斷の爆撃を敢行更に順德停車場に南下退却中の敵軍用列車八ヶ列車を発見直ちに物凄い爆撃を加へこれを完全に爆破した

### 元氏占領

石家莊【二】石家莊に一番乗りをした石黒部隊は更に敵を急追して平漢線沿ひに南進を續け十一日午前十一時には早くも石家莊と元氏との中間にまで急進したが石家莊で破れた敗殘の敵は我軍の攻撃に抵抗を試みる餘裕もなく潰走を續けた石黒部隊は十一日午後六時に元氏に進入之を占領した  
平漢線新築【二】味方の大敗をこの一戦に盛り返さんものと敵軍をつとめ元氏附近にふみ止まり我が軍の急追を阻止せんとした敵は吳克仁麾下の百十師、商震麾下の百三十九師、百四十二師の三個師に及び坂西部隊正面の敵は堅固な陣地に據つて必死の抵抗を試みたが我が猛攻に敢なく潰滅され石黒部隊正面の敵は陣地に着く暇もなく潰退戦によつて潰滅し去つたものでこの戦團における石黒部隊の捕獲品は山砲八門、迫撃砲一門、軍馬六十頭、大小行李多數、捕虜砲兵隊五十であつた、敵が退却に際し遺棄せる屍體約一千百其他死傷三、四千に達する見込みである

### 新築【二】

元氏附近に於ける石黒部隊の奮戦振りは物凄く突撃實に十三回に及び部隊將兵中又と叫びざる者一名もなく又坂西部隊は敵陣地の左翼を包圍して猛攻撃を加へ敵三ヶ師をして敗退の止むなきに至らしめた、この戦團に於て兩部隊

正面の敵遺棄屍體は實に一千七百の多きに達した

井陘占領

石家莊【〇二】平山鎮方面より南下せる... 井陘は石炭の産地として餘りにも有名であるが一方軍事上の見ても河北省より山西省に通ずる重要關門であり山西省は今や北は太原の北條かに原平を抑えられた石家莊、井陘の陥落により東への通路は遮断され心臓部太原の省外との交通は僅かに残る太原蒲州を結ぶ同蒲鐵路一線を残すのみとなり軍需輸送は漸次止まり今や全く孤立の運命に陥つた

司令部公報

天津【〇二】(天津軍司令部午後八時半發表)平漢線方面における本十一日夕刻の戰況左の如し

一 魏善都隊は敵を擊破しつゝ南進を續け午後四時半井陘に森本部隊は午後四時石家莊西南方四キロの地點に進出せり

二 石家莊部隊は元氏(石家莊南方七里)附近に、猪木部隊は趙州附近に今夕刻進出せり

破してこれ亦東南方に敵を壓しつゝありかくて我が軍は平漢線東北地點に廣大なる半月陣を展開して漸次殘敵を掃蕩しつゝ南下してゐる

〇〇【〇二】平漢線上の我皇軍の猛烈な進撃に支那軍は次第に南下退却中である我が空軍は十一日朝來この退却中の敵軍を攻撃すべく朝霧を衝いて出動した中にも柴田部隊の機は連日の偵察、爆撃の活動から疲勞の色なく午前八時半勇躍〇〇根據地を出發柴田部隊長自ら陣頭に立つて全軍を指揮し敵の退却中の列車を認め午前十時元氏に於て一列車を更に十一時には高邑に於て四列車を又高邑南方に於て一列車を發見各編隊をもつて爆撃敵に多大の損害を與へた、尙圍田部隊の〇〇機も之に引續いて出動午後三時柏郷、高邑に於て敵兵を掃蕩せる列車を察めて爆撃し之を完全に粉砕多大の効果を收めた

上海【〇二】十一日午後我が柴田部隊の〇〇機は引續く惡天候を肩して平漢線方面へ出動元氏附近にて一列車高邑附近にて四個列車高邑南方大王莊附近にて一列車合計六個の敵退却列車を爆撃粉砕した

支那軍影響に集中

〇〇【〇二】平漢線上石家莊の要害を脆くも打ち破られた支那軍の最後の抵抗地點と見られる河南省彰徳は目下盛んに堅固な陣地を構築中であるが同市の北部に流れる安陽河上には小型軍用船二百餘隻が碇泊し居り北上せる中央軍の到着と共に彰徳は兵馬充滿してゴツタ返してゐる石家莊から敗走せる敵部隊はこの最後の線に集結するものゝ如く續々彰徳へと移動中である

正定攻撃戦の我死傷數

新樂【〇二】正定攻撃に於ける我が死傷は戰死二十一名、平山縣北方の遭遇戰及び靈壽附近に於ける死傷は百名、渡河攻撃のための死傷は陳村附近の十名、正定南側關門に於ける五十名である

支南中

上海戰況

海軍航空隊縱横に活躍

逆襲軍を撃退

北部戰線進展

我が空軍の雄姿を現はし歩砲の攻撃と呼應して悠々敵陣上空を亂舞して朱家宅、唐家宅方面の敵に二時間に

耳り正確なる空襲を敢行して敵に多大の損害を與へた

▲和知少尉負傷

許山電信所占領

捕虜が語る支那軍内情

◆◆◆

◆◆◆

◆◆◆

たが皆な嘘でした、私は三月三番貰つてゐますがこの給料も彈丸の藥莖の聲を全部持つてゐなければ支拂ひません、九日に日本軍の砲彈が私等の居る本部に度々命中して一度に二十人も戦死し連長も死にましたので皆先を争つて逃げました私はお腹が空いて走れませんで皆から取殘されたところを捕まりました

空襲

粵漢、浙贛、南昌、蘇州爆撃

三 南昌(江西省)

四 蘇州停車場、嘉定、太倉の敵陣地を爆撃

廣東爆撃

害を興へた

香港【二】十一日朝の廣東第一次空襲は七時半から八時半まで行はれ...

爆撃詳報

〇〇【二】〇〇海軍航空隊〇〇機は十一日午後支那奥地の悪天候を衝いて二回に亘り南支軍事施設の大爆撃を敢行敵に多大の損害を興へた...

中南支情勢

上海一般状況

【二】十一日海軍省に達した報告に依れば及十節の上海附近一般状況は左の通りである

- 一 終日雨が降り一般に平穩に経過した
二 蘇州河以南共同租界及佛租界は支那大商店及一部大通りに面した商店民家に國旗を掲げボイスカウトの傳單を配布するもの目に着き市黨部抗敵後援會、官民救濟會等では記念式が催され正午一般民衆に萬歳を三唱せしめた程度で概して平常と變りなく戰時気分は認められず戰闘とは無關係に各大商店に出入するものが多い
三 黃浦江の日本以外の各國軍艦は滿艦師をなしたが船舶の航行は依然然少い
四 蘇州河以北虹口楊樹浦方面には變り無し

英汽船奥地向け運輸開始

上海【二】我が海軍の支那沿岸航行遮斷以來揚子江貿易は全く杜絶えてゐたが十日朝英國太古汽船武穴號は我が監視船の側を通過し同夕刻南通州に到着同所で荷物をジャンクに積み換へ支那側が汽船を牽引して長江の航路を封鎖した箇所を通過鎮江で更に支那汽船に積み換へて上流奥地に運送することとなつた...

南支支那側の損害

〇〇【二】(要港部檢閱部)十一日馬

公要港部〇〇參謀長は現在の戰況其他に就て次の如く語つた

海上交通遮斷と相俟つて其の目的を敢行する爲めに吾が海軍航空隊は勇敢に浙贛、粵漢兩鐵路の大破壊その他主要軍事施設の爆撃をやつてゐるが此の海陸兩方面の交通遮斷に依て流石の支那も一日と疲勞困憊の色を見せその内情は實に甚しいものがある様だ...

リツトル提督香港へ

香港【二】英國極東艦隊司令長官リツトル提督は十一日朝旗艦カムペーランド號で上海より香港に入り港した...

臺灣の射擊演習並に南支英國海軍の警備状況を親しく巡視するに在る、尙ほ支那紙は所謂漁船擧沈事件の實地檢證に立會ふ爲めであると頻りに傳へてゐる



國軍編成替

【二】十一日確實なる筋への情報に依れば最近南京政府は國軍を次の三區に編成變へをなした模様である

- 一 華北區 總司令 閻錫山 副司令 馮玉祥 參謀長 李濟 蔣介石
一 華中區 總司令 蔣介石 副司令 張學良 參謀長 白崇禧
一 華南區 總司令 何應欽

李宗仁露語

ニューヨーク【二】十一日長沙からニューヨークに達した A P 電報によれば廣西第五路軍總司令李宗仁氏は中央の招電に接し空路南京に赴く途中長沙に於て廣西は飽く迄將介石を支持する旨を聲明左の如く露語したと云はれる

廣西民衆は飽く迄蔣介石の對日抗戰を支持する、今や廣西には軍事訓練を受けた三百萬民衆があり廿萬の廣西軍は命令一下何時でも戰線に出動する用意がある

救濟資金を軍費に充當

上海【二】重慶以來南京政府の財源は漸次窮乏を告げ總ての收入は擧げて軍事費に注入されてゐるが救國公債は豫期の成果をあげ得ず他の財源も枯渇の状態にありと云はれる、斯くて政府は海外諸國よりの救濟資金に目をつけこれを流用としてゐるので左の各種救濟資金は何れも所期の活動をなし得ない状態に陥つてゐる

- 一 外國より寄贈の赤十字關係救濟資金 年額四十八萬非
二 聯盟保健部チエツコスロヴァキア代表ビー・ポルチツ博士提供救濟資金
三 蔣介石夫人宋美齡の訴願により寄贈された米國宗教團體宣教師の救濟資金
四 在支フランス・カトリック宣教師團が支那兵の教會財産掠奪破壞を防止する爲め救濟の名義を以て寄附せる資金
五 濟生團の寄附金
更に南京政府はイタリア・カトリック宣教師團に對し過量の借款を申込んだが拒否せられたといはれて居り一方南京政府は資產家を感勵して資金の借用を強要して之に應ぜざるものは誘拐射殺して居り上海附近に於て射殺されたものは既に數十名に上つてゐると

### 帝國

#### 海軍政務次官

##### 將士を訪問

旗艦〇〇(二)海軍政務次官一宮房次郎氏は十一日午後四時電艦〇〇にて來滬艦隊司令部に於て長谷川長官以下各幕僚と會見同六時過ぎ海軍武官室に本田少將を訪問した、同次官は十二日より引續き海軍大臣代理として上海方面に日夜電報中の海軍將兵を慰問する

#### 戰死將校氏名

【十一日原隊發表】北支方面に於ける戰死將校氏名左の如し

#### ▲湯淺部隊

中尉 關根 愛次  
准尉 高橋利右衛門

【十一日原隊發表】〇〇方面の戰鬥に於ける戰死せる將校左の如し

#### ▲神田部隊

中尉 尻枝田重一  
少尉 加隈 彌介

#### ▲石井部隊

大尉 永田清五郎  
中尉 林 長一郎

#### ▲永津部隊

少尉 加藤 一  
少佐 平塚 榮

少尉 小森 達夫  
准尉 和田 茂

同 菅野 細廣

### 海外動向

#### 英、ダム／＼彈

##### 不供給聲明

【二〇二】北支及び上海に於ける戰傷者並びに國獲品等よりみて支那軍がダムダム彈を使用してゐることは確實であり支那は最近又も英國から大量的にダムダム彈購入を行つたとの報があるが右に關し十一日東京駐在英國大使館は同國帝國化學工業社長マックゴワン卿の聲明を左の如く發表した

帝國化學工業會社社長マックゴワン卿

は同會社が日支紛争の交戦當時の一方向乃至双方を供給したとか或は供給せんとしてゐるとの風説が極度に於て流布されてゐる事實を通知した、元來ダムダム彈は専ら狩獵の目的に使用されるもので帝國化學工業會社の供給するものも右狩獵用のものに限られてゐる而して同會社は茲三年來軍用小銃を用ひて發砲し得るダムダム彈を日支双方に發送した事實は全然ないのである、更にマックゴワン卿は帝國化學工業會社の關係會社たるノールベル火藥製造會社カイノック工場其他の會社も亦軍事的目的のためダムダム彈を供給した事實は無い旨唯言する

#### 英前駐日大使正論

ロンドン【二〇二】前駐日大使サー・フラシンス・ロンドレー氏はロンドン・タイムズ紙に書簡を寄せ英國が狡猾なる支那の政策に乗せられぬやう警告的意見を發表した、右書簡は十一日附ロンドン・タイムズ紙上に掲載され各方面から頗る注目を受けてゐるが内容左の如し

極東の事態を絶えず注視してゐる程の者ならば支那が日本軍を上海方面に誘導し此處で戰爭を行はんと圖つてゐるのには二つの目的があることに直ぐ氣附くだらう、即ち北支に對する日本軍の勢力を分離するのが第一、日本と諸列國の間の空氣を惡化せしめるのが第二の目的である、支那は今や第一の目的に成功した若し我々が海外事情に對して正當な認識を有せざる一部の間を容れるならば支那は第二の目的にも成功するだらう、制裁とかポイコット政策とかによつて英帝國と歐洲の文明が最後の利益を得るだらうと信するの是非常識極まる、英國政府は聯盟規約第十六條制裁規定の削除に努めねばならぬ故ならば同規定が存する限り各國家間の關係改善も自足政策の緩和もあり得ないからである

#### 英銀行輸入引割拒絶

ロンドン【二〇二】ロンドン五大銀行中の某銀行は十一日以來正金銀行支店に對し輸入爲替の割引を拒絶し出した、斯かる取扱は既に他の邦人銀行にはあつた事だが多年信用を有する正金銀行としては始めて滿洲事變當時も嘗つて無かつた事である、他の大銀行も極東の紛糾が永引けば之に倣はんとする徵候が既に見えて居り萬一斯かる事態が發生すれば歐洲よりの我が輸入その他ロンドン金融市場で決濟する取引に甚大な影響を及ぼすので邦人商社方面では成行きに深甚な注意を拂つてゐる、右は政府筋の差金に基くものでなく銀行自身が前途に不安を感じ警戒し初めた程度と思はれるが對イタリア經濟制裁實施直前の徵候と酷似してゐる日本公債は十二日午前少し値上りを示したが右は小口の買手が出た爲めで前途腰弱と見られてゐる

#### 伊飛行教官に援助中止命令

ローマ【二〇二】獨伊兩國政府は支那事變勃發以來列國が擧つて反目的態度をとつてゐる中であつて防共の大義に則り斷然日本を支持してゐるが、A.P. 通信社ローマ支局が信すべき情報として傳へる所によればムツソリーニ首相とヒットラー總統は九月下旬ドイツに於ける會談の結果スベイン革命軍の急速なる勝利を確保する爲積極的行動をとるに決すると共に日本の對支行動を支持する不動の方針を確立ムツソリーニ首相は右方針に基き諸國勿々支那軍顧問のイタリア飛行將校に對し支那軍援助を中止するやう電令したと言はれイタリアが南京政府から駐屯を受けた飛行機は既に大部分支那側の手に渡

## 十月十二日

### 北支情勢

北平を「北京」と改稱  
北平【二〇二】北平市自治會は十二日常務委員會を開催北平市の名稱を「北京」と改稱し十三日から實施する事に決定した

よつて今後は從來北平の名稱を冠した總てに北京の名稱を冠すると共に南京政府が國民黨に因んで名付けた黨部街、中山路等の街路名も廢止する事となつた、北京の名稱は數百年來云ひ習はし東洋文化を表現する意義深い字義を含む名稱だが民國十七年南京政府が南京を首都とするために北平と改稱せしめたものである

德州治安維持會成立  
德州【二〇二】戰禍やうやく去つた德州城には平和な姿が甦へり城内住民は續々歸還して各戸に日章旗を掲げて皇軍を歓迎し城内には早くも治安維持會が成立し難民の救済や市街の清掃が積極的を開始された、紅巾會には約四百に及ぶ窮民の婦女子が收容され施米や施服を受けて皇軍慈愛の手に心から感謝し抗日ピラも支那軍の遺棄した武器、彈藥もすつかり取かたづけられた、市内各處には新らしい親日的ピラが貼られ商店は店を開き道行く婦女子の姿も見られて城内住民は皇軍の整肅な規律に安堵し切つてゐる、德州は甦生の一步を踏み出したのだ

德州【二〇二】十二日午前十時より德州練兵場に於て國魂の鬼と化した陣沒將士の慰靈祭が厳かに執行された、此の日秋空高く晴渡り練兵場の北端に設けられた祭壇には戰友が心ばかりの野花、水、キヤラタル等を持ちよつて飾り「國の鎮め」の劇囃たる喇叭の音がヒシ／＼と胸を打ち〇〇部隊長祭壇に立つて英靈を送る弔辭を讀めば清談として聲なくかくて同十一時「捧げ鏡」の號令一下訣別の喇叭吹奏時に嚴肅な慰靈祭を終つた

▲天津に敵機襲來 天津【二〇二】午後一時十五分頃敵ノースロップ型輕機五機は突然天津上空に飛來、約三千米の高度より爆彈四個を投下したが附近にあつた支那農民二名を負傷したのみで我が方には何等の被害なし敵機は我が方の射撃を受けて忽ち遁走した

#### 京綏戰況

前白廟子占領  
前白廟子【二〇二】遺盛部隊は十二日拂曉綏遠東南方四里の前白廟子に支那軍騎兵

の大部隊あるを知り前白廟子を包圍し堅陣に據る十數倍の支那軍を高擧し道盛大尉以下拔刀して土崩を乘越え敵陣に躍り込み猛烈な白兵戦を演じ約七百の敵騎兵を殲滅した。前白廟子の内外は支那兵及び騎馬の死體が算を亂して激戦の跡を物語つて居り且つ部落は敵が逃走に際し放火した爲め各所に火災を起し火烟天に沖してゐる。同部隊は更に勇躍東大黒河の線に進撃し目下敵陣に向つて猛撃を加へつゝある。この日綏遠の山嶽地帯は降雲頻りにして氣温は零下十度なるも綏遠城を指呼の間に望んで皇軍將兵の士氣益々旺盛である。

**東大黒河陣地占領**

前白廟子(三)快速部隊の中島先遣隊は十一日前白廟子附近の支那騎兵部隊を包圍猛撃の結果逃走する敵を急追し十二日午後四時四十分には綏遠東南方一里半の東大黒河の支那陣地に迫り中島部隊の超威力及び川村部隊の奇襲により同地の敵を殲滅し午後五時廿分同地を完全に占領し綏遠城の膝下に日章旗を翻へした。前白廟子(三)十二日夕刻綏遠城東南一里半東大黒河の線に進出した我が中島部隊は目下盛に敵陣に銃砲撃を加へつゝあり、夕開迫る前白廟子一帯にも彼我の銃聲物々しく聞え相當激戦の様相である。日暮れて降雲尚やまず寒氣愈々凛冽たる中に我が將士は湖北の大草原に勇躍士氣益々旺盛である。

**内蒙軍も進撃**

東小黒河(三)陶林及び平地東方面より進撃した内蒙古軍は十二日拂曉二家營を進撃し綏遠城に向つて進走する敵を急追中である。一方武川(綏遠北方五十料)を確保した蒙古軍左翼騎兵部隊も綏遠に向つて進撃を開始し南方より急進中の我が快速部隊と相呼應し綏遠包圍陣は刻々に縮小されつゝあり、綏遠歸化城の敵殲滅は今や時間の問題となつた。

**綏遠城包圍**

前白廟子(三)察哈爾(三)軍の快速部隊主力は綏遠の堅陣にある支那軍約三萬を攻撃すべく十二日拂曉(三)を進攻し陰山々脈の東部山嶽を越え六十餘料の進軍を爲し午後六時十分綏遠南方十六料の地點に進出しその最精銳を誇る中島部隊を第一線に長谷川、吉富、村井の各部隊は歸化城の堅陣を目標に八里に亘る戦線を擴大し緊縮の堅固にある敵萬の支那軍を撃滅せんとする陣形を整へ綏遠南方一里半の線に進出した支那軍と對峙し無氣味な沈黙を續けて居る。

**馬占山軍集結**

前白廟子(三)平綏線旗下營より進撃した内蒙古軍主力は十二日拂曉馬占山の率ゐる騎兵部隊と遭遇し激戦の後漸次之を西方地區に壓迫し目下猛烈な銃砲火を浴せつゝあり、尙ほ綏遠の堅陣を南方より我が(三)部隊に衝かれた馬占山は極度に狼狽し旗下營方面より綏遠の要害陣地に向つて集結を開始した。馬占山が敵軍中にとありとの風説はこれ果然事實と判明した。

**敵機襲來**

原平鎮(三)十二日午前九時四十分頃敵戦闘機四機が原平鎮附近の我が(三)部隊の上空に現はれたが我が地上部隊は之に一齊に猛射を浴びせかけ内一機を撃墜し三機を猛走せしめた。その際敵機は我が部隊に對し機彈數個を投下したが我が方の損害は輕微である。

**京漢戰況**

**追撃戰續行**

新樂(三)一氣に石家莊を蹂躙した皇軍の追撃は益々急で西へ南へ敗走する

敵を追つて隨所に殲滅的打撃を與へつゝあり、即ち正太線を西進せる饒登部隊は長驅十里すでに昨夜井陘縣城を陥れ更に西進し今朝八時頃井陘西方三里莊頭附近に到着應命の追撃を續行しつゝあり、一方平漢線を南下せる坂西部隊は元氏北端附近に敵大部隊を發見直ちに石黒部隊とともにこれを包圍今朝來殲滅戰を敢行しつゝある。空を蔽ふ我が陸の荒鷲は十二日未明絶好の快晴を利して續々南方に機影を洩し黄河河岸を目ざして南へ南へと進走する敵を追つて大爆撃を加へつゝある。

**莊頭、趙州南方線に進出**

天津(三)午前四時廿分軍司令部發表  
一 饒登部隊は本十二日朝更に西方に向ひ進撃中にして午前八時井陘西方三里莊頭附近に進出せり  
二 石黒、坂西兩部隊は元氏附近の敵を神田、猪木兩部隊は趙州南方水流の線にある敵を今朝來攻撃中なり  
三 敵は平漢線正太線に沿ふ地區を退却中にして我が飛行隊は内邱、唐山(平漢線方面)榆次、襄陽(正太線方面)を爆撃せり、此の日戰場一帯天氣快晴なり

**天津**

(午後五時卅分發表) 坂西石黒兩部隊は本日正午元氏附近の敵を撃破し神田、猪木兩部隊は同じく午後一時頃趙州方面の敵を撃破接近しつゝ南方に向ひ追撃中なり

**元氏**

(三)商震軍三箇師凡そ三萬の敵軍は石家莊陣地を捨て南方へ退却しつゝあり、味方主力を掩護すべく石家莊南方約廿五キロの元氏附近に於て我が進撃部隊の第一線たる石黒部隊と猛烈なる戦闘を行つた、併し我が勇戦に催か一日で反撃され十二日午前八時わが部隊は完全

に元氏驛を占據したがこの戦闘において我軍は山砲七門、小銃無數を擲獲し砲兵大尉を始め五十餘名を捕虜とした、我軍の損害は戦死卅六、敵の死傷は五千を突破した。

**寧晋、賈市莊占領**

天津(三)軍司令部午後九時發表  
牙子河を溯航し石家莊陣地の右側背に迫りつゝありし大野、片桐兩部隊は十二日朝來優勢なる敵に占領せられありし寧晋(石家莊東南方十五里附近の陣地を攻撃し午前十一時廿分を占領せり、又長澤佐々木兩部隊は一部を以て賈市莊(寧晋北方六里)の敵を攻撃し主力を以て趙州寧晋間の地區を西南方に向け追撃中なり

**固城鎮占領**

平漢線(三)猪木、神田兩部隊は十二日夕刻急追に急追を重ね相郷北方二里の固城鎮に到達更に南進しつゝあり  
新樂(三)猪木、神田兩部隊の猛攻撃により十二日趙州附近の敵が被つた損害は約二千で戰場に遺棄せる屍體のみならず果々約五百を算してある。

**美化鎮占領**

平漢線新樂(三)勇躍南進を續けてある柏崎部隊は十二日午後美化鎮(趙州北方)附近に於て凡そ一千名の敵と遭遇部落の樹木を壁として頑強に抵抗を試みる敵を一氣に押込み殲滅戰を敢行し一名も餘さず之を屠り同地を占領し息づく間もなく更に東南方に進撃同日夕刻趙州東方二里北平庄附近に進出した、美化鎮附近の戦闘で我方も相當の戦死傷者を出した。

**支那軍潰滅**

平漢線(三)雪崩を打つて潰走する支那軍の殿りとして皇軍の猛攻を必死に支へて居た趙州南側の敵騎兵一箇團(騎隊)は猪木部隊に退路を遮断され正面

並に側方より強襲せる神田部隊の攻撃に會ひ十二日午後六時遂に一兵一馬も殘さず文字通り完全に殲滅せしめられた。天津(三)平漢線の右側に現はれ寧晋を占領した中部戦線の大野、片桐部隊は趙州、寧晋の中間地區を西南に猛進しつゝある長澤、佐々木兩部隊と協力敵追撃戰を續けてゐる、此の方面の敵は靈城より退却する孫連仲、萬福麟軍でわが猛撃に敵は全く潰亂状態に陥り彼我入り亂れ戦ひの渦は次第に西方へと動きつゝある斯くて皇軍は石家莊より潰走する敵を平漢線方面の東、北、西の三方より包んでの猛追撃に北支支那軍の戦闘力を喪失せしめつゝあるので近く北支戦局大勝を決定的に確保されるであらう。

**空軍爆撃**

○根據地(三)正太線より太原方面に敗走中の敵に對し十二日午前九時頃島田部隊及び島谷部隊の(三)機は同線の重要驛及び線路を爆撃した之がため正太線の敵退却路は遮断されたため敵は混亂に陥つてゐる。  
○根據地(三)中平部隊精銳(三)機は本日午前十時頃寧晋(石家莊東南廿五キロ)の北側敵に對し猛烈爆撃を行つた

**根據地**

(三)十二日午前九時十分島田部隊の(三)機は勇躍(三)根據地を出動太原南方正太線道と同蒲線道の分岐點たる重要地點榆次を爆撃停車場及び停車場の軍用列車數ヶ列車を爆撃し交通機能完全に麻痺したが更に午後榆次東北正太線の壽陽及び東部片泉鎮兩驛並に鐵路を爆撃し敵の退路遮断の目的を達して歸還した

**根據地**

(三)〇〇部隊龍尾大尉の指揮する(三)機は十二日午後三時十五分平漢沿線内邱(石家莊南方約八十キロ)



を爆撃し退却中の敵部隊に大打撃を與へ更にその東方遼山を爆撃南方に向つて潰走中の敵の大部隊を粉砕した

○〇機は遠く平漢線順德上空に至り折衝敵敗走部隊の集合する敵陣地向つて猛烈果敢な大爆撃を敢行した、同地内外は時ならぬ大混亂を呈し敵兵は最早戦意を喪失したものと、如く半ば廢墟とした順德を後に洪水の如く南へ南へと潰走しつゝある

大飛行場爆撃 天津【〇二】我が航空部隊の森本部隊は十二日正午頃突如河北平原南部山東省境近く大名飛行場を空爆格納庫及び同倉庫内の敵機三臺を爆破し更に附近の新造格納庫棟にも爆撃を投下大打撃を與へた格納庫は目下黒煙を上げて盛んに延焼中である、大名飛行場は河北に於ける敵の有力なる飛行根據地である

### 支 南 中

#### 上海 戦況

##### 空軍活躍

上海【〇二】小倉、駒形、池田各中尉指揮の海軍航空隊は本日午前九時より三回に亘つて江灣、閘北、浦東附近の敵陣地に反覆爆撃を加へた殊に駒形中尉麾下の〇機は江灣驛と呼應して楊樹浦を射撃する浦東の敵砲陣地に潰滅的打撃を與へた

上海【〇三】午後二時海軍航空隊〇機は北四川路前面の敵陣地に猛烈な爆撃を敢行爆撃炸裂の音轟々として雨空に響してゐる  
〇〇機は三原部隊長指揮のもとに最近

の悪天候を衝いて長頭上海上空に飛び連日嘉定、太倉、大場鎮、江灣驛、閘北に果敢な爆撃を加へ敵に多大の損害を與へ陸上部隊に協力俸働をたゞゝある(檢閱済み)

#### 浦東攻撃

上海【〇二】十二日午前五時頃より浦東側敵軍は迫撃砲並に機關銃を以て虹口地區を攻撃し來つたので我が江上艦艇は直ちにこれを反撃沈黙せしめたが更に午前十時頃より浦東敵砲陣地向つて砲撃を開始し我が海軍航空機の空爆と相俟つて敵に多大の損害を與へた

#### 北四川路逆襲軍撃退

上海【〇三】十一日夕刻より夜半にかけて北四川路鐵路管理局方面より大部隊による逆襲を試み來り忽ち我軍の反撃するところとなつたが今回の逆襲は新式の部隊とおぼしき主として手榴弾を使用しその勢侮り難いものがあつた、海軍〇砲隊は陸戦隊の反撃に併行して敵逆襲部隊の根據地と思はれる鐵路管理局の建物を目標に今曉にかけ終夜砲撃を加へ同建物は降の真の如き彈痕を留めてゐる

上海【〇三】北四川路前面の敵は昨夜九時頃より本早朝にかけて迫撃砲の掩護の下に手榴弾機關銃を亂射逆襲し來つたが佐野、土師兩部隊は確保陣地を一步も退かずこれに反撃を加へ敵を完全に沈黙せしめた、此の戦闘において我が方は負傷一名を出したのみ、敵の損害多大に上る

#### 羅店鎮北部の戦線攻撃

羅店鎮【〇二】十二日午前八時半漸く雨は霽れたがなほ暗雲低き戦場に我が北部隊各部隊は、齊に攻撃を開始し敵戦の火蓋は切つて落された、敵は楊樹浦クリクを頼りに約一時間敵隊網を張りめぐらして必死の抵抗を試みつゝあるが我が

空、砲、歩の勇猛トリオによる奮戦に敵すべくもなく正午近く早くも右翼〇〇の一角に崩壊の色が見えはじめた

上海【〇三】〇〇部隊の十二日〇〇攻略に當り挺身隊一線に立つて奮戦した金丸大尉(香川縣出身)はクリクを越え敵の塹壕に迫つた瞬間手榴弾に見舞はれ右腰部に重傷を負ふた

#### 前線支那兵雨雲要求

上海【〇二】食糧糞々不足の上に連日の秋雨に曇へつた支那兵は病人纏出して戦意喪失の有様だが本日の支那新聞には「前線の將士は雨衣が欲しい」と盛に書立て雨衣の寄贈を求めてゐる過般の綿衣三十萬着要求と共に市民は更に負擔を課せられたわけだが支那軍の物資不足を物語るものである

### 空 襲

#### 南京、廣徳、蕪湖爆撃

上海【〇三】(第三艦隊報道班午後十時發表)  
一 海軍航空隊は午後四時頃南京を空襲し大校場を爆撃せり、右爆撃に際し中野少佐、南郷大尉の指揮する部隊は十數機の敵と上空に於て壯烈なる戦闘を交へ内五機を撃墜せり  
二 高橋大尉の指揮する部隊は午後三時廣徳、蕪湖の飛行場を爆撃多大の損害を與へたり  
三 又最近虹口地區、楊樹浦地區に對し屢々射撃を行ひたる浦東の敵陣地に對し今朝より反覆爆撃を加へたり  
四 以上の外海軍航空隊は全力を舉げて陸軍の作戦に協力その全面的敵に反覆徹底的爆撃を加へたり

上海【〇三】十二日午後四時海軍航空隊に爆撃を浴びせた、他方中野少佐指揮の〇機は之と呼應して南京市内軍事重要機關に猛爆撃を加へ更に敵ノースロップ十數機と壯烈な空中戦を演じ五機を確實に撃墜悉々無事歸還した

上海【〇三】十二日午後四時中野少佐指揮の海軍航空隊〇機が南京に飛ぶや敵ノースロップ十數機が挑戦し來つたので我が若鷲軍はよき獲物と許り地上よりする高射砲弾を巧妙に落りつゝ敵機の中に突込み四機を射落し一機は體當りを以て墜陸した、殘る敵機は此の猛烈な我が攻勢に恐れて遁走した、此の壯烈な空中戦に於て木源一等航空兵は敵機一機を撃墜し更に一機に體當りを喰はせ墜落せしめた、木源機、此の空中自兵機に傷いたが泰然巧みに操縦悠々僚機と共に無事歸還した

上海【〇三】十二日午後南京空襲の際し中野少佐麾下に豪勇の名ある木源一等航空兵は敵機一機を撃墜せる利那高射砲の猛射を浴びて右足親指を負傷したが尙も怯まず爆撃を敢行又もや變機に敵射を受けたためエンジンがバツたり停止し機體は忽ち安定を失ひ錐狀み状態となつて下降し始めた、木源航空兵は最早此までと内陣となつて敵地に突入の覚悟を決めてゐたところが奇蹟的に再びエンジンが動き始め機音も軽く極めて好調な萬死に一生を得た木源航空兵は勇躍機勢を整へ更に戦闘に参加し任務を果して無事〇〇基地に歸還するを得た

#### 廣東、粵漢線大爆撃

香港【〇三】連日に亘り粵漢線空襲を敢行しつゝある我が海軍航空隊〇機は十二日午前七時半銀雲を連ねて廣東上空に現れ空襲サイレン鳴り響き高射砲轟く中

を恫々示威飛行を行つた後一路北上して粵漢線の要衝數ヶ所に爆撃を加へ大打撃を與へて歸還した

香港【〇三】十二日午前粵漢線各地に空襲を敢行した我が海軍航空隊は午後一時半頃再び粵漢線河口上空に現れ同所鐵橋を爆撃した後北上し北江に沿ひ粵漢線各驛建物及び鐵路を粉砕粵漢線を寸断して悠々歸還した、なほ同日午前第一次空襲に於て我が海軍航空隊は白沙飛行場及び虎門附近碇泊中の支那軍艦に爆撃を加へ多大の損害を與へた事が判明した

〇〇機は森、石兩中尉指揮の下に十二日午前十時勇躍基地を出發途中の悪天候と闘ひ密雲を衝いて離航を續けながら粵漢線の樂昌及び莞江口の大爆撃を敢行敵に多大の損害を與へ日没後無事歸還した、この日目的地〇〇方面は非常な悪天候で密雲低く垂れ地物の發見が困難であつたが離航を續け乍ら石部隊は僅かな雲の隙間から樂昌を發見敵高射砲陣地飛する中を物ともせず大爆撃を敢行し機關庫四棟中二棟を完全に粉砕二棟を大破し鐵路を破壊して運行不能に陥らしめた、一方森部隊は密雲中から粵漢線廣東奇りの琶江口を發見敵が亂射する高射砲陣地を避けて北方二キロの鐵橋中央部に二彈を投下し之を完全に爆破した、この日田澤兵曹長機は敵高射砲陣地二彈を受け燃料タンクのパイプを射抜かれたが悠々應急處置を施し無事基地に歸還した

香港【〇三】十二日の我が海軍航空隊の廣東各地の爆撃は早朝より夕刻まで東江、西江、三河流方面の廣範圍に行はれ廣東全省は今や我が空軍の制壓下に置かれた、先づ虎門では午前九時高射砲陣地の攻撃を受けつゝも太平、東莞附近の偵察後太平前方海上に浮き支那砲艦海武、安

新の二隻に爆撃を加へ安新を撃沈し午後零時十分再度虎門上空に現れ第一回空爆に撃沈を免れて逃走せんとする海武に對し又もや爆撃を敢行之を沈没した、北江方面では午前九時三水、蘆苞に爆撃を投下午後一時更に第二回目の空襲をなし三水、蘆苞の水面石角に大爆撃を與へて支那軍の軍事行動に一大挫折を與へ更に北江方面では清遠、舊江、英德、曲江、樂昌陽山方面を次々に爆撃し午後一時半頃樂昌北方の大鐵橋爆撃の際南方より支那軍戰艦飛來したるが直ちに之を撃退大鐵橋を木葉鐵橋に破壊し韶關では連日の爆撃で東河鐵橋南門橋等が大破し同市内では飛行場、飛行機製作所、兵工廠等軍事施設機關の名ある所は何れも大々的に破壊し盡した、粵漢線を中心に行はれた今回の爆撃は徹底的のものであり廣東より韶關に至る十三驛中破壊を免れたものは一つもなく、線路、鐵橋は高分修理不能となつてゐる、次に珠江方面は肇慶、梧州に爆撃を見舞ひ廣東東部では午後三時平遠、興寧、梅縣、同四時豐順、饒平など何れも數弾を落され廣東全省に亘る我が南方空軍の活躍は全く目撃ましいものである。

◆ ◆ ◆

金田、窪田、松村三勇士表彰  
 旗艦〇〇艦上にて【〇・三】八月十七日上海北停車場附近爆撃の後不幸敵彈に中り浦東側スタンプド石油會社空地に不時着したが機宜の措置を講じて危機を脱した金田兵曹長、窪田、松村兩兵曹の論功行賞が軍艦〇〇より十二日午後第三艦隊司令官に報告された、全文左の如し

- 【善行表彰】  
 海軍航空兵曹長 金田 吉一  
 海軍二等航空兵曹 窪田 外男  
 海軍三等航空兵曹 松村 春一

右の者は昭和十二年八月十七日上海北停車場及び商務印書館爆撃の命を受け艦上〇〇艦に搭乗し午後四時五十分北停車場を再三回爆撃し次で附近の列車砲を爆撃したる後商務印書館上空に差かゝるや敵の高角砲らしきもの、射撃を受け放熱機を破壊されたり金田兵曹長は窪田兵曹に命じ敵機を操縦して上海租界附近に着陸を企圖せしむるの如く幸ならず既に發動機停止し午後六時五分幸うじて公大對岸の浦東側スタンプド石油會社ゴルフリンクに着陸するに至り、着陸の際機は圍壁に激突大破し松村兵曹は負傷したるも携へて機上を脱し群がる暴徒に對し機銃及び拳銃を以て威嚇射撃を行ひつゝ、愆々暗號書と共に愛機を完全に焼却せり、爾後暴徒等と對峙すること約二時間日没に乘じて危地を脱し黃浦江岸に出で極力船艇射物色し遂に支那小船を得これに乗船せんとする折柄その内火艇に救助せらるゝに至り右の措置は危機に至つて頗る沈着のみならず注意周到敵地に不時着の搭乗員として間然する所なく洵に軍人の模範として推賞するに足る。

◆ ◆ ◆

英國製飛行機香港着  
 香港【〇・三】英國の對支援助は香港を通じて最近頗るに積極化し武器の陸揚げを行ひ奥地に向けて輸送して居るが途に新聞紙上にも公然掲載するに至つた、十二日の香港英字新聞は信すべき筋の消息として英國製最新式の優秀機グロスター・グラデエーター戦闘機數架は既に英本國より香港に到着し組立も終つて目下廣東に送るべきが南京に送るべきに就き指

◆ ◆ ◆

中南支情勢  
 令を仰いで居ると報道して居る  
 廣東中山大學分校設置  
 香港【〇・三】廣東中山大學は我が空軍の脅威により學生登校せず授業不能に陥つたので近く湖南の長沙、廣西の桂林に分校を設置し右兩分校に於て授業を開始する事となつた

◆ ◆ ◆

支那軍負傷者街路に氾濫  
 天津【〇・三】當地に達したる情報に依れば支那全國に軍病院は五十餘ヶ所であるが今回の戦争の連日の收容も不可能に傷病兵は病院から街路に氾濫し目を蔽はしむる慘状を呈してゐる、加之治療材料の不足費用の缺乏の爲め傷病兵の手當は殆んど行届かず寧ろ死亡する儘に放置されてゐる状態であるため負傷兵の間には漸次不満の色濃く一部輕傷者は附近民家の掠奪暴行を働いてゐる

◆ ◆ ◆

支那各國への借款額  
 【〇・三】歐米各國を歴訪して支那の軍費調達に狂奔してゐた國民政府財政部長孔祥熙は近く諸國の上軍費の確保につき蔣介石と重要協議をするものとみられてゐるが十二日確實なる筋への情報に依れば歐米列國と支那政府との間に借款成立せるものとみられてゐる重要なものは大體左の如くである

◆ ◆ ◆

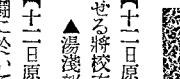
國民支援  
 近衛君啓蒙に大馬力  
 フリントストン(ニュージャージー州)【〇・三】近衛首相の御曹子文隆君はフランスとして支那事變に對する米國人の認識は正に大馬力をかけてゐるが十二日米國新聞記者團と會見次の如く語つた

◆ ◆ ◆

北支情勢  
 松岡總裁  
 外國記者團に説明  
 天津【〇・三】松岡滿鐵總裁は十三日天津に於て外國記者團に對し日本軍の軍事行動につき左の如く語つた



英國製飛行機香港着  
 香港【〇・三】英國の對支援助は香港を通じて最近頗るに積極化し武器の陸揚げを行ひ奥地に向けて輸送して居るが途に新聞紙上にも公然掲載するに至つた、十二日の香港英字新聞は信すべき筋の消息として英國製最新式の優秀機グロスター・グラデエーター戦闘機數架は既に英本國より香港に到着し組立も終つて目下廣東に送るべきが南京に送るべきに就き指



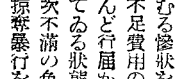
戰死將校氏名  
 ▲【〇・三】陸軍負傷表】上海戰線に於て奮戦中の加納部隊長加納治雄氏は曹宅附近の敵地突撃中壯烈なる戦死を遂げたり



駐支ソ聯大使近く歸任  
 【〇・三】十二日信すべき筋への入電に依れば對支積極的援助のため過般急遽歸國した駐支ソ聯大使ボコロフ氏並同大使館付武官レピン少將は十月下旬再び南京に歸任すること確實とみられてゐるが露支密約が如何なる形で表面化するか注目されてゐる



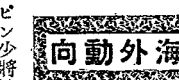
十月十三日  
 北支情勢  
 松岡總裁  
 外國記者團に説明  
 天津【〇・三】松岡滿鐵總裁は十三日天津に於て外國記者團に對し日本軍の軍事行動につき左の如く語つた



支那各國への借款額  
 【〇・三】歐米各國を歴訪して支那の軍費調達に狂奔してゐた國民政府財政部長孔祥熙は近く諸國の上軍費の確保につき蔣介石と重要協議をするものとみられてゐるが十二日確實なる筋への情報に依れば歐米列國と支那政府との間に借款成立せるものとみられてゐる重要なものは大體左の如くである



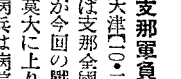
國民支援  
 近衛君啓蒙に大馬力  
 フリントストン(ニュージャージー州)【〇・三】近衛首相の御曹子文隆君はフランスとして支那事變に對する米國人の認識は正に大馬力をかけてゐるが十二日米國新聞記者團と會見次の如く語つた



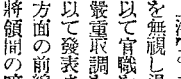
海外動向  
 駐支ソ聯大使近く歸任  
 【〇・三】十二日信すべき筋への入電に依れば對支積極的援助のため過般急遽歸國した駐支ソ聯大使ボコロフ氏並同大使館付武官レピン少將は十月下旬再び南京に歸任すること確實とみられてゐるが露支密約が如何なる形で表面化するか注目されてゐる



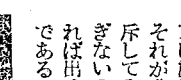
十月十三日  
 北支情勢  
 松岡總裁  
 外國記者團に説明  
 天津【〇・三】松岡滿鐵總裁は十三日天津に於て外國記者團に對し日本軍の軍事行動につき左の如く語つた



支那各國への借款額  
 【〇・三】歐米各國を歴訪して支那の軍費調達に狂奔してゐた國民政府財政部長孔祥熙は近く諸國の上軍費の確保につき蔣介石と重要協議をするものとみられてゐるが十二日確實なる筋への情報に依れば歐米列國と支那政府との間に借款成立せるものとみられてゐる重要なものは大體左の如くである



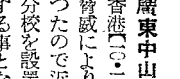
國民支援  
 近衛君啓蒙に大馬力  
 フリントストン(ニュージャージー州)【〇・三】近衛首相の御曹子文隆君はフランスとして支那事變に對する米國人の認識は正に大馬力をかけてゐるが十二日米國新聞記者團と會見次の如く語つた



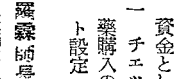
海外動向  
 駐支ソ聯大使近く歸任  
 【〇・三】十二日信すべき筋への入電に依れば對支積極的援助のため過般急遽歸國した駐支ソ聯大使ボコロフ氏並同大使館付武官レピン少將は十月下旬再び南京に歸任すること確實とみられてゐるが露支密約が如何なる形で表面化するか注目されてゐる



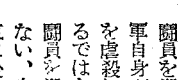
十月十三日  
 北支情勢  
 松岡總裁  
 外國記者團に説明  
 天津【〇・三】松岡滿鐵總裁は十三日天津に於て外國記者團に對し日本軍の軍事行動につき左の如く語つた



支那各國への借款額  
 【〇・三】歐米各國を歴訪して支那の軍費調達に狂奔してゐた國民政府財政部長孔祥熙は近く諸國の上軍費の確保につき蔣介石と重要協議をするものとみられてゐるが十二日確實なる筋への情報に依れば歐米列國と支那政府との間に借款成立せるものとみられてゐる重要なものは大體左の如くである



國民支援  
 近衛君啓蒙に大馬力  
 フリントストン(ニュージャージー州)【〇・三】近衛首相の御曹子文隆君はフランスとして支那事變に對する米國人の認識は正に大馬力をかけてゐるが十二日米國新聞記者團と會見次の如く語つた



海外動向  
 駐支ソ聯大使近く歸任  
 【〇・三】十二日信すべき筋への入電に依れば對支積極的援助のため過般急遽歸國した駐支ソ聯大使ボコロフ氏並同大使館付武官レピン少將は十月下旬再び南京に歸任すること確實とみられてゐるが露支密約が如何なる形で表面化するか注目されてゐる



十月十三日  
 北支情勢  
 松岡總裁  
 外國記者團に説明  
 天津【〇・三】松岡滿鐵總裁は十三日天津に於て外國記者團に對し日本軍の軍事行動につき左の如く語つた

一 英國より幣制改革に伴ふ内債肩替り資金として二千萬ポンドの借款成立  
 一 チェコスロバキアより武器、彈藥購入のため一千萬ポンドのクレディツト設定  
 一 上海【〇・三】第七十七師長羅霖は軍命令を無視し退却したる際により國府命令を以て官職を褫奪され身柄は軍法處に收容緊重取調をなすべき旨十二日國府命令を以て發表された、因に七十七師は鹽店嶺方面の前線を守備してゐたもので敵高級將領間の暗闘軋轢が相當激化し漸く指揮命令系統が紊亂し始めたものと解される

一 英國より幣制改革に伴ふ内債肩替り資金として二千萬ポンドの借款成立  
 一 チェコスロバキアより武器、彈藥購入のため一千萬ポンドのクレディツト設定

るやうだ支那側は日本軍が多數の非難關員を殺戮したと宣傳してゐるが支那軍自身が通州事件をはじめ日本入多數を虐殺したことは口を拭つて黙つてゐるではないか大體日本軍が故意に非難關員を殺すやうなことは絶対にあり得ない、自分は今現在の日支戰によつて極東に於ける眞の平和が到来すると思ふそれが我々日本人の目的だ、日本を排斥してゐるのは支那人のある一部に過ぎないのだ日本は彼等が排日を中止すれば出来るだけ早く戦争を止める方針である

持て、世界の人類はこの二つに對し何れかを選べ、日本は如何なる犠牲を拂つても赤化支那とコミンテルンをやつける決心をしてゐるのだ、而して東亜の安定を日本が遂行した際には世界の人類は齊しくその恩澤に浴し得ることを銘記せよ、今次事變の結果は日本及び滿洲の産業五ヶ年計畫並に北支經濟開發は一層の拍車をかけ異常のスピードが加はるのあらゆる、歐米の經濟學者は金庫の中の金ばかり心配するが金庫の中の金は岩石と同様に動かすして利子を考へる經濟學者の理論は東洋では通用しない、滿洲事變後の滿洲國の發展を見れば北支經濟開發などは容易である、日本は宣傳も陰謀も下手だ宣傳陰謀は何れも毒藥のやうなもので列國はこれを公然とやりながら日本が正々堂々と拳骨を振り上げたところが悪いか

山東同郷會和平保持宣言

天津【二〇】北平、天津兩地の山東同郷會では同郷會理事除煇生、鄒景深、冷家驥三氏の名を以て山東省和平保持の宣言を發し

山東に戰禍の及ぶを坐視する能はず、山東省軍警當局は宜しく和平方針を以て安民の策を講ずべしと激し山東省各官衙、新聞社に發送する一方ラヂオを通じて省民に告げるところあつた

京綏戰況

歸化城に迫る

小黒河【二〇】〇〇部隊の快足部隊は午後二時十分大黒河を渡り道盛部隊長の指揮する先遣隊は午後三時歸化城南方三キロ半の線に進入目下旺んに敵陣に猛烈な

攻撃を加へつゝあり、歸化城の陥落は目睫の間に迫つた、敵の損害甚大なり

▲綏遠飛行場占領 東小黒河【二〇】歸化城南方三キロの地點に追擊中の我が快足部隊は十三日午後遂に綏遠飛行場を占領した

五家營遊擊軍擊退

東小黒河【二〇】十三日午後九時五家營前面的敵約五百は廣漠なる騎撃平原に砂塵を蹴つて我に逆襲し來つたが我が長谷川部隊は之に應戦猛襲を加へ怒之を擊退敵は遺棄死體百を残して西方に潰走した

榆次爆撃

〇〇基地【二〇】島田部隊の雷撃〇〇機は十三日の午前午後二回に亘り太原南方二里にある交通上の要樞榆次に對し爆撃を敢行、折柄停車中の軍用列車四列車及び市街の軍事施設を爆破し之を灰燼に歸せしめた

忻州爆撃

〇〇基地【二〇】山西省原平鎮にありし我が部隊は漸次前面的敵を壓迫南下しつゝあるが我が〇〇部隊佐々木大尉指揮の〇〇機は十三日午前之等地上部隊と協力して忻州鎮に對し猛烈な爆撃を敢行存立してつゝ敵は潰亂状態に陥り一路南方忻州に向て大舉敗走を續けてゐる又忻州に敵大部隊の密集せるを知つた同〇〇機は之れに對し爆撃を加へて殲滅的打撃を與へた

忻口鎮攻撃

山西省〇〇【二〇】十三日早曉滹沱河前面に散開した我軍の主力は忻州に至る要地忻口鎮前方約二キロの高地傾斜面に堅固な陣地を構築して我軍の進出を阻止せんと頑強に抵抗する山西軍及び共產軍約三萬中央軍約一萬に對し總攻撃を開始し

滹沱河岸に據る敵陣地目覺けて一齊に敵前渡河を敢行砲兵陣地は步兵部隊に協力して一齊に火蓋を切ればこの間に大場部隊より長野、粟飯原各部隊の順で水しぶきを揚げて敵陣目覺けて突撃を行ひ滹沱河岸の敵陣に突入して之を占領次で午後一時忻口鎮陣地の西南方高地の一角を占領引續き千八百高地に向て猛烈な銃砲火を浴せ猛攻撃中である

原平鎮【二〇】前面的敵陣地の一角を占領した我が三浦部隊は數回に亘り敵大部隊の逆襲を受けたが我が軍は之を完全に擊退敵を擊退して山上の敵陣地に肉迫してゐる、一方〇〇に砲列を布いた我が砲兵陣地は山上敵陣を目標けて猛烈なる砲弾を浴せ後原部隊は約五軒進出し高地に據る敵軍を包圍し一舉に殲滅戦を行はんとしてゐる

平漢線〇〇【二〇】我が〇〇機の偵察によれば山西方面へ南下中の〇〇部隊は既に忻口鎮を陥落せしめ太原に向つて追擊中である

天津【二〇】(軍司令部發表) 十三日夕刻における山西方面戦況左の如し 粟飯原、大場兩部隊は昨十三日忻口鎮附近陣地を占領しありし敵を擊退し南方に向つて追擊中なり

京漢戰況

追擊戰續行

天津【二〇】河北中戰線は長澤、佐々木兩部隊、夏子莊一帶、大野、片桐兩部隊の奮奮、猪木、岡本兩部隊の槍占領によつて敵陣は總崩れとなり退路を遮斷された敵は我が軍の急追のためまじ巴となつて大混亂状態を呈し涿州附近の會戦にも匹敵すべき大會戦が行はれてゐる、

一方五十三軍馮麟麟は先に永定河の方面に一敗地にまみれその後永定河畔より眞南に雄駭河間の線に沿つて一路南下しつゝあり、石家莊東方懷城、晉縣一帶に取残された商震軍麾下も續々南下しつゝあり、子牙河を溯航し衡水より寧晋に進んだ片桐、大野兩部隊は小窪百里の強行軍に疲れも見せず滄石線定線を西進して夏子莊に至つた、長澤、佐々木兩部隊と協力し敵の敗退の敵を袋の鼠として一舉殲滅の作戦をとりつゝある

▲柏郷突破 新樂【二〇】神田、猪木兩部隊は今朝來敵を急追午前十時柏郷西南部隊は西南進して午前十一時頃柏郷西南過更に附近において敵と交戦中である方六軒の附近において敵と交戦中である

新樂【二〇】柏郷附近に於て十三日午前十一時頃第二十九軍騎兵、第九師の二個團及び滿占海の第九十一師の一團と遭遇戦を開始した猪木、神田兩部隊は敵戰三時間にしてこれを撃破し死體五百を遺棄して遁走する敵を急追して怒濤の如く南進中である

新樂【二〇】平漢線柏郷附近の戰闘に於て獲得した戦利品中彈藥を満載せる車輛實に八十八輛の多きに達した

▲底水河北岸に 新樂【二〇】神田、猪木、藤村各部隊は十三日午後四時底水河北岸に達し臨城東南方地區を敗走の敵に對し猛烈な追撃を敢行中

▲趙州東側の敵を殲滅 新樂【二〇】南進しつゝある柏郷部隊は十三日趙州の東側附近に於て逃げ遅れた敵約七百名を殲滅し更に同地東南側に於て五、六千の敵を攻撃之に徹底的打撃を與へて敗走せしめた

戰車隊突進

天津【二〇】我が平漢線方面の快速部隊は前面的敵を蹂躪し一路南方へ急進中である我が果敢なる戰車隊は十三日夕刻早くも唐山南方二里の地點に進入し空軍の協力と相俟つて引續き平漢線を南へ爆進を續けてゐる、同地より順徳までは僅かに四里餘で我軍の順徳占據も目睫に迫つた

空軍爆撃

〇〇基地【二〇】平漢線方面の敵部隊の後方を爆撃すべく十三日中富部隊の雷撃〇〇機は〇〇根據地を勇躍飛立ち長驅平漢線順徳南方方面に現はれ沙河、南和(沙河東北二里餘)を爆撃同地に集結してゐた敵大部隊に多大の損害を與へた、右兩地區は支那軍退路の要點に當り我が〇〇機の果敢なる爆撃は敵に對し致命的打撃を與へたものである、尙ほ園田部隊は順徳南方に於て潰走の敵兵を満載せる軍用列車二列車を爆撃之を頓覆潰滅せしめた

軍司令部公報

天津【二〇】(軍司令部發表) 十三日夕刻における京漢方線戰況左の如し 十三日夕坂西、石黒兩部隊は臨城炭坑支線地區に、猪木、神田兩部隊は柏郷、内邱道上(柏郷西南方三里半)東尹村附近に進出せり

娘子關に迫る

天津【二〇】(午後四時軍司令部發表) 一 正大線に沿ふ地區を西方に向ひ追擊中の鯉登部隊は十三日午前九時河北、山西省境に進出娘子關附近を占領しありし敵と近く相對峙しあり 二 井陘抵抗は破獲しあり 新樂【二〇】我が鯉登部隊は正大鐵道に沿ふ天下三關の一たる山西省境娘子關の險を攻撃十三日遂に舊關を攻略し瀋いて新關に向て追撃を續行中

天津【三】鐘を西轉した我が平漢線方面右翼の第一線部隊は十一日井陘占領後更に太行の險壁を越えて蜿蜒西に伸びる正太線を傳つて更に西進し北峪、南峪を突破し十三日朝正定を距る西十キロの河北山西省境に進出した、省境を一歩出づるところには山西省東關門娘子關が太行山脈の險と峡谷の難を恃む不落の要害を誇つて我を遮つてゐる、敵は河北の敗兵と山西軍の有力部隊を以てこれを守り我が山西進入に對し必死の抵抗を企圖してゐるがこれより正太鐵道は西南に低く走り太原盆地に至ること卅餘里である

**井陘西方で三ヶ面の敵を撃滅**

新樂西【三】正太鐵道娘子關の天險を自指して破竹の勢ひを以て進撃を續けつゝある羽鳥部隊に對し十三日夜井陘西方高地に於て約三箇團の敵が激撃射を浴びせ來つたので我が方では直に果敢な突撃を以て之に應酬一時間を出でずして敵兵を悉く銃剣の鋒と化せしめた、この際井上中尉、大久保少尉は敵中に壯烈なる戦死を遂げた

○根拠地【三】我が空軍は昨十三日山西太原方面に退却する敵を攻撃中であつたが十三日午前及び午後と數回に亘り島田部隊の○機は全力を擧げて檢次停車場及び附近の軍事施設に對し爆撃を敢行し敵に多大の損害を與へた、此の數回に亘る猛烈なる爆撃により敵の退路は斷たれ大混亂を來し一方我が地上部隊は既に井陘を占領確保山西河北省境の蘆澤關娘子關等の山嶽に進出し猛烈なる追撃戦を行つてゐる

天津【三】河北、山西省境に迫つた我が部隊の先鋒は山西の阜平と相應して山西省東側面より一舉太原盆地を衝かんとする勢を示してゐるがこの省境に張れる娘子關の險こそ山西への東關門として屈指の要害である、長城線内壁はこの邊で太行山脈を通過し千仞の峡谷を扼し市内は固なる城壁を以て圍繞されてゐる、過去の軍閥の私闘に際して守れば即ち不落を誇る山西の北關門、雁門關と並び稱されて四圍に重疊たる山岳地帯を廻らした山西省の重要な關門を成してゐる

**中部戦況**

**燦たる中央突破の偉勳**

天津【三】久しく我等の眼前に現はれなかつた我河北平原の中部戦線部隊は今や輝かき戦果と所期の中央突破を達成して十二日平漢線東側面にその勇姿を現はすに至つた、去る九月下旬津浦線から西方に進出を始めた中部戦線部隊は去る廿九日平原中央部の要害で石家莊陣地の最右翼である獻縣を占領してから西南方に進出、釜陽河を溯江各所の敵陣地に擊破し江上に壯烈な水上戦を演じ陸上では大濁地帯の泥海を闊ひ泥流を泳ぎ大平原の中央を横斷すること實に七十里に達してゐる、此間獻縣を占領した○部隊は衡水を抜きその後續○部隊は武強を陥れ平原中央部要害所深縣、東鹿を相次いで席巻し十二日一部は寧晋に、一部は趙州南方に出で平漢線を距る僅か五里、相互に響を並べに到り、南趙扶鎮を陥れてより茲に廿七日、中部戦線部隊の勇猛は遂に平漢線右側に達して尙も猛進し平漢線の阜平と相應して河北平原の大進撃戦の渦中に突入するに至つた、此の輝しい中央突破作戦は蜿蜒井餘里に亘る石家莊陣地に對し北方よりする我が平漢線方面の阜平強襲に更に東方側面より大部隊を以てする重襲を加へて北支の敵が全力を賭した石家莊陣地が強硬な抵抗もなしに崩壊し去つた重大な要因をなしたものである、その燦たる戦果は空前の迴航作

**津浦戦況**

**德州鹵獲武器**

德州【三】德州占領に際して我が軍の鹵獲した武器及び作戦材料は左の如く夥しき數に達し敵が如何に狼狽したかゞ窺はれる

- 貨車 十七輛
- 自動貨車 五臺
- ガソリン 四千ガロン
- セメント 五千樽
- 重迫撃砲 七門
- 輕迫撃砲 二門
- 有棘鐵線 百廿卷
- 電話線 七十卷
- その他兵器彈藥無數

**平原城攻撃**

德州【三】德州占領以來一服の形であつた津浦線方面の戦線は凡そ一週間振りに俄然沈黙を破り福井部隊は今拂曉南進を起し午後一時過ぎ平原北方の敵に對し攻撃を開始した、平原城内の敵は兵數不明なるも城壁上より迫撃砲をもつて頑強に抵抗しつゝあり目下彼我の間に激戦展開中である

**恩縣、故城占領**

德州【三】我が長野部隊は十三日午後一時廿分恩縣々城（平原西方二里）に入城城頭高く日章旗を揚げた

**北四川路逆襲軍撃退**

上海【三】今日秋晴れの絶好の飛行日部隊は午前八時より江灣、南翔、閘北の敵主力陣地に猛烈な連環の反復爆撃を加へ殊に大隈部隊は陸隊隊の戦闘に協力しつゝ八字橋、虹口クリーク、滬滬鐵道の線路確保に海軍航空隊の爆撃と相俟ち其の優勢な砲力により敵陣に大打撃を加へつゝありて士氣愈々旺盛なり

**支南中**

上海【三】我が航空隊○機は本日午前八時頃より快晴の閘北の空を縱横に飛翔し商務印書館を根拠とする北四川路前面の敵に對し約二時間半に亘り猛爆を加へ殊に鐵道管理局附近に爆撃の雨を降らし

**上海戦況**

上海【三】我が艦隊は十三日午後六時より猛烈に火蓋を切り江灣の敵陣地に砲撃を加へ更に午後七時半より北四川路前面の敵に對し砲弾を浴びせ敵を沈黙せしめた

**報道班公報**

- 一 海軍航空隊は本日陸軍戦闘に協力して其の前面の敵及び閘北に對して終日爆撃を敢行一部は午前十時頃嘉興、杭州の停車場を空襲し軍需品積載の貨車機關車等を爆撃破壊せり
- 二 又江上艦艇は陸隊隊と協力江灣、浦東方面の敵砲兵陣地に對し猛爆を加へ之れに大損害を與へたり
- 三 陸隊隊は連日頑強なる敵の反撃を排しつゝ八字橋、虹口クリーク、滬滬鐵道の線路確保に海軍航空隊の爆撃と相俟ち其の優勢な砲力により敵陣に大打撃を加へつゝありて士氣愈々旺盛なり

**馮治安都落ち**

德州【三】今次事變發生の直接責任者たる第廿九軍第卅七師長馮治安は既に馬廠、滄州の陣地を失ひ日本軍の急進を避けて諸處を轉々として敗残のうらぶれた姿を現つてゐるが最近河北省内に安住の地無く現在故城、武城（山東省）を経て南運河を僅かの手兵を引連れ民船で下航清河方面に落延びつゝあると傳へられてゐる

**上海【三】**

上海【三】昨日午後九時半頃より本早朝にかけ數回に亘つて北四川路前面の敵は迫撃砲の掩護の下に機銃、手榴彈などにより逆襲を試み來つたが我が陸隊隊は艦艇よりの砲撃に相應してこれに齊射を加へ完全に沈黙せしめた、この戦闘に對し我方の死傷數名敵は多大の損害を被つた

水雷艇活躍

上海(二三) (第三艦隊) 遊弋午前十時發表) 水雷艇〇〇は十三日朝揚子江ク...

空襲

南昌、合肥爆撃

〇〇基地(二三) 〇〇海軍航空隊は最近中南支爆撃と共に長驅上海近郊敵陣空爆...

蘇州爆撃

上海(二三) 十三日正午頃田中尉麾下の海軍航空隊(機は蘇州停車場構内に停車中の軍用列車を爆撃し更に鐵路鐵橋等を破壊した)

粵漢線爆撃

〇〇(二三) 連日悪天候を衝いて南支の軍事施設を爆撃し多大の効果を収めつゝある〇〇基地の海軍航空隊は十三日も粵漢線衛陽爆撃の重大使命を果して凱歌を挙げた。即ちこの日午前九時大杉忠一、楨目義治兩大尉指揮の〇〇機は基地上空より連なる密雲を衝いて約四時間の盲目飛行を續け、き航法の妙技を以て目的地粵漢線の要地衛陽上空に現れた。此處には我空襲を逃れる爲めに大形の機關車二棟あり機關車貨車三〇〇輛戸外に迄充満してゐた。大杉、楨目兩機は之に大爆撃を敢行し二棟の機關車は大破と共に火災を起して約廿分間に亘つて燃えつゞけ三輛の貨車約五分の四は吹き飛ばされて完全に粉砕された。この爆撃に對して敵は地上より機銃應射をしたが過激し來る敵機も最近になき効果を収めて無事基地に歸還した。連日の爆撃に加ふるに今日の爆撃を以て粵漢線の機關車貨車は殆ど全滅的打撃を受け同線の運行は假死状態に至つたものと見られる。かくの如く基地上空より支那輿地迄全然視野を遮る大雲海を衝いて遂に目的地衛陽を發見し粵漢線に死滅的打撃を加へたのは我が海軍切つての名偵察家大杉大尉の正確な嚮導と手練の勇將楨目大尉の沈着を以て之に配するに爆撃の名手兩宮航空隊長の名トリオによるもので未だ嘗て戰史に見ざる放れ業である。

粵漢鐵道電話開通

香港(二三) 粵漢鐵道は最近一週間に亘るわが海軍の連續的大爆撃により當分修理不能に陥つてゐるが支那側は通信連絡確保のため特に破壊された電線の修理に努めた結果十三日朝完了し全線の通話平常に復した。

國民政府

李宗仁南京到滬

上海(二三) 第五路軍總司令李宗仁は十三日午後四時漢口より南京到着白崇禧その他要人と會見協議したが近く蔣介石と會見抗日軍事に就き協議する筈。

第七師長曾萬鍾免職

上海(二三) 國民政府は十三日付の命令を以て第七師長曾萬鍾を被免し副師長李世龍を師長に昇格する旨發表した。曾萬鍾は我が軍の敵前上陸に際し抗戦した敵將であるが其後の敗戦續きにその責を問はれ被免されたものである。

帝

デマ排撃報道班談

上海(二三) 支那側では上海戰線に於て我軍が毒瓦斯を使用したと宣傳してゐるのに對し第三艦隊報道班では十三日左の如き當局談を發表し支那側のデマ宣傳を反駁した。

があらうと思はれる。

△既に支那軍の暴戾なる行爲は國際的大道たる河川に日本の商船を沈めて閉塞し第三國の權益下に隠れて租界を攻撃し或ひは赤十字病院船を襲ひ租界の範圍に大爆撃を落して數千の無辜の人を殺し更に第三國の商船を擄奪する等その無軌道振りは愈々出で止まる所を知らないものである。而も最近に於ても又復國際法規を無視して租界内に燒夷彈を投ずる野蠻事を敢て犯して居り右毒瓦斯使用等の事は今や單なる杞憂でないと思ふ。

△今次事變に對して諸外國は徒らに日本を色眼鏡を以て視るのみでなく東洋永遠の平和の大道を目指して正義の軍を進める皇軍に對し兎角の批評を行ひ甚だしきに至つては故意に我が軍に對し誹謗を試みるものすらある。斯くの如くにして單に弱國なる故を以て支那の暴戾無道なる行爲を看過し置く時は各國は自ら墓穴を掘るに至るであらう事は疑ひを容れざる所である。

△限艦遠からずカセイホテル爆撃の慘事ありフレジデント・フーパー號の爆撃あり。支那の斯かる行爲に對しては諸外國も共に起つて大いに糾弾すべき要があると思ふ。大いに活版を開き公正の心を以て國際關係最も複雑なる上海に於ける紛争に正々堂々の軍を進めつゝある正義日本軍の眞意を知る事に努むべきであり支那軍の暴虐不正の手段に對しては日本軍と共に排撃しなければならぬと思ふ。

海軍航空隊爆撃箇所

〇〇(二三) 世界を震撼させた精銳無比の我が海軍航空隊が去る八月十四日今次事變初めて出勤黃浦江上空に海軍水上機が猛威の片鱗を示し續く翌十五日の第一回南

空爆撃を敢行して以來一撃又一撃海陸の荒鷲はその威力發揮し全支に亘り重要軍事據點を空襲し今や完全に大陸の制空權を確保するに至つたが今日まで丁度二月月その囂翼下に蹂躪し盡した箇所は左の如く實に九省六十二ヶ所に及んでゐる。

- △山東省 濰縣、濰縣、兗州、濟寧、濟南、南京、上海、句容、常州、無錫、江陰、蘇州、崑山、嘉定、太倉、松江、陰陽、浦口、南翔、港、淮陰、海州、海濱、算橋、嘉興、紹興、金華、衢縣
- △福建省 廈門、龍溪、建甌
- △廣東省 廣州(廣東)、石龍、虎門、惠州、河源附近、英德附近、曲江、樂州、揭陽附近、潮安、汕頭
- △江西省 南昌、上饒、余江、清江、九江
- △安徽省 蕪湖、廣德、安慶、滁州、蚌埠、宿縣
- △湖北省 武昌、漢口、漢陽、孝感
- △湖南 株州

戰死將校氏名

【十三日原隊發表】 〇〇方面の戰關に於ける各部隊の戰死將校氏名左の如し

- ▲中井部隊 少尉 淺沼 喜一 中尉 中島 覺
- ▲坂本部隊 少尉 山西 王小 大尉 阿部 純隆
- ▲加納部隊 中尉 長谷川 實 少尉 船田 隆平
- ▲芥川部隊 中尉 吉野 林藏 少尉 阿部 永吉
- ▲臨坂部隊 中尉 阿部 永吉

國民支援

在米同胞獻金 ニューヨーク(二三) 米國東部地方在住

の同胞の國防恤兵獻金熱は日を送るに高まり既に數回に亘つて獻金したのも少なくなると今日迄のところニューヨーク總領事館に集つた各地獻金額は九千弗に達してゐる、その内日本人會、日本俱樂部の取扱分は七千四百四十二弗である、なほ米國新聞は支那の宣傳記號滿載で真相を知り得ないので東部在住の同胞はサンフランシスコやロサンゼルス等の邦字新聞を取寄せはじめたが之によつて保定や石家莊の陥落をはじめて知り驚き且つ喜んでゐる者もあるといふ有様である

**布哇同胞慰問袋發送**

ホノルル【三】ハワイ在留同胞の愛國獻金は既に五十萬圓に達したが十三日ホノルル出帆の大津丸で西本願寺婦人會よりの六千箇を筆頭に合計一萬三千箇の慰問袋とパイア汁、病院用蜂蜜、糧六百本が日本へ向け發送された

**小學生から杉山陸相を激勵**

【三】可憐な小學生三名が國防獻金をする爲め菓子の行商をして其の金で既に五回に亘つて獻金をしたが數日前更に非常時の國防を擔ふ杉山陸相に「元氣で奮張つて下さい」と可愛らしい言葉を書いた手紙を船を送つて来て現地から來る戦況の報道に緊張してゐる陸軍省内になごやかな微笑を漂はせてゐる一手紙の主は函館市谷地頭小學校高等科一年生上田井領佐同君の弟幸雄同市青柳小學校四年生上田井龍平と以下新川小學校六年生吉田幸雄の三君で同市原小學校

ツルノ君トシテキル様ナ頭、九タト太ツタ體、見ルカラニ彈丸ノ様ダ、ソレデキテニコノ味ノアル額、少シモ怖クナイ無敵、本軍ノ大臣ダモノ、強クテ怖イ額ダロウト思ツテキタガ大變ナ思違セタツタ、昨夜活動寫眞ノニュースデ始テ見タ閣下ノ御姿デコウ思ツタノ

デス。ソレト共ニ閣下ニ急ニ御便リヲシテ見タクナツタノデス。ケレドモ別ニ何ノ御便リスル様ナコトモナイノデス。ダガ、日夜時節柄ホントウニ御骨折ナコト思ヒ重大ナ御仕事ニ御苦勞サレテキルコトヲ深ク僕達小國民ハ感謝シテオリマス。其ノ萬分ノ御手傳ト思ツテ僕達三人デ國防獻金ヲ得ルタメニ勉強ノ餘暇ニ菓子ノ行商ヲシテ當地ノ憲兵分隊(獻金センター、今日デ五回目デス。ドウモ小サナイ僕達ステケレドモ、分相限リ一生懸命ニ勉強ニ差ツカエナイ限り、決シテ閣下ノ元氣ニ負ケナイ氣デ、奮トウシテ、一錢デモ多ク事變平定スルマデ獻金スル覺悟ナノデス)ノサツ共、ナニニ、閣下ノ元氣ニ負ケルモノカツ國防獻金ノ御菓子買ツテケダサイ)ト呼カケマストヨク買ツテクレマス。國防ト云フ言葉ガドンナニカ意義深ク全歐ノ國民ガ思ツテ居ルカト云フ事ハ、閣下ヨリ僕達ノ方ガ、多クノ種々ノ人々ノ感銘ニ接シテキル事ダケハ、閣下ニ負ケマセンヤガテ僕達ガ大人ニナツタ場合ノ良イ修養ト思ヒ、益々奮トウスル氣ニナリマス。一袋十錢ノ御菓子デス。八錢ヨリ持合ノナカツタオ婆サンガ僕達ニ二錢不足テ困ツタト云フノデス。元氣ナラニ少シモ負ケナイ僕達ダケレドモコノオ婆サンノ心持ニ負ケテ、僕達ガ二錢加テオ婆サンヲ満足サセテ上ダマシタ時ハ千圓ノ行商ヲヨリシテケレドイデシタヨ。時節柄閣下ノ體ハ大切デアリマス。僕達ヲツテキル御菓子ノバタ入ノ餡、御贈リシマス。大變御體ニヨイノデス。御石上リクダサツテ、僕達ト元氣デ競争シマシヤウ。閣下ノ笑ツタ御顔ガ見タイト思ツテオリマス。デハコレデサヨウナラ。

十月六日

**海外動向**

**英政府ポイコツトを不可能視**  
ロンドン【三】英國政府は十八日午前十一時首相官邸に定例閣議を開催極東問題並に地中海問題に就いては結局對日ポイコツトの如きは現在の情勢の下においては實行不可能であるとの從來の見解と變化はなかつたと確言する

**英政府ポイコツト反對言明**  
ロンドン【三】英國政府は十三日午前の定例閣議に於て對日經濟ポイコツトは現在の情勢下に於て實行不可能であるといふに意見の一致を見たがチェンバラ首相は同日午後勞動黨首クレメント・アトリー少佐並に同黨領袖アサー・グリーンウッド氏以下労働、自由兩黨議員團との會見に際しても右決定を言明したと云はれる、英國政府が右結論に到達した理由としては次の諸點が擧げられてゐる

- 一 現下の情勢で對日經濟ポイコツトに米國の協力を期待することは出来ない
- 一 英單獨の經濟ポイコツトでは日本に與へる打撃不十分である、蓋し日英通商は日本の總貿易額の僅か四パーセントを占むるに過ぎず日露、日加貿易の半額にも足りない
- 一 日本は石油の大部分を蘭印方面から輸入して居る現状に鑑み英國が對日石油禁輸を實行しても大した効果は無い
- 一 テインハム氏ハル長官に警告
- 一 ワシントン【三】マサチューセツツ州選出共和黨下院議員ジョーヂ・ティンハム氏は歐洲旅行の途次目下ジュネーブに滞在してゐるが十三日ハル國務長官に電報を寄せ政府が中立法の發効を怠つてゐるのを攻撃し更に議會は米國が英ノの手先となるのは斷じて許さぬと強硬意見を披瀝した、電文内容次の通り
- 一 歴史的多数を以て議會を通過した中立法は議會の總意を示すもの外ならぬ然に大統領並に貴下は日支紛争に當り中立法の精神を蹂躪し議會の意思を完全に無視するの舉に出た、議會再開の曉には大統領並に貴下の犯した大罪を嚴重に糾弾するであらう、現在世界には二つの利己的野心的な國家群が對立してゐる、ロンドン、パリ、モスクワ、ワシントン、ベルリン、ローマ、東京、樞軸がこれである、米國政府がこれら二國家群の何れかと政治的關係を結ぶことは國家的自殺である、議會は大統領並に貴下が米國を英國乃至その同盟國の傀儡國家となし若しくは共產主義ソヴェトの政治的助手となすことは斷じて許さぬであらう

桑港海員日坂ポイコツト  
サンフランシスコ【三】サンフランシスコ海員組合評議會は十三日サンフランシスコ灣一帶の組合員に對し指令を發し日貨ポイコツトを實施すべき旨命令した

米總同盟日貨ポイコツト承認  
デンヴァー【コロラド州】【三】米國勞働總同盟(A.F.L.)は去る七日からデンヴァーで年次大會を開催中であつたが十三日英國勞働組合會議の提唱を支持し日貨ポイコツト案を承認した

平緩線一般營業開始  
天津【三】最近平緩線沿線の治安が漸次回復し來つた現状に鑑み平緩鐵路當局では事變以來一時杜絶の止むなきに至つてゐた一般列車の營業を回復するに至り豐臺張家口間は明十五日から孔家莊(張家口西方次驛)大同間は來月廿日から旅客貨物輸送の取扱をなすこととなつた、近來物資の缺乏に悩んでゐた民衆及び商人にとつて大福音を齎すわけである、尙ほ貨率は暫定的に從來のものを購置する涿州住民を救恤

**十月十四日**

**北支情勢**  
河北行政委員會  
準備員派遣  
北京【三】地方民の救済復興に活躍しつゝある河北省地方維持聯合會は時局の推移と共に地方行政の整備を必要とするに至つたので今般地方維持會常務委員會に於て右聯合會を改選し新に北京地方維持會の監督下に河北省地方行政委員會を組織し各縣に速に縣長を任命各縣の行政を行はしめることとなつた、而してその實施に先立ち取敢へず地方行政の實情を調査し各機關の指導並に監督に資するため十四日視察員四名に調査項目約十項を指示して京漢沿線に派遣した視察員は朱學虛吳雅久龍巖、王鐸の四氏で視察地は保定、正定の外五縣に及び戦後最初の廣汎な調査を行ふ筈である、なほ右の外河北省地方行政委員會より別に九名の視察員を省内十二縣に派遣する筈である

涿州住民を救恤  
涿州【三】部隊長は支那軍の掠奪

になく涿州城内外の住民に對し治安維持會を通じ十四日米千俵、メリケン粉五百袋、大豆千俵を給與して慰問した

石家莊の治安恢復

石家莊(一) 皇軍が石家莊を占據してより僅かに三日支那軍の暴虐に呻吟してゐた石家莊は奮立ち回へり住民は手に手に日章旗を懸して陸境と懐し我家に歸來しつゝあるが支那軍は十日午後退却を開始したるに當り銀行の掠奪を行ひ更に行進をなし夜に入りて暴動が起り暴徒は各戸を襲ふて廳を奪ひ漢奸と稱して四名の北京生れの男を銃殺隨所に火を放つて逃げ去つた、この間に皇軍は歩武堂々石家莊に入城したが住民は日本軍來るの報に狂喜して我家に立戻り〇〇部隊長に廳を乞ふた、曾つて信芝に廳を贈つた謙信を生んだ大和魂で〇〇部隊長は欣然之を快諾我將兵の糧秣から廳を割いて與へた、石家莊の迅速なる治安恢復の盛んななエピソードがかぐくれてゐる

同仁會救護班活躍開始

天津(一) 北支一般民衆並に支那事變出征軍人診療救護を使命とする同仁會北支派遣救護班一行六十九名は三班に分れ十四日午前九時天津東站に到着し一行は青島、漢口、濟南の各同仁會醫員及び看護婦より成り北支事變動員とともに内地に引揚げてゐたが今同醫員看護婦を擧げて義勇隊のため北支戦線に出張したものである、尚一行の内譯は濟南班外田醫學博士外廿二名、青島班栗本醫學士外廿二名、漢口班武正博士外廿一名で漢口班は天津に留まり青島、濟南兩班は一先づ北平にて待機する

北支戦局終幕に近づく

天津(一) 北支戦局終幕に近づく

△石家莊陣地の大捷に引續き平漢戦線の皇軍は新に中部戦線の精銳を加へて十四日朝來神速怒濤の如く霖霖る荒蕪たる平原に南北十數里、東西十里餘に亘る大迫撃戦を續行その先鋒部隊の一部は臨城より一部は沂河、東尹村を突破し我戦線を先頭で唐山南方八キロに進出順徳に迫りつゝあり、元氏に我を激撃せんとした敵大部隊は機械的打撃を蒙り前面の敵は霧崩を打つて敗走順徳の要衝も既に危く一路河南省内へ進走を續けるの餘儀なきに至つてゐる

△これと共に山西津浦の兩戦線は急激に動き津浦線の皇軍は十三日夕故城、恩縣城を突破し津浦線右側の敵據點を採み潰し線上部隊の側面の脅威を排除し先鋒部隊は平原南方に追撃を開始濟南を遠く望んで意氣昂然進軍を續けてゐる、敵は鐵路により東南方濟南へ又西南へ向つて潰走を續けてゐる

△一方山西省に蒲津の北端原南方平地泉に據つて遙かに太原を睥睨しあり山西作戦軍は十三日忻口鎮の敵を撃破し尙殘路に沿ひ疾風の如く大行山脈の隘路を進行して忻州に迫りつゝあり十三日夕刻山西東部の險固娘子關の舊關を攻め落したわが部隊及び忻州爆撃の我空軍と呼應して太原城に刻一刻近迫しつゝある

△斯く北支皇軍の三戰線相應して神速果敢な進撃を展開し綏遠城は遂に陥落して殘る太原、順徳、濟南を連ねる敵の北支生命線は風前の燈火の運命を化しつゝあり、北支戦局の最後の局面は急速に進展してゐる

京綏戰況

綏遠城占領 歸化城(一) 我が〇〇軍快速部隊は十四日午前七時(蒙古時間)綏遠城を占領城頭に感激の日章旗を懸した

四日午前七時(蒙古時間)綏遠城を占領城頭に感激の日章旗を懸した

綏遠(一) 長谷川部隊の西村少尉以下八名の將校斥候は十三日午後七時綏遠城南門の城壁を攀ぎ登り十四日午前一時田中部隊と協力し奮勇戦により城壁上で猛烈な自兵戦を演じて城内に進入十四日午前八時(東京時間)綏遠城の一角を占領し城頭高く日章旗を懸へした

歸化城占領 歸化城(一) 綏遠占領に續き同九時五分(蒙古時間)我軍は歸化城をも占領日下城内掃蕩中

歸化城(一) 快速部隊の主力は十四日午別十時歸化城南門より堂々入城した

歸化城(一) 我軍快速部隊が我が快速部隊に次で十四日午後六時四十分歸化城に入城した、尙ほ騎馬隊一千名も午後七時十分蒙古旗を懸へしつゝ參謀を先頭に堂々入城した

けお茶やお菓子を提供し和氣霽々たるものがあり戦火の巷とは思はれぬ朗らかな空氣が漂つてゐる

敗退軍追撃

歸化城(一) 歸化城より包圍方面に逃走する敵の退路を遮断するため鐵道爆破の使命を帯びた吉富部隊の決死隊及び長谷川部隊の一部は十四日拂曉歸化城の西方五里の鐵道線路を爆破し完全に支那軍の軍用列車の退路を断絶した

綏遠(一) 我が陸の荒蕪部隊〇〇機は十四日午後一時綏遠 歸化城より軍用列車にて包圍方面に逃走する敵を急追中綏遠西方六十軒察素齊、畢克齊の兩驛に多數軍用列車の西走するを發見猛烈なる空爆を敢行し之を殲滅した、尙ほ察素齊以西の山地には敵騎馬隊の西走するを散見した

綏遠(一) 十四日朝綏遠歸化城の堅陣を占領した我が快速部隊は入城後息をよつかせず逃走する敵を空陸より急追しつゝ西方〇〇方面に進撃を開始した

太原爆撃 原平鎮(一) 我が地上部隊に協力して山地攻めに寧日なき活躍を續けてゐる我が空の挺身部隊は十四日午前十時〇〇根據地より銀雲を輝かせて〇〇機は鏢出部隊長指揮の下に太原を襲ひ完膚なきまでに爆撃を敢行午後二時無事〇〇根據地に引揚げた

なつて行く哀話と其墓が残つて居り民族興亡の歴史がしみ／＼人の胸に食ひ入る高原の都である、現在もなほ外蒙貿易の據點で自蒙ウランバートルになつて居り蒙古へ通ずる自動車路の基點になつて居り蒙省、新疆、寧夏、青海の牛、羊、羊毛、各種獸毛、甘草が此處に集められ平綏鐵道で南下するが此の外にこれら地方からの阿片の集積通過税が大きなもので傳作義の軍備用兵と彼の軍團的富財も専らこの財源に因つてゐたと云はれてゐる、昨冬の綏遠事件において百靈廟を奪取した傳作義が誇大な自己宣傳により爾來多數の共產分子を登用して急角度の赤色轉回を行ひつゝあつた徳王内蒙政府に對する不法破壊が一年にして憐なくも洩落の運命に逢着したものである、一方綏遠の洩落はソ聯に於ても重大意義を持つものでソ聯が北支赤化進出の路綫と擇んだウランバートル、張家口のルートが内蒙自治政府の出現により潰滅して以來銳意設定に努めつゝあつたウランバートル綏遠のルート及び新疆省蘭州ルートの支線としての蘭州綏遠を結ぶ路綫の建設もこれにより完全に粉砕されたわけである、斯の如く綏遠城の陥落は百靈廟を始め各地の奪回と相俟つて今後の蒙古民族の獨立運動に一大エポックを劃するもので蒙古民族の共產黨勢力並に國民黨勢力との絶縁は遂に實現し烏蘭察布盟旗北部及び伊克昭盟旗を包含する大蒙古王國の建設は世界地圖の色を塗りかへやうとしてゐる

京漢戰況

内邱入城 新樂(一) 十四日未明より猪木、神田兩部隊は平漢線の要衝内邱(石家莊南方廿里、順徳北方七里)を攻撃し遂に午前

九時歩武堂々内邱城に入城し城頭高く日章旗を掲げた

空軍後方爆撃

〇〇〇〇〇〇 平漢線方面の我が先鋒及び主力部隊は遂次南方に進撃中であるが、これに協力して我が飛行機隊〇〇機は長驅の背後に現れて敵退路上の要點を隈なく爆撃しつゝあり、十四日午前我が荒鷲部隊は順德南方に於ける河北省内最後の防禦據點邯鄲の軍事地帯を爆撃折柄停車場中の軍用列車及び裝甲列車數列車に對し大爆撃を加へた、尙同地南方より鄭州間には南方に敗走する列車十四個、北進するもの六個列車にて北進する列車は盡く空軍で支那軍は河北省外に續々として退却中である

平原城占領

〇〇〇〇〇〇 十四日我が空軍の雷轟部隊は退却中の敵の命脈を絶つべく午前九時勇躍〇〇根據地を出發島田部隊、島谷部隊の〇〇機は午前十一時十分長驅敵の根據地彰德に三たび爆撃を敢行した、この爆撃により退却中の敵は其の命脈を絶たれ今や全く潰滅の危機に瀕した

娘子關新開闢

〇〇〇〇〇〇 十四日午後四時頃我が雷轟部隊の平漢線上邯鄲爆撃に相次ぎ我が果敢なる島田部隊の〇〇機は長驅彰德の上空に至り停車場及び軍用列車に對して再度果敢なる爆撃を敢行した

鯉登部隊進撃

天津(一〇) 平漢戦線の最右翼にあつて石家莊攻戦に武勳赫々湯恩伯、衛立煌軍を撃破した鯉登部隊は井陘を占領して疾風の如く早くも河北山西省境を突破し

閻錫山が王城と恃む太原城を卅里の地點に望んで部隊將士の意氣は全山西を呑むの愾がある

司令部公報

天津(一〇) 十四日午後四時半電表(一)平漢線方面、石家莊、坂西兩部隊は正午頃臨城東方地區に進出せり、猪木、神田兩部隊は午前九時内邱を占領せり(二)正太線、鯉登部隊は舊關附近に進出し新關の敵を攻撃中にして羽島部隊は午前十一時娘子關を奪取西進中なり(三)飛行隊は彰德、邯鄲方面の敵列車及び陣地を爆撃中なり

津浦戰況

平原城占領

〇〇〇〇〇〇 昨日午後四時平原城攻撃を開始した我が福榮部隊は頑強なる敵の抵抗を排除して同夜十一時四十分城壁西側を迂回し南方地區に進出した、之がため城内及び驛東方の敵は背後を脅かされ目下東南方に向け退却中である

〇〇〇〇〇〇 福榮部隊は本日午前十時平原城外の敵を完全に掃蕩し同地附近一帯を占領した、本戰闘に於ける我が損害は戦死杉本中尉以下十六名、敵は遺棄せる死體のみでも二百餘名に上り殲滅的打撃を受けた

〇〇〇〇〇〇 平原城附近に據る敵を潰走せしめた福榮部隊の一部は本朝更に禹城方面に逃ぐる敵を追ひ南進中である

司令部公報

天津(一〇) (天津軍司令部午後五時半發表) 津浦線方面福榮部隊は本朝平原城を占領せり、中平部隊は午後一時禹城驛内にありし廿數個列車を午後三時頃張莊附近の三個列車を爆撃し多大の損害を興へた

張莊占領

〇〇〇〇〇〇 福榮部隊の一部は津浦線上平原城を占領更に長驅正午頃張莊(平原禹城の中間)を占領した

土橋街占領

〇〇〇〇〇〇 我が赤柴部隊は十四日午後四時頃馬頰河を渡河大なる抵抗を受けることなく土橋街(德州東南方四里)を占領した

司令部公報

天津(一〇) (軍司令部發表) 福榮部隊は十四日正午頃張莊(平原東南十二キロ)に、赤柴部隊の一部は十四日午後四時頃土橋街(德縣東南方十五キロ)附近に各々當面の敵を撃破して進出せり

空軍活躍

〇〇〇〇〇〇 我が中平部隊の〇〇機は津浦線平原前線に於て活潑に活動中の地上部隊に協力すべく〇〇機編隊を以て〇〇根據地を飛び出し午後一時十五分濟南西北方津浦線上の要地禹城の停車場停車場中の敵裝甲列車に對し壯烈果敢なる爆撃を敢行爆弾十數個を投下之を完全に撃破して歸還した

〇〇〇〇〇〇 我が航空部隊は十四日午後三時頃平原南方に於て退却する敵の裝甲列車を發見爆撃を加へた

北方の敵陣地に反復爆撃を加へた

間北支那軍逆襲

上海(一〇) 我が海軍航空隊〇機は本早朝より午前十時三十分に至り數回北四川路前面の敵陣地に猛烈な爆撃を加へたが陸戦隊は敵の怯むに乘り進撃を開始し手榴彈、機銃を以て死に物狂ひの抵抗を試みる敵を歩一歩制壓しつゝあり、左翼士師部隊はハスケル路より約十五米前方の朱塗り三階建物の敵據點陣地に勇猛果敢なる爆撃を試み午前十時三十分これを占據確保した、數日間沈黙を守つた北四川路戦線は今朝來再び壯烈な市街戦が展開され不意を衝かれた支那側陣地は動搖の色濃きものがある

上海戰況

上海(一〇) 商務印書館附近に蟠居せる敵は朝來堅固な陣地の構築に躍起の努力を續けてゐたが夜に入ると共に俄然反撃に轉じ來り六時半頃より虹口方面に向けて迫撃砲の猛射を浴びせ來つた、砲彈は間斷なく殘留邦人の居住地帯に落下し邦人居留民中に死傷數名を出し通行人は勿論自動車交通は一時全く杜絶した、我〇機は直ちにこれに應戦砲聲々として響き渡つてゐる

上海戰況

上海(一〇) 十四日午後六時四十分開北浦東、江灣各方面の敵砲兵陣地は北四川路戦線の我が陸戦隊前線陣地附近と百數十發の迫撃砲を集中射撃し來つたので我方では敢然之に反撃を加へ約一時間にして之を沈黙せしめたが我方將兵にも死傷者を出した模様、尙ほ北四川路開北方面では彼我の砲彈に數ヶ所で火災を起してゐる

上海(一〇) 午後六時五十分敵攻撃機二機は折柄上弦の月明りを利して〇〇附近に空襲し來つたため黄浦江上の我が艦艇は直ちにこれに對し猛烈なる砲火

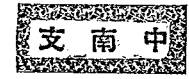
上海戰況

上海(一〇) 午後七時五十分敵機またも虹口上空に來襲し我防空砲火の響響退きれたが敵は此の空襲と呼應して迫撃砲を以て逆襲し來り彼我の間に久し振の激戦を展開砲聲々として夕開の上海を震憾せしめてゐる(午後八時)

上海戰況

上海(一〇) 双十節を空しく過した敵は十四日午後六時四十分を期し我が非戰鬥員の居住地區たる虹口一帯を自掛けて江灣、開北、浦東の三方より一齊に野砲、迫撃砲の猛射を浴びせ來り砲聲各所に落下して北四川路一帯は交通杜絶する有様となつた、同五十分敵機二機は地上の砲撃と相呼應して突如夜襲し來つたので我が江上艦艇及び地上部隊は直ちに之に應戦彼我砲兵の砲聲交換で虹口一帯は忽ち空襲と彈雨に曝され文字通り目も鼻も明けて居られない程の物凄じい状態を呈した、午後七時四十分頃に至つて我が猛撃に堪へかねた敵機は遂に運送し敵砲撃も遂に沈黙するに至つたが相當數の敵弾が我が居留民地區に落下したため非戰鬥員中に相當數の死傷者を出した

上海(一〇) 十四日夜陸戦隊の佐野部隊前面の敵遺體は近來にない最も激烈な極めたもので午後七時十分頃敵は迫撃砲の掩護の下に數名の尖兵を先頭に續いて約五六十名の一部隊が廣東街方面に滲入一面の廢墟となつた露路傳ひに我が佐野部隊の第一機銃を以つて來た、我が方も手榴彈及び機銃を以つてこれに反撃を加へ廣東街一帯は濼々として咫尺を辭せず殊に廣東街に德里に數名の敵が入り込み彼我の戦線は約十米に近接白兵戦を演じた、又敵の一部は三義里方面に迫り佐野部隊は實兵克く艦戰午後八時四十分頃苦戰激闘の後これを撃退した



上海戰況  
海軍機活躍  
〇〇機は十四日午前杭州開口の機關庫を爆撃破壊した、更に他の一部隊は引續き早朝より開北、江灣、浦東並に南翔東



上海(二〇四) 開北戰線に於ける敵遊撃の跡を訪ふと我が土麗陣地にもたれかゝつたまゝ、覆れてゐる敵の遺棄屍體があり、仁德里一帯の我が第一線前面には到るところ敵の遺棄屍體散亂し敵の跡を物語つてゐる、これら敵屍體を調査の結果敵は八十八師と保安隊の一部であることが判明した、なほ又廣東街方面滬甯鐵道附近に於ては敵有刀部隊が潜伏し機を見て虹口方面に突入せんとしたるものゝ如く佐野部隊の前線の結果敢なる反撃に遭ひ敵の企圖は脆くも挫折したものである

▲居留民死傷者 上海(二〇四) 本日虹口方面に落下した敵弾の爲め死傷せる邦人居留民左の通り  
△即死  
カフエーナイル經營者 平原 三雄(三〇)  
ソバ屋高砂屋 安川 正勝  
從軍醫家 岩倉 具方

△軍傷者

カフエーナイル女給 平原 秀子(三〇)  
日本電信局職員 藤田藤次郎(四〇)  
(長野縣南高木郡千々石町出身)  
工部局日本人巡查 栗原 清雄  
(福岡縣出身)

同

△輕傷 金 貞子(三〇)  
印度巡查一名  
(岡山縣出身)

▲永安紡倉庫燃える 上海(二〇四) 本日夕刻上海上空に襲來した敵機の爆弾は西部工場地帯麥根路の支那人經營永安紡績第三工場に命中原棉倉庫より火を發し六時半頃より約一時間に亘り燃え續けた、損害甚大の見込である

▲報道班公報 上海(二〇四) (第三艦隊報道班午後十時四十分發表) 十四日午後六時頃開北の敵は我が陸戰隊佐野部隊方面に對し猛烈なる砲撃を行ふと共に同七

時頃約一箇大隊の敵秘密部隊は威嚇を擧げて三義里方面に遊撃せり、佐野部隊はこの敵を沈黙よく至近の距離に「おひき寄せ」重砲火を浴せしめて徹底の打撃を與へ潰滅せしめたり、陣地前に遺棄せる敵の屍は數百を算し我が佐野部隊の函獲せる敵兵器も極めて多數に上つてゐる

輕快艇反擊

上海(二〇四) (第三艦隊報道班午後九時發表) 本日午前艦艇出撃より派遣せる江上輕快艇は浦東ポイント上海ドック會社に潛入せる敵より突如射撃を受けしにより水雷艇〇〇は直ちに反撃この敵を潰滅せり

羅店鎮前面軍を撃退

上海(二〇四) 上海北部戰線の支那軍は嘉定の守を固くする爲め執拗に羅店鎮奪還の夢を捨てず十四日午前三時頃同方面に對し約三百名を以て迫つて來たので同地を守る我が部隊は敵を二十米の前まで引よせたのち機銃と小銃の齊射を浴せかければ敵は周章狼狽死體百五十を遺棄して潰走した、尙ほ此の戰闘に於て一等兵増田光雄、上村芳見、重岡勝春の四勇士は名譽の戦死をとげた

鹵獲機銃で攻撃

上海(二〇四) 〇〇前線にある〇〇部隊の仁科萬藏中尉の指揮下に輕機銃部隊が組織されて敵軍の右に或は左に變現出沒し支那軍の大部隊を思ふが儘に驅弄してゐる、この輕機銃部隊は數日來の激戦で鹵獲した敵のチェッコ製輕機銃〇〇挺を持ち輕快な動作により戰闘毎に敵の側方或は後方に機銃射撃を發射すると敵はテッコ機銃獨特の輕快な音にテツキリテツコの射撃と感嘆ひしが「〜と寄つて來るのを隙を見て潰滅せしめてゐるのでこの輕機銃部隊の出現に支那軍は早くも恐怖を來し十四日捕へた捕虜の言によると爾來

支那軍機關銃隊は度々同土討を演じてゐる事が判明した

慰問袋に咲く日獨防共の花

上海(二〇四) 〇〇方面を守る我が陸戰隊伊藤部隊に慰問袋によつて結ばれた日獨防共の美しい花が咲いてゐる過日伊藤部隊に贈られた一つの慰問袋を配給された同隊横山幸一、一等水兵が中を開くと贈主は珍らしくもエフ・ユース・グロスマンと云ふ神戸市加納町六ノ一五に住む獨逸人であつた横山一等水兵が早速同氏に禮状を出すと本日折返した氏から送つて來たのは「臺軍大勝武運長久とある小形の日の丸二枚と一通の手紙で筆跡も巧みな日本語で書かれ「自分は獨逸人ですが赤化を防ぐは世界の大事業で日獨協同の仕事です」と激勵の辭を列ね自作の都々逸として

敵は刺箸二つに折られ  
末は二本(日本)のちかちとなる  
と云ふ一首をさへ書添へてあつた、奇しくも開北の第一線に結ばれた日獨提攜に伊藤部隊長以下何れも感激してゐる、尙グロスマン氏は東神倉庫神戸支店勤務である



南京爆撃

上海(二〇四) 今朝南浦、白相兩大尉、當波中尉が望月部隊長指揮の海軍航空隊精銳〇〇機は秋風を切つて長驅南京に飛び大校場飛行場に爆撃を浴びせかけ更に敵ながら天晴れにも挑戦し來つた敵カーチスホーク十機と壯烈な空中戦を演じ地上廿米近くまでこれを追ひ詰め内三機を確實に撃墜し全機悠々歸還した

上海(二〇四) 十四日午後五時卅分中野少佐指揮の海軍航空隊精銳〇〇機は再度長驅南京に飛び大校場飛行場及び各軍事重要機關を爆撃した、我が果敢な荒鷲の猛襲に替へた敵機は鳴りをひそめて飛び去り地上上部隊の齊射に遭つたのみで縱横無盡に南京上空を蹂躪し多大の効果を収めた

粵漢線爆撃

香港(二〇四) 我が海軍航空隊は本日午前八時廿分三隊に分れ爆撃勇士北上粵漢線上の軍事用地を爆撃しつゝ湖南省衡陽上空に至り驛建物、飛行場、兵舎その他軍事施設に大爆撃を加へ昨日の爆撃に破壊を免れた軍事施設に徹底的爆撃を加へ悠々歸還したが韶關上空では敵機も我に恐れをなし飛び來るものもなく悠々地上を偵察の後同十一時再び廣東上空に現はれ次で機首を東北に、つて從化に飛び同地飛行場を爆撃した、この時小竈にも敵機數機が現れた我が航空隊に威嚇され結局何事もなし得ずして潰走した、

次いで我が機は粵漢線、銀湖湖、甯江口等を爆撃多大の効果を収めて悠々基地へ歸還した  
蚌蟬爆撃  
〇〇基地(二〇四) 十四日午後二時我が海軍航空隊の〇〇機は林田如虎少佐等指揮の下に勇躍〇〇基地を出發し津浦線蚌蟬飛行場及び停車場を爆撃し多大の戦果を収め無事〇〇基地に歸還した、飛行場には敵機待機中であつた我が機が急襲を見るや憤憤として何れへか遁走した

中南支大爆撃

上海(二〇四) (第三艦隊報道班午後九時半發表) 海軍航空隊は本日午前十時南京大南機場飛行場を空襲敵機關銃一〇機を發見南機場、白相大尉の率ゐる部隊はこの敵機を急追して空中戰闘の結果一機撃墜せり、また同部隊は本日反覆して陸軍

正面及び開北敵陣地を爆撃せる外、吳江、水塘、砵石鎮、開口、鎮江、蘇州、松江、嘉興の後方聯絡線を爆撃破壊し更に一部は遠く衡陽の爆撃を執行した合肥を空襲せる部隊は敵機一機を地上爆撃せり

爆況

上海(二〇四) (第三艦隊報道班發表) 海軍航空隊はその全力を擧げて陸軍作戦に協力しその前面の陣地に對し終日猛烈なる爆撃を敢行せるが一部は遠く左記の諸地點を攻撃してその後方聯絡線與線を徹底的に破壊せり  
十二圩(揚州附近) 鎮江軍需品搭載船  
新豐 飛行機材料搭載貨車機破  
陵口鎮 鐵道機破  
無錫 軍需品搭載船機破  
常州 機關車貨車倉庫修理工場機破  
南昌 軍用列車機破  
衡陽 機關車機破

津浦線爆撃  
旅順(二〇四) (旅順要港部十五日午前十時半發表) 我が〇〇艦隊〇〇機は十四日午後津浦線を爆撃徐州、大汶口(泰安の南)附近で軍用列車を機破、韓莊驛附近より高角砲、機關銃の射撃を受けたるも命中せず、機關車八、貨車八臺、レール二ヶ所を大破せり、尙軍用列車機破により敵兵數百を潰滅せしめて無事歸還せり

中南支情勢

上海支那紡一部復活  
上海(二〇四) 支那國內の支那人經營紡績の約半數を占める上海市及び附近の紡績工場は上海に事變勃發當初は殆ど作業停止状態に陥つてゐたが最近に至り戦線から比較的遠ざかつてゐる西部方面の工場は機械保護と職工救済の意味から一部機

業を開始して居り日本側の信すべき筋の調査によれば西部紡績工場の約八割は最近半運轉を行つてゐる模様である、即ち操業機數廿萬機織機一萬臺織工約一萬二千人に達してゐる見込みで上海市及び附近の支那人紡績機數百十三萬機約二割に相當する、此の外英商ジャードン商會經營公益紡績は約一萬五千機程度は公認紡績を除き支那紡績は何れも太糸及び原地綿布を織布してゐるが事變動發以來外部からの棉花輸入が杜絶してゐるため現在の操業状態では手持綿のみでせいせい十一月一ぱいより操業を繼續する事は不可能であらうと見られてゐる

上海對日經濟總交會決議

上海【〇・四】上海對日經濟總交會委員會は、十三日第一次實行委員會を開會對日經濟總交會を徹底するため日貨の處分方法其の他を改正して左の如き決議を行つた

- 一 邦人との通商禁止並に違反者に対する罰則制定方を國府に要請する事
- 一 八月十三日前に購入の日貨は十月末までに本會に登録する事
- 右日貨は本會の命により同業公會を通じて處分し其の賣上金の半額を以つて救國公債購入に充つ
- 一 八月十三日後は購入の日貨を沒收す
- 一 八月十三日前の邦商との契約は全部取消す事
- 一 邦人に雇傭される事、邦品の荷役に従事する事及び日本貨幣の使用、邦人銀行との取引等は一切禁するやう各團體に通告する事
- 一 中日貿易協會支那會長に同會の解散を宣言公せしむる事

上海日華紡在廠品掠奪

上海【〇・三】日華紡績浦東工場は事變動發後間もなく敵の兵火にかゝり工場の大部分を焼失し残りの倉庫内の棉花は全部掠奪に遭つたがこの程に至り右掠奪は滬滬警備司令楊虎が軍費充當の爲め部下の軍隊をして行はしめ而もそれを英國商社の手を通じて支那紡績に販賣された事判明我が關係方面を激怒せしめてゐる、掠奪された棉花は總計二千五百俵(百廿萬兩)時價六十二萬元相當のもの六萬元實際度で買受け恒豐紡績その他の支那紡績に賣りつけたものである、隆茂洋行は古くより當地で倉庫業及び棉花羊毛等のプレス業を營む純然たる英國商社にして國際關係の錯雜せる事變最中に英國商社が邦人所有財産であることを知りつゝ支那側に軍費調達の便を興へた行動は極めて不可解で之に對し我方は何等かの手段を執るとのを見られてゐる

容特外人記者

上海【〇・四】在上海某有力外人新聞記者は陸海軍將兵の燭草代にも十三日金五十弗を寄贈し來つた



孔祥熙香港へ

上海【〇・三】マニラに到着した孔祥熙は突如豫定を變更しチャイナ・クリツパー機を借り切り今朝マニラ發香港に向け急航した

マニラ【〇・四】支那財政部長孔祥熙は十三日シンガポールからマニラに寄港十四日午前八時チャイナ・クリツパー機で一旦出發したが直ちに引返した、孔の其の後の行動は不明だが恐らく當地に數日間滞在し準備から軍事費を集めるのではないかと見られ注目されてゐる

孔祥熙香港で喪語

香港【〇・三】英國皇帝戰冠式に支那代表として列席その後歐洲各國を遊歴して支那の財政援助につき交渉し去月廿四日イタリア汽船ヴィクトリア號で歸國の途についた南京政府財政部長孔祥熙は十四日朝マニラにて香港クリツパー機を借り切り本日午後四時半香港飛行場に到着した飛行場には總督代理スミス氏以下英人有力者支那側謝介石代理及び廣東省首席代理香翰屏その他要人代迎あり、孔は直ちに九龍ベニンス・ホテルに入つたが記者に對し左の如く語つた

歐洲各國では非常に歓迎され満足すべし結果を得た、今回の日支事變についても諸外國の支那に對する援助は素晴らしいものである、支那は結局勝利を得ると確信してゐる南京へ行くかどうか今のところ決つてゐない

米記者の報する支那軍敗退振り

ニューヨーク【〇・四】ニューヨーク・サン紙特派員A.T.ステイル氏は支那軍に従軍目下鄭州にあるが氏が同紙に寄せた左の通信は石家莊に於ける支那軍の敗退が如何に悲惨なものであつたかを如實に物語つてゐる

余は支那軍用列車に便乗して(十二日)石家莊から河南省の鄭州に到着した、余は石家莊に廿時間踏み止まり日本軍がこの地を攻撃し前線は目を擊した、今日も秋晴れの戰場に従軍藝術家として思ふ存分の彩管を振りカンパスを抱いて旅館に歸る途中痛くも殉戦したもので非常に惜まれてゐる

戦死將校氏名

【十四日原隊發表】〇〇方面の戦闘に於ける戦死將校氏名左の如し

▲田上部隊	同 岡本 猛雄
中尉 村山彌三郎	
中尉 前田 章	
少尉 萩野 良平	
少尉 鈴木 英雄	
少尉 山田 勳	
▲加納部隊	少佐 宇野龍一郎
大尉 藤田輝二郎	
同 田村 寛三	
少尉 川口 尙	
同 宮下貞一郎	
同 森本 茂	
▲伊佐部隊	大尉 河崎 政一
中尉 大瀨 孝美	
少尉 莊田 一貫	
同 馬谷 利雄	
准尉 真村 徳治	
▲富士井部隊	少尉 サカ村彦藏
同 中西 秀雄	
▲下枝部隊	少尉 山田 金吾
同 加藤 一郎	
准尉 小堀 周藏	
少尉 三木 嘉六	
大尉 田邊 政二	
准尉 大木金次郎	
同 小久保茂雄	
▲奈良部隊	大尉 千北 禎藏
▲湯淺部隊	大尉 伊藤 善松
▲電話【〇・三】〇〇方面に於ける戦闘に戦死せる將校左の如し	
▲〇〇部隊	大尉 千北 禎藏
▲横須賀鎮守府十四日午後一時發表	
▲十二日南京空襲の際、敵地勇敢偵察中の南部大尉は行方不明となりし搭乗員左の如し	
海軍大尉 南部 徳盛	
二等航空兵曹 古川 實夫	
同 吉岡 潔	
同 石塚 靜庵	

帝

岩倉壽伯殉難

上海【〇・四】岩倉公の曾孫岩倉具方壽伯は従軍藝術家として上海戦線に活躍してゐたが十四日支那軍の虹口砲撃の犠牲となり不幸殉戦を遂げた

不幸敵砲撃の犠牲となつた

上海【〇・三】不幸敵砲撃の犠牲となつた岩倉壽伯は最近殊の外繪の調子よく今日も秋晴れの戰場に従軍藝術家として思ふ存分の彩管を振りカンパスを抱いて旅館に歸る途中痛くも殉戦したもので非常に惜まれてゐる

▲後藤部隊	大尉 伊藤 善松
▲〇〇方面の戦闘に於ける戦死將校氏名左の如し	
海軍大尉 南部 徳盛	
二等航空兵曹 古川 實夫	
同 吉岡 潔	
同 石塚 靜庵	

# 海外動向

## ローマ教皇國

### 日本支持指令

ヴァチカン市【〇・四】ローマ教皇國は最近スペイン革命政權を承認し、ボルシェヴィズム排斥の決意を表明したが、今日迄極東に於ける日本の反共聖戰に對しては態度表明を差控へてゐたところ十四日非公式書書の形式で極東に於ける管下全カトリック教團體に對し「ボルシェヴィズムの危険が生ずる場合日本對支行動に協力」する様重要指令を發した、右書は八ヶ條より成るが要旨左の通り

- 一 日支双方の傷病兵を救助すること
- 一 支那人に對し日本の文明觀を認識する必要がある旨設得ること
- 一 支那はその面積廣大であるから支那國民がその古代文明の眞價を再認識するならば徐々に日本の影響を吸収することが出来る
- 一 ボルシェヴィズムの危険が明かに現れた場合は、日本の行動を無條件に支持する
- 一 日本軍當局に對しカトリック教會の側には日本と完全に協力する上に障害となるものは全く存在しない旨の明確な印象を植え付ける様努力すること
- 一 ローマ教皇國は同じく管下のカトリック教團體に對し反英宣傳に加擔せず寧ろ英帝國内では宗教の自由が保障されてゐる旨強調して斯る反英宣傳と闘ふ必要がある旨指令を發したと傳へられる

## 英商業會頭穩健論

### マンチエスター【〇・四】労働黨を中心とする英國の反日經濟ポイコット運動は漸次波及の勢ひにあるが英國商業會議所聯合會々頭サー・ジョフレイ・クラーク氏は十四日マンチエスターに於て開かれた聯合會々議の席上日貨ポイコット論を戒め

理に極東に於て行はれてゐる戰闘行爲の慘害は激しく我々の胸を衝つものがあり一日も早く和協が成立する様希望すると言ふのが我々カトリック教徒の眞意である、我々としては紛争に干渉することは極力避ける方針である然し日本の行動は結局最後の覇權確立を目論んでゐるとは言へ、其の當面の目標がボルシェヴィズムの陰謀破壊にある以上カトリック教會として日本軍の急速な軍事行動を妨害しない様特に留意せねばならぬ、教皇國の指令は支那が最も直接的に差迫つてゐる地域であるといふ見地から日本の軍事行動がボルシェヴィズムの距離侵入を喚止める上に重大な役割を演ずべきを以て認識して發せられたものである

## 英自由黨首の主張

### パーウィック【北部イングランド】【〇・四】英國自由黨々首サー・アーンチボルド・シンクレア氏は十四日北部イングランドのパーウィック市に於て開かれた自由黨大會の席上日本の對支行動を停止せしめるには日本の正當なる要求を認識すべきだと主張して次の如く述べた

極東に利害と責任を有する各國は先づ日本に對し對支戰闘を止め紛争を第三者の判断に委すべきを要請すべきだ、然しこの際各國は日本の持つ正當なる主張を認識し之に對し平和的手段により満足なる解決方法を探究する用意がある旨明らかにせねばならぬ、例へば日本移民の制限、外國市場に於ける禁止的高率關稅の撤廢等を考慮せねばならぬ不幸にして日本がこれらの申出をも拒絶するならばその時に至つて初めて我々は日本を「隔離」する手段を探すべきだ

以上の演説は労働黨が盲目的に反日色を示してゐるのに對比して常識的な演説の動きを示唆するものとして注目される

## 齋藤大使記者俱樂部で演説

### ワシントン【〇・四】駐米帝國大使齋藤博

氏は十四日ワシントンの全國記者俱樂部午餐會の主賓として招かれ今回の事變以來初めての公開演説を行つた、來會者五百名、アプトン・シンクレア氏がこの俱樂部で演説した時を除き活動の見ない盛會でワシントンが全米記者會の中心地であるだけに同大使の發言は非常な注意を惹いた、大使は西安事變當時蔣介石氏が共産分子に與へた抗日の言質、支那が日本の對支協同政策を遂に取つて日本の國力を過小に評價し一方自國の軍備充實を過信した點を擧げると共に今回の事變が明かに支那の挑戦に依るもので日本は已むなく根本的解決に乘出さざるを得なかつた事等現在迄の推移を述べ、更に日本は支那の資源と市場とを必要とし支那の常道が支那軍閥の爲に阻止される理由が無いとて國民黨の排日運動に言及し支那の無秩序状態、支那政府が近代的國家の形態を備へず利權的存在たる事等支那の現状を説明し、次いで日本が九國條約其他の違反國呼ばはりを受ける理由の無い事、日本の眞意は法と秩序を齎らさんとするにある事、條約違反呼ばはりは日本が支那の領土割譲を要求した時初めて言はべき事事で現在日本の在支居留民と莫大な投資が危険に在る際我々としてこれを保護するは餘りにも當然なる事だと説き最後に第三國の調停干渉は問題の解決を困難ならしめるのみで平和に資するものでないと語り安藤同盟記者の通州脱出記を擧げ支那の無辜の民衆はこの様に日本人と長き關係に在り、排日教育と排日運動とが止まれば日支關係は良くな

て次の如く述べた  
我々が何等か決定を行ふに當り冷靜なるとき時があるとするは今こそその時である、我々は經濟制裁といふものが如何に有害無益なものであるかといふことに付いて既に苦い經驗を嘗めたではないか、この際日本に對し經濟制裁乃至通商ポイコットを行ふことは如何なる角度から見ても望しいことではない、各人はよろしく自軍自戒すべきである  
更にクラーク會頭は國際聯盟を扱き下して次の如く述べた  
聯盟は現在の機構を以てしては重大なる戰爭の使喚者となるのはおかない、聯盟を通じて平和を招來するなど考へたら大間違ひだ

る、我々はこれが反省を支那に求めてゐるのだと結んだ、次いで大使は質問に應じたが日本は支那と講和を希望するやとの質問に對し大使は「然り、但し第三國の介入に依るは不可である」と其の理由を擧げ各種の質問に對しても明快卒直に答へ多大の感銘を興へた

日本は歐米諸國が過去に於て用ひ且つ後に至つて承認されたのと同じ理由思想並に口實を以てその行動を正當つけてゐるのである、之は決して穩健ではないが要するに我々は日本の侵略行動によつて多年我々の行つたことを想記するに過ぎない

# 十月十五日

## 北支情報

北支滿洲國間電話開通  
天津【〇・三】事變勃發以來北支の通信機關は屢々杜絶の状態にあつたが日本側の迅速な復舊工作と電話會社の大活動により天津北京間は同十五日よりは北支と滿洲主要都市間に長距離電話が開通するに至つた、通話は以前に比し至極明瞭且料金低廉のため十五日朝來早くも各方面より申込殺到し電話局は轉手古舞をしてゐる、一通話三分間の料金左の通り  
天津一大 連 三國

以上は歐米諸國が過去に於て用ひ且つ後に至つて承認されたのと同じ理由思想並に口實を以てその行動を正當つけてゐるのである、之は決して穩健ではないが要するに我々は日本の侵略行動によつて多年我々の行つたことを想記するに過ぎない

天津 奉天 二圓三十錢  
 同 安東 二圓八十錢  
 同 營口 二圓三十錢  
 同 錦縣 一圓七十錢  
 同 一ハルピン 三圓九十五錢  
 同 一新京 二圓八十錢  
 同 一山海關 一圓十錢

向北京からも全部通話が出来ることになり料金は天津からのものに何れも六十錢加へた値段である

北京治安維持會活動

北京(○)北支及綏遠方面の戦線が破竹の阜軍によつて次第に遠ざかりゆくと共に各地方維持會の活動は日毎に目ざましくなり民意收攬の實績も著しいものがある、十五日北京治安維持會常務委員會によつて議決せられた左記二項目などもその實例である

一 北京市内西隅に事變前から貯積されてゐた鹽芥は約四萬噸に達してゐるがこれが處分につき協議の結果右鹽芥を以て城内の太平湖埋立て事業を起すことに決定した、この事業により埋立地を獲得すること、失業業者並に窮民救濟が出来ること、衛生上遺憾の點ありし鹽芥の根本處理が出来ること等の利得がある、これがために當局では差當り太平湖埋立管理委員會を設置豫算九千五百萬元を計上この工事によつて救濟される延人員は二萬七千人、日給四十錢を給し一日三百人を三月間に亘つて使役の管である

一 平漢鐵路従業員は事變發生前即ち本年六月俸給の半額を支給されたばかりで七八、九の三ヶ月分の給料不渡りとなつてゐるため従業員は窮迫は豫想外に甚しく殊に冬期を控へて彼等の救濟は緊急を要すると言ふので北京治安維持會は鄧平漢鐵路駐平辦事處長、田

中顧問兩氏の要請を容れて同鐵路従業員中に先づ北京、蘆溝橋邊に勤務中の約一千三百名に對し近き辦事處よりそれれ未拂給料を支給されることになつた、これを聞いた従業員は蘇生の思ひで喜んでゐる

支那村民軍に贈物

天津(○)天津附近姚家臺村では同地にある日本軍將兵が常に親切に民衆保護に當り事故の發生もないのに感激し村長姚靜山は此程村内の財産所有者十數名とはかり銀五十元を贈出し十日銀盾二ヶ馬掛兒四個、鶏卵二百五十個を同部隊に贈り感謝の意を表した

京 綏 戰 況

内蒙軍綏遠入城  
 綏遠(○)蒙古軍先遣部隊は日本軍の後を追ひ十五日拂曉來續々綏遠城に入城し日蒙兩軍の共同作戰の戦勝を祝し合つた

綏遠(○)察哈爾作戰軍の快速部隊により綏遠蒙古の政治、經濟、交通の中心地歸化、綏遠の兩城を占領し外蒙古より南下しつゝあるソ關赤關の電手と頗くなき蒙古人への壓迫と搾取を畫策しつゝ北進する二つの勢力を眞二つに中斷した、太祖成吉思汗の靈地百靈廟を尊厳した蒙地軍は支那軍閥鐵腕の快報に勇み立ち平地泉、陶林から續々歸化の兩城に押しかけ日本軍に迎へられ蒙古旗と共に十五日拂曉から綏遠城に續々入城を開始した、これによつて最も欣喜奮躍したのは歸化の兩城に集つた蒙古民衆で黃紅、海老茶の蒙古服を着た蒙古民衆が手に日の丸と蒙古旗をかざして日蒙兩軍の入城を歓迎してゐる

臺閣牧占領

綏遠(○)中島部隊は十五日拂曉西北に逃走する敵を急追し〇〇方面に進軍先鋒部隊は早くも臺閣牧を占領し引續き西進中

下王莊陣地占領

原平鎮(○)滹沱河岸下王莊部落に於て必死の抵抗を行つてゐる敵凡そ二千人に對し十五日拂曉井上部隊長の指揮する我工兵決死隊〇〇名は爆彈を抱いて一齊に突入し部落内敵陣地に爆彈を投げ込み一舉に勇壯無比の殲滅を敢行した、粟敵原部隊の一部はこの工兵決死隊の爆撃と同時に猛烈に敵陣地に躍り込み肉弾相搏つ激戦三時間の後午前八時四十分下王莊の敵陣地を占領した、下王莊は目下炎々たる火災を起し黒煙天に沖してゐる

縣行で敵二機撃墜

〇〇(○)山西省における我が空軍の活躍目撃ましく本十五日朝雲交りの寒風を衝いて山西省忻縣方面に出勤した我が山下少尉の指揮する〇〇機は忻縣附近の西方上空において敵戦闘機三機に遭遇壯烈なる空中戦を演じて敵機二機を撃墜残る一機は倉皇として南方に遁走した、なほ同時頃我が〇〇機は忻口鎮東方山地にあつて我が地上部隊の側背をねらひつゝあつた敵の大部隊を發見猛爆を行ひ更に機關銃の掃射を浴びせかけてこれを潰亂せしめた

原平鎮(○)十五日午後五時頃九機編隊の敵機が突如原平上空に飛來したが我が地上部隊が猛然たる攻撃を加へ二機を忻縣北方に撃墜せしめた

太原に迫撃  
 〇〇(○)基地(○)昨日來の悪天候を衝いて我が空軍は地上部隊に協力し偵察に爆撃に活躍してゐるが我が空軍の情報を綜合するに山西、河北兩省に於て我軍に擊退され潰走を續けてゐる敵軍は今や平漢線を利用して一路南へ南へと退却を續けて居り他は山西の要害たる心臟部太原に集中してゐる、而して山西方面に於ては連日我が空軍の猛烈な攻撃により敵は大混亂に陥り我が〇〇部隊は岷々たる山西の山地を南へ南へと敵を追ひ凡ゆる艱苦と闘ひ隨所に敵を殲滅し今や太原城真近に衝天の勢である、一方鯉登部隊は正太線を西方に向ひ前進を續け山西軍の最後の恃みとする長城機界關の險を突破し一路太原を目指して猛進してゐる

原平(○)山西高原の天險忻縣破られ一舉に太原まで一押しに雪崩れ込まれるため山西共産軍及び中央軍約五萬の敵軍は斷末魔のあがきに似た必死の抵抗を行ひ物凄く頑強振りであるが我軍は粟敵原、大場、長野、猪鹿倉、後藤、堤各部隊を配し我が空軍と密接なる連絡を續け忻縣陷落は時間の問題となつた

京 漢 戰 況

〇〇部隊長石家莊入城  
 石家莊(○)秋晴の十五日石家莊で平漢線方面の敵に當る〇〇部隊長の歴史的入城が行はれた、午後二時部隊長の乗つた特別列車が驛構内に滑り込むや驛頭に整列せる各隊の勇士は鬨鳴たる喇叭の音とともに一齊に捧げ銃、降り立つた部隊長は満面に笑みを浮べつゝ一々叮嚀に敬禮、更に驛前に雲集する日章旗を驍して歡呼の聲をあげる市民に答へつゝ自動車で一路所定箇所に入つた

石家莊戰の結果  
 天津(○)平漢線方面に於ける我軍の猛進は西に娘子關を奪ひ南に滹陽を陥れんとするに至つて石家莊附近の戦闘は

我大勝を以て一段落となつた、石家莊陣地は北支作戰上より見れば保定、滄州なき後の河北に於ける北支支那軍の最大の陣地であつて同陣地の喪失は直ちに敵の河北作戰の全滅を意味し河南省内の彰德陣地と黃河の最後抵抗線による外ない従つて同陣地は保定陣地に於て房山、永定河を第一線、涿州、拒馬河を第二線、易縣、定縣を第三線とした如く驍露、正定を前進陣地として滹沱河南岸に石家莊を中核として互嶺を築き之を主陣地として更に後方元氏、趙縣、寧晋を連ねて後衛陣地とし三段に備へ南北二十里東西三十餘里に亘る完璧に近い堅壁であつた、従つて當初より極めて頑強な抵抗が豫期されてゐたが我軍の先頭部隊が七八、九相次で驍露、正定陣地に石家莊略取の前哨戦の火蓋を切るや果然大激戦を展開した、敵の抵抗は頑強なもので正定の如きは城壁射たるれば城内に、城内取らるれば城外の部落にと防戦に努めた、従つて七日より九日夜に亘つた前哨戦に於て我軍に與へられた敵の打撃は全く殲滅的のものであつた、かくて主陣地の敵は早くも浮足立ち之に加ふるに子牙河より西進し來つた中部々隊は主陣地左側背に迫り強壓を加ふるに及んで十一日午後主陣地を殆んど無抵抗に抛棄して南方に潰走した、我軍は息もつかせぬ追撃戦に移り神速に敵の陣に接するに及び十二日より十四日に亘る元氏、趙州、寧晋の線に於ける大激戦となつたものである、本戦闘の保定、滄州に異なる特色は戦闘情勢が波形に移動し前後後段に山を離して最大を豫期された中設の戦闘が極めて輕微だつたことである、敵の本戦闘に於ける遺害は前哨戦で一萬五千、主陣地に五千、後衛陣地に一萬計三萬を下らぬものと見られその得たる戦果は北支に於ける最大のものである

醜狀を曝した支那軍

石家莊(三〇・三) 皇軍の正定攻撃以來その  
猛威に支那軍は全く戦意を喪失し我が軍  
將士をして「支那と戦へば殲滅戦は成り  
立たぬ」と憤慨させた程逃足が早くその  
スピード遁走には流石の皇軍も一苦勞し  
た程だつたがその後の調査に依るとこの  
遁走部隊の第一線には支那軍にその人あ  
りとし知られた將軍達が總出で督戦した事  
が判り抗日が我軍の失笑を買つてゐる、  
は今更ながら我軍の失笑を買つてゐる、  
即ち蔣介石は前敵總司令に劉峙、副司令  
に衛立煌を配し前線部隊としては正定方  
面に孫連仲、關麟徵部隊を、石家莊正面  
には曹萬鐘部隊、西南には李默庵部隊を  
配しこの兩將は定冊附近に駐屯し隴海線  
確保の第一線として石家莊陣地を死守す  
ることゝなつた、これが爲めに蔣介石が  
選んだに配備したのが以上の各部隊でこ  
れ等部隊は最後の血の一滴まで戦ひ抜か  
ねばならぬ等だつたが正定攻撃前萬福麟軍  
の一部が日本に歸順の意を通じ自發的に  
武裝解除を行はんとしたのをきつかけに  
各部隊は早くも戦意を喪失夜霧にまぎれ  
て便衣に着替へ逃亡するもの續出した、  
脱出に逃げ遅れたものだけ督戦隊の監視  
に引くに引かれない頑強に抵抗したのみで  
後方部隊は日本軍の到着前から續々逃亡  
を開始第一線部隊も今か今かと退却のき  
つかけを狙つて全く戦意がなかつたとい  
ふ、なほ石家莊、正定では宋哲元、萬福  
麟軍の殘黨と共に冀東保安第二總隊及び  
察哈爾を逃げ出した劉汝明部隊等札付の  
抗日部隊が参加してゐたが日頃の揚言に  
も似ず日本軍の猛進に恐れを爲し速早く  
遁走するといふ醜態を曝した

順德占領

天津(三〇・三) 平漢線に添ひ南下元氏の大  
激戦に敵を殲滅し更に潮の如く南進中の

我が石黒、坂西兩部隊の先鋒は十三日臨  
城を突破し更に南方に猛進を續け十五日  
午後三時頃石家莊、鄆州間の要衝順德の  
敵を猛撃して遂に之に進入した、尙ほ先  
鋒は續いて南方に猛進中なり  
天津(三〇・三) (軍司令部発表) 平漢線に  
添ふ地區を南下中の我が部隊は十五日午  
後三時順德に進入せり  
石家莊(三〇・三) 疾風迅雷平漢線の敵を急  
進南進して居る皇軍先頭部隊は遂に順德  
城を陥れ十五日午後三時過ぎより續々入城  
して居り石黒部隊が猛烈なる砲撃を上げ  
て疾驅し城門をくゞれば濠堦塙面と汗み  
どろの行軍に續いた坂西部隊が天地に轟  
く萬歳を連呼しつゝ間もなく入城南部隊  
とも少憩三十分の後直ちに出發破竹の勢  
で南進を開始した

〇〇(三〇・三) 子牙河に沿つて前進せる我  
が追撃部隊の先鋒笠井部隊は十五日午前  
十一時頃唐山北方の山地宣務山附近に據  
る約千三百の敵に對し約十分の一の小组  
隊を以て猛撃を加へ一揉みに揉んでも  
なく之を南方に潰走せしめた、この戦鬪  
に於ける我が軍の損害は戦死一負傷四を  
出したに過ぎなかつた

〇〇(三〇・三) 中部進撃隊の兒玉部隊は子  
牙河の上流隆平より西南方に進撃中であ  
つたが十四日午前十時頃より魏家莊附近  
にあつた追撃砲を有する約一千の敵と交  
戦之れを全滅せしめた  
更にスピード追撃  
沙河縣(三〇・三) 平漢線に沿ふて逃ぐる敵  
を挺身追撃する馬場、松本兩快速部隊は  
十五日午前順德南方で退却中の敵と遭遇  
し肉弾戦を演じ午後一時半順德に入り息  
づく連隊となつた午後六時半沙河縣に入り更  
に列車隊と併行して猛進を續けてゐる、  
敵は全然戦意なく唯潰走の一途あるのみ

で列車、自動車によつて死物狂ひの退却  
を行つてゐる、この所追ふ者も追はれる  
ものも列車、自動車のフルスピードで索  
晴らしい追撃戦だ、我が急進に敵は甚だ  
狼狽し内邱驛附近で機關車數輛脱線顛覆  
して敵は死傷多數を被つて居る、沙河で  
はトラック二臺が遺棄されてある有様で  
既に我々對する抵抗は濡染の爆破、道  
路の破壊以外何者もない状態である

河北省敵據點完全に潰滅  
天津(三〇・三) 河北南部の要衝たる順德は  
河北省に至る省境口を扼して順德大名の  
線を連ねて石家莊東方における重要抵抗  
線であつた、然るに石家莊陣地が脆くも  
潰れるに及んで前方より雪崩を打つて敗  
退し來る自軍の混亂に抵抗力を減殺され  
た處へ前面より眞つ霧に突進する我が軍  
に忽ちにして撃破されたものである、順  
德の人口は凡そ七萬南方河北省の政治的  
軍事的中心地であり、また山西河南の兩  
地に對する經濟的重要地として各種經濟  
活動も旺盛城外北部には巨大な水壩を有  
し縣城の城壁は高さ十三米、巾八乃至十  
米で正方形をなし二段の城廓を構へ城廓  
外には巾卅米深さ四米の外壕を廻らして  
ゐる、同地より南方邯鄲まで十三里餘省  
境地點の磁州まで約廿里餘である、順德  
を失つて河北省内の敵據地は全部潰滅に  
歸した譯である

津浦戦況

今吉寨占領  
德州(三〇・三) 十四日長驅驅進を占領した  
大村部隊は更に息づく間もなく同地西方  
三村の今吉寨の敵一團旅に對して猛烈な  
夜襲を敢行し大村部隊は寡少の兵力を  
以て關夜に乗り大膽にも敵の背後を衝い  
た、敵は處を襲はれ狼狽するの極に達し大

村部隊は果敢にも敵陣に突入し十五日午  
前二時殆んど敵を殲滅し同地を占領した  
支那軍大江江に第二線構築  
〇〇(三〇・三) 本日當地に達せる偵察報告  
によれば我軍の急進に堪へ兼ねた津浦線  
の支那軍は軍馬彈藥等を貨車に満載して  
續々南方へ退却を續けてゐる、尙津線の  
支那軍は第二防禦線構築に躍起となつて  
居り泰安南方大江江附近に廣大な野壘を  
廻り繞らされて居るのが認められた

支南中

上海戦況

海軍機敵陣襲撃  
上海(三〇・三) 海軍航空隊は  
本日早朝より四回にわたり  
陸軍部隊及び陸戦隊の作戦  
に協力し南北、江灣、南翔の敵陣地に爆  
弾の雨を降らせ徹底的打撃を與へた

上海紡工場倉庫焼く  
上海(三〇・三) 楊樹浦の上海紡績第五工場  
附近は昨夕刻間南北及び浦東の両方面より  
野戰重砲及び迫撃砲の十字火を浴びせか  
けられその内十發は工場内に落下した幸  
ひ社員には死傷者なく機械の損傷も極め  
て輕微ながら原棉倉庫一棟は火災を起し  
本日午後に至るもなほ餘燼がつきない

北部戦線逆襲軍撃退  
羅店鎮(三〇・三) 上海北部戦線の支那軍は  
十四日夜半を期し空、歩、砲の三段構え  
による逆襲を行ひ來り全線にわたつて約  
八時間餘の激戦が續けられたが十五日早  
曉多大の損害を被つて撃退された

突角陣地占領  
上海(三〇・三) 〇〇部隊の左翼〇〇クリ  
夕西の突角陣地によつて機銃の雨を降ら  
せ數日間我が勇士を悩ました約三百の敵  
兵は十五日夜〇〇部隊の清水龍之助少尉

以下五十名の決死的突撃によつて殲滅せ  
られ萬歳の聲はクリークを壓した、この  
突角陣地の敵は一軒家の中に壕を掘り敵  
板で掩蓋を施した堅固なもので我が砲兵  
隊の砲撃が始めは忽ち姿を潛め砲兵隊  
が沈黙すれば直ちに活躍を開始して我が  
後續部隊を側射するといふるさう頑強  
振りだ、この小癩な振舞ひに業をにやし  
た清水少尉は遂に我慢ならず「よし、今  
夜は支那兵狩だ」と僅か五十名の兵士を  
連れて十五日の日暮を待つて敵陣に突入  
した、大膽不敵なこの進撃ぶりに氣を吞  
まれた敵が周章して機銃の亂射を送り始  
めた時はもう遅い、我が勇士は清水少尉  
を先頭に敵兵の只中に雪崩れこみ當るを  
幸ひ確倒し切伏せ逃げるを追つて忽ち三  
百の敵を殲滅した、この戦鬪に清水少尉  
の刀は鈍のやうになつて使用に耐へなく  
なるほど顛られた、かくて夜がほのほの  
明け初める頃敵の電機三挺、チェッコ鋼  
輕機八挺を分捕つて勇士達は悠々引上り  
た、しかも我が方にはたゞ一人の輕傷者  
を出したのみ

泉坂部隊長戦死  
上海(三〇・三) 泉坂昭太郎大尉指揮の〇〇  
前線部隊は〇〇の撃陣に據る敵大部隊  
と對峙中十四日夜敵の夜襲を受けたが同  
大尉は部下を指揮して奮戦官兵を以て克  
く之を撃退した、この戦鬪に當り泉坂大  
尉は率先陣頭に立つて指揮中飛び來つた  
敵の手榴弾が足許に落下したまだ破裂に至  
らぬので同大尉は勇敢にも之を拾ひ上げ  
敵陣に投げ返さんとした瞬間不幸手中で  
炸裂し壯烈な戦死を遂げた

敵陣地粉砕  
上海(三〇・三) 我軍は猛攻に次ぐ猛攻で得  
意の殲滅戦を續けてゐるが十五日午後  
敵陣で〇〇部隊の熊谷一大尉は部下の大  
徳澤尉以下〇〇名と共に自餘念の抜刀隊

敵陣地粉砕  
上海(三〇・三) 我軍は猛攻に次ぐ猛攻で得  
意の殲滅戦を續けてゐるが十五日午後  
敵陣で〇〇部隊の熊谷一大尉は部下の大  
徳澤尉以下〇〇名と共に自餘念の抜刀隊

を組織して敵トチカ群員萬けて突入し午後二時より四時迄二時間に亘つて六回の白兵戦を演じ遂に數日に亘つて我軍を殲滅した敵陣地を粉砕し敵兵百數十名を殲滅した、敵トチカ群の潰滅で同方面の戦況は大々的進展を示したが右戦團で熊谷大尉は身に數彈を受けて戦死續く大徳准尉も隊長を狙撃した敵兵二名を切り伏せたが遂に敵彈を受けて壯烈な戦死を遂げた

上海(三) 上海戦線に挺身隊を率ひ武勳に輝く笠克己部隊は去る十三、十四日の兩日に亘り部隊の陣頭に立つて〇〇部隊の堅陣に據る頑強な敵の第一線及び第二線を突破し敵のチエツコ製機關銃二十挺、小銃百挺、彈藥無數を鹵獲し赫赫たる武勳を樹てたが更に敵の第三陣に向つて果敢なる攻撃を開始すべく十五日午後四時半各隊長を膝下に集めて現地状況の指示を爲さんとした利剣、不幸敵の第一陣に頭部を射ち貫かれ壯烈な戦死を遂げた

川崎部隊長奮戦談

〇〇(三) 足の重傷にも屈せず兵隊の背に負はれて突撃した川崎部隊長は十四日午後三時半奮戦中右腕に貫通銃創を受けて已むなく〇〇野戦病院に收容された病院を見舞ふと土間にアンペラを布いたまゝの急造ベッドから半身を起した部隊長は〇〇の敵前渡河より〇〇日まで九日間の血のにおひやうな激戦の跡を左の如く物語つた

〇〇日の總攻撃で阿部、濠井、寺田の部隊長が負傷し阿部、濠井の兩大尉は遂に負傷後野戦病院に入院されたと聞いた、この日の阿部大尉の奮戦ぶりは特に目撃しいものがあつたと思ひ出して、眼に浮ぶやうだ、丁度〇〇部隊長がみ

えた頃から敵の機關銃も小銃も愈々猛烈となり盛んに手榴彈をなげて遊襲して来た、こちらは手榴彈は殆んど持つてゐない、然し兵達は敵の投げた手榴彈を爆發せぬ間に拾つて投げ見事に敵を撃退した、食糧も壘パン以外は何も無い、これと一袋を四、五人で分つたのだが汚くて喰べられぬ、汚い話であるが小便で手を洗つて喰べるものさへ出来る程だ、又機關銃の泥をクリークの水で落すのだがこれを拭く布とでもないで皆揮で拭ふ始末だ、

私は六日に右脚に擦過銃創を負ひ八日には左腕を貫通され歩けなくなつたのでそれ以來壘壘に隠れて指揮を續けたこの様に相當の苦戦ではあつたが兵等は何れも實によくやつて呉れた感謝に堪へぬ、四日の正午頃〇〇部隊長からサイダーと煙草が私のところへ届けられた、〇〇部隊長は私に昔からの知り合ひで私が煙草好きのことを知つて居られて時々贈られたものだ、毎日々々敵前で壘壘を掘り續け愈々〇〇日午後から〇〇兵の掩護射撃のもとに前進を開始した、敵前百米まで迫つた時敵の重機關銃は盛んに活動する、私は後を振り向いて味方の機關銃に前進の合圖をする途端右手を撃抜かれ胸を失つて遂に病院に運ばれたが九日間少しも眠らなかつたので昨日はよく眠れなかつたが遂に一寸も眠れなかつた

支那軍の第三國旗利用 上海(三) 第三國の國旗に隠れて軍事行動をなす支那側の奸策については既に國際的問題として糾弾されてあるところであるが最近の調査によれば上海郊外虹橋路鐵道踏切り附近西南方の家庭は其國國旗を掲げその陸より日本飛行機を撃撃

した事實あり、又同所附近の高層な一家屋は外國旗を掲げて支那軍の某司令部に充て、居り昨日も外國旗を掲げた黒色の自動車で制服を着した支那將校四名が來り右家屋に入出入してゐるのが認められた又共同租界にある上海第一の高層建物パークホテルにも支那軍當局の利用するところとなり着弾距離の觀測飛行機との信號をなしたる事實あり、我が當局としてもこの種奸策に對し適當の處置をとる模様である

支那軍の懸賞

上海(三) 支那軍が日本の將兵、武器に種々の懸賞をつけて兵士を奮勵してゐることは周知の事實となつてゐるが十五日〇〇部隊の手に捕へられた敵第百廿四師の一捕虜は相變らず懐中に塗法もない懸賞ビラを後生大事としまつてゐた、そのビラ左の如し

- 一 敵軍の師團長を殺して歸つた者には一萬元を賞す
一 敵軍の旅團長を斬り殺して歸つた者には五千元を賞す
一 敵軍の聯隊長を斬り殺して歸つた者には四千元を賞す
一 敵軍の大隊長を斬り殺して歸つた者には二千元を賞す
一 敵軍の中隊長を斬り殺して歸つた者には一千元を賞す
一 敵軍の小隊長を斬り殺して歸つた者には五百元を賞す
一 敵情を報告せる者は重く賞す
一 敵の兵器を携へ來つた者は重く賞す
一 敵の捕虜の語る所によれば支那軍の食糧は相當豊富にあるが指揮官は兵に對し「日本兵を殺して歸れば敵も月給も給與するがそれ迄は何もやれぬ」と稱し又敵

空襲

滬照、句容爆撃 上海(三) 十五日午後四時卅分和田少佐指揮の海軍航空隊〇〇機は密雲を衝いて安徽省滬縣に飛び軍事機關及び地上施設に猛襲を加へ徹底的損害を與へた、又一隊は句容を襲ひ之を爆撃し多大の效果を収めて無事歸還した

上海(三) 第三艦隊報道班午後九時廿分發表、本十五日午後三時和田少佐、南敵大尉の指揮する海軍航空隊は滬縣及び句容の敵飛行場を空襲、格納庫、飛行場に爆撃を施行滬縣に於て敵火藥庫、軍需品倉庫等を爆撃大破せしめた

杭州、開口爆撃 〇〇(三) 十五日午前十時小谷勇二大尉指揮の海軍航空隊〇〇機は勇躍杭州と開口に飛び杭州では停車場及び軍需品を潰滅した列車數輛を爆撃これを木葉散塵に粉碎し開口では倉庫並に線路に數彈を投下大損害を與へて全機無事歸還した

上海(三) 第三艦隊報道班午前十時發表、小谷大尉の指揮する海軍航空隊は十五日午後一時頃杭州に空襲を施行杭州驛を爆撃しこれに大炎災を生ぜしめ又カムフラージュを施せる列車及び開北驛倉庫、線路等を徹底的爆撃敵に大損害を與へたり

軍軍要地たる西江の盤慶、梧州方面、北江の三水及源潭、清遠、英德等の粵漢線沿線要地を先襲し更に午後一時半からは虎門、赤塗等をも空襲敵に多大の損害を與へ悠々基地に歸還した

中支情勢

萬國赤十字社々長野戰病院視察 上海(三) 日支兩軍の傷病傷兵治療狀況視察のため特に派遣された萬國赤十字社社長サインワットビル大佐は來週後二週間に亘つて日支兩軍の野戰病院その他治療施設を視察したが本日左の如き感想を洩らし日本軍の完全なる設備と勇敢にして優しき日本精神の發露に感嘆した

日本軍の野戰病院は病院船の施設の完全にして傷病傷兵に對し遺憾なく手當を施してゐることは驚嘆に値ひます、實は日本人と言ふ國民は勇敢にして戰鬥に強いのみで文化的には後れてゐると思つてゐたが今回の視察によつてその觀念が根本的に覆された、日本軍の強さと規律の嚴格さとして病床に香り高い花を飾る優しき眞情を渾然と兼ね備へてゐる優れた國民であることを知つた、病院船の看護婦の如きも教養

香港(三) 我が海軍航空隊は十五日朝翼を連ね粵漢線上空に現はれ廣東の黃沙驛から九十二哩の間の線路に徹底的爆撃を加へこれを大破した

高く経験も豊富の様で傷ついた勇士等を儘しく勢はり誠に麗はしきものがあつた

同大佐は十八日上海發日本經由米國に向ふ

### 府政民國

#### 孔祥熙香港で協議

香港(二十)十四日マニラから香港に歸着した孔祥熙は香港政廳の賓客待遇で九龍(ベニンシユラ・ホテル)に一夜を明かし十五日は午前中廣東から飛來した陳濟棠、香翰屏、林翼中等要人と會見更に香港華僑代表羅旭和以下當地金融財界代表と懇談した、孔祥熙は目下如何にして歸京すべきかについて苦慮中である

國府、漢口邦人財産使用を命令

上海(二十)國民政府は漢口市長吳國楨に對し目下閉鎖中の同地日本租界内の同仁會病院並に佛國租界内の同仁醫院の使用を命令し且日本租界内邦人倉庫に保管中の晒粉を撤出軍用に供する様電命した事が最近判明した、右病院及晒粉は何れも邦人の所有物で去る八月漢口の引揚げに際し我が先官意と支那側當局との間に租界及び邦人財産保管を約束せるにも拘らず國民政府自ら右約束を踐踏して邦人家屋の無断使用と所有品の掠奪的行動に出た事は國際信義を無視するものとして我が先當局でも憤慨してゐる

入總領の僅か一分餘りに過ぎない、更に國民政府は近く遺產稅の創設を計畫して居りその他各種新稅の創設或は増稅に就ても準備を進めてゐる模様であるが近代稅の租稅體系を有せず専ら間接稅のみに依存してゐる支那に於て殊に事變以來國民經濟生活が著しく制壓されてゐる今日租稅收入の増加を圖することは殆んど不可能視されてゐる

上海金融恐慌

上海(二十)國民政府は上海事變發生と共に資金の國外逃避を防止するため金融安定辦法を公布して銀行その他金融機關の預金拂出しに嚴重な制限を加へ來つたがこの無理な人為的の制壓が延いて金融界を急激なる窮狀に追ひ込み事變漸く重大化せんとしてゐる、即ち政府は各人の一週間内に於ける預金引出し額を預金額の五分以内最高五百五十元を超過を得ずと極端なる拂出制限を施行したため却て國民の通貨に對する不安を増大せしめこの結果制限範圍内の最大限度まで不必要な預金引出しを急ぐ現象を生ずるに至つた、これがため一般支那銀行は貸出しが連綿し他方面回收不可能なる反面に預金の絶えざる引出しに遭つて資産狀態は著しく悪化し最近制限内の預金拂出しさえ拒絶するものを生ずるに至つた、中には上海商業儲蓄銀行の如き全國數十ヶ所に支店行を有する一流銀行さへ遂に悲鳴を擧げ預金の拂出を拒絶するの已むなきに陥り今や完全なる恐慌狀態を惹起してゐる、今後この傾向は日を追ふて擴大すべく國民生活上由々しき重大問題となるのであるを得ないがその結果は財政窮乏の折柄國府の負擔を一層加重し又一般銀行に資金の潤滑性を失ひ財政部の支配下に隸屬全支那財界は益々不健全化の一途を辿るに至るであらう

#### 窮民問題重大化

上海(二十)上海戦線に於て頑強な抵抗を續けてゐる支那軍も武器食料其他の物資缺乏で其の敗色は漸く蔽ひ難い苦境に陥つてゐるが一方上海市の窮民は漸次深刻であるが、目下上海には約廿萬の支那窮民が住むに家なく食ふに食なく路頭に迷つてゐるこの窮民は次第に増加の傾向をなすクリスマス迄には五十萬以上に増加するのではないかと見られるが更に傳染病の發生も憂慮されて上海市當局は冬季を間近に控へての對策に處心してゐる、上海市のみでも傷病市民並びに將士への手當を除いたこれ等窮民の救済に要する資金は月々約二百萬元を要すると云はれるが救済金は今や全く枯渇の狀態である、かゝる慘狀は上海ばかりでなく規模こそ小さいが其他の各都市も避難民の殺到で同様の窮狀を呈してゐる

#### 駐日大使館秘書歸國

上海(二十)駐日支那大使館秘書黃伯度は許世英大使の命を受け十五日午後四時フランス汽船で上海に歸着した、三日間上海滞在の上南京に赴く筈である

#### 海軍機三日間の戦果

(海軍省副官談 十五日午前十一時三十分)我海軍航空部隊及び陸隊所屬航空隊は引續き上海附近を中心とし北支及中南支方面全線に亘り連日有效なる爆撃を加へつゝあるが去る十二日より十四日に至る三日間の主要なる戦果左の如し

- 一 上海附近 關北、浦東、江灣鎮、大場鎮、嘉定、南翔の敵陣地及密集部隊を爆撃し之に莫大なる損害を與ふると共に無錫、蘇州、吳江、崑山、松江、嘉興方面軍事輸送施設を破壊す
- 二 北支方面 津浦線上の敵兵滿載軍用列車及び機關車貨車數十輛を破壊す
- 三 中支方面 南京 大校場飛行場及火藥廠を破壊す 空中戦闘にて敵機八を撃墜す 合肥 飛行場を爆撃し地上機二を爆破す
- 四 南支方面 粵漢線 綏遠路數ヶ所を破壊す 韶關 格納庫及新設兵器工廠を破壊 火災を起さしむ
- 五 前記空襲中我三機は南京上空に於ける空中戦闘後消息を絶ち二機は江陰附近にて行方不明となれり

#### 北支陸軍機の活躍

〇〇(二十)北支方面に於ける我軍機部隊は地上部隊の奮闘と相俟つて北支戦局に決定的の活躍を續けてゐるが十月一日から十五日までの河北省内の主要敵要地の爆撃は左の四十九ヶ所の多きに及んでゐる

- 一 京漢線 石家莊 元氏 臨城 高邑 柏鄉 馮村 內邱 唐山 順德 趙縣 寧晉 獲鹿 沙河 邯鄲 南和 彰德
- 一 津浦線 泊頭鎮 東光鎮 連鎮 桑園 馮家口 德縣 平原 禹城 張莊
- 一 中間地區 故城 鄭家口 武城 大名臨清、油房鎮 獻縣 威家橋 沙河橋 武富橋 大城 白洋橋 小龍鎮 衡水 武強 深縣 大榆林 東鹿 辛集 晉縣 南官莊 北官莊 新河 藁城

#### 學生航空隊に從軍許可

〇〇(二十)支那事變勃發するや日本學生航空聯盟の若き學徒達は愛國の熱情抑へ難くさきに關東、關西兩支部の據從士免狀所持者十四名から杉山陸相に對し空の義

勇軍たらんと支那事變從軍願を提出してゐたがこの程陸軍當局では慎重録査の結果これ等若人の熱情を容れることになり十五日左の五君を北支の空に派遣するに決定された五君は近く出發後方連絡の重要任務に就くことになつた

東京帝大經濟學部三年 杉山 好彦(三)

早稻田大學理工學部三年 金井 哲夫(三)

早稻田第一高等學院三年 廣瀨清太郎(三)

明治大學專門部一年 熊谷 正三(三)

關西學院大學經濟學部二年 中來田隆(三)

なほ學生航空聯盟は昭和五年以來練習を積んだ結果現在では機體部員、技術部員、グライダー部員、研究部員を合して會員數一千名を突破するに至り我國空軍第二線の偉容を誇つてゐるが支那事變勃發と同時に純情の從軍願を多數提出をそれ以來は羽田飛行場に合宿して猛訓練を續けてゐた

#### 陸相關東軍に感謝電

〇〇(二十)綏遠、山西方面に於ける皇軍の果敢なる活躍に對し杉山陸相は十五日午後六時半植田關東軍司令官宛左の如き感謝の電報を發した

綏遠の攻略を祝す、山西、綏遠の各地に於ける各部隊の勇戰奮闘、爲めに皇軍の威武はいよ／＼中外に高し、不毛廣漠の地に於て寒氣と戦ひ飢渴に堪へて軍に從ふ將兵の勞苦を多とし此の間の榮譽ある犠牲者に對し敬弔の意を表す

右謙下各部隊に傳達を乞ふ

#### 同文書院御眞影奉還

〇〇(二十)日華連絡船上海丸は十五日午後

同文書院御眞影奉還

八時卅八分長崎に入港した、同船で上海同文書院に奉安してあつた御眞影、教育勅語を大内閣三議長奉持して上陸直ちに長崎市櫻馬場町に臨時移轉開校した同文書院に安置し奉つた

戦死將校氏名

【十五日原隊発表】〇〇方面に於ける戦闘で戦死せる將校左の如し

- ▲高橋部隊 大尉 外山喜一郎 准尉 横山健次郎
▲芥川部隊 大尉 中島 一治 少尉 栗田 善夫
▲藤森部隊 准尉 長谷川銀市 大尉 佐藤傳八郎
▲伊佐部隊 同 細谷 研哉 少尉 宮本 三郎 同 福永 貞一 同 藤井賢太郎

- ▲長澤部隊 同 米田 清藏 同 村田 彌市 同 西倉 鰐藏 同 西尾 清治 中尉 梶 與三松
▲後藤部隊 准尉 中村 春吉 同 渡邊喜代松
▲平原城攻撃に於ける戦死將校左の如し 准尉 鳥越 光 石家莊【〇二】 澤洗河北方戦における艦隊部隊の戦死將校左の如し 少尉 福岡 素典 上海【〇二】 上海方面に於ける戦死將校左の如し 大尉 泉坂龍太郎 同 熊谷 一

國民支援

道府縣會議長皇軍感謝決議 【〇二】全國道府縣會議長會議幹事會第一日は十五日午前十一時より東京府廳に開會の上北海道會議長外東京、京都、大阪、兵庫、新潟、和歌山、愛媛、佐賀、城、山形、岡山、千葉山、愛媛、佐賀、熊本各議長、岡知副議長の各氏出席時局問題に關して種々懇談を重ねた結果左記皇軍感謝決議案を議決し之を上海海軍陸戰隊大川司令官、第二艦隊長谷川司令官、聯合艦隊水野司令官長官、上海方面陸軍最高指揮官松井大將、北支方面最高指揮官寺内大將に對して夫々打電する事に決して一旦休憩、午後一時半再開政府當局の發議に對する信頼決議案を議決し之を東京府會書記長より近衛首相、馬場内相、村山陸相、米内海相に提出することにして四時過散會した

獻金獨人に老警官贈物 【〇二】老警官の國民外交ハ九の内に事務所を置く、獨逸製鋼會社社長パール・チン氏は此程我が陸海軍に對して國防費として二千萬圓を獻金したが、これを傳へ聞いた東京市役所詰の請願巡査木内丑藏氏(〇〇)はパール氏の行動に感激し十五日日頃愛蔵してある紫羅章の手になつた錦燭まげゆき觀音像の描した軸を「多額の御獻金を國民の一人として感謝します、聖觀音一幅を贈呈致しますから御受納下さい」との感謝文を添へて寄贈した、パール氏は此の老警官の純情を非常に喜んで「有難う、有難う」といつて寄贈を受けた

海外動向

王龍憲毒瓦斯使用誣告 ニューヨーク【〇二】支那政府外交部長王龍憲氏は十五日米國に向けラヂオを通じて放送演説を試み支那に於ける日本軍の行動を認告して次の如く述べた 米國民は此の際日本を援助する様な舉には一切出ないやう切望する、日本軍が支那軍に對し非人道的行爲を行つて居るのは明白で日本軍が毒瓦斯を使用して居ることは南京赤十字病院醫長エツチンガ博士並に聯盟保健部代表ボルトツク博士の確認する所である

提出する筈である 顧維鈞佛外相と懇談 バリ【〇二】パリ駐劄支那大使顧維鈞氏は十五日午前外務省にデルボス外相を訪問本國政府より接受した最新の情報と齋して懇談を遂げた

大統領演説の作者 ニューヨーク【〇二】ルーズヴェルト大統領が去る五日シカゴに於て行つた演説は世界的に大反響を呼んだがルーズヴェルト政権初期のブレンドン・トラストの一人として有名なレーモン・モレー氏は十五日發行の週刊「ニュース・ウィーク」誌上に同演説の原作者は駐佛米國大使ワイリアム・ブリット氏なることを暴露する一文を發表せしメーションを起してゐる、その内容要旨次の通り シカゴ演説のロマンチックな表現から見て同演説は駐佛大使ワイリアム・ブリット氏の原作になるらしいブリット氏はワイリオン主義の信奉者で現状維持擁護を目的とする民主主義國家の協同を夢見てゐる人である、同演説は單に日本のみならず獨伊兩國を直接の對象としたものだ、大統領が演説中に言及した世界人口の一割云々は恰度日獨伊三國の總人口と漸洲、エチオピアの人口を合計した數字と合致する、野心に燃える現實主義者に對して喧嘩を試みることは如何に危険であるかをルーズヴェルト大統領は知つて置かねばならぬ、斯る喧嘩は戦争に飢えたる國家を益々硬化せしめるに過ぎない

名譽の負傷兵に會社が生活保護

帝國大使館反駁

ウイ英國の不干渉力説

大統領演説の作者



十月十六日

北支情勢

京綏線客車運轉開始

北平(二〇)平綏線北平、張家口間は今まで軍用列車のみの運轉を行つてゐたが

沿線一帯の治安も今や全く恢復され中央軍が撤退した鐵橋隧道の修復も成つたので十六日を期して普通運轉を開始し一般乗客の切符を販賣同午前六時廿分北平西直門驛より初發列車が發車した

北京の古蹟と文化保護

北京(二〇)今夏八月我軍北京に入城するや一設市民の安寧秩序維持に努めるとともに北京城内及び近郊の古蹟文物の保護に逸早く着手し其のため之等の古蹟保護は河れも完全に圖られてゐるのみか緊急修理を加へて舊に勝る形態を再現してゐる貴重な佛僧寺院樓閣なども尠くない

北京は支那二千年の歴史を有する古都なので廿九年も流石に大して荒し廻つては居なかつたが日本軍は市民の有力者と協力してこれが警戒保護に當り荒廢を救ふに努力した、名勝萬壽山、北海公園故宮博物院なども事變以來支那の巡警が手不足を告げて居るのでこれに對して我が軍は貴重な兵數を割いて努力し數重に保護するとともに其の明瞭快敵の態度は遊覽の外人達の感謝の的となつて居り萬壽山管理事務所からは「名勝萬壽山がかく完全に保護されたのは全く日本軍のお蔭だ」と長文の感謝状を今井武官の許に寄せて來た、事變以來各日本軍の治安維持と開校勸告により各大學とも最近ほぼつ開校し各圖書館も満員で日本軍の姿あ

るところ市民は安心して業務につき勉學にいそしんでゐる「我等が有する貴重な藝術と文化は日本軍の手によつて初めて完全に護られる」と心ある北京市民は喜んでゐる

北京治安維持會活躍

北京(二〇)戦火遠く南へ去り北京は漸く元の姿に立寄り地方維持會の復興工作は今や民衆生活にまで伸びつゝある、事變發生後中絶してゐた黄河水災彩票が新たに北京地方維持會に接收され本日其の第一回開票が北京公園に於て行はれた、募集せる群衆一千名、支那大衆唯一の希望の網とも言ふべき彩票の復活で大賑ひを呈した、尚地方維持會は冬期に備へて難民の救済を急ぎつゝあり慈善團體と協力活動を開始し北京にある名優を網羅する慈善劇委員會を設置し已に第一回公演を行ひ近く更に第二回が公演される筈である

北支肅正完成に近づく

天津(二〇)平漢線方面の皇軍は石家莊を席捲して僅か五日にして河北最後の敵據地順德を抜いて一氣に河南省境を突破せんじ猛進を續けて居るが河南彰德に在りし中央軍も河北に於ける全面的敗戦に遂に黄河沿岸に退却しつゝある模様津浦線方面の我が軍の禹城への肉迫と相俟つて北支支那軍は遂に大黄河を一線とする最後の抵抗線にまで押しつめられる状態に立至つてゐる、河北平原に於ける敵の全據地は我が軍中に歸して河北戦局は大捷をもつて我皇軍の頭上に輝たる榮光を輝かすに至つたが平漢線の線軍は山東山西兩省の中央軍を制して濟南を西より太原を東南より親むの態勢となり山東山西兩省は側面より強みを倍加しつゝありかくて河北に於ける肅正工作全々完成し

京綏 戰況

包頭城外に迫撃

綏遠(二〇)我が快速部隊の川村先遣隊は十四日綏遠に入城後息つく暇もなく包頭方面に向つて潰走する敵を急追しつゝ西進を續け十五日午後察素齊、陶思浩に在つて頑強に抵抗した敵を撃破し十六日午後一時は薩拉齊の堅陣に據る李大朝麗下の約二千の騎馬部隊を殲滅して同地を占領更に西進し午後六時廿分包頭東方五里の窪地の敵要衝に迫り同地步兵陣地に攻撃を開始し目下激戦中である、破竹の勢を以て各所に支那軍を撃破する川村部隊の意氣は昂軒寧夏甘肅をのむ概あり

忻縣 爆撃

原平鎮(二〇)山西高原に荒鷲の如き猛威を發揚しつゝある我が空の挺身隊長谷川部隊は十六日拂曉忻縣を襲ひ敵陣地の心臓部を空爆敵に多大の損害を與へ無事歸還した

北支敵飛行基地制壓

〇〇(二〇)山西省方面に時折出浮する敵飛行機は十六日太谷、汾陽、臨汾を根拠地として我が空軍の隙を見ては小癩にも我が地上部隊を目標して襲撃を試みつゝあるが我が〇〇根據地では敵飛行基地を殲滅すべく十六日早朝〇〇機〇〇臺編隊をもつて長驅太谷、汾陽、臨汾を襲ひ格納庫及び滑走路を徹底的に爆撃したが

我が荒鷲の眼を飾れ敵飛行機は逸早く何れかへ遁走して我れに立向ふものは一機だに無かつた

馬占山掠奪逃走

綏遠(二〇)抗日英雄を看板に歸綏に頑張つた馬占山は綠林の地金を露はして愛國獻金の名目で金品を強奪しその額五十萬元に達したと云はれる、即ち我が軍の急追に十一日逃走に先だち部下の門炳岳等と連名で歸綏總商會に對し歸綏に戦火を起さぬを條件に金銀五十萬元調達を強要し五萬元の金塊と紙幣廿五萬元を強奪逃走した、飽くなき軍閥の搾取に歸綏の商民は晒然としてゐる

京漢 戰況

臨汾關、前郭平に進む

天津(二〇)十五日順德突破に偉勳を樹てた石黒、坂西部隊は十六日午後沙河を突破し邯鄲進して猛進しつゝあるが更に近代の裝備を誇る今田快速部隊はその快足を遺憾なく發揮し十六日午後邯鄲北方五里の臨汾關を突破した唐山より南下した野田、助川兩部隊は平漢線右側に沿つて進撃同日午後一時半頃順德東南五里の前郭平を南下進撃を續けつゝある、かくて我軍は一齊に順德南方に出で平漢線を挟んで三方より猛進快速を誇る〇〇部隊を先頭に息もつかせぬ進撃を續け追ひまぐられた敵は殆ど無抵抗に敗走邯鄲永年の陣は今や用をなまざる省境突破は間近である

臨汾關(二〇)今田快速部隊は十六日午前九時臨汾關北方約二キロの地點で三百名の敵に追ひつき百名を斃したが陣地も家屋も揚柳も觸れるものは悉く踏みつぶし襲れ廻る戰車に逃場を失つた敵は小銃と言はず機銃と言はず携行兵器の總てを投げ捨て、蜘蛛の子を散らすやうに四散する、かくして今田部隊は息もつかず追撃した、深さ約一米の臨汾河岸に據つた敵千名餘は猛烈に機關銃、迫撃砲を撃ち出したが一切かまはず白晝敵正面から堂々強行渡河を執行して忽ち河岸の敵兵を撃破しつゝ入城した、この激烈な戦闘で皇軍の損害は皆無と云ふ素晴らしい

南和占領

石家莊(二〇)柏崎部隊は十六日順德東南方三里の地點にある南和を占領引續き南進中

任縣占據

〇〇(二〇)子牙河上流の隆平より西南方に沿ひ敗走する敵に急追を加へつゝあつた兒島部隊は十六日午後八時頃平漢線順德より約五里東方の任縣を占據した

唐山突破

〇〇(二〇)平漢線東方地區を南下中の

野田、助川兩部隊は十六日午後一時半頃唐山より南和の南方一里半の地點を通過し廣平に向つて潰走中の敵を攻撃中

追撃列車隊河北省最南に

沙河縣(二) 我が列車追撃隊は十六日白馬河鐵橋を通過し雲集する敵軍の中央を一氣に突破し順徳、沙河を通過し第一線部隊である石黑、今田、遠山、大場、各部隊を後に潰走する敵を殲滅すべく快晴の河北最南部を轟進し奮戦中である

津浦戰況

陵縣城爆發 德州(二) 陸軍飛行機(〇)機は十六日午前午後二時に互り德州東南要地陵縣城及びその附近を爆撃し頑強に抵抗する第七十四師に多大の損害を與へこれを四散せしめた

禹城爆發

〇〇根據地(〇) 十六日正午平中部隊の竹村守男(三)竹林信次郎(四)兩伍長搭乗の〇〇機は〇〇根據地發長臨津浦線の禹城を襲ひ停車場にあつた敵裝甲列車及び軍用列車廿輛に對し爆彈數個を投下これを見事に粉砕した

韓復榘弱地に立つ

〇〇(一) 十六日膠州即興を中心とする膠州一帯に互る砲臺トーチカ砲臺を構築して日本軍に對し嚴重防備してゐた韓復榘麾下の第七十四師李漢章部隊は于學忠麾下約二師師の其防地を引繼ぎ濟南周村、張店に集結し同地にあつた第九師曹福麟部隊は黃河を越へて第一線に移動を完了し津浦線北段から我が〇〇健兒に追ひ捲られた中央軍は濟南、泰安、登州に陣容を立て直しつつある、某方面

への情報によると韓復榘は中央軍に壓迫され已むなく津浦線黃河以北の前線に於て日本軍と一戦を交へざるを得ない窮地に立たされた

津浦線前面に韓復榘軍登場

德州(二) 我軍の山東省進撃以來津浦線方面には廿九軍はその影を消し之に代るに韓復榘麾下の山東軍並に強制徵集の民團軍が皇軍進軍の前進を阻まんとしつゝあり、即ち德州の我が右翼方面には甚して大なる敵を見ないが禹城方面には韓復榘軍の主力八十一、七十師が交戦準備を急ぎつつあり、廿九軍殘兵二千は濰治安と共に遠く河北省與地の大名に遁走したと傳へられかくて廿九軍に代つて山東軍が我軍の前に登場した事實は北支戰局に極めて重大なる新局面の展開を示唆するものとして注目し得る

支南中

上海戰況 空軍活躍 上海(二) 片山中尉指揮の海軍航空隊(〇)機は十六日午後二時半開北上空に現はれ北四川路前線の根據地たる廣東中學に見事なる低空飛行を以て爆撃を加へ三彈を命中せしめ敵兵數十名が空中に吹き上げられるのを確認して悠々歸還した

上海(二) 海軍航空隊今村、千田兩部隊麾下の精銳(〇)機は本日早朝より四回に互り陸軍部隊及び海軍陸戰隊の作戦と協力開北、江灣、浦東の敵陣地に猛烈なる反復爆撃を加へ多大の効果を収めた 上海(二) 浦東の敵は秘かに軌道を敷設し列車砲を以て非戦闘地區虹口に砲彈を浴せかけ猛威を逞ふしてゐたが本日の海軍航空隊の猛烈なる爆撃により殆ど潰滅した

上海(二) 海軍航空隊千田部隊は十六日正午浦東の敵陣に列車砲を發見之に爆撃を加へ激滅的打撃を與へた

虬江路砲臺を撃退

上海(二) 昨夜八時頃陸隊隊士師部隊前線虬江路の廣東警備隊前方約卅米に敵の約五師小隊現はれ潜伏し我が陣地砲撃のため近寄つて来たがこれを發見した我が部隊は極めて接近せる地點まで引きつけてこれを機銃小銃の一齊射撃を浴びせ約卅分の戦闘の後完全に撃退した、然るに敵は今朝五時頃に至り又も追撃砲機銃掩護の下に遊襲し來つたがこれも直ちに撃退した、なほ廣東警備隊は十四日我が軍が燒打破壞した敵陣地である

敵陣地に毒瓦斯發見

上海(二) (〇) 報道部午後四時發表 大平橋附近に於て敵陣地へ奇襲せる際敵の砲兵陣地跡に特殊の塗料を施した數個の追撃砲彈を發見せるにより嚴密なる調査試験を行ひたる結果四酸化チタニウムとホスゲンを混合填實せる瓦斯彈たるのを確認するに至れり

當局談 上海(二) (〇) 當局談

最近支那側は頻りに日本軍が毒瓦斯を使用したと宣傳し英國大使館の如きはこれを世界に發表してゐるが正義人道を基とする日本軍が毒瓦斯を使用するが如きことは斷じてなくこれに關して何等の證據もない筈である、然るに日本軍は去る十四日太平橋附近において奪取せる敵の砲兵陣地内より望見性瓦斯彈を發見した、これは特に彈頭部に赤色の塗料を施し彈尾の構造が幾分違つてゐるためこれを拾得司令部に届け出た司令全部では試みに眞管の捻を除去すると盛に強烈な臭氣ある煙を發散せるため嚴密な理化學的實驗並びに動物試驗の結果

一 D氏反應及び臭氣によりホスゲンの混入を認め 二 アンリソ及びアンモニア法によつて白濁を檢出してホスゲンのあることを認む

三 モルモットの如きは僅か五分間にしてホスゲン特有の症狀を呈し一部斃死し一部は肺出血を起せりこれにより粉ふ方なき四酸化チタニウム並びにホスゲンを混入せる毒瓦斯彈なることを確認するに至れり、この砲彈は頗る巧妙を極め發煙性あるチタニウムを多量に含む發煙彈と見せかけ中には致死効果を狙ひ猛毒ホスゲンを含むものありホスゲンは人も知る如く歐洲大戰に於いて各種の型式で毒性の強烈な猛瓦斯として使用されたものである

八月廿三日我が部隊が鎮十房附近を敵を攻撃中に我が陣地内に嚙性瓦斯彈を打ち込み中毒者を出したが爾來我が軍は敵の不發彈及び遺棄せる砲彈に特に注意し變つた砲彈を發見した場合直ちに司令部に報告せしめつつありしが十月十二日陳家宅、十三日大塘南に於て砲を伴へる彈丸が我が前線近くに落下したので非常な注意を拂つたのであるが前述砲彈の實驗の結果これまで發射せる敵の砲彈中には瓦斯彈の混入せるを裏書きせるものである、最近支那側が頻りに我が軍の毒瓦斯使用を宣傳するは斯かる己の非を轉嫁せんとする魂膽によるものに外ならない

前線に躍る抗日赤化學生軍

上海(二) (〇) 部隊の前面にあつて頑強な抵抗を續けてゐる敵は第八師、第十五師、第十六師、第十七師、第十八師、第九師等の正規軍の外に抗日學生軍及び秘密團體が多數參加して居りその數約

七萬と算せられてゐる、抗日學生軍は何れも反日意識極めて旺盛な青年學生で日本語をよくする者もあるところから見て日本留學生も多數入り込んでゐるらしく第一線支那兵の大多數が甘言を以て強制徵收された愚昧な土民であるに反し彼等生で無智な兵士に對する思想宣傳に任ずる外自らも銃を執つて第一線に活躍してゐる、最近この方面の敵の遺棄屍體の年齢が漸次低下し始めは三、四十歳の壯年の者が多かつたが今では十七、八歳位から廿三、四の青少年が多くなつたことはこの事實を裏書きするものである、日本語を話せる抗日學生の中には彼我數十米の近距離に相對峙してゐる砲臺の中から「我等は抗日學生軍である」とアジ演説もときに呼びかける者さへある、又去る〇〇日我が〇〇部隊が〇〇部派に突撃して之を奪取した際我が兵士の銃剣によつて突き刺された敵の二將兵はよく調べて見ると斷髮のうら若き女性であつたが之は女子共產黨員が將校の服裝で第一線に入り込んで居たものと判明支那を抗戰の端に擧り立てゝゐるのはこれ等抗日赤化分子なることを暴露してゐる

南京爆發

上海(二) 十六日午後三時四十分南郷大尉指揮の海軍航空隊の精銳(〇)機は北奇りの烈風を衝いて南京を襲撃し大校場飛行格納庫に果敢なる爆撃を加へた、我が航空隊の猛烈に怯んだ敵飛行部隊は遂に一機も姿を現はさなかつたので我が部隊は愈々南京上空を旋回し心ゆくまで爆撃を浴せ多大の効果を収めて悠々歸還

無錫、蕪湖、崑山爆撃
上海【二六】本日正午野村、川村兩兵曹長指揮の海軍航空隊〇機は無錫及び蕪湖に飛び、又蕪湖大尉墜下〇機は崑山停車場及び同驛に停車中の軍用列車十輛を完全に粉砕した

報道班公報

上海【二六】(第三艦隊報道班午後九時半發表) 海軍航空隊は本日終日全力を擧げて陸海軍正面の敵に反覆爆撃を執行せる外一部午後三時四十分南京を空襲大校場飛行場内待機中の飛行機數臺及び格納庫を爆撃し又更に一部は無錫、蕪湖を空襲し崑山に於ては敵軍用列車數十輛を爆撃破壊せり

中南支情勢

〇艦隊郵便局の活動

〇基地【二六】第〇艦隊郵便局が設置されて局長に壇千能氏が二人の局員を伴れて東京から赴任戦線の將士から故國への便り、故國から殺到する慰問品を大量で分類早朝より毎日午前二時頃まで栗風のやうに立ち働いてゐる、十六日寒風に吹き曝らされてゐるこの郵便局を訪ふと壇局長さんは郵便物の山の中で左の如く語つた

ながい郵便事務生活の中で此の様に多忙を極めた事は始めてです、毎日集つて来る小包は三、四百個でシャツや下着らしい慰問袋、手紙は一萬二、三千通水兵さんの手紙を書くことは驚くべき程であります、水兵さんの貯金八千餘圓、送金も平均三、四千圓、最も多額だつたのは八萬圓と云ふレコードもあります、斯うした戦場でありながら故

郷にある父母や兄弟に送金し又は貯金してゐる水兵さんの眞剣さには胸が一杯になります、銃剣こそ手にしないが軍人に劣らぬ決心と覺悟を以て御奉公させて貰つて居ります

赤十字總裁に敵毒ガス彈說明

上海【二六】萬國赤十字社總裁ワットピル大佐は十六日午後六時我總領事館に於て支那側が使用した毒ガス彈の實包を前にして谷中佐より詳細な説明を聴取した

某國軍艦の狡猾な態度

〇基地【二六】我が帝國の支那海上交通遮断以來敢えて必要な地點を航行し我が交通遮断状態及び軍事行動を監視するかの如く一種のデモンストレーションを繼續し武器賣込みに暗躍しつゝある〇國の軍艦及び潜水艦は最近益々露骨な態度を示し航空母艦まで加へて我が遮断區域を出没しつゝあり



支那空軍に

外人飛行士參加

香港【二六】十六日の當地英字紙チャイナ・メールは皇軍に擧げせしめられた支那空軍建直しの爲め多數の外人飛行士が活躍してゐるとの記事を掲げ右に關して次の如き米國航空會社代表の談話を掲載してゐる

香港を通つて支那空軍に投じた外人飛行士は尠くも廿人では達してゐるし今後更に増加するのではなからと思ふ、米人飛行士は數週間前に十人許りはいつた、そのうち六人は現在既に前線に出て活躍してゐるが彼等は何れもスペインの内亂に参加して一暴れして來た者許りだ、隊長格の男は一萬一千時間の飛行記録を持つてゐる老練者で世界航空界でも相當有名な男でつい此の間

廣東から自分で飛行機を操縦し乍ら南京へ飛んで行つた、まだ此方へ歸つたといふことを聞かないから今頃は南京か上海の空で活躍してゐることだらう彼等の技術に支那空軍の優秀機を興へたらどんなことも出来ると思ふ、それから他にも二名のドイツ人と三名の歐洲人飛行士が香港について歸つたが下船後の消息は知らない、そのうち一名の歐洲飛行士は今廣東にゐると聞いて、彼もかつてスペインで従軍して居り一度歸國してゐたが今度の事變で又そのスリルを思ひ出し矢も楯もたらず二週間前ドイツ船でやつて來た、家族は船のとまる港々々狂氣の標な引止電報を寄せてゐたが到底これを引止めることが出来ず香港につくや否や廣東へスツ飛んで行つた

英の東京大會拒否に支那歡喜

上海【二六】日支事變に關聯して英國の國際聯盟同志會及び體育協會が一九四〇年の東京オリンピック大會に英國選手の參加を拒絶する旨提議した、その報道は支那側に隨喜の涙をこぼさせ中央委員格民誼等の組織せる體育會救亡協會は昨日體育共進會に對し「即日英國に打電、一致行動を取るべし」と提議した、支那側は一九三四年フィリピンに於て滿洲國參加問題により遂に決裂した極東大會の恨みを晴したいので更に日本の主權國資格を取消し一九四〇年大會は他國に於て舉行せよと叫んでゐる

大場部隊 大尉 寺道 留一
【十六日原隊發表】〇〇方面に於ける戰闘に戰死せる將校左の如し
▲脇坂部隊 大尉 林 實
▲猪鹿倉部隊 准尉 五十嵐源助 同 瀧澤 嘉長
▲馬田部隊 航空兵少尉 常盤孝次郎
▲加納部隊 大尉 淺井萬次郎

支那のタンク来る

【二六】國獲した支那軍の戦車が戦地から送られて十六日夜汐留驛に着いた、これは上海で我海軍陸戦隊に獲られた英國製アームストロング一九三六新型のタンクで重量六噸、長四・五五米、高さ二・〇米、幅二・四四米、速力一五哩、支那軍にはいさゝか勿體ない位の精銳な戦車である、砲塔の周圍に數ヶ所の彈痕が生々しく残つて厚い鐵板がそり返つて大きな穴をあけてゐる、この戦車の殘骸は十七日から高島屋、松坂屋等の各支那事變展覽會に展觀される

國民支援

天主公教會慰問使節派遣

【二六】全國に廿七萬のカトリック信徒を持つ天主公教會では防共聖戰への布陣を強化して現下の時局に對應することに先づ支那各戰線で奮闘する皇軍將士への慰問品を送るは勿論可祭田口芳五郎氏をカトリック使節として北支へ派遣するに決し同司祭は十六日午後二時東京驛發列車で出發した、田口司祭は北京、天津を中心に北支各地のカトリック教會を巡歴日本の立場を各カトリック教徒の間に説明すると共に前線將士の慰問をする豫定である、その他十七日は國民精神總動員強調週間に參加し在京信徒總代約百名は午後一時大丸前に集合し二重橋前

向動海外

羅馬教皇國 指令を否定
ヴァチカン【二六】羅馬教皇國が極東管下カトリック教團體に對し防共の立場から日本の軍事行動を支持する機密命令を發したとの報道は世界に大反響を起したが羅馬教皇國は大いに狼狽し十六日半官紙オセルヴァトリレ・ローマ紙を通じ右は全く事實無根なる旨正式に否定した、但し右ニュースを報道したAP通信社はニュースの出た元を秘密にしてゐるが飽く迄確實な報道だと主張してゐる

在東京宣教師團米政府を非難
ワシントン【二六】マサチューセツ州選出民主黨上院議員デイヴッド・ウォールシュ氏は最近京都の米國宣教師團から支那事變に對する米國の態度の轉變を難詰した書翰を受け直ちにこれに對してハル長官宛送付したがこれに對しハル長官は米國政府の態度を説明した返書を十六日ワールシュ氏の許へ寄せ來つた、兩書翰の内容容左の通り
△宣教師團よりヴォルシュ氏宛
米國政府が日支紛争に對し中途からその態度を豹變するに至つたことは我々の諒解に苦しむ所である、現在並に將來に亘る政治經濟的關係を慎重考慮して米國政府は従前の公平なる態度に復歸せんことを切望する
△ハル長官の返書

日支紛争に對し米國政府の持つ態度は米國がその信條とする平和政策と何等低調するものでないことを確信する、米國政府の態度が「豹變」したと見るのは誤解に基くもので米國政府の方針は常に日支双方に公平を期し且つ米國の在支權益の擁護及び平和の促進を基調とする點に於て些の變化もない、米國は米國の權益並に自國民の安全をこそ要求するが然し他國の紛争には絶對に介入しない、米國政府の目標は國際法の諸原則保持並びに條約の神聖擁護にある

駐獨大使令息がホイコツト先鋒

ニューヨーク【二〇・二〇】駐獨トッド米大使の息ウイリアム・ドッド氏は反戦、反アツシヨ聯盟並びに各種工業家より成るホイコツト委員會の二團體により發議された全米日貨ホイコツト運動の指導者となり全國的の日貨不買運動を起す事となつた旨聲明十六日左の如く語つた

不買運動は来る十八日を期して一齊に開始するがその實行方法として「我々は日本製商品を買はず」との標語を掲げたポスター、スタンプ、其他書類を配布する、運動の最大目標をチエンストアに集中し各店に對し日貨就中細製品のストックが賣切れた後絶對に新購入を行はぬやう要求する、若しこれが失敗に歸した場合はピケットを配置して飽く迄目的の貫徹に努めるが米國労働總同盟及び産業別労働組織委員會もこの運動に参加して貰ひたい

デユボン社支那へダイナマイト

ニューヨーク【二〇・二〇】米國最大の軍需會社デユボン社は最近價格十二萬五千弗のダイナマイトを一萬七千個の安全箱に詰めてドイツ汽船セント・ルイス號に積載してハンブルグ經由支那へ輸出したことが

判明した、右契約は支那事變勃發前に行はれたもので國務省の認可を得てゐると云はれるが明らかに駐米支那大使館の手を通じて行はれたものと見られる、デユボン會社當局は語る

當社は政府の補助金を受けてゐる關係上日支紛争が現實の戰爭状態に迄進展した以後日支兩國からの軍需品注文は一切これを拒絕してゐる、然し今回のダイナマイトは支那事變勃發前に注文されたもので支那代表の要求通り輸出したものである

會社當局は軍需品の支那向輸出は今限りだと云つてゐるが更に新しい輸出が行はれる模様である

十月十七日

北支情勢

北京放送局擴大強化

北京【二〇・二〇】車變發生後北京交民巷に設置された假設送所よりニュース、文化、娛樂放送を行ひ華北民衆良導の大役割を演じつゝある北京放送局はその使命の重大性に鑑み今回電力三百キロワットより五百キロワットに擴大すると共に陣容を擴大強化し面目一新意々十七日を期して本格的に華北民衆の中にデビューした

鐵道愛護自治會結成

北京【二〇・二〇】戦禍去つた北支各鐵道沿線民衆の間では自治的の鐵道を愛護して治安回復を一日も早からしむべく協力すべしとの聲が盛んであるが今回これが魁として平漢線大興縣、宛平縣、良鄉縣、房山縣の四鐵道愛護自治會が結成され本日

發會式を舉行した、なほ引續き保定に至る各縣においてもこれが成立の準備工作が開始されてをり戦ひの波紋を通つて平和の光は先づ鐵道に沿つて伸びつゝある

石家莊治安維持會成立

石家莊【二〇・二〇】殆んど何等の犠牲もなく占據された石家莊も街を歩いてみると各所に機響や砲撃の跡が無慘な姿を晒し皇軍の猛攻に今更ながら戒嚴の聲を放つ街の煉瓦塀や戸板には破散司令李默庵のものらしき布告や支那軍の退却路を指示する塗書が隨所に書き散らされてをり空襲時の避難のために掘つた穴も各所に見受られてゐるが街に充満した支那軍が空襲を受けた時の狼狽ぶりが令更眼に見えやうだ、商店の櫛比する繁華街はまた大戸を下して日本軍司令部によつて嚴重に立入禁止の封印が戸毎に張られてゐるが郊外では避難してゐた百姓連が一輪車や籠に家具を押込んで女子供を連れて引切りなして歸つて来るし昨日から鐵道従業員が百名歸つて来て我が鐵道隊と協力する、野菜や肉もどんと出して街は急テンポに平和な元の姿にかへりつゝある

清郷隊本部のある警察局に第一隊長内田武夫氏を訪ねると左の如く語つた

日本軍の石家莊攻撃が迫つて来た頃から全軍既に戰意なく何れも第一線に出るのを嫌つて互に譲り合ひ内訌を生じさへした模様で市民の話では九日の晩から我先にと退却したやうです、その前にお定りの支那軍の掠奪があり軍隊が退却すると地方の強盜團が横行して繁華街は戸毎に荒されその次に各所の當舖(質屋)が襲撃されてあました

が十一日朝治安維持會が成立し同時に公安組が組織されてから市内の秩序は急速に恢復しはじめました

が現在就組長の下に約二百八十名の公安組員ありて今尙出沒する強盜團を片端から捉

へて數十人の犯人が殊數撃きとなつてゐます

故城恩縣治安維持會成立

德州【二〇・二〇】我軍の故城、恩縣入城以來同方面の宣撫工作は極めて順調に進歩し兩地とも治安維持會成立し人心著しく安定を見るに至つた、殊に故城は北支事變の元兇馮治安の故郷であるが住民の皇軍に寄する信頼の念は非常なものである

望都附近敗殘擊滅

〇【二〇・二〇】十七日午前一時半頃保定南方四十軒望都附近に敵敗殘兵約一千名現はれたが我が軍は直に之を攻撃撃滅せしめた

京綏戰況

包頭占領

包頭【二〇・二〇】川村先遣隊は十七日午前十時五分(東京時間)完全に包頭城を占領せり、〇〇部隊も同日午後四時入城せり市内は平穩にして皇軍に對し感情概ね良好なり、目下殘敵を掃揚中なり

馬占山逃走

包頭【二〇・二〇】綏遠軍の總指揮馬占山は十六日夜まで王靖國の軍司令部内に在つて麾下の奮勵に努めてゐたが包頭の墜陣の潰滅を知るや十七日午前二時餘隊約二百を率ひ自動車十數輛を連ね倉皇として西方五原方面に姿をくらました、その際行がけの駄賃に中國、交通兩銀行分行内にあつた紙幣十五萬元を奪つた上兵隊の各服代金七萬餘元を踏み倒して逃走したので「我來らば歸綏、包頭に日本兵を一兵も入れず」と大言壯語した馬占山のだらしなさと醜行を眼の邊りに見た包頭市民

天津【二〇・二〇】我が察哈爾〇〇軍は察南晉北を席捲して更に綏遠の牙城歸綏兩城を瞬く間に陥落せしめ察哈爾作戦上の歴史に輝く凱歌を奏しつゝ更に西進平綏線未端の要地包頭を自指して一瀉千里の猛攻を續けてゐたが十六日午後一時川村快速部隊は綏遠西方十里にある察素齊に據る敵を擊破之を占領し同午後六時廿分に長順隘口に迫つて黄河河岸の敵陣地に猛攻撃を開始した、隘口は陰山山脈の南

麓大黄河上流に接する要衝であるが同部隊は激戦の後これを突破引續き敗走する敵を急追し遂に本朝十時五分包頭に突入一舉これを占領し城頭高く日章旗を翻した

包頭【二〇・二〇】十六日夜より十七日未明にかけて包頭最後の防戦と強固な堅壁によつて頑強に抵抗する敵を擊破した川村部隊はその快速を利し十七日午前八時〇〇列車で進撃中の松浦部隊と協同作戦をとり黄河と陰山山嶺の逼る隘路を西走する敵を急追又急進進行中の車上より射ち出す我軍の猛撃に敵は銃をとり馬首を回らず眼もなく周章狼狽右往左往逃奔ひ黄河に跳び込み溺れる者水一本ない陰山の峻嶮によし上らんとしては射落されるもの全く支離滅裂に陥り十七日午前十時十分川村部隊の先鋒は包頭城東門一角を占領川村部隊隊を先頭に東門より堂々入城門高く日章旗を掲げた、時に午前十時五分、一方松浦部隊は包頭驛構内の裝甲車内で頑強に抵抗する敵を一兵残さず撃滅し午前十時包頭驛を確保した、本報聞に於ける敵の死者約千五百以上と推定され支那軍騎兵第四、七兩師は殆んど潰滅状態に陥つた

は今更の如く自國軍閥の盜賊に變らぬ意  
逆振りに一日も早く軍閥を打倒せねばな  
らぬと激憤してゐる

北支那の要衝包頭包頭

北京(二〇二) 包頭は平綏線の終點に位し  
五原一帶よりの農産物及び黄河の舟運に  
よる羊皮羊毛の集散地で西方五原の河套  
地方を除いては砂漠地帯に圍まれ北支那  
那の交通軍事上の重要地點であると同時に  
舊夏、蘭州、西安に至る航空路及び外  
蒙より綏遠を経て新疆方面に通ずる陸路  
などの重要點であり將來大蒙古における  
經濟的中心地をなすべき要地である、  
我軍の綏遠制壓により巨大な防共壁は陰  
山山脈に沿ふて黄河上流に上る國際的  
防共線を一段と強化したがこの一線は自  
づと外蒙を通じて、聯に、また甘肅、寧  
夏など支那共産軍の企圖する西北ソヴェ  
ト地區及び遠くは新疆までにもその接觸  
面を有つただけにその重要性は一層  
深まる譯である

包頭綏遠間列車運輸開始

包頭(二〇二) 綏遠より鐵路西進し川村部  
隊との協同作戰により敵を完膚なきまで  
に撃滅した松浦部隊は十七日午前一時十  
分包頭驛を占領し軍車及び客車約百五十  
餘輛を擧げ綏遠、包頭間の鐵路を確保  
した、よつて十八日早朝より包頭、綏遠  
間の列車運輸を開始することゝなつた

包頭治安維持會成立

包頭(二〇二) 快速部隊主力は十七日午後  
四時蒙古軍先遣隊と共に東門より堂々包  
頭に入城した、包頭の市は極めて平穩  
で市民は各戸に日章旗を掲揚し日蒙兩軍  
の入城を歓迎した、縣政府は要人の逃亡  
により全く機能を失つてゐたが市民の選  
出者により同日午後五時には早くも縣政  
府が組織され治安維持會も市民の自發的  
活動により即日成立し保安隊も快速部隊

と協力し敗殘兵の掃蕩に出動するなど包  
頭市民は日蒙兩軍に對し非常な好感を示  
してゐる

保合部落占領

包頭(二〇二) 十七日午前十時五十分包頭  
の警備を占領した川村部隊は入城後息つ  
く暇なく西方に潰走する敵を殲滅すべく  
午前包頭を進發し五原方面に進撃し途中  
二千の敵を撃退午後六時四十分包頭西方  
三十キロ保合部落を占領し黄河畔の包頭  
沃野に日章旗を翻した

南海子占領

包頭(二〇二) 川村部隊に引續き包頭に入  
城した田中部隊は直ちに南進包頭南方二  
里の南海子を占領した、同地は包頭の外  
港として五原平野及び寧夏省と黄河主流  
を繋ぐ衝に當り我軍は黄河上流の舟楫運  
を完全に把握した

忻口鎮壓終了

天津(二〇二) 山西の要害忻口鎮占領に至  
るまでの粟飯原、大場兩部隊の四日間に  
亘る追撃戦は我が軍の山西制壓を決定  
ならしめた掉尾の大戦闘であると同時に  
歩地工協力作戰の偉力を完全に發揮した  
稀に見る壯烈な陣地攻撃戦であつた、  
東に太行山脈西に呂梁山脈を望みこの兩  
山脈が相迫つて自然の形に造られた天險  
に陣地を構築した敵は我軍の進撃に對し  
頑強に抵抗し一路原平より太原を目指し  
て南下した我が粟飯原、大場兩部隊は先  
づ忻口會戦の前哨戦として十一日夕方に  
泉に於て戰車、裝甲車を有する敵の有力  
部隊に打撃を加へたが十三日には、擧  
の主力陣地忻口鎮に迫り歩地工の各部隊協  
力の下に日に夜を繼いで壯烈な肉弾戰を  
展開敵四日に亘り十七日朝遂にこれを  
占領血涙に染まつた日章旗を城頭高く翻  
した、この會戦に當つて敵は忻口鎮前面  
の凍沍河の兩岸を挟んで下王庄、龍泉庄

關子村等に堅牢な近代トーチカ陣地を築  
造し山西軍と中央軍の主力を此處に據ら  
しめ背後の高地に督戰隊の陣地を布いて  
一歩も退かせぬ體勢を取つてゐたが十三  
日我が軍は先づ武田砲兵隊の精銳な砲撃  
に始まり和田工兵隊も幾度か決死隊を組  
織して陣地に殺到擧弾を撃込んでこれを  
破壊開鑿を容れず歩兵部隊は數十度に亘  
り肉弾戰を敢行し遂に敵陣地を奪取し  
たこの戰闘において山口部隊長は壯烈な  
戦死を遂げた

大谷、太原爆撃

天津(二〇二) 晴れ渡つた十七日早朝我が  
航空部隊の〇〇機は大谷城(太原南方)  
を襲撃し折柄城内に集結しありし山西軍  
の大部隊に對し猛烈果敢なる大爆撃を敢  
行して敵の後方擾亂を行つたが我が爆撃  
に城内の敵部隊は狼狽して右往左往大混  
亂に陥り潰滅した、又同日午前八時及び  
午後二時の兩回にわたり我が島田部隊の  
精銳は列下の敵最大據點たる太原に對し  
徹底的大爆撃を加へ同地の軍事重要部を  
爆破して敵の後方切崩しを敢行した

支那軍九軍長以下戦死

上海(二〇二) 中央通信社太原電によれば  
去る十五、六兩日に亘る山西省北部大白  
水の戰闘において第九軍長郝夢齡及び師  
長劉家新、旅長鄭延珍は枕を並べて戦死  
し第九軍は殲滅的打撃を受けた

京漢戰況

石家莊(二〇二) 裝甲列車を先頭に平漢鐵  
道を益強中の遠山部隊の先頭部隊は今朝  
午前六時邯鄲北側の橋梁に據つて頑強に  
抵抗する敵を驅逐午前六時三十分邯鄲驛  
を完全に占領した

邯鄲占領

邯鄲(二〇二) 潰走する敵を猛追撃中の我  
が快速追撃列車は今早朝六時遂に邯鄲に  
突入した、斯くて河南省境まであと八里  
である

天津(二〇二) (軍司令部發表) 平漢線方  
面の遠山部隊の先鋒は鐵路に依り今朝六  
時半邯鄲に進入同地を占領せり

廣平に進出

天津(二〇二) 野田、助川部隊は十七日午  
後二時早くも廣平に進出した、兩部隊は  
子牙河を溯行し少龍鎮を船を捨て上陸し  
平漢側防攻撃に移つて以來十日武強、深  
縣を経て蒼曹を突破し鉞を南に轉じて平  
漢鐵道と併行し、一路廣平に至る迄行程  
實に二百八十キロ、この間不斷の戰闘と  
泥濘に悩まされつゝ一日七里の強行軍を  
十日間に亘つて敢行し友軍の進出を容易  
ならしめたことは平漢線方面軍の快勝の  
裏に忘る可からざる勳功であらう

司令官公報

天津(二〇二) (天津軍司令部發表)  
一 野田、助川兩部隊は十七日午後二時  
廣平(永年)に侵入せり  
二 森田、遠山部隊の先鋒は昨十七日馬  
頭鎮(邯鄲南方五里)北側の敵を攻撃  
午後九時頃これを撃退せり

娘子關爆撃

〇〇(二〇二) 正太沿線娘子關の天險に據  
り頑強に抵抗しつゝある敵部隊に對し我  
が航空部隊の粟田、園田兩部隊は本朝  
〇機〇機編隊を以て、大舉敵の防禦陣地  
に對して痛烈なる爆撃を敢行し、師を狙  
ふ驚駭の如く果敢に飛び廻り〇〇機よ  
り間斷なく投下する巨大な爆弾は唖々たる  
連峰に射つて的確に敵の要部を破壊し  
我が地上部隊の進撃を有利に導き無事〇  
〇根據地に引返した

戰車隊南進

石家莊(二〇二) 決河の勢ひを以て平漢線  
を南下嚮進しつゝある今井田戰車部隊は  
邯鄲を越え十七日正午既に邯鄲南方二里  
の二十里鋪の敵を撃退し更に殘敵を追つ  
て南下急進中

馬頭鎮占領

石家莊(二〇二) 森田、遠山兩部隊の列車  
追撃隊は嚮進を續け敵を急追しつゝある  
が十七日午後七時馬頭鎮北側滄陽河支流

の沿岸を占領せる爲二百の敵を攻撃同九  
時これを撃破し引續き南進中である、馬  
頭鎮は河北省增城州の僅かに十キロの地  
點である

廣平に進出

天津(二〇二) 野田、助川部隊は十七日午  
後二時早くも廣平に進出した、兩部隊は  
子牙河を溯行し少龍鎮を船を捨て上陸し  
平漢側防攻撃に移つて以來十日武強、深  
縣を経て蒼曹を突破し鉞を南に轉じて平  
漢鐵道と併行し、一路廣平に至る迄行程  
實に二百八十キロ、この間不斷の戰闘と  
泥濘に悩まされつゝ一日七里の強行軍を  
十日間に亘つて敢行し友軍の進出を容易  
ならしめたことは平漢線方面軍の快勝の  
裏に忘る可からざる勳功であらう

司令官公報

天津(二〇二) (天津軍司令部發表)  
一 野田、助川兩部隊は十七日午後二時  
廣平(永年)に侵入せり  
二 森田、遠山部隊の先鋒は昨十七日馬  
頭鎮(邯鄲南方五里)北側の敵を攻撃  
午後九時頃これを撃退せり

娘子關爆撃

〇〇(二〇二) 正太沿線娘子關の天險に據  
り頑強に抵抗しつゝある敵部隊に對し我  
が航空部隊の粟田、園田兩部隊は本朝  
〇機〇機編隊を以て、大舉敵の防禦陣地  
に對して痛烈なる爆撃を敢行し、師を狙  
ふ驚駭の如く果敢に飛び廻り〇〇機よ  
り間斷なく投下する巨大な爆弾は唖々たる  
連峰に射つて的確に敵の要部を破壊し  
我が地上部隊の進撃を有利に導き無事〇  
〇根據地に引返した

戰車隊南進

石家莊(二〇二) 決河の勢ひを以て平漢線  
を南下嚮進しつゝある今井田戰車部隊は  
邯鄲を越え十七日正午既に邯鄲南方二里  
の二十里鋪の敵を撃退し更に殘敵を追つ  
て南下急進中

馬頭鎮占領

石家莊(二〇二) 森田、遠山兩部隊の列車  
追撃隊は嚮進を續け敵を急追しつゝある  
が十七日午後七時馬頭鎮北側滄陽河支流

津浦戰況

德州(二〇二) 十七日平原附近における戰

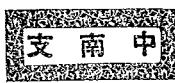
關において重田部隊柴田信雄少尉は不幸敵彈のため頭部に貫通銃創を受け壯烈な名譽の戦死を遂げた

山東海岸にトーチカ砲臺

○○基地【二〇】 韓復榘軍の第一線進出以來山東地方の動搖甚だしく本日偵察に赴きたる我が飛行機は芝罘附近その他數ヶ所を機銃の猛射を受けたが恣々任務を遂行午後二時無事○基地に歸還した、その報告によれば養馬島東方より双高山に至る一帶は海岸に沿ひ規模宏大なるトーチカ式砲臺と砲臺が構築されこれに従事する數千の苦力が認められた

濟南市民恐慌

ニューヨーク【二〇】 十七日ニューヨークに達した濟南發 A.P. 電報によれば日本軍再城に迫るとの報道に濟南市民は大恐慌を來し早くも家財道具を纏めて避難するもの續出の有様である、こゝ二日來始めて南下列車が出發したが恐怖に戰く隣里長は我勝ちに列車に乗込みんとして停車場は物凄い混亂状態を呈した



上海 戦況

海軍機活躍

上海【二〇】 十七日午前十一時國定謙中尉指揮の海軍航空隊機は蘇州を空襲、折柄敵兵を滿載して東行中の軍用列車を發見直ちに爆撃を加へ之を粉砕した

上海【二〇】 十七日正午白相大尉指揮の海軍航空部隊の機は大場鎮、羅店鎮中間の青家油庫に爆撃を投下、飛出した敵百數十名に機銃の掃射を加へ之に殲滅の打撃を與へた、又江草大尉、小川中尉指揮の機は陳家行の敵有力陣地に果敢なる爆撃を加へ多大の損害を與へた

上海【二〇】 小倉中尉指揮の海軍航空隊機は十七日午後二時分南翔北方約五キロ馬陸鎮にある支那軍倉庫を爆撃し之を完全に粉砕した、同倉庫は上海戦線の支那軍兵站本部であつてその爆破は支那軍にとつて非常な打撃と見られる

上海【二〇】 (第三艦隊報道班午後九時發表)

一 海軍航空隊は終日陸軍前面の敵に反復爆撃せるが就中江草大尉、小川中尉の指揮する部隊は陳家口の敵陣地に對し猛烈な爆撃を敢行し同部隊を焦土と化せしめ白相部隊は金家油庫の大密集部隊を粉砕し小倉部隊は馬陸鎮の軍需兵站地を爆撃せり

二 又一部は陸軍隊に協力開北、江灣方面の敵陣地を攻撃すると共に後方聯絡線に對し徹底的なる爆撃を敢行せり、即ち京滬沿線に於ては眞義、唯亭及び蘇州に於て數十輛の軍用列車を爆撃し崑山附近に於ては軍隊輸送中のトラック群に銃撃を加へ滬杭沿線に於ては嘉興、長安に於て列車を爆撃せる外浦東側塘橋鎮の敵軍司令部及び塘橋鎮南端の敵陣地を爆撃せり

陸軍機活躍

上海【二〇】 (軍報道部午後六時發表) 陸軍飛行隊は十七日朝來その主力を以て敵陣地線の要地に對し爆撃を敢行廣福、沈家巷附近の敵陣地を潰滅せしめたり、又一部は嘉定、蘇州、嘉興、崑山など敵後方の狀況を偵察し海軍機と協力して敵主要陣地を爆撃し多大の損害を與へたり

上海【二〇】 數日に亘つて頑強な抵抗を續けてゐた○の敵陣は前後三日間に亘る○部隊の猛攻撃により遂にその一角を奪取した、この堅陣を突破する途には松井榮喜知大尉以下四十勇士の決死的奮戦がある、二日二晩雨上りの野原中水浸しとなつて奮戦してゐた松井部隊は既に十四日の戦間に於て砲彈の破片で右側腹に貫通創を負つてゐたが軍醫の後退勸告を斥け敢然第一線を退かず十五日未明を期して突撃に移るべく四十名の決死隊を編成一同は先づ東天遙かに皇居を拜し次で松井部隊長より「若し自分が今日で死んでしまふならばお前達の骨を拾つてやる、その代り自分が死んだら皆で骨を拾つて呉れ」と聲涙共に下る決別の辭を述べた後一同涙を呑んで高らかに萬歳を三唱した、目指す敵は前方二百米の土壕陣地に蟄居してゐるのだ、部隊長の突撃の命令一四四十名の肉弾は田畑を越えクリクを渡りたゞ暮らに敵陣目算けて突進又突進敵陣真近に迫る、敵陣は名と降り注ぐが神明的加護が遂に卅餘名は敵陣土壕の上に達した、見れば敵の塹壕は七尺餘りの深さに掘り下げられその中で數百の敵がたゞ周章狼狽して右往左往してゐる、敵壕は餘り深く鋭利な屈かぬので薬を煮やした我兵は銃を逆手に執つて臺尻で撲りつけ或は圓匙で張り倒すなど肉弾戦を以て奮戦刻々敵壕は忽ち屍體の山を築き茲に○の第一線は確保されたのだ、この突撃で我方の損害は斃死二、負傷六であつたが敵の屍體は六百の多きに達し我兵一人平均實に廿餘名の敵を撲り倒したわけでありその勇猛振りは流血果敢なる皇軍の中でも感嘆の的となつてゐる

安藤少佐以下戦死

上海【二〇】 十七日午後六時半○の附近の戦間に於て安藤元一少佐兵車懸出の敵前僅か百米の野原内に止まり彈丸雨飛の中を物ともせず双眼鏡を以て熱心に敵狀を監視中敵機銃弾に頭部を射ち貫かれ「残念」と唯一語を残し其場に壯烈なる戦死を遂げた、安藤少佐は上陸以來常に第一線に奮闘部一同からは慈父の如く慕はれてゐた

上海【二〇】 濱島部隊長は○クリク附近で昨夜來不眠不休の激戦を續け今未明敵の突角陣地の一部を占領し敵の本陣地に向け進撃を開始したがこの激戦で先頭に立つて奮戦中の濱島部隊長は敵彈を受け壯烈なる戦死を遂げた

上海【二〇】 第一線の野原で奮戦してゐる我將兵にとつて彈薬と同様に一日も缺かせぬのは水と糧食だが一寸頭を出してモチと射たれる第一線ではこの水や糧食の運搬が突撃以上に危険な事である○前線では連日連夜目覺しい活動を續けてゐた○部隊は去る十日握飯決死隊と云ふのが組織された、この握飯決死隊は藤本芳雄伍長以下十六名の勇士で○部隊の兵站部から最前線の部隊に握飯と水筒を届けるのがその任務である、各勇士は夫々直径五寸もある大きな握飯卅個と水筒四個を背に腰に懸け出たが不幸敵の追撃砲彈は藤本伍長の直ぐ横に炸裂し伍長は腹部に破片を受けてその場に倒れ遂に名譽の戦死を遂げた、死んでも右手に握飯の包を確かと握んで離さぬ伍長の姿に對し戰友等は心からなる感涙を流してその英靈の冥福を祈つた

上海【二〇】 十七日午後○の方面の敵に對し猛撃を開始した我が○部隊は困難な前哨進を續けつゝ遂に敵の野原に迫り壯烈なる突撃戦を敢行遂に之を奪取更に攻撃前進○の無名部隊を占領したがこの戦間に於て能川、谷澤、三輪、加藤四伍長は相繼いで倒れた

上海【二〇】 上海戦線の華と謳はれる岩下部隊は○一番乗りの後○クリクの岸に進出口鐵板と鐵道レールで固めた敵の野原を着々抜いて去る十一日○を

上海【二〇】 呉れ多くも官家より拜領した千人針や日の丸の小旗を鐵甲の底に秘めて上海前線に奮闘中の「日の丸部隊」と謂ふ名譽の部隊がある、これを日露戦役の勇將大島大將の令息大島久忠部隊長の率ゆる部隊である、大島部隊が上海出征と決定するや同部隊と因縁淺からぬ竹田官家では呉れ多くも大妃殿下を始め奉り御一統の御女性方が御親針を召され將校には千人針兵士には日の丸の小旗を御調製原隊出發の日應々御見送りの上下の品々を御下賜遊ばされたのであつた、將士一同はこの御仁慈と光榮に感激措く所を知らず「我等こそ日本一の呉報部隊だ、この光榮に報ひ奉る爲め立派な手柄を樹てやう」と部隊長以下が固く誓ひ合つたのである、この誓ひは先づ○クリクの一戦で果された、即ち當時○部隊と協力して敵砲兵陣地を發見し之を我砲兵部隊に逸早く報告し友軍の敵別渡河を成功させた偉勳を樹てたが更に上海○戦線に於ても○の方面に蟄居する敵大部隊を撃滅すべく天晴れ戦中である、十七日朝神嘗祭の佳き日この名譽の日の丸部隊を訪へば大島部隊長は父大將を偲ばす悠揚迫らぬ武將の態度で次の如く語話した

今同當部隊の出征に當つて竹田官家から有難き御品々を戴き殊に千人針には大妃殿下の御筆筆にて武運長久と御認め遊ばされたのを拜し將士一同恐懼感激致しました、上海では北支のやうに一死報國の皇軍精神を充分に發揮して官家の御知遇に報ひ奉る決心です

岩下部隊長奮戦談

上海【二〇】 上海戦線の華と謳はれる岩下部隊は○一番乗りの後○クリクの岸に進出口鐵板と鐵道レールで固めた敵の野原を着々抜いて去る十一日○を

竹田官家御下賜品に感激

隔れ僅か七十米を隔て對峙してゐるが十七日快男子岩下榮一部隊長を訪れて激戦の跡を聞く事が出来た

私の隊は戰闘開始以來常に第一線に立つてゐるのだが損害は極めて少ない、之は兵が勇敢に私の命令に従つてくれるからだ、一つの陣地を突撃して取る

私は決して休まない、直ちに敵の逆襲に備へて堅固な陣地を掘る、それが濟めば後方連絡の交通線は、敵の一箇部隊位が逆襲して來てもびくともしない、六日の夜また敵はこしらに充分の備へがあるを知らず逆襲して來たから五米まで引きつけて射ち捲つてやつたが痛快だつた、百餘の死體を残して敵は逃げたがそれ以來恐れをなしたか私の部隊の正面へはやつて來なかつて退屈してゐる

支那側頻りにダム／＼彈使用

上海【二〇七】〇〇方面前面の敵は強固なる陣地に據つて頑強な抵抗を續けてゐるが之が攻撃に當つてゐる〇〇部隊の戦死者は殆んどダムダム彈にやられて居る事が〇〇部隊軍醫部で慎重検査の結果判明するに至つた、之が爲め戦死者等は即刻應急手術を受けつゝあるが支那側が戰時國際公法を無視してダムダム彈を使用する非人道振りに我方は痛く憤激してゐる

支那軍又も毒瓦斯使用

上海【二〇七】〇〇報通部發表〇十七日夕敵は柳家宅砲臺を、附近の我軍に對し多數のガス彈を射撃せり

我が江上艦艇よりの防空砲火に制せられ約十五分にして撃退された、上海電力會社は米人經營であるが租界内の居住地區を目標して非人道的な砲夷彈を投下する支那軍の不法行為には各國人も憤慨してゐる

▲工部局で調査 上海【二〇七】十七日夜來襲した敵飛行機は人道を無視して赤十字病院と公認せられたる工部局傳染病院隔離病棟に砲夷彈を投下し家屋を焼き邦人の負傷者一名を出した、尙實業百貨店附近に二彈を落し一彈は不發に終つたが他の一彈は炸裂して附近邦人家屋に損傷を與へた、砲夷彈は長五〇センチ、幅十二センチの小型のものであるが目下工部局に於て検査中である

空襲

津浦線要地爆撃

旅順【二〇七】(旅順要港部發表) 第〇〇艦隊〇〇機は十七日午後津浦線泰安、濟寧、兗州、臨城間及び臨城棗莊間を爆撃敵機銃の反響を仰して軍用機關車八、軍用貨車六輛を大破せしめた我に損害なし

廣西要地爆撃

香港【二〇七】廣東軍事施設に粵漢鐵道に對するわが海軍空軍の爆撃は大體一段落を見た模様でその後は廣西軍に對する爆撃に移り去る十五日以來梧州、桂林、南寧各要地の軍事施設に打撃を與へつゝあるが特に梧州は十五日前後二回の爆撃を受けた上更に十七日もわが海軍精銳〇機により徹底的爆撃を蒙り同地は大混亂に陥つた、之が爲め廣西省内早くも大動搖を起してゐる

擊破機銃を示す紅黄二色の機 〇〇【二〇七】〇〇基地にある我が飛行隊望樓に紅、黄二色の機が暗れ渡つた紺碧の空に悠々飄つて居るのが見えぬが二色の機は我が果敢なる空軍が十月一日以降射落した敵機の数を見したもので紅色は空中戦において撃墜したもの、黄色は地上撃破を行つたものである、餘り姿を現はさぬ敵機を見付けつゝ我が軍は既に十五機を撃破して居り(黄十、紅五)この紅黄色の機は同飛行隊の捕まざる意氣を象徴するものゝ如く翻調として雄々しく秋空に飄つてゐる、荒鷲部隊の強者共はこれを仰いで一つでも多く数を殖さんものと意氣軒昂たるものがある

中南支情勢

香港に英漁業會社設立 香港【二〇七】我が海上交通通商により悲鳴を上げてゐる香港漁業協會は過般來の對策を考究の結果英國海軍の保護を要請せんとする議まで起つたが漁夫の國籍が支那にあるため斯ることが出来やう筈がなく遂に窮餘の一策として香港に漁業會社を設立し英國籍の下に沖トロール船を購入して英國々旗を掲げ支那漁夫を乗せて出海せんとする案を進めてゐる、而して右の案は時局に適し又一方日本トロール船の進出阻止の目的にも適合し一石二鳥の効果があるので急速に實現を見んとしつゝあり其成行は注目されてゐる

岸田參與官出發 〇〇【二〇七】岸田海軍參與官は臺灣及南支沿岸方面に在る海軍將士慰問をかねて一般情祝視察のため十七日午前九時東京驛發列車で出發した、十八日門司出帆の富士丸で臺灣に向ふが十一月四日頃東京する

愛國公債購募の後男子組合員は毎月一圓以上、婦人及び幼年組合員は五十錢以上を月掛け貯金とする、その他五項の議案を可決最後に事變中は勞資の紛争は行はぬこと等も可決五時散會した

▲永津部隊 少尉 藥師神聖光 ▲高橋部隊 中尉 齋藤 英二

【二〇七】十月十四日陸軍大臣死に大阪市住吉區北吉田町一、堤彦吉内藤原良之助と言ふ差出人から一通の封書が舞ひこんだ、展いて見ると點字の手紙で陸軍省では東京官學校に依頼して翻譯中であつたがそれには次のやうに拙いながら真情を感ぜ泣かして居る

▲重田部隊 少尉 柴田 信雄 ▲〇〇電話【二〇七】濱島部隊長は〇〇クリック附近の激戦に奮闘中戦死せり

拜啓愈々初冬の候と相成りましたが皆様方には何の御變りも御座りませんか一寸御尋ね致します、又今回は思ひがけなくも發生致しました事變で早くも天皇陛下におかせられても深く御珍念あらせられると承り恐れ多い次第であります、就きましては戦地では按摩が足りない由、一度採めば二圓三圓も取られる由に承りますが甚だ御無理の御願ではあります私が私を戦地へ行かせていたゞけないでせうか、目の見える人も國を思へば私等目の見えない者にも國を思ふ心は目の見える人以上であります、此の御願ひ私の一生の御願ひであります、私の様な役に立たない者でも御使ひ下さいまして若しやつて行けと言つて下さるならばどんなに嬉しう御座いますか、御國のため是非御許し下さい、ましては戦地に行きますればこんな有難い事は御座りません、どうぞ私の様な役に立たないものではあります、がどうぞお國のために働かせて下さい、甚だ恥しいことでは御座りますが私の家からは御國のために御奉公をした者が御座りません、現在今御奉公する人一

國民支援

勞働總同盟支援決議 〇〇【二〇七】全日本勞働總同盟第二回大會は十七、八兩日午前十時から全國代議員三百餘名參集のもとに芝區三田四國町日本労働會館で開かれた、松岡駒吉氏を議長に推し皇軍將士に對する感謝決議案を萬場一致可決して事變に出征せる皇軍の武運長久の獻酬について議案として出征將士遺族の慰問金募集の件を上程組合員は一人當り毎月十錢以上を募金すること

帝國神社祈願祭

〇〇【二〇七】先に勅令を以て全國國幣神社以下各神社では支那事變に關し皇軍の武運長久と國威の宣揚祈願の祭祀をとり行ふべき旨公布せ



人も居りません御國に對して濟まない次第でありますがどうも仕方がありません、せめて私だけでも思ひました悲しい哉目の見えぬ爲に御奉公も出来ません、せめて按察でなりと持様の御情を持ちまして私に御奉公をさせて下さいませ、たつて私に御奉公をさせて下さいませならばせめて内地朝鮮臺灣或は九州でも東京でも結構であります、どうぞ御國の爲に一働させして下さいませ、尙ほ御國のため御情を以て御奉公をさせてやると仰言るのでしたら至急御返事を下さい、御待ちして居ます名前はないしよにして置いて下さい、終りに際しまして皇軍の方々の武運長久をお祈りします(原文のまま)

### 海外動向

**英國労働大會決議**  
ロンドン【〇・七】労働黨ロンドン支部並にロンドン労働組合評議會共同主催の反日大會は十七日午後三時からトラファルガー廣場に於て開催された、日曜日ではあり場所柄として一萬餘の大衆が來會アトリー黨首、グリーン下院議員等労働黨の闘士々起つて日本品ボイコットを強調し最後に左の決議を行つた

無辜の支那大衆が殺戮されつゝあることに對し吾人は恐怖の念を禁じ得ぬものである、かゝる戰行爲を此以上默認することは吾ら自國民の安全のみならず將來の文明をも危殆に陥れるもので吾人の默視し得ぬ所である、英國政府は須らく英國國民の對日軍需品供給並に融資を禁止すべきである

▲アトリー黨首の演説 ロンドン【〇・七】十七日の労働黨反日大會に於けるアトリー黨首の演説要旨左の通り

日本政府は世界の輿論並にその壓迫に

無關心であり得ない、日本の經濟は對外貿易に依存し然るその大部分は英帝國並に米國との貿易である、故に英米兩國が單に個人的意志によつて日本に壓迫を加へてもそれは日本に對し重大なる壓力となつて作用し得るロンドン協同組合にはの意味に於て我等に好範例を示した英國國民並に英國政府はこの好範例に従つて行動すべきである

**米平和團體ボイコット反對宣言**  
ニューヨーク【〇・七】支那事變の進展につれ米國でも労働組合方面から日貨ボイコットの聲が次第に高まりつゝあるが平和團體「和協會」(ザ・フェロウシップ・オブ・リコーンシエーション)は日貨ボイコット運動が結局に於て有害無益であると爲し十七日次の如きボイコット反對の宣言を發表した

各個人の日貨ボイコットの既に深刻化する反日感情を更に促進し延いては米國內に軍國主義、ファシズムの風潮を誘致強化するに至らう我々は日貨ボイコットの代りに次の諸項を提案する

中立法の適用

一 在支米國陸海軍の引揚げ

一 支那に於ける米國の治外法權の撤廢

一 日支紛争の背後に横はる經濟的壓迫の除去

## 十月十八日

北支情勢

**北京地維會豫算會議**  
北支【〇・七】北京地方維持會財政總管理處では十八日午後三時より西長安街事務

所に十月分豫算會議を開いた、本會議は地方維持會成立後最初の豫算編成會議で數字的内容は發表されぬが事變後に來る北支再建の新興態に對應すべき緊縮財政の樹立が決定され消極的方面では維持會各官廳官吏の減俸を行ひ月俸百圓以下を一割五分乃至三割、二百圓以下を二割から六割の減俸率で本月分より施行するのととなつた、本會に於ては維持會委員長江朝宗、財政總管理處長冷家麟の兩氏が交々立つて緊縮豫算の成立經過を説明すると共に今後の北支建設のために要すべき資源獲得及び産業開發について日本側の援助を待つべき旨を述べた

**大城、獻縣、武強治維會成立**  
〇〇【〇・七】支那軍の掠奪暴行と戰禍を恐れて何れがへ避難してゐた中間地區各部落の住民達も皇軍の前進と共に續々と歸來し支那軍とは打つて代つた皇軍の力強い保護の下に何ヶ月振りか得た靜穩さを樂しむ「日本軍萬歲」の歡呼はいやが上にも昂つてゐる、我が快速進撃部隊進撃の子牙河沿岸一帯には早くも生色が甦つて部落民は皆懐しい部落へと戻り敗走する支那兵の暴虐な掠奪で滅茶苦茶に荒された住家の修復や賣る秋を前にして

勞苦の收穫も出來ずに畑を乾草に掘り返された跡に手入をしたり高梁の刈入れなどを心安かに急いでゐる、大城、獻縣、武強等の主要都市の市街にはそれぞれ地方有力者の手で治安維持會が組織され皇軍の指導で圓滑に治安維持に努めてゐる然して日本軍に苦力の斃傷、豚肉、鶏卵、野菜類その他の食料を販賣する市場を開いたり地方民の福利と皇軍の利便に努力し明朗な北支は一日と實現されつゝある、支那兵が手當り次第に財貨を掠奪して戰の恐怖をますますと體驗させられた良民たちも日本軍がすべて現金支拂で市場から必要な物資を買ふのに大喜び

で遠い部落から牛車や馬車に野菜や肉類などを積込んで治安維持會の市場へと運び何ヶ月振りか出來た商ひで手渡された金をおし頂きホクホクして歸つて行くこの平和な有様は支那軍駐屯當時の生地獄の様な頃には全く見られなかつたとどこでも皇軍感謝の叫びが響つてゐる、急設のマーケット、各治安維持會では我が勇士炊事當番達で俄か覺えの支那語で食料品の買出をやつてゐる姿は微笑ましい情景だ、皇軍の征くところ平和の明るい陽光は力強く輝き河北は一日と明朗になつてゆく

**外國武官德州觀察**  
德州【〇・七】外國觀察武官一行五名は本日午前十時飛行機にて德州着直ちに〇〇部隊長外幕僚と會見懇談の後午餐を共にし城内外を視察午後四時再び飛行機に搭乗歸還の途についた、なほ觀察武官一行の氏名は左の如し

カトリック中尉(イギリス)

フレイン中佐(アメリカ)

メンダーザ少佐(ペルー)

ブシビリス少佐(ポロランド)

ワイラヨーター中佐(シヤム)

天津【〇・七】暴支膺懲のため敢然起つた皇軍が破竹の勢ひを以て連戰連勝進撃する姿が外國武官の眼に何う映じたか十八日德州に飛行機を飛ばして親しく戰果の跡を視察した米國のフレイン中佐、運糧のワイラヨーター中佐、ポロランドのブシビリス少佐、ペルーのメンダーザ少佐、英國のカトリック中佐の一行五名の武官連を捉へて一問一答を試みる

△クレイン中佐(米國)

太治に上陸して以來軍司令部の親切な御接待を受けて毎日愉快に遇してゐる昨日飛行機で德州に行き馬で城内外を視察した德州はもうすつかり日本軍の嚴然たる軍規と肅正工作の進捗により

市民は如何にも安心し切つてゐた、大通りの商店は殆ど閉店し軒並に日章旗が翻りすつかり平和な姿に返つてゐるが附近の支那陣地を見せてもらったがなかなか立派な陣地だ、又飛行機の上からも長くうねりねと續いた陣地が幾つも見へ殊に南運河々岸地區一帶は見渡す限りの大洪水であの陣地と水の中を進撃した日本軍の苦心が察せられる自分等は皆中立的立場にあるから戰況を批判した御話することは差控へたい、現地でも幾多のお話を聞いて日本軍の強さには全く心服してゐる

△尾川大尉が正定附近の戰況を赤や青で敵味方の攻防の狀況を示した地圖をバックに説明すると一同の眼が異様の光を帯びる「去る一日に保定を陥れ十日に石家莊を占領した我軍は錯錯一獨敵軍を破散して十五日には河北省の南端に到達しました、支那軍が早く兜を脱がねばこの勢では黄河を一氣に渡つて南京に突入するでせう」と云へばワットト云ふ爆笑だ「敵が石家莊附近の戰團で遺棄した死體は實に六千五百、戰死傷の全部を數へれば二萬五千の多きに達してゐます、日本軍がかくも短日月の間に多大の戰果を收め得たのは優秀の武器もさることながら天皇陛下の下に將兵一體忠勇義烈の精神が然らしめたのであります」と言を結めば何れも「さうだ」と許り肯いだ

△クレイン中佐(米國) 支那軍の正定附近に於ける砲兵は如何

尾川大尉 正定と石家莊の間に廿四五門の砲を持つてゐたが問題ぢやない

問 支那軍の航空兵力は如何

答 洛陽附近から一日二回づつ飛んで來たが新築では四千米位のところまで飛び爆弾も投下して行つたが何處に落し



たか見當もつかぬ、保定上空では二機来たのを一機叩き落してやつた

川に戦艦にはタンクが出動しましたね 尾川大尉 その時のタンクの活躍は物凄く

尾川大尉 太原は山西の都蘭錫山の本據だ、その北方一帯には山西軍、中央軍

の娘子關と云ふのは昔から難攻不落の地で破られたことがない

と結ばば皇軍の威力を成程と肯定した様な顔つきだ、最後に正定一番乗り

を樹てた薄口大尉が當時の戦況を語れば 武官連は命令とあれば火中も取て辭せぬ

皇軍の勇敢な行動に感動した模様だった

京綏 戦況

李守信將軍包頭入城

包頭(○) 日本軍と協力察哈爾綏遠の支那軍を撃破した蒙古軍總指揮李守信將軍

賈天命中將は十八日午後包頭に至り蒙古軍司令部に同軍參謀長島古挺と三時間に

互り蒙古民族の大同團結に就き懇談を交し辭去した

伊克昭盟旗の敵武装解除 包頭(○) 日蒙兩軍の急追に黄河を渡

河し伊克昭盟旗内に潰走した支那軍四百餘は十八日午前蒙古軍の手により全部武

裝解除され身柄は日本軍に引渡された

敗走兵爆撃 ○根拠地(○) 山西省山間地區の要地であり佛教の聖地として知られた五臺

から南方東冶鎮を経て山西の霸者閻錫山の郷里五邊村方面に向けて敗走中の敵部

隊約一千五百、馬匹三千三百、軍用自動車八十の大集團を發見した我が園田部隊

面の猛攻撃に堪へ兼ね折口鎮の堅陣遂に崩れ我軍は敵の死守せる主要陣地を午後

四時奪取數十米を隔てなほ頑強な抵抗を続ける敵兵に對し攻撃を續行彼我の打ち

出す砲彈は折柄の月光と共に山岳を照し凄惨の氣に包まれてゐる、折口鎮一帯の

占領は刻々と迫つた

原平鎮(○) 長野部隊は十八日午後六時頃敵の十字火を浴びつゝ丈餘の斷崖を

突撃し折口山屋根形高地の東半分を占領山上に於いて敵と約三十米を隔て、對峙

し折柄の月光を浴びて必死と抵抗する敵と激戦中

原平鎮(○) 五臺山脈の要地屋根形山の一角を占領した我が長野部隊の活躍は

折口山攻撃に於ける最も華々しい戦争であつた、去る十三日午後五時泥沼の如き

ル高地及びその附近の高地を攻撃中 折口附近爆撃 ○(○) 十七日我が島田部隊の太原

市空襲は眞に壯烈を極め中央電報局綏靖公署、兵營、警備司令部等の重要機關を

徹底的に爆破灰燼に歸せしめたが更に十八日朝島田、島谷、佐々各部隊は大舉折

縣附近並にその南方開城鎮及びその西方七ヶ町の白石村を襲ひ敵密集部隊を爆撃

七ヶ町を吹き飛ばし忻縣南方面においては敗走中の敵輕便列車、貨物列車及び軍用自

動車五十輛を破壊し敵後方擾亂の目的を完全に達成して凱歌を擧げた

○(○) 十八日午前九時十五分忻縣を襲つた我が北支荒鷲部隊の爆撃威力は

物凄く爆撃は城内心臓部に命中し敵の軍事施設は勿論その他重要地物は一瞬にして

木葉舞塵に打碎かれ敵は俄かに大動搖を來たして居る

州を占領し裝甲列車は更に南方二里にある双廟驛に突進午前四時半河南省境を突破せり

河南省境突破 石家莊(○) 十八日午前三時十分平漢線を暴進せる列車追撃隊は河北省南端の

要地磁州を占領し裝甲列車は更に急進して双廟驛を陥れ午前四時半遂に河北省南

の省境にある漳河北岸に到達した、皇軍の平漢線に沿ふ攻撃を開始して以來僅かに

一ヶ月餘り遂に河北一圓は完全に我が軍の手に落ちたのである

石家莊(○) 列車追撃隊は漳河北岸到着後附近の殘骸に猛撃を加へ敵は見る間に潰走午前七時敵兵は悉く河南省に逃亡

した此の際敵列車一、馬多數を擧獲した

漳河畔に進撃 天津(○) 平漢線の軍列車追撃隊の先鋒に陣を接して後續する森田、遠山部隊

は十八日午後一時河北、河南省境に沿ふ漳河北岸に到着平漢線兩側地區一帯に日

京漢 戦況

光祿鎮、磁州占領

豐樂鎮(○) 我が快速列車追撃隊は馬頭鎮、光祿鎮、磁州と群る敵を撃破し十八日午前四時五十分省境を突破遂に河南省内に最初の日章旗を翻した

天津(○) (天津軍午前十一時卅分發表) 十八日午前三時十分鐵道追撃隊は磁

州を占領し裝甲列車は更に南方二里にある双廟驛に突進午前四時半河南省境を突破せり

河南省境突破 石家莊(○) 十八日午前三時十分平漢線を暴進せる列車追撃隊は河北省南端の要地磁州を占領し裝甲列車は更に急進して双廟驛を陥れ午前四時半遂に河北省南の省境にある漳河北岸に到達した、皇軍の平漢線に沿ふ攻撃を開始して以來僅かに一ヶ月餘り遂に河北一圓は完全に我が軍の手に落ちたのである

石家莊(○) 列車追撃隊は漳河北岸到着後附近の殘骸に猛撃を加へ敵は見る間に潰走午前七時敵兵は悉く河南省に逃亡した此の際敵列車一、馬多數を擧獲した

漳河畔に進撃 天津(○) 平漢線の軍列車追撃隊の先鋒に陣を接して後續する森田、遠山部隊は十八日午後一時河北、河南省境に沿ふ漳河北岸に到着平漢線兩側地區一帯に日章旗を翻した、漳河鐵橋は敗走する敵により原形を止めぬまでに爆破され濁流は河中の殘骸に激して凄惨を極めてゐる

天津(○) 我が森田、遠山部隊の快速振りは天馬空を駆けるが如く線路上を暴進して十八日未明省境を突破豐樂鎮の敵と交戦中であるが豐樂鎮は河南省内北部の一大要衝彰徳の北三里漳河を前面に線路西方に高地迫り彰徳の前進陣地を形成して居る、斯くて我が平漢線方面の皇軍は石家莊陣地を陥れより八日河北平原西部五十餘里を疾風怒濤の勢で席捲して河南省北部の要衝たる彰徳に向つて一撃を加へんとするに至つた

京漢 戦況

光祿鎮、磁州占領

豐樂鎮(○) 我が快速列車追撃隊は馬頭鎮、光祿鎮、磁州と群る敵を撃破し十八日午前四時五十分省境を突破遂に河南省内に最初の日章旗を翻した

天津(○) (天津軍午前十一時卅分發表) 十八日午前三時十分鐵道追撃隊は磁

の先頭に参加したが遙か前方に敵の二ヶ列車が逃走しつゝあることを認め、直ちに追撃に移り光祿鎮、磁州と驛毎に密集せる敵を掃蕩しつゝ一舉に敵中十里を突破し河南省に突入り十八日午前四時五十分遂に豐樂鎮北方一キロ漳河河畔にて敵列車に追いつき前後左右の敵に猛撃を加へた、敵はこの猛撃に耐へ切れなくなり二ヶ列車を線路上に放棄し東南方及西方山嶽方面に潰走し列車追撃の遠山部隊は直ちに下車して之を追撃中である、この戦闘における敵の死體は各驛の沿線に數千を數へられるが我が軍の損害は極めて輕微で石黒部隊の戦死兵二名負傷將校一、兵六、又鐵道部隊三村中尉の戦死のみである。

**豐樂鎮(○)○** 光祿鎮驛に迫つた月明の追撃戦は彼我の列車が餘りに接近してゐたため敵兵は全部我が快速列車を味方と信じ中には「來々」と我が將兵の呼聲に給水車に乗つて來て捕虜になるものもある始末で日本軍と知るや列車は勿論自動車や馬までも捨て、逃げる醜態を曝した放棄した列車は機關車とも十五車輛殆ど破損してゐない素晴らしい新車である

**豐樂鎮攻撃**  
石家莊(○)○ 列車追撃部隊の先頭は十八日午後〇時廿分頃漳河を渡つて河南省境を一氣に突破し更に敗走する敵を猛追し疾風迅雷早くも彰徳に肉迫しつゝあり

**三村中尉以下戦死**  
豐樂鎮(○)○ 十八日拂曉の追撃戦に石黒部隊三村吉榮中尉(○)は午前三時二十分頃大廟驛に進入の際指揮を取らんと先頭の後方に飛び移らんとした時驛内の敵より亂射を浴び胸部貫通銃創で名譽の戦死を遂げた

**豐樂鎮(○)○** 我が快速挺身列車に乗り當り櫻井部隊長を助けて第一線に活躍し

てゐた軍端糧隊(○)隊長曾木克彦氏(○)は十八日午前十一時五十分漳河河畔に於て敵兵に狙撃され壯烈なる戦死を遂げた  
**邯鄲(○)○** 軍端糧隊吉田秀由氏(○)は十六日夕刻臨關北方二軒河北徑に於て單身情報を集めてゐた際敵の敗殘兵二百餘名に取圍まれピストル一挺を以て應戦、敵數名を仆したが衆寡敵せず腹胸足に敵彈六發を受け遂に壯烈なる戦死を遂げた、同氏は元濟南日報記者で事起るや軍端糧隊に入り常に最前線に出で軍の作戦を容易ならしむるために率先危険を冒し凡ゆる工作をなすつゝあつたものでその死はいたく惜まれてゐる

**支那軍彰徳に據る**  
○根拠地(○)○ 我が空軍偵察の結果京漢線方面の敵軍は列車により續々南下退却中であるが尙一部の敵は彰徳に據り新に陣地構築を急ぎ抵抗の姿勢を示してゐる

**津浦戦況**  
南河、臨邑、鄭家口爆撃  
○根拠地(○)○ 我が空軍中平部隊の○機は十八日山東省都濟南北方の要地南河及び臨邑附近に於て敵の軍用自動車各々四五十臺を粉砕午後再び出動鄭家口附近の運河上に於て敵兵を満載せる小型軍用船五六十隻を爆撃これを覆滅せしめ

**支 南 中**

上海 戦況

海軍機活躍

上海(○)○ 本日午前十時廿五分海軍航空隊(○)機墜空に銀翼を連ねて飛び商務印書館、鐵路管理局を始め北四川路の前方

敵陣一帯に猛烈な反覆爆撃を加へた  
上海(○)○ 秋晴れの十八日海軍航空隊は早朝から夕刻にかけて陸戦隊の作戦に協力十數回に亘り開北、江灣、浦東の敵主要陣地に爆撃の雨を降らせた、就中午前十時市原中尉墜下の精銳(○)機は開北の敵野砲陣地に猛爆撃を加へ砲撃門を爆破しまた國定兵曹長指揮の(○)機は敵が牙城と恃む商務印書館西側にある三階建の建築物を爆撃し之を跡形も止めず粉砕しつゝた

**上海(○)○** 十八日午後一時卅分胸形高橋南中尉指揮の海軍航空隊(○)機は唯奇驛(蘇州東方廿キロ)に於て待機中の敵軍用貨車十數輛に爆撃を加へて完全に之を爆破し午後二時五十分、關、花本兩部隊長指揮の(○)機は杭州上空に飛來同地飛行場及び開口停車場、機關庫を爆撃粉砕した

**上海(○)○** (第三艦隊報道班午後四時發表) 關、花本兩少佐の指揮する部隊は今夕開口方面を爆撃又胸形中尉、高橋中尉の指揮する部隊は午後一時廿分唯奇驛の軍用列車を爆撃之を大破せしめたる外大部を擧げて陸軍戦線及び開北戦線に協力敵陣地に對し終日反覆猛烈なる爆撃を發行せり

**陸軍機活躍**  
上海(○)○ (○)報道部午後九時發表) 陸軍飛行隊は敵の第一線並びにその後方要點に對する偵察を續行し陸上部隊の砲兵隊に協力し且つ嘉定、太倉、崑山方面の敵情を捜査し敵の後方部隊を爆撃せり

**陸軍部隊西方に進出**  
上海(○)○ (○)報道部午後九時發表) 今期來各方面とも前日來の攻撃を續行し唐家宅、新宅、老隆宅附近に於いては我

軍の猛撃により敵に大なる打撃を與へ逐次敵を西方に駆逐しつゝあり

**上海(○)○** 十八日〇〇の戦闘に於て大野大尉墜下の山田銜吉伍長は突撃命令ともた奮然敵陣に突入機銃の引金を引きながら後退する敵兵に躍りかゝつて發射がけに斬り下げ見事な手練を見せ逆に機銃一挺を分捕つた、又堀上等兵は逃げんとする敵の中隊長を刺し殺し中央軍官學校高等科第四回卒業免狀を鹵獲し天晴れ敵將の首を擧げた

**兩部隊長戦死**  
上海(○)○ 十八日午後二時十五分〇〇部隊井上尹人隊長は〇〇攻撃のため前線の高い屋根に登り敵陣中敵の追撃砲弾を落下全彈を身に浴び壯烈極まる戦死を遂げた

〇〇(○)○ 原田隆道部隊長は十七日〇〇の敵陣に對し自ら陣頭に立つて突撃に移つた利敵敵機銃の集中射撃を受け身に七彈を蒙りその場に仆れ同日夕刻親友だつた時澤衛生隊長に見守られて遂に名譽の戦死を遂げた

**飛行機で新聞配布**  
上海(○)○ (○)報道部では前線將士の士氣を鼓舞し且つ慰安を與へる意味で豫てから各部隊の郷土新聞を取寄せ之を出來るだけ速に前線に回附してゐたが天候や道路その他の關係でその配布には相當の困難を感じつゝあつた、之を聞きし陸軍飛行部隊では飛行機で適當な場所まで運搬投下することを進んで引受けたので數日來より之を實行お蔭で單に時間上の早いだけでなく地上輸送の困難なる最新線將士にまでも限なく郷土新聞が行届くことになり何等の慰安なき前線各將士は郷土の状況や北支の戦況を知ることが出來

るので何れも非常な悦び方である

**支那民捨兒を軍醫部で養育**  
上海(○)○ 十七日午前三時頃上海北部隊(○)部隊の歩哨が楊柳の森蔭に戦場には凡そ不似合な嬰兒の泣き聲を耳にしたので驅けつけて見ると生後まだ十五日位の可愛い男の赤ん坊が寒風に曝され乍ら乳房を求めて聲もかれがれに泣いてゐたので軍醫部でミルクや電湯を與へて養育する事となつた

**支那機來襲**  
上海(○)○ 敵飛行機は勃勃にも十七日夜より數回に亘つて夜襲し虹口、楊柳浦を目覓けて盛に焼夷彈を投下之が爲め上海電力、上海紡績、東華紡績附近に火災を生じたが更に十八日午前四時十五分又復敵機來襲しその一彈は我が中平小學校裏手の工部局遊病院に落下し入院患者數名に重傷者を出し病舎は目下炎焼中

**支那軍藝人形に狙撃**  
上海(○)○ これは水鳥の音に驚いた平維盛ではないが藝人形を猛撃した支那狼狽ナンセンス一既に四日も對峙してゐる〇〇クリク前面の支那軍は我軍の猛攻で非常な損害を受けながらも執拗に抵抗を續ける敵ながら天晴れの武者振り、高所から手榴彈を盲投げに投げるが地の利を持つ彼等は委さへ見えないのだ、相手を勇敢な我が將士も委さへ見えないのだ、握手にならず切腹腕腕してゐたがこゝに思ひついたのが補正成の故置に倣つた藝人形戦術だ、これは名案とばかり早速藝人形約百個を作りあげ十七日午前二時頃折河岸の五米の地點で藝置を備へて俄作り

の煙幕としいいで人形を一齊にざんざんばかりクリク中に投込んだ、この水音

を聞いた支那軍は果してすわこそ日本軍の來襲と周章狼狽投げも投たり手榴彈二百餘個に及んだのでこれ見た我が將士は奇計奏功せりと大喜び「支那の馬鹿野郎やーい」と肚をかかへて爆笑第一線の駆逐艦は時ならぬ朗らかな場面を呈した

敵投降兵談

上海(○二) 本日午前十時半〇〇にある陸軍隊士師部隊側面道路上に敵正規兵一名が我が投降勸告の傳單を手にして白いハンカチを打ち振りながら投降し来たこの正規兵は第八旅第十六團の砲兵で爺仁山(十七歳)といひ宜昌生れの紅顔の美少年で我軍の好遇に感泣しながら語る

漢口 擧撃

上海(○二) (第三艦隊報道班發表) 海軍航空隊は十八日午後六時頃長驅漢口飛行場を空襲飛行場に待機中の敵機九機小型爆撃機二機を擧撃これを炎焼せしめ空中戦闘において敵戦闘機二機を撃墜せり

南京 擧撃

上海(○二) 十八日午後四時卅分海軍航空隊千田部隊長は事變以來初めて自ら〇〇機を率ひ強風をついて長驅南京に飛び

空 襲

夕靄紫金山を包む頃まで大校場飛行場及び各軍事施設に反覆擧撃を加へ格納庫その他を徹底的に粉砕した敵機は精銳に依る連日の猛襲に恐れ戦きその機影をひそめ我が防空隊は南京上空を完全に制覇し悠々目的を達して全機無事歸還した

漢口 擧撃

上海(○二) (第三艦隊報道班發表) 海軍航空隊は本日午後四時中野少佐、白相大尉以下の精銳を率ひて南京を空襲大校場飛行場の擧撃を決行し空を蔽ふ我が海軍機の偉容に懼れて逃げ撃たんとする敵機もなく防禦高射砲の射撃も亦開放にして我が編隊群は悠々紫金山の上空を廻りつゝ勇壯なる擧撃を敢行して全機歸還せり

南京 擧撃

〇〇(○二) 我が海軍航空隊の細川、入佐、檢貝、石、四部隊から成る〇〇機は十八日午後編隊も鮮やかに大舉長江上流の漢口上空に飛び敵の虚を衝く巧妙果敢なる空襲によつて午後六時五十分頃市の西北三軒にある漢口大飛行場を襲ひ格納庫一棟及び待機中の大型爆撃機二機、戦闘機二機に果敢なる擧撃を加へて全弾命中大型爆撃機は見る見るうちに火災を起して焼失その他も完全にすべて粉砕して去つた、この不意打ちを食つて狼狽した敵は高射砲、高射機銃を亂射し戦闘機約十機を以て應戦し來つたが我が防空隊は悠々空中戦闘を交へ忽ち二機を撃墜し些さかの損傷もなく月明の夜空を快翔無事基地に凱歌を擧げた尙漢口上空はこれ二回目であるが一回目空襲の際兵工廠

漢口 擧撃

を擧撃した勇士入佐俊家大尉再び陣頭にたつたもので此の擧撃で敵の大型機は殆んど潰滅に歸し今次事變に於ける擧撃のうち稀に見る大成功で〇〇部隊長は事門的見地からかゝる完全なる擧撃は空中戦史の新しき記録たつと勇士を圍んで祝杯をあげその功を稱へた

南京 擧撃

〇〇基地(○二) 海軍航空隊新鋭部隊〇〇機を率ひて十八日夕長驅漢口に衝き敵機九機を撃破して上海戦闘開始以來最大の殊勳を樹て入佐俊家大尉の親友大塚少佐は語る

廣東省南部擧撃

香港(○二) 我海軍は十七日午後四時北海の支那軍事施設に對し擧撃を開始し同六時迄彼我の間に砲火が交へられ更に十八日早朝擧撃を加へ敵に多大の損害を與へた、又去る十五日新寧鐵路公益埠方面の支那軍事施設及同鐵路終點斗山驛に對し擧撃を加へ更に同十時半頃から赤溪、廣海等の支那軍駐屯地に對し海空相呼應

し攻撃し多大の損害を與へた

津浦線擧撃

旅順(○二) (旅順要港部發表) 〇〇艦隊〇〇機は前日に續引き十八日津浦線泰安、兗州間、兗州、濟寧間、臨莊、徐州間並びに隴海線新安鎮趙州海州間を擧撃軍用機關車及び貨車數十輛を大破せしめたりこの間泰山山麓及び徐州驛附近に據り猛烈なる機銃、高角砲の反撃を受けたるも之を沈黙せしめたり

中南支情勢

伊藤公使等上海着 上海(○二) 全權公使伊藤述史氏及び大連市々長以下市會議員一行は上海戰線觀察顧問の爲め十八日入港の長崎丸で來滬した

漁船擧撃事件

「漁船擧撃事件」裁判開始 香港(○二) 支那側が世界の同情を惹くべく捏つち上り盛んに宣傳の具に供してゐる所謂「我が潜水艦の支那漁船擧撃事件」に就いての尻馬に乗つて英國側では調査委員を任命して事實調査を行つたが十八日午前十時から香港高等法院に於て正式裁判に對しけ審理を開始した、我が總領事館に對して出席を求め來つたが我が方は之を拒絶したので本日は被害支那人に對する訊問のみを行つた

府政民國

孔を迎へ要人會議開催 〇〇〇〇 確實なる筋への情報に依れば國民政府財政部長孔祥熙は近日中にイタリ一船にて香港を出帆上海に向ふはずであるが孔祥熙の歸着を機として國民政府では要人の參集を求め一大會議を開催する方針で既に政府の招聘に應じて地方要人は續々中央に

參集しつゝあり、招聘された主要人物は李宗仁(廣西)、余漢謀(廣東)、陳儀(福建)、韓復榘(山東)、商震(湖北)、劉湘(四川)、何健(湖南)、龍雲(雲南)等で一方從來支那民衆は孔祥熙の圓滿なる人格に多大の期待を懸けてをり孔の歸國に依り穩健なる空氣が醸成されるものと樂觀的顯試を試みるものも擧目しつゝあると傳へられる

孔祥熙上海歸着

上海(○二) 英帝冠冠式支那特使として渡歐中であつた國民政府財政部長孔祥熙は香港より海路佛國船セリックス・ルーセル號にて十八日午後六時上海に歸着直ちに自邸に入つた

戰死將校氏名 〔十八日原隊發表〕 〇〇方面に於ける各部隊の戰死將校左の如し 川並部隊 少尉 北折 兵吾 少尉 澤田 治作 少尉 高畑 壽夫 准尉 吉田正三郎 少尉 築山 森 同 小塚 武司 同 監野孝之助 同 山口 金市 少尉 葛西貞二郎 同 吉村 一郎 同 伊藤正太郎 同 深尾 繁雄 同 同 少尉 秦 仙一 同 同 少尉 十合 虎一 同 同 同 關 清春 同 同 同 中尉 杉田 豊 同 同 同 少尉 七ヶ上茂上 同 同 同 同 中尉 安川タカシ 同 同 同 中尉 杉本 賢三

- ▲重田部隊 中尉 杉本 賢三
- ▲和知部隊 中尉 杉田 豊
- ▲徳間部隊 少尉 秦 仙一
- ▲櫻井部隊 少尉 澤田 治作
- ▲安達部長 准尉 吉田正三郎
- ▲石井部隊 少尉 築山 森
- ▲櫻井部隊 少尉 澤田 治作
- ▲櫻井部隊 少尉 澤田 治作
- ▲櫻井部隊 少尉 澤田 治作

▲沼田部隊 准尉 笠原 萬治  
▲谷川部隊 少尉 武田 廣純  
▲石黒部隊 少尉 山村 壽春  
▲〇〇部隊 中尉 三村 吉榮  
▲〇〇部隊 少尉 林田 一政  
▲〇〇部隊 少佐 安藤 元一

▲濱崎部隊 部隊長少佐 濱島 信助  
▲原隊表發】島田部隊は北支〇〇方面空爆中左の二名行方不明となつた

▲島田部隊 航空兵曹長 市川 武夫  
同 軍曹 山田 清作

國民支援

在米基督婦人會の恤兵金  
【〇・〇】米國ロスアンゼルス市の南加基督教婦人會同盟から十八日恤兵金と慰問袋が海軍省に届けられた、それに添へて遠く故國を離れた同胞達が事變の進展に關して重大な關心をもちまた皇軍將兵の勇戦奮闘に感激し祖國愛に燃えて舉國一致の熱誠を日本に寄せやうとしてゐる氣持を綴つた書翰を寄せて來た

拜啓 來たらんとする太平洋時代の王者として又東亞の盟主として世界平和のため支那大陸で連日連夜陸に海に空に奮闘激戦せられ連勝の武功を樹て國威を海外に發揚せられる皇軍將士の壯烈なる御働きに對して海外同胞一同は唯々感激にたへません、我が南加基督教婦人會同盟は日夜激戦を重ねる、皇軍將士の方々に聊かなりと御慰め申し度いと存じ南は米國平原北はサンタマリヤ平原にわたる所屬キリスト教婦人を總動員いたし慰問袋を募集し各地とも燃えが如き祖國愛に餘後の赤誠をこめ續々送り届けられ總數二千餘個となりました、龍田丸で積み出ししました御受取り下さい、またオックスナード婦人會では金五十七弗五十仙(日貨

百九十七圓九十三錢)を正金銀行を通じて献金します、何卒皇軍の御使命を全うせられ皆々様の御凱旋の一日も早からんことを只管に祈り奉ります  
南加基督教婦人會同盟  
會長 矢崎 繁賢

大日本帝國海軍省 御中

海外動向

對日ボイコットに反對  
ワシントン【〇・〇】ノース・カロライナ州選出民主黨上院議員ロバート・レイノルド氏は十八日新聞記者團に對して日干渉に反對する

旨の意見を發表左の如く述べた  
我々が今日まで九國條約を後生大事に奉つて驅逐してゐたのは大きな誤りであつた、我々は今日最早アジアの海に何等特別な利害は持つてゐない、米國が他國のために火中の栗を拾ふやうな苦勞をする時代はもう過ぎ去つてゐる寧ろ我々は日本が米國內の讒屏其他不用物の掃除をやつて呉れてゐることに對して感謝すべきで米國は對日ボイコット参加を拒絶すべきである

反日氣勢漸次平靜

ロンドン【〇・〇】英國内に於ける反日氣運は當初の興奮状態から醒めて漸次平靜に復歸しつつあるが支那に對する同情は依然強く各種の團體で支那同情の集會を開演、殊に労働者方面では支那人に對する救済基金の募集が盛んに行はれてゐる一方對日ボイコット運動は内部にも強硬な種々派の對立が漸く明瞭となりつつあり對日ボイコット制裁の如き恣意な措置に出ることなく單に道義的壓迫に止めよとの穩健派が次第に大勢を支配しつつあることは否定出来ない

勞動黨態度緩和か

ロンドン【〇・〇】英國の對日ボイコット運動は労働黨機關テリー・ヘラルド紙並に自由黨機關ニュース・クロニクル紙が依然反日的記事を掲げて煽動に努めてゐるに拘らず一般の反響は極めて微弱で殆んど終熄の態である、労働黨も去る十三日黨首アトリー少佐及び黨領袖グリソウツド氏がチェンバレン首相と會談した結果政府の建設的政策を諒とし廿一日の下院に於ける討議では可成り手心を加へることに幹部の方針を決定した模様である

對支飛行機輸送説

ニューヨーク【〇・〇】ニューヨーク・タイムズ紙は十八日の紙上に同紙上海特派員ハレット・アーベンド氏の上海特電を掲載してゐるが、右特電によれば佛、ソ兩國初め海外から續々支那に軍用機が輸送されてゐるとの風説が上海方面で頗りに流布されてゐる模様である、アーベンド氏の報道要旨左の通り  
一 某米國陸軍士官から聞知する所に依れば最近フランスから約百臺のフランス製偵察機が支那に向け積出された模様で内若干機は既に佛領印度支那に到着同地で組立を了した上空路南京へ輸送する豫定といはれる  
一 南京から上海に到着した某米國實業家の語る所に依ればソヴエト製飛行機百五十臺並に操縦士がモスクワ政府の命令一々南京に飛行すべく待機してゐるとの風説が行はれて居る  
一 更に濠洲人飛行士三名が飛行機で廣東經由南京に到着したと傳はれる  
一 目下南京にある米人飛行士數名が支那軍に参加する機運動してゐたが支那當局は米國輿論を刺激することを懼れ之を斷つたと言はれる

十月十九日

京津情勢

支 缺員縣長を急速に選任  
北京【〇・〇】北京地方維持會委員王傑昌氏は維持會要人として最前の戰線に奮闘する中、北支各縣の實狀民衆の動向等を視察すべく去る十七日北京を出發支那事變發生の端緒となつた蘆溝橋を皮切りに近郊各縣各部を詳細に視察して十九日歸京したが日本軍によつて守護されて以來生命財產安全が保證されると喜んでゐる實狀に甚き維持會では直ちに諸般の施設をなすと共に事變によつて避難し又は戦死した缺員縣長を急速に任命することになつた

京綏戰況

包頭戰國糧品  
包頭【〇・〇】十七日我が〇〇部隊の包頭及び附近の戰に於て敵より擲發せる武器彈藥其他左の通り  
一 小銃機關銃騎兵車に四車輛  
一 一砲、手榴彈及び裝甲自動車等四車輛半  
一 防禦服三車輛  
一 軍用大型チャック二十六隻  
一 小麥粉約三千五百袋

蒙古軍公廟到着

包頭【〇・〇】我軍と協力黄河河畔に沿つて進撃中の蒙古軍騎兵部隊〇師は途中敵を掃蕩しつゝ十九日午後四時その先鋒部隊は早くも公廟に到達した、引續き西に向つて猛進中である

敗走兵爆撃

包頭【〇・〇】包頭北部山地に逃げ込んだ敵の有力騎馬部隊約二千が安北方面に西走中との報に接した我が空軍〇〇機〇臺は龍骨部隊長指揮の下に十九日午前九時〇〇西進根據地を出發同九時五十分安北東方二十五キロの地點で該部隊を發見機

德王綏遠恢復に感謝

包頭【〇・〇】内蒙古軍最高首腦者德王は十九日午後百餘騎より飛行機にて包頭に飛來し李守信將軍とともに快速部隊長を訪問した、席上德王は蒙古全民族を代表して  
今回日本軍の綏遠進撃により蒙古民族

上射撃で北方隘路に追ひ詰め大混亂して右往左往して逃げ惑ふ敵を地上よりから爆撃を加へ一兵も残さずと機銃の亂射亂撃を浴せ敵二千以上を撃滅、なほ四散して逃走する奴を追撃したが、この機

最先頭の敵隊長は右眼を射抜かれ機銃に敵弾命中し敵の真只中に不時着の巴むなきに至つた、これを自撃した森田准尉は隊長の一大事と儼然と共にと時着地點に至り敵に機銃の掃射を浴せかけ大膽にも敵前着陸を敢行傷つた敵隊長を收容機銃を焼却し十一時三十分無事〇〇に歸還した、森田准尉の沈着果敢な行動は賞讃的となつてゐる、なほ龍登中尉は可なりの重傷だが生命には別状ない機

忻口屋根形高地占領

原平鎮【〇・二】十八日午後忻口山陣地の咽喉たる重要陣地を占領した我が大場、張飯原兩部隊に對し敵は十九日午前一時頃増援部隊を加へ逆襲し約二時間に亘り激戦を行つた後我が軍は之を擊退占領重要高地を確保した

原平鎮【〇・二】十八日午後占領した忻口山屋根形東部高地は同夜來敵大部隊の夜襲を受け彼我の間に壯絶なる爭奪戦を演じたが我が杉岡部隊は敢然としてこれを死守し敵と約四十米を距て、目下激戦中である

原平鎮【〇・二】山西共産軍は我が軍の猛烈なる壓迫に次第に天險忻口鎮の陣地を拋棄して退却しつゝある敵の共産軍中にはうら若い斷髮の娘子軍約二百名が銃を取り健氣にも我軍に必死の抵抗を試みてゐる、記者は敵約五百米の〇〇地點より双眼鏡を以て見れば共産娘子軍は藍服内の支那兵を盛んに激勵し旗を連出す支那兵には盛んに接吻して居るエロ的な激勵振り手が眼に入るやうに見える、これ等の支那兵はこの激勵により勇躍を乘

越えて我軍の前面に手榴弾を投げつけては娘子軍の隊内に歸へり行く姿には攻撃中の我が長野部隊の將士もあきれ返つてゐる

娘子軍情態暴露

〇〇【〇・二】山西省隨一の要害娘子關附近の正大線北側高地に堅固な陣地を敷き頑強に抵抗を續ける敵部隊に對し十九日午前十時朝來の快晴を利し園田、佐々兩部隊の空軍〇〇機は大舉之を襲撃した、次いで十時頃島田、島谷、加藤各部隊の飛行機の精銳は遠く太原に近き同浦鐵道忻縣北方陣地及びその附近にありし掩蓋を有する敵砲兵陣地を爆撃し完全に之を粉碎した

天津【〇・二】連日大活躍を行つてゐる〇〇根據地の空の猛者各部隊は十九日も前日に引續き忻口鎮附近及び娘子關附近の我が地上部隊と協力敵軍に痛撃を與へた即ち本日午前十時頃島田部隊の〇〇機は忻口鎮附近を空襲同地附近の部隊に掩蔽物を使用して潜伏中の敵に對し猛爆撃を加へたのを始めとして園田部隊も忻口鎮と太原の中間大孟鎮附近に集結中の敵大部隊の虛を襲ひこれに多大の損害を與へ更に佐々、加藤の兩部隊は相前後して忻口鎮附近より南方に向け退却中の敵部隊及び集結部隊を襲ひ栗山部隊と協を運んで娘子關附近の敵陣地に果敢なる爆撃を加へ同方面にて前進中の鯉登部隊の作戦に協力多大の効果を収めた

五原爆撃

包頭【〇・二】五原第二次爆撃の使命を帯びた小林大尉以下〇〇名の勇士は〇〇機及び〇〇機〇〇機に搭乗し十九日午前十一時十分〇〇根據地を出發途中五毛界の隘路を西走中の敵部隊約五百と自動車十三輛を一舉撃滅して正午五原城内の敵兵營その他各所を所心と依體に歸せしめ午後

一時根據地に歸還した、前後二回に亘る我が空襲で敵の最後の根據地は完全に破壊し去つた

定襄爆撃

〇〇根據地【〇・二】我が猛攻に最も頑強に抵抗を續けて居た山西西北部方面の敵軍は漸く動搖して南部に向つて退却しつゝあるを知つた我が空軍部隊は一舉に之を撃滅すべく島谷、島田部隊の〇〇機は十九日午前八時〇〇根據地を出動し太原に到る山間の要地定襄(忻縣東北二キロ)に到り猛烈なる爆撃を敢行して歸還した

支那軍戰意喪失

天津【〇・二】京漢線方面の我が軍は鐵路を差挟んで漳河北岸地區を確保し對岸の敵と溝を持して對峙してゐるが河南省内に遁走した支那軍は保定、石家莊の二大會戰において殲滅的打撃を受けた結果各地方軍閥又は中央軍と地方軍及び中央軍内部に内訌熾發してゐる、中にも連續の退却に際して中央軍や主力が裝甲車を退却するのを見た徒歩敢走部隊が憤慨自軍裝甲車を狙撃する等の状態を現出するなど全軍は士氣全く弛緩し反撃的的態度は著しく濃化してゐるがこの傾向は黄河以北の河南省にある新手の支那軍にも感染し抗日戰意は非常に減殺されてゐる

京漢戰況

津浦戰況  
風を孕む山東の形勢  
平原【〇・二】津浦線平原奪取後皇軍は溝を持して放たす只管敵狀を注視しつゝあるが、これに對し山東軍は陵縣方面に在つた第廿九軍第四十七師を禹城及びその後方地區に後退せしめ西方高唐に至る線

には第八十一師を配して戰備おさおさ意りなく皇軍の追撃を極度に警戒し絶えず斥候を派し或は便衣隊を密派して情報蒐集に躍起となつてゐる、敵は禹城の一線と黄河北岸の陣地喪失は全山東省の運命を左右するものと見做し愈々防禦準備に狂奔しつゝある模様で韓復榘の政治的生存を賭する津浦線上の風雲は無氣味の沈黙の裡に嵐を孕みつゝ微妙な動きを示しつゝある

上海戰況

海軍機活躍  
上海【〇・二】海軍航空隊〇〇機は今朝七時頃より開北の敵重要陣地たる鐵道管理局並に商務印書館前の倉庫に精妙通確極まる爆撃を行ひ敵軍を粉碎せしめた、即ち鐵道管理局は共同租界との境界線に近い八階の建物がかゝる二階に堅固な陣地が構築されてゐるが、この際二階の窓に爆弾がはさるが、我が航空機は二階の窓に爆弾がはさる模様下し神技ともいふべき通確さを以て爆撃目標に商務印書館前の倉庫にもその脆弱點をねらつて爆撃を見舞ひ之を粉碎し敵を驚愕せしめた、尙ほ午前十二時頃まで反覆同方面に爆撃を行つた

上海【〇・二】開北において敵が唯一の堅壁となつた鐵道管理局は一彈毎に命中する海軍航空隊の正確なる爆撃に午後三時遂に半潰状態となり火災を生じてゐる  
上海【〇・二】千田、稻村兩部隊麾下の海軍航空隊〇〇機は十九日午前七時より日本晴の碧空に舞臺を運んで江灣、浦東の敵主要陣地に反覆爆撃を加へ殊に千田部隊は開北の敵主要陣地附近の建築物を次々に粉碎して多大の効果を収めた、又一部隊は全力を擧げて大場鎮、羅店方面の敵

支南中

上海【〇・二】(第三艦隊報班發表) 海軍航空隊は大部を擧げて陸軍戰團に協力するの正面及び開北、浦東の敵を攻撃し就中橋口大尉、藤定、兼田兩兵曹長の率ゆる部隊は開北戰線中共同租界と接して最も攻撃至難の位置にある鐵道管理局を爆撃し見事大爆撃を命中せしめて之を燃焼せしめた  
上海【〇・二】(第二艦隊報班發表) 十九日我が海軍航空隊は上海附近陸軍部隊に協力しその全線に亘り前面の敵陣地及び砲兵陣地を終日反覆爆撃し殊に馬陸沈及び楊家宅における砲兵陣に美事なる直撃弾を與へ多數砲弾並に火藥の誘爆を惹起せしめたり、尙松江、嘉善停車場、南翔、七寶鎮、虹橋、紀王廟等に於ける需軍品の倉庫密集部隊を爆撃敵の後方連絡線に多大の損害を與へたり  
▲正 中尉、片岡三三等航空兵曹戰死 上海【〇・二】十九日午後五時正田中尉指揮の海軍航空隊〇〇機は南翔西方で敵裝甲車密集部隊を發見之に巨彈を浴せ徹底的打撃を與へたが同九分正田中尉の愛機は突如火を吹き火達磨となつて裝甲車陣中に突入自爆しその五臺を空中に吹飛ばし同中尉は片岡健一郎三三等航空兵曹と共に壯烈にも秋深く江南の野に散つた、正田中尉は神奈川縣出身土海軍以來爆撃に參加すること四十九回南京の空爆のみにて五八回に及んでゐる部隊切つての空の勇士也又片岡三三等航空兵曹は高知市愛宕町出身南京の空爆に五回參加した本年十九歳の紅顔の空の勇士で正田中尉と名コンビと謳はれてゐた

陸軍機活躍  
上海【〇・二】(〇〇報道部午後九時發表)

陸軍飛行隊は本朝来全力を以て敵の第一線陣地特に揚子江以西側陣地を掃蕩、陳家行西北地區の敵陣地要部を爆撃し更にその一部を以て崑山、嘉定、太倉方面の敵情を搜索し敵の後方重要機關を爆撃し多大の損害を興へたり、特に林原部隊は南翔東側附近に於ける敵の砲兵陣地を發見之に痛撃を興へ滅滅せしめたり

陸軍部隊漸進

上海【二二】十七日〇〇クリク前面の敵陣の一角を奪取し三日に亘り頑張り續けた〇〇部隊は十九日早曉來空軍の猛撃と相呼應し〇〇砲の掩護下に果敢な突撃攻撃を開始し午前十時その一部〇〇隊は敵前渡河に成功〇〇突角の敵陣を撃破し之を占據又〇〇隊は午後三時廿分〇〇の一部を占據した

レールトーチカに突進

上海【二二】上海戦線〇〇ツ子部隊第一線の〇〇部隊は十九日午前六時を期し曉を衝いて〇〇の敵陣地に對し攻撃を開始した、先づ昨夜來秘かに敵前卅米に迫つた工兵部隊が爆藥を敵の機關銃座に投げつければ見事に命中大蓋と共敵兵は機關銃共空中にフツ飛んだ、その爆音を合圖に一齊に立つた我勇士は喊聲を擧げて〇〇部前方の三組のトーチカ陣地に肉迫した、敵は猛烈な十字砲火を浴びて我が勇士を苦しめ真先きに立つた柴田武繁見習士官は忽ち胸部を射貫かれて名譽の戦死、代つて〇〇隊の指揮に當つた島田道之助伍長(東京市蒲田區)も敵をす前に見ながら一彈は響部に命中他の一彈は前額部を縫ふて重傷を負つたがこれに屈せず倒れ乍ら「進め進め」と絶叫すれば隊長の仇を討つとばかり鐵道レールで固めたトーチカに突進し中央のトーチカを占據續いて左右の敵陣地は午前八時四十分頃完全に我が手に歸し日章旗は〇〇の

一角に靡り「萬歳」の聲は江南の野を壓した

内陣突撃路開拓

上海【二二】堅固な敵の陣地から撃ち出す敵の重機關銃の十字砲火の眞只中に飛び込んでこれを爆破後續部隊の血路を開いた挺身勇士があつた、〇〇〇〇南方戦線に活躍する〇〇部隊は十八日早曉〇〇クリク南岸〇〇の敵陣地に突き進んだが土壁の中から銃口を出して射撃する敵兵のために阻まれ流石の我勇士も進むことが出来ない「あれをやつつけろ」と〇〇部隊長の一言に「自分がやります」と答へたのは奥山孝行上等兵(山梨縣出身)だ、網島伸吉、湯川一正兩上等兵、守屋重郎、中手川進、鈴木文次郎、二挺喜一郎、星野勇之助各一等兵の七名も之に續いた「それ行けつ」と奥山上等兵の合圖と共に一齊に撃退し跳び、敵の射撃は此の一團に集中するが誰一人應ずるものなく先づ土壁に突進奥山上等兵は二個の手榴彈を銃眼目電けて投込めば軍事に命中、忽ち敵の重機は粉砕された續いて土壁の中へ一齊に手榴彈を投込んで轟然たる爆音に敵のたしろく陰に身を隠り越えんとした利那側面から四つの重機が火を吐き忽ち挺身勇士は其の場にバタ／＼と仆されてしまつた、だが突撃路破壊の任務は達成された、八勇士のうち湯川上等兵、星野一等兵及び二挺一等兵は重傷を負ひながら屈せず後方の味方の壕まで歸つたが他は一人も歸らず、僅か數十米先に勇士の遺骸を見ながら敵砲火に過ぎられて收容出來ず切齒腕腕して過すこと廿四時間、頃合よしと〇〇部隊は十九日朝霧をついて鐵血を以てひらかれた突撃路を辿つて敵陣突撃遂に土壁の一軒家は我軍の手に收められた、斯くして八勇士の挺身犧牲は酬ひられたがこの

突撃に柿島一少尉は去る八日〇〇攻撃の際傷ついた左手を白布を以て頸につり乍ら先頭になつて奮戦中又も響部を射貫かれ再び負傷してしまつた

敵機銃分捕

上海【二二】十九日夕刻〇〇部隊の加藤富士上等兵外七名が擔架を擔いで我軍善戦の跡を辿りながら戦友戦傷兵を收容し堅固な敵陣を發見したが不思議な事には見覚えのあるテュコ機銃が置いてあり今まで誰かあたらしい形跡があるが兵の姿もない、たゞり我軍が占據したのかとその前方五十米の部迄まで入らうとする何んと支那兵が懸崖から出て夕食を攝つてゐるではないか、ハツと思つた瞬間は早くもこれを察して一齊に猛射を浴びせて来た、伏せながら懸崖に辿りつた八名は直ちに擔架の傷兵を敵懸崖内に收容するとともにテュコ機銃を擧つて撃ち捲つた、敵はバタ／＼と斃れた、この銃聲に駆けつけた戦友によつて敵は完全に全滅されまふと機銃二挺を擔いだ八勇士は戦友の歡呼の聲に迎へられ意氣揚々と歸還した

報道部公報

上海【二二】〇〇報道部午前九時發表我が地上部隊は前日の攻撃を更に續行し揚子江クリク方面に於ては新宅、王宅附近の敵陣地を奪取し又廣福南方馬家宅、陳家行附近の陣地を奪取し敵を西方に壓迫しつゝあり

只友少佐以下戦死

上海【二二】〇〇部隊長只友猛少佐は十九日午前十時頃〇〇クリク渡河戦に於て部下將士の留めざるも聽かず終始陣頭に立つた儘奮戦中二彈を頭部に受け名譽の戦死を遂げた、同部隊長は十九日早朝クリク渡河の命を受けるや自ら期する所あつて光輝ある〇〇に最敵砲を行つた後

部下將兵を集め奉公の誠を盡すはこの時にある、〇〇隊長は大いに期する所あり各員は奮起して俺と共に死んで呉れと聲浪共に下る決死の覺悟を述べ戦線にいたものである

部下將兵を集め

上海【二二】齊藤部隊長は十九日午後二時頃部下を率ゐて〇〇前線の敵を攻撃自ら陣頭に立ち寒河江與四造少尉を隨へてクリクに跳込み敵機銃を以て自ら敵を撃ち取つた、〇〇機銃を以て自ら敵を射撃中飛びつた敵砲のため兩名共名譽の戦死を遂げた、此の兩勇士の奮戦が途に今日の〇〇占領を成功せしめたものでその武勇は痛く賞讃されてゐる

上海【二二】

上海戦線〇〇部隊は十九日早朝來猛攻を加へ遂に〇〇クリク對岸の敵陣を確保したがこの戦闘は我が〇〇部隊の〇〇攻略戦に次ぐ敵前渡河攻撃とも言ふべき勇壯無比の激戦であつた、〇〇部隊正面の敵は相次ぐ敗戦に〇〇大クリクを最後の線として稀に見る堅固な陣地を構築してゐたがクリク要塞攻略の命を受けた我部隊は先づ〇〇を攻略して敵の側面陣地を奪取續いて敵前渡河に移り午前九時一齊に壯烈なる肉迫戦に入りゾリ／＼とクリクに迫り敵砲をものごとせず空爆と〇〇砲の集中射撃の掩護下に午前十時〇〇、〇〇兩部隊は眞先かけて敢然クリクに飛び込み對岸の敵陣地に躍り込めば他の各隊將士も猛然と渡河敵陣に襲ひかゝり壯烈なる肉弾戦を繰返した、斯くてさしもの敵も多數の死傷者を殘して敗走したのであつたが我方もこの激戦に於て只友少佐の他文本一中尉(高知縣高岡郡)山脇太郎少尉(高知縣吾川郡)岩川清少尉(高知縣香美郡)黒原重弘准尉(高知縣高岡郡)の四將校も壯烈な戦死を遂げた

空襲

南京爆撃

上海【二二】我が海軍航空隊の精銳部隊は十九日午前一時頃遠く南京を夜襲し敵高射砲陣の亂射を浴びつゝ大校場その他軍事重要機關に爆撃を加へた

〇〇基地【二二】我が海軍航空隊の南京夜襲は十八日深夜決行され陰曆十四日の夜明けを浴びつゝ林立する高射砲の砲撃を物とせず縦横無盡に亂舞して敵の重要施設を徹底的に破壊したが敵機は一機も姿を見せず我軍は南京上空の完全制霸の目的を達し悠々々々機〇〇基地に歸還した

上海【二二】十九日午前四時小谷大尉の率ゐる〇〇海軍航空隊は晴雲を衝いて勇躍南京を空襲大校場飛行場に巨響を浴せ格納庫及び倉庫數棟を爆破した

○〇基地【二〇二】十九日午後一時海軍航空隊の新鋭部隊〇〇機は秋深き江南の碧空を長驅して南京を襲撃し大校飛行場に爆弾を浴せかけ格納庫數棟を粉砕し更に機首を轉じて對岸浦口停車場を襲ひ待機中の軍用列車を爆破した、之がため同停車場は目下大火災を生じ續々たる黒煙は南京上空を蔽ふてゐるなほ南郷大尉、望月兵曹長指揮の〇〇機も之と呼應して南京市内各軍事施設に猛烈な爆撃を敢行し全機無事歸還した、この日南京城内は昨夜來の我が荒鷲群の猛襲により全く死の街と化し空襲に怯え切つた敵機は全く影をひそめ又地上部隊の反撃も少なく南京の意氣沮喪振りが明白に認められた

○〇機【二〇三】我〇〇海軍航空隊の精銳は十九日早朝より前後三回に亘つて長驅南京を襲撃し敵に多大の損害を與へた、即ち第一回は菅久恒雄隊長の指揮する〇〇機を以て午前三時頃月明の南京上空を襲ひ小賢しくも襲撃し來つた敵戦闘機數機と其敢な空中戦闘の後之を撃退し大校城の新飛行場を爆撃格納庫及び飛行機の列線附近に數彈を命中させ無事歸還した、更に同四時頃小谷雄二隊長の指揮する〇〇機は第二回目の空襲を敢行した、この時既に應戦し來る敵機も無く敵は徒らに高射砲を亂射するのみで自由自在に南京上空を馳騁多大の戦果を収めて之亦無事歸還、第三回目は大杉忠一、原田唯彦、渡邊一夫三隊長の指揮する〇〇機も之で晴れ渡る秋空を突いて新飛行場を待機中の大型機數機を爆破し原田部隊長は浦口停車場を爆撃して線路を粉砕脚本屋及び山と積まれた石炭に數彈命中大火災を起さしめ時刻全機無事歸還した〇〇隊長は語る

今日南京空襲は秋晴の空を散步する様なものだった、中南支に散在する大小三百の飛行場には既に敵機影を認めず僅かに高射砲が應戰するのみだが之も大した事はない、目下しい軍事施設は殆どやつけたし非戦闘員の危害は絶對に避けてゐる今日はこうした譯で空中戦闘もなく大した土産話もない

無錫、常州、蘇州爆撃  
上海【二〇二】十九日海軍航空隊は午前午後に亘り南京を空襲したがその他左の各地をも襲ひ多大の効果を収めた  
一 正午新鋭の機は無錫に飛び停車場及附屬機關庫、鐵道工場を爆撃し又潮田大尉の指揮する一隊も之に呼應して敵の軍事機關を爆撃した  
一 橋口大尉、國定中尉、羽田兵曹長指揮の〇〇機は常州に飛び停車場及びその附屬機關倉庫を爆撃粉砕内二棟は大火災を生じ黒煙は千數百メートル上空に達した

めず僅かに高射砲が應戰するのみだが之も大した事はない、目下しい軍事施設は殆どやつけたし非戦闘員の危害は絶對に避けてゐる今日はこうした譯で空中戦闘もなく大した土産話もない

一 國定中尉の率ゆる部隊は午後三時頃常州驛を爆撃、潮田大尉の率ゆる部隊は無錫を岡山中尉の部隊は蘇州を爆撃して敵後方線を攻撃せり

一 正午岡山中尉の指揮する〇〇機は蘇州に飛び蘇州川附近に待機中の敵軍集部隊を認めこれに爆弾を浴せた

一 小谷大尉の指揮する海軍航空隊は本朝午前四時頃を衝いて南京上空を襲撃大校飛行場の爆撃を敢行、又南郷大尉の指揮する部隊は午後一時頃再び南京を空襲飛行場及び浦口停車場を爆撃せり

上海一般情況

【二〇二】十九日海軍省に達した上海方面の一般情況は左の通りである

一 虹口方面は去る十四日以来敵回敵の砲撃を蒙り殊に十七日夜は敵の機雷彈のため避難病院に火災が起つたが一般家屋から離れて居るため市内には動搖なく従つて邦人の死傷者も極めて少數で連絡船毎に當地に復歸し來るもの多かつたに約六、七百名に及び中吳吳淞路筋の邦人商店は略々全部閉店し婦女子の姿も増加して居る

二 楊樹浦方面は變化なし  
三 蘇州河以南租界内は略々平常と異らぬ程度に回復したが支那逃亡兵其の他兇器を携へた無賴漢が潛入して居るものゝ如く強盜事件が増加し又邦人自動車に投石する等のこともあり對日空氣は依然險惡である、各病院には尙六、七千名の支那負傷兵を收容して居りパークホテルは宛ら支那軍司令部の觀を呈して居る一般物價は騰貴して居るが米、野菜、卵等には大なる變化なし

上海失業救濟運動起る  
上海【二〇二】車變發生と同時に大小各種の工場は殆ど閉鎖され全市卅萬の労働者は街頭に投出され彼我戦戰を彷徨しつゝあるがこれが救済は避難民問題と共に切實なる社會問題として且つ上海全市の治安と密接な關係を有するものとして工部局側に憂慮されて居た所今朝突如英租界内各盛場一帶の電柱に「失業工人の救済を國府に請願せよ」との傳單が貼付された、右は漸くこれ等失業労働者の背後に人民戦線派の策動が行はれ出したことを力に物語るもので最近頗る激増し來た大ギヤングの横行と共にその成行如何は頗る重大視される

福建各地排日熱旺盛  
香港【二〇二】最近の福州、廈門、汕頭方面の情勢に付き確固するに排日氣運は頗る旺盛を極め殊に福州市は人口百萬の大都市で未だ我が方の砲火の洗禮を受けた事がないので同地駐屯の中央軍は卒先して排日の急先鋒となり従來親日家と目指れた省主席陳儀、中央軍第九師長李延年等はすつかり排日の權化と化し自ら排日演説をなし街頭到處に激越なる排日標語が書き連らねられ臺灣人約五百名は監禁の憂き目に遭ひ財産は沒收される有様である、一方は廈門、汕頭は我が爆撃後市民は市外に避難した儘その復歸は困難で人口は平常の二割程度に減少し殘留中の少數市民と駐屯支那軍が一緒になつて僅かに排日示威の氣勢を擧げてゐるだけ寂莫たる光景を呈してゐる

粵漢、廣九線狀況  
香港【二〇二】武器輸送の幹線たる粵漢線は我が空軍の爲屢々爆撃され當分不可能と見られるが十八日午後五時半漢口から粵漢線廣九線を経て香港に着いた一日本婦人があつた彼女が本名中山秀子山口縣人并歳）アメリカ水兵の妻女となり漢口在住中事變の勃發間もなく軍事探偵の嫌疑で支那側官憲に逮捕され本月十一日武昌から汽車で廣東に送られ十三日廣東省同地で五日間留置され十八日正午廣東發列車で無事香港に着いたものである彼女の談に依れば粵漢線其他我が空軍に到る處爆撃されてゐるが線路等は應急工事が施され列車は枕木を積み重ねた溝柱上を緩く渡り全機は十八日より運轉を開始されて居る、貨物列車は列をなして北行して居る、どの汽車も支那兵で滿員であつた

粵漢、廣九線狀況  
香港【二〇二】武器輸送の幹線たる粵漢線は我が空軍の爲屢々爆撃され當分不可能と見られるが十八日午後五時半漢口から粵漢線廣九線を経て香港に着いた一日本婦人があつた彼女が本名中山秀子山口縣人并歳）アメリカ水兵の妻女となり漢口在住中事變の勃發間もなく軍事探偵の嫌疑で支那側官憲に逮捕され本月十一日武昌から汽車で廣東に送られ十三日廣東省同地で五日間留置され十八日正午廣東發列車で無事香港に着いたものである彼女の談に依れば粵漢線其他我が空軍に到る處爆撃されてゐるが線路等は應急工事が施され列車は枕木を積み重ねた溝柱上を緩く渡り全機は十八日より運轉を開始されて居る、貨物列車は列をなして北行して居る、どの汽車も支那兵で滿員であつた

海防より武器輸入旺盛  
【二〇二】最近支那向け軍需品が佛領印度支那海防より頻りに輸入されつゝあることは既報の通りであるが十九日某方面に達した情報によれば河龍鐵道（佛領印度支那河内と支那廣西省龍州を連絡するもの）輸送量は從前より毎日約一〇〇輛位を増加した外同様に沿ひ佛印自動車による輸送が盛に行はれつゝある、又今回九國會議の招請國たる自國の如きは一方に於て平和回復の爲の努力を唱へながら飛行機砲銃彈藥其他軍需品の莫大なる量を支那に供給し巧に兩刀を使ひつゝある状態である、海防より輸入を傳へられつゝある數量左の如し

Table with 2 columns: 飛行機 (178架), 同材料 (432,223箱), 小銃 (49萬挺), 拳銃 (17,300挺), 機銃 (1,400挺), △彈藥 (小銃彈 2,730萬發, 機銃彈 1,312萬發, 拳銃彈 25萬發, 手榴彈 17萬發, 手榴彈 17萬發, 榴彈 37萬發), 榴彈 (51,000箱), ダイナマイト (163,300噸), ランスラム (27噸), 瓦斯マシ (15,630個), 魚雷 (63本), 鐵條網 (9,735,5噸)

上海九月中貿易  
上海【二〇二】上海港の貿易は我が海軍の航行遮断により輸入は日と共に衰微し九月中の輸入は事變前の七月の十分の一以下に落ち込んでいる

府政民國

下に激減してゐる然し一方輸出は秩序の回復とともに租界内にストックされてゐた商品が徐々に輸出され八月以後の輸出杜絶の反動で九月は却つて若干の増加を示してゐる、上海海關の發表によれば九月中の上海貿易は輸入七三〇千、輸出二七九三千元にして輸入は八月に比し二〇七三千元減事變前の七月に比較する時は實に九割方の大激減である、一方輸出は八月に比し四、一五七千元の増加であるが七月より見れば四割七分方の激減である、更に前年同期に比すれば輸入四一、一〇千減(八割五分減)輸出四、九九六千元減(二割五分減)に當つてゐる、これら輸出入貿易は吳淞沖で小型船から遠洋貨物船或ひはこの邊に積管へられて上海港との連絡を計つてゐるものでこれ等は總て外國船によつてゐる、殊に興味あるのは從來の輸入超過の例を破つて輸出が輸入の四倍近いといふ變動的現象を呈してゐることである、九月中の品目中減少の最も顯著なのは金物、鑽石類、油脂製品類、機械器具類等であるが輸出入の主な品目は左の如し(單位千円)

Table with columns for categories (e.g., 機械器具, 油脂製品, 穀類及び穀粉) and months (September, August).

メリヤス製品 一、五三八 一、四二六

帝國

日露戦と今次事變の比較
日支事變以來北支、南支兩戰線に於ける皇軍の輝く戦績はまさに世界戦史上の驚異とされて居るが上海陣地

日露戦と今次事變の比較
日支事變以來北支、南支兩戰線に於ける皇軍の輝く戦績はまさに世界戦史上の驚異とされて居るが上海陣地

旅順攻城戦
敵兵力 約四萬
我兵力 三師團と攻城部隊若干

地形其他
起伏地に孤立せる要塞で堡壘、砲臺等個々の設備は極めて堅固

八月十九日より同二十四日まで
第一回總攻撃を實施不成功強襲法により我損害一萬五千、敵の損害二千五百

り實施し遂に明治卅八年一月一日開城せしむ、二〇三高地より港内の砲撃を行ひ、攻撃正面の堡壘六處破散

旅順攻城戦の總所要日數六ヶ月
敵我損害五萬九千四百八名、敵の損害一萬名

今次上海陣地帯の攻略戦
敵兵力 第一線約三十萬(約三十師)
我兵力 未發表

地形其他
平地地帯で歩砲及步兵重火器の協同困難五十米乃至四、五百米毎に大小クリークが縦横に交錯障礙をなす、また小部隊が稠密に點在し好個の據點をなし一方には列國租界あり作戦上大の制肘を受く、敵は要點にトーチカを準備し各部落とクリークを利用し近代化せる一面の強固なる陣地帯を設備す

八月末より九月中旬まで敵前上陸並に直向の攻略實施、羅店嶺、劉家口東側、江灣鎮東側の線に進出

九月中旬より九月末迄第一期攻撃實施、奇襲、強襲、抗道、對壕作業等各種の手段を用ひ優勢なる敵を著々壓迫、我陣地線の前進速度は一日平均二百米、敵の遺棄せる死體五萬六千七百六十七名捕虜六百三十名

第二軍の進撃
六月十三日蕪湖店進發得利寺大石橋を経て八月廿七日鞍山占領、次いで遼陽沙河を経て翌年三月十日奉天占領

平均均進撃速度三軒
八月十四日長嶺進發遼州の殲滅戦を経て九月廿四日保定占據次いで十月十日石家莊進出同十五日順徳入城

津浦線方面の進撃
八月廿四日靜海を進發、九月十一日馬廠占據同廿四日滄州入城、十月三日德州攻略成功同十三日平原に進出

一日平均進撃速度五軒
以上如くであるが、特に京漢、津浦兩線とも日露戦争の第二軍に比較して何れも數倍の敵大兵團を驅逐、撃滅しつゝあることは注目讃歎されてゐる

十九日原隊發表
〇〇方面の戦闘に於ける各部隊戦死將校左の如し

長野(谷)部隊
少尉 須藤 一誠
少尉 寺田 久

金子 俊次
白石 眞男
岡田 安

横尾部隊
少尉 上羽 正夫
少尉 豊島 重房

和知部隊
中尉 近藤 正治
中尉 津山 高雄

國民支援
郵便從業員の非常時決議
郵便從業員の非常時決議

大場部隊
大尉 中原 庸彦
中尉 新谷 龍春

米黑人團體から慰問金
シカゴの米シガン州デトロイト市を中心に現在廿五萬の會員を有する黑人



向上會より日本の出征將兵慰問のため二百ドル(邦貨約七百圓)を醸出し十九日在シカゴ帝國領事館に本國へ傳達方を依頼して来た、尙この慰問金醸出は今後も續行する由

### 海外動向

#### 高橋大佐 英國の認識に努む

ロンドン【二〇】 參謀本部前支那班長高橋大佐は歐米視察を兼ね各地に於て日本の立場闡明の爲活躍してゐるが十九日午前十時からロンドンの帝國大使館に於て在留邦人情報委員會大使館員に對し支那事變の真相並びに今日迄の經過を説明認識を深めた、明二十日夜は一般在留同胞に講演することとなりてゐるが更に二十一日には英國陸軍極東關係者と會員日本の立場を十分説明する筈である、在留邦人の情報委員會は英國人の認識を深めるため講演、印刷物、大道演説等凡ゆる方法を講じてゐるが事變真相を英文で簡明に説明した印刷物を作成し議會再開を前に十九日上下兩院議員各部へ之を發送した、最近は一般英國民も事變に關し漸く正確な認識を持つ者が多くなりつゝあり、支那側宣傳の荒唐無稽なことが次第に分り出して来た様である

#### 楊虎城が反日演説

ロンドン【二〇】 西安事變の責を負ふて下野外遊中の前陝西省首席楊虎城氏は来る二十一日ロンドンのウェストミンスター中央會堂において開催される國際平和擁護大會に出席し「スペインと支那」と題し演説を行ふこととなつた、同氏は此の大會へ出席する爲特にスペイン戰線視察旅行からロンドンへ歸來するが右大會ではセシル子夫妻、ユリーナー・ラスボーン女士、マンチエスター市長ジョセフ・ワール氏等も演壇に立つて反日の氣勢を

擧げる筈である

#### 英被服業従業員日貨不買

ロンドン【二〇】 英國國民の對日感情は其後漸次冷靜に向ひつゝあるが全國被服業従業員組合は十九日各組合員に對し日貨不買を斷行すると共に日貨ボイコットの宣傳運動を起すやう指令した

#### ケロッグ前長官聲明

セントポール【二〇】 ネタ州【二〇】 不戰條約の生みの親前米國務長官フランク・ケロッグ氏は十九日郷里セントポール市に於て極東情勢に關する意見を發表次の如く述べた

世界平和への期待は一にバリ不戰條約締結國が嘗て同條約の原則並に條件を遵守することに在ると信ずる、一九二八年不戰條約成立當時余は此の信念を有したが此の信念は現在も不變である、現に日本が支那に對して採りつゝある政策は不戰條約の條項乃至精神の何れとも相容れ難いと思はれる、何れの政府と雖もその誓約した言葉を無視するといふことは頗る遺憾な事である、何故ならば不戰條約のみならず相互信頼を破壊する如き行爲は國際的無政府行爲だからである、世界歴史の現段階に於ては國際的義務の神聖を重んずる凡ての國家政府が最も慎重な態度を以て不戰條約の原則を貫徹せしむべき手段を考究することこそ望ましい次第である

## 十月廿日

### 北支情勢

#### 北支治安恢復狀況

【二〇】 東京市産業局に達した同局天津出張所よりの該方面に於ける一般狀況は

次の如くであつて之によつて見るも北支の明朗化は愈々顯著なる事實として具現されてゐることが明白となつた

一 支那軍の全面的敗北に從來の支那新開の無軌道的デマも今は解消し市中の狀況は著しく安定を見て同地華街の復興狀態は日支兩當局の努力により異常の進歩を告げるに至つてゐる

二 市治安維持會の手により綿服を細民に給與するため目下綿服の購買に着手してゐる、尙將來は食糧救済をもなす計畫中である

三 九月末以來二旬に亘つて停止中の道路改修計畫は治維會が工費擔算を計上し工事開始の手續である

四 中國、交通銀行その他の支那銀行は既に營業中であるが華街の小銀行は停止してゐるので關係機關は之が開業を積極的に促進してゐる大銀行の華街支店は夫々開業する筈である

五 市内の野菜價格は天津近郊の水害のため各種野菜は主として津浦沿線の靜海方面より輸送のため南運河の野菜船に對して縣公署通行證を發給し水運の圓滑を期してゐるので近々安價なる野菜の供給が行はれる

六 日本軍の華街確保も治維會の努力で市民は平靜化し店舗の改修營業開始等舊態と異なる所なき狀態にある、又市内の治安狀態も排日機關の根絶と同時に漸次親日氣運旺盛を告げ明華街の現出も近い事と見られる

### 京綏戰況

折口鎮爆發 ○○根據地【二〇】 我が空軍○○機は本日早朝またも烏谷部隊を先頭に島田部隊これに次ぎ勇躍○○根據地を出發折口

鎮上空に現はれ機開砲、高射砲の猛射をうけ乍ら壯烈な爆發を行ひ敵に多大の損害を與へ凱歌を奏して無事○○基地に歸還した

#### 太原方面爆發

○根據地【二〇】 峻險岷々たる山西西北部方面及び正大線に於ける皇軍の進撃を積極的に援助し日々猛烈なる空爆を敢行しつゝある我が陸の荒鷲部隊の廿日に於ける空爆狀況は左の通りである、先づ正大線に於ては省境を越えて堅固を誇る敵の要害に肉薄する我が輕便部隊の進撃を掩護する爲め午前十一時卅分我が中富部隊の○○機は地上部隊前線の敵陣地娘子關、新關を爆發次でその後方陽泉驛を護ひ運行中の敵部隊補給の列車を爆發更に圍田、島田兩部隊の○○機は午前午後二回に亘り新關の西南方槐樹鋪、固圪、蔚澤湖の敵陣地を爆發甚大の損害を與へた又同蒲鐵道方面に於ても島田、島谷、加藤佐々の各部隊は太原西南方汾陽、長治並にその附近の飛行根據地を爆發した、此の連日に亘る空爆で敵軍の動搖甚だし我が地上部隊は遂次太原の心臓部を目指して進撃の歩を進めてゐる

▲太原避難民で難詰 原平鎮【二〇】 我が空軍數次に亘る爆發で難攻不落を誇つた折口鎮陣地の陥落も最早や時期の問題となつてゐる結果山西軍の本據太原城内には避難民でこつた返し南方に通ずる街道も避難民殺到して大混亂を呈してゐる

### 京漢戰況

快速列車追擊戰記 双廟【二〇】 十八日拂曉にかけての我が快速列車追擊戰による果敢なる敵中突破は我が戰史上極めて稀な大功功として特筆大書すべき快事であつた、數個の機破

された鐵橋を修理しつゝ進む木村○○部隊との列車上にあつて逃げる敵に猛射を浴びせた○○歩兵隊との緊密なるコンビこそは克く此成功を見たものと吾ふ事が出来やう記者は此列車に便乗遂に漳河々畔に於て敵列車を獲獲する迄の戦闘を見る事が出来た、十二日夜挺身追擊列車隊は○○臺の裝甲列車、修理列車の順に石家莊を一路南進した列車は夜と言はず豈と言はず敵が退却に際して破壊した橋梁鐵路を修理して猛進を續け斯くて十七日午後七時邯鄲驛構内のレールを修理した列車隊は九時過ぎ馬頭鎮北方橋梁に達したこの橋は當然敵の爲めに破壊されてゐるものと信じてゐたところ完全だつたので愈々敵の近きを確信して進んだ、十八日午前一時光線鎮驛に達した際先發の遠山部隊から敵列車が凡そ卅分退却したとの報告を受け更に猛進攻撃を開始したが斯くて午前一時四十五分磁州を通過したこの地點は石家莊、順德兩陣地に敗れた敵兵の集合地點と豫想されてゐただけに敵兵多數を認め月光下で物憂い機關銃の掃射が行はれた、忽ち中に驛南方の四十四號橋梁を占領敵を袋の中の鼠として殲んと之れを殲滅して了つた、列車は更に前進午前三時敵中を突破して双廟驛に入れば側方より猛射を受ける、此の時裝甲列車にあつた三村中尉は第二目標たる漳河鐵橋確保の爲指揮を執り下車前方の○○車に移らんとした際無念心臓部を敵弾に射ら貫かれて壯烈なる戦死を遂げた、次で列車は勇躍河南省境を越え漳河に近付いた際遂に敵の列車に追ひついてこれに猛射を浴びて覆獲した、時に午前五時退却中の敵兵は我が裝甲列車を味方と思ひ接近して來るのでこれを容易に掃蕩した、中にはノノコと列車にはひよつてゐる敵兵もありその狼狽振りは滑稽であつた、漳河鐵橋長は二百十米

は破壊されたが漳河以北の敵は殆ど殲滅せしめる事が出来たこの追撃は見事なる成果を収めた、これにより河北省内には敵影全くなく完全に皇軍の占領する所となつた、而も我が將士の意氣尙軒昂たるものあり想ひを遠く黄河の流れに馳せ黄河以北から敵の最後の一兵を追拂ふまでは前進又前進の意氣を見せられて、斯くは黄河まで餘す所僅かに四十三里北支の平和が到来するの目睫の間に迫つてゐる

●河南岸に達す

天津【二三】平漢線河内鐵橋橋破により前進不能となつた我が列車追撃隊は十九日から河を隔て、有力な敵部隊と對峙追撃砲機關銃隊を演じてみたが風の如き遠山、森田の雨追撃隊の進撃は止まることを知らず、遠山部隊は廿日午後四時半双廟を出發對岸の敵部隊を撃滅すべく南方に向け進撃した、尙豐、彰德方面の敵は石家莊、元氏、邯鄲などの敗走兵を此の方面に集結したものでし情報によればその一部は既に彰德より黄河に向つて退却してゐると

石家莊井四間列車退却

石家莊【二三】我が〇〇部隊は山西省境娘子關に據り敵を攻撃すべく猛進中であるが之と相呼應して木村【〇〇】部隊は正太鐵道を占據して友軍の進撃を掩護すると共に糧秣の輸送を行ふ重要任務を遂行すべく去る十一日石家莊占領と同時に石家莊、井四間の鐵道を占據した、然し退却する敵は一臺の機關車を餘さず持去つた上正太鐵道は狹軌であり平漢線の車輛をそのまま使用出来ぬといふ惡い状態であつたので星野部隊は機關車内に破壊されたまま遺棄されてゐた機關車の修理に取りかかり僅か四日で修理に成功して使用して去る十六日より井陘、石家莊間の運轉を開始するを得た、更に横濱部隊第一線部隊は井陘より西方に進出し敵陣の飛來する中を線路の修理に當つてゐるが鐵道部隊による唯一の交通路並に機關車の修理は我が山西攻撃戦に大なる寄與をなすものである

津浦戦況

陵縣南方掃射

德州【二三】〇〇根據地を出發した我が偵察密着部隊を見發散然地上掃射を行ひ僅か卅米まで急降し敵が蜘蛛の子を散らすが如く逃げ惑ふなかに猛烈なる對地射撃を試み多大の損害を興へた

德州に敵機襲來

德州【二三】廿日午後二時四十分ごろ敵のノースロップ型輕爆五機が突如平原上空に機影を現し高度凡そ二千メートルから爆彈五個を德州驛東方および南方各五、六丁の地點に投下した、中三機は不發に終り他は炸裂したが我が方の人馬は勿論軍用機材にも聊かの損傷もなかつた報告を受けた待機中の我が〇〇機は直に出動敵機を追撃したが惜しくも長蛇を逸し空軍勇士は團々踏んで口惜しがつた、なほ同三時〇〇分黄河上空に敵機二機現はれたが我が方の對空射撃で忽ち遁走した因みに津浦線の敵空襲はこれで二度目である

支南中

上海戦況

海軍機活躍

上海【二三】本日午前七時今村、千田兩部隊麾下の海軍航空隊〇〇機は陸軍及び海軍陸戰隊の作戦と協力大場鎮、廟行鎮、江灣鎮、浦東、閘北の敵重要陣地に徹底的反覆射撃を加へた

上海【二三】本日午前八時高橋大尉麾下の海軍航空隊〇〇機は正田中尉の司令戰とばかりに銀雲を連れて南翔に飛び同地附近一帯に亘り猛烈な射撃を加へ多大の損害を興へて正田中尉の靈に空中より默禱を捧げつゝ全機悠々歸還した

上海【二三】(第三艦隊報道班午後八時半發表) 一 國定中尉の率ゆる部隊は午後二時半蘇嘉路路北柵欄を爆撃停車場の機關車を粉砕軍用貨車數輛を炎上せしめ川行兵曹長の率ゆる部隊は滬杭鐵路松江驛を爆撃停車場の機關車貨車數輛を爆撃せり、金田兵曹長の率ゆる部隊は真茹方面敵砲兵陣地を爆撃砲門を粉砕せり又市原部隊長の率ゆる部隊は閘北を爆撃敵陣に大損害を興へたり

二 牧野中尉の率ゆる部隊は午後四時七寶鎮の大橋梁を爆撃しなる直撃強數個を以、完全に爆破せり

逆襲軍艦

上海【二三】〇〇戦線全線に亘る〇〇クック對岸の敵は昨夜九時を期し一齊に猛烈なる銃砲火を以て大々的の逆襲を試み來り月光の下に彼我の銃砲聲は間斷なく今朝まで續いたが我が果敢なる攻撃に日の出と共に退却した

吉川洋少佐戦死

上海【二三】去る十日拂曉〇〇南方敵營地に決死隊となつて突入した敵消息を絶つた吉川洋少佐は同日壯烈な戦死を遂げたことが廿日確認された

支那軍又も毒瓦斯使用 上海【二三】本日の〇〇攻撃に際し敵が不法にも毒ガス弾を使用し我が將士が被害を受けた事實がある、即ち〇〇攻撃は本日午後一時廿五分開始され勇敢なる我兵は何れも或は丸裸となり或は夏服の儘全身クリークに水浸しとなつて彈丸雨飛の裡を鐵線網を破りつゝ敵陣に突入したが此の時敵陣地よりパツと燃え上つた砲彈が頭上を炸裂するとの見るや煙の積まのが風に乘つて四方に擴がり、前進中の我兵は忽ち眼が痛み息が詰まる様に感じ「毒破毒ガ」直ちにかスマ面を使用し突撃前進を續けたが敵の非人道的毒瓦斯使用は愈々明白となつて來た、尙此の勇壯なる突撃にさしもの敵も算を亂して潰走し激戦一時間餘にして〇〇の敵陣地は見事に我が方の手に歸したのであつたが此の戦闘で敵の死體は燼を埋める程であつた

上海【二三】廿日〇〇の敵艦に於て敵は突撃する我兵に對し毒瓦斯弾を發射し我方の攻撃、鈍らせんしたが皮肉にも風は東南より敵の方向に向つて吹き且つわが軍の防護網使用により殆んど被害はなかつた、我軍は直ちに調査したところ望息性毒彈瓦斯彈と判明これまで瓦斯彈を後方陣地に落下させたことはあつたが第一線の戦闘最中の使用は上海戦線最初のことと將兵はその非人道振に憤慨してゐる

空襲

南京爆撃 上海【二三】海軍航空隊の精銳〇〇機は本日午後一時頃南京を空襲大校場飛行場に巨彈を浴びせ更に兵營を猛襲し全彈命中同兵舎は目下炎燒中である、又南郷大尉、曹波中尉指揮の〇〇機はこれと呼應し南京城外の軍事施設に爆撃を加へたこの日南京上空に敵機見えず地上の防空砲火は稀に見える猛烈を極めた

上海【二三】(第三艦隊報道班發表) 本日午後二時我海軍航空隊は昨日三回の空襲に大損害を蒙れる南京大校場飛行場を空襲飛機場及び兵營に多數の爆撃彈を命中せし大損害を興へたり、南郷大尉の率ゆる航空部隊は敵航空機の出現するもの無く悠々上空を飛翔し之を制壓せり、我航空機は全機歸還せり

南昌爆撃

〇〇【二三】わが海軍航空隊の入佐俊家、細川直三郎、梶良義治三太郎、日暮朝、

の至る處に敵死體が散亂してゐるが特に眼立つて來たのはこれ等遺棄死體の内に十三四歳位の少年と妙齡の婦女が増加したことで彼等が如何に慘害であり且つ軍規を亂してゐるかが看取される

支那軍動搖 上海【二三】〇〇部隊に投降して來た敵捕虜の言によれば大場鎮正面の敵兵は第十六團を中心に各地より急派し來れる兵力集結し居り缺少なる前面を優勢なる兵力を以て發進し防禦し少くとも三ヶ月は現在線を守守し得ると誇稱して居たが連日の我が空襲猛襲の爲め士氣遂次沮喪既にその一部は崑山方面へ退却を開始せるものもあると言はれる

渡邊一夫中尉を指揮官とする〇〇機は須田佳三少佐總指揮の下に〇隊編隊を以て廿日午後六時五十分日没を期し大舉江西省の南昌を空襲飛行機修理場、機械學校、舊飛行場の格納庫、兵舎に大爆撃を敢行した、全彈命中して何れも大火災を起し黒煙濛々として天に沖し大々的損害を與へ全機無事基地に歸つた、此の日敵は我が空の巨鯨來るの報に接したか戰闘機三機が南昌上空五千米の高度に待機して挑戦し來つたが我が全機は編隊も鮮かに應戦し忽ち一機を墜墜二機を撃退した後悠々〇隊に分れて爆撃したもので此の大遠征には爆撃の名手兩宮兵曹長以下空の猛者が多數參加した

湖南要地爆撃

〇〇(一〇)石俊平大尉、中村友男中尉の指揮する〇〇部隊は廿日午後一時頃遠く粵漢線上湖南の要地〇〇驛を爆撃し敵に多大の損害を與へ夕刻無事歸還した

航行遮斷

南支海上監視士意氣益々旺盛  
艦〇〇(一〇)南支抗日の本據廣東を中心とする南方海面に日夜監視を續けつゝある我が〇〇海上部隊の諸艦艇は三日二晩に亘つて暴風を導いた風速卅米の大時化にも一糸亂れず交通遮斷監視の網を張り我が制海權に奮動もさせず其の任務を完全に遂行し更に〇〇日には司令官〇〇、〇〇兩提督が旗艦〇〇艦上に重要意見を遂行種々打合せを爲しデリケートにして至難なる遮斷の任務を有効適切に實施するに萬遺憾なきを期するところあつた、而して我が海上部隊の全將兵は士氣愈々旺盛既に本月上旬より襲來せる猛烈な季節風に對してのそのと艦腕を撫して意氣南支の海を懸する慨がある

中南支情勢

上海入港船舶激減

上海(一〇)事變發生以來上海港出入の船舶數は著しく激減し殊に我が海軍の支那船舶航行遮斷實施以後は支那船舶の出入全く跡を斷ち現在では外國船が少數出入してゐるのみである、上海海關發表によれば九月中の入港船舶は卅隻十三萬四千噸(純噸)にして八月に比し四十三隻減廿二萬八千噸減と噸數において約三分の一に激減してゐる、尙日本船は上海丸、長崎丸の兩連絡船が定期就航してゐるが事變以來海關に届出をしてゐない爲右の數字中に含まれてゐない、各國別入港數左の如し

英國	一九隻	五六一九一純噸
佛國	四隻	三四三二九純噸
和蘭	四隻	一八八一〇純噸
伊太利	一隻	一三、八四一純噸
米國	一隻	六七三〇純噸
其他	一隻	三、九七八純噸

廣東當局珠江封鎖解除

香港(一〇)我海軍の猛撃を恐れ珠江河口を自ら封鎖して外洋との交通を遮斷してゐた廣東軍當局はその後陸路による軍需品輸送が涉々しからず非常な窮境に陥つたので背に腹は變へられず遂に本日虎門方面の封鎖を解除して今後は再び汽船による武器輸送を行ふ事となつた、之が爲め目下香港に出積せる夥しい貨物は再び水陸兩方面から廣東へ運ばれる事となつた譯である

ジャンク事件の質問應答

香港(一〇)英國政府の命を受けて香港高等法院に開かれてゐるジャンク撃沈事件の正式審理は英國側の多大の注視裡に十八日より行はれてゐるが警理長と支那人證人との間に行はれた興味ある質問應答の一部を拾へば次の如し

- 問 潜水艦とジャンクの距離はどの位であつたか
- 答 五十米位であつた
- 問 潜水艦上の人を見たか
- 答 見た、全部日本人であつた
- 問 日本人なることはどうして判つたか
- 答 香港で日本人を見たことがあるから判る
- 問 どんな所で日本人たるか判るか
- 答 肩とズボンの服装で判る
- 問 顔は見えたか
- 答 見ないが恰好で判る
- 問 艦上に何人位ゐるか
- 答 十人許り大砲に集つてゐた
- 問 大砲はどこにあつたか
- 答 前後と後にあつた
- 問 潜水艦の印は何と書いてあつたか
- 答 數字の「7」の字が書いてあつて、その下の方に線があつた
- 問 潜水艦を見たことがあるか
- 答 數年前見たことがある
- 問 支那側は辨理人に教へられた通り供述しつゝあるが無智な漁民の事として時々しどろもどろの供述をなす爲めその都度支那側辨理人が答辭の仕方を教へ必ずしも彼等の供述が事實上の體験に基づいて行はれてゐないことが認められ之による報告著作成も信用出来るものでないことが明らかに見取される、尙ほ彼等の供述中そのジャンクには大砲一門乃至四門を積んでゐたことが反つて暴露され注目惹いてゐる

廣東海軍全滅

軍艦〇〇(一〇)帝國海軍では事變以來完全に制海權を把握して發石の重みを示してゐるが支那海軍が時たま機械水雷魚雷艇などを便つて挑戦し來る爲見つけ

次第これを撃滅すべく嚴戒してゐるが支那海軍中廣東省江防司令湯炳勳下の舊廣東海軍は抗日戰意も熱烈で艦下の艦艇約廿五隻を廣東虎門の要塞奥深く派遣し珠江河口を沈没船の機雷艇で自ら封鎖してその勢力保持に汲々としてゐた、然るに去る九月十四日我が虎門攻撃で巡洋艦二隻を擱坐せしめられ更に十月下旬には我が海軍航空隊の猛襲に新たに巡洋艦魚雷艇等約十隻を爆沈され現在では珠江上流にもこれと云ふ艦艇は僅かに残つたものは澳門港内に遁入して氣息奄々として居り我が相次ぐ空襲下に廣東海軍は今や名實共に全滅した觀がある



公債應募額

僅か三千萬元  
上海(一〇)國民政府が戰時財政の重要政策として躍起になつてゐる救國公債は國民間に頗る不人氣で募集委員長宋子文は數日前國民の愛國の熱情を反映して應募額は既に二億五千萬圓に達したと豪語して人氣を煽つてゐるがその實今日までのところ一億元にも達してゐないと思はれてゐる、外銀側の信すべき調査によれば九月中の應募額は僅かに八千萬圓に過ぎずこの内五千萬圓は政府銀行の引受けで一般民衆の應募は實に三千萬圓の僅少である、十月に入つてからは更に國民の熱気が冷めてゐるから如何に勸諭目に見ても今日までに一億元を超えるのは右の一般應募額三千萬圓の内には在外華僑の分も含まれてをり彼等の應募額が僅か卅五萬元にしか上つてゐないことである、最初國府が公債發行を計畫した時國內の應募と華僑の應募とは各二億五千萬圓と見積つたのであるがこの期待はあまりにも餘りに裏切られたわけ

各學校を兵營化

香港(一〇)支那側は頻りに我空軍の文化機關爆撃を宣傳の具に供してゐるが情予べき外人筋の情報によると事實は全く之を裏切るものがある、即ち蔣介石は去る七月廿一日から五日間全國教育團體代表を集め非常時軍事教育會議を開催した際最近日支關係の次第に緊迫せるに鑑み將來學校各教育機關を軍事機關に使用するの已むなきに至るだらうと演説し協力を求めたが右會議が了るや直ちに各地方當局に命じ各學校の内部改裝を爲して事實上兵營と化せしめ支那軍はそれに據つて作戦施設を爲してゐたもので純然たる軍事施設であるから爆撃されるのも亦當然ではないかと謂つてゐる、その外人は多年支那教育事業に従事し支那の眞面を知り盡してゐる人である



# 帝國

## 海軍機活躍の跡

〔海軍省副官談、廿日午後六時發表〕我海軍航空部隊及艦隊所屬飛行機は引續き中南支及北支方面全般に亘り果敢なる公襲を行ひ敵空軍根據地、兵器工廠、軍事輸送機關等を爆破し多大の効果を収むると共に上海方面に於ては陸上部隊と緊密なる連繫を保ち敵陣地密集部隊に連日猛烈なる爆撃を加へて莫大なる損害を與へたるが去る十一日以來支那軍飛行機に與へたる損害は陸隊一〇、地上爆撃三一、計四一にして、此の間に於る我方の損害は七機なり、尙今大事變勃發以來本廿日迄の彼我飛行機の損害累計左の如し

△支那飛行機の損害  
確實な稍確實なもの 計  
一四六 七 一五三  
地上爆撃 二〇五 七 二二二  
計 三五二 一四 三六五

## 戰死將校氏名

△我海軍機の犠牲 四六機  
〔廿日原隊入電〕〇〇方面の戦闘に於ける各部隊戰死將校左の如し

- ▲貴島部隊 大尉 渡邊 三郎 少尉 星野三郎治
- ▲伊佐部隊 准尉 小林 清久 少尉 岩城 七郎
- ▲富士井部隊 同 久野野氣進 准尉 山平 賢藏
- ▲下枝部隊 少尉 笠 克己 大尉 泉坂龍太郎
- ▲長野(航)部隊 同 永井 竹造 准尉 大口 勇
- ▲栗飯原部隊 少尉 小澤 道延 少尉 山口 巖
- 同 中島 徳夫 大尉 宇野松二郎

## 國民支援

- ▲村井部隊 同 高橋 喜夫 同 高橋 直宗
- ▲双角部隊 中尉 高久 武 同 鶴智 澤美
- ▲津田部隊 大尉 田村 政三 中尉 正田 外茂
- ▲〇〇部隊 准尉 須田 藤吉
- ▲大島部隊 同 須田 藤吉

## 紡聯と在華紡の獻金

〔〇〇〕紡績聯合會並に在華日本紡績同業會では廿日正午大阪錦糸會館で臨時聯合總會を開催皇軍將士に對する感謝決議文を滿場一致可決關係各方面に打電した

## 紐育同胞の獻金

〔〇〇〕在米同胞の愛國獻金熱は日を追って白熱化しつゝあるがニューヨークを中心とする米國東部地方在留邦人の愛國獻金額は廿日までに既に一萬非(邦貨約三萬五千圓)を突破した、内譯左の通り

- 紐育日本人會 四、七五八非
- 紐育日本俱樂部 二、六八四
- 紐育報國團 二、〇五八
- 紐育總領事館宛寄託 七、一七
- ボストン日本人會 四、七三
- 合計 一〇、六九〇

獻金は尙續々集まりつゝあるが在ニューヨーク帝國總領事館では先づ廿日締切の分を故國へ送金することとなつた

## 戰友の遺族を救恤

上海【〇〇】去る七日朝烈烈な戦死を遂げた工兵上等兵江口喜代太君の遺骸は廿日朝茶店に附されたが、此の時僅かな所持金の中から金五圓をその遺族に渡し下さいと申出て〇〇部隊長を感激させた一兵士があつた、此の兵士は神奈川縣鎌倉町金子七五郎一等兵で故江口上等兵とは同郷でも又同年兵でもなく唯同隊の好みのみで別段親しい仲でもなかつたが江口上等兵は應召の直前妻を亡くししかも四人の子供さへあると聞いて「私にも澤山子供がありますし遺族の方が御困りでせうから之は僅かですが上げて下さい」と差出したもので〇〇部隊長は此一兵士の純情に感激して直ちにその手帳を取る事となつた

## 海外動向

### 米、支那機の租界飛行に抗議

上海【〇〇】駐支米國大使ジョンソン氏は本日外交部を通じ國民政府に對し支那を以て爆撃を搭載せるやう發電抗議を提出すると同時に去る八月十日のカセイ・ホテルの慘劇を繰返すことなきやう重ねて警告するところあつた

### ソ聯機新疆省を爆撃

〔〇〇〕新疆省へのソ聯の侵略振りは最近相當猛烈を極めつゝあり、新疆を南方西藏方面から壓迫しつゝある英國勢力と北方蒙古方面より襲食せんとするソ聯勢力との摩擦は注目し値ひするものがあり廿日夜印度方面よりの情報に依れば本月中旬ソ聯機約十五機は赤軍の陸上部隊と

相呼應して新疆省西南方面(英國の勢力地域)に侵入カンガル、ヤルカンドを占領インギラール市は完全に爆撃されヤルカンド、カンガリツク、ゲーマン、ホータンは多大の損害を受けホータンも亦占領された、この空襲は従來迪化に駐屯してゐたソ聯機ではなく本國から飛來し來つたものであり非戦闘員、無防備都市爆撃の赤軍飛行機の非人道的行動は眼にあまるものがあると思はれる

### 齋藤大使二十七日に放逐

ワシントン【〇〇】ワシントン駐劄帝國大使齋藤博氏は支那事變における日本の公正なる立場を闡明するため來る廿七日夜「支那における日本の目的と手段」なる題下にWJ.S.U放逐局を通じ全米に向つて放逐することとなつた

### 英支那艦隊司令官更迭

ロンドン【〇〇】英國海軍省は明年四月一日付を以て支那艦隊司令官官を更迭するに決定、現司令官サ・チャールズ・リツル中將の後任として現軍需本部長サ・パーシー・ロックハート・ノーブル中將を任命する旨廿日發表した、ノーブル提督は一八八〇年生れの本年五十七歳、一八九四年海軍に入り、以後累進して一九二九年少將となり海軍艦裝局長を経て第二巡洋艦隊司令官に任ぜられ一九三五年中將に昇進現職に就いた

### 佛勞働總同盟反日決議

パリ【〇〇】フランス勞働總同盟は英國勞働組合評議會の反日運動に呼應して廿日執行委員會を開催、日貨ボイコット問題を討議したが、日本軍の支那市民に對する行動を糾弾し全國組合員並に一般フランス民衆に對し日貨ボイコットの勧告する旨の決議を通過した

# 外紙論調

## 米 國

ニューヨーク・ポスト 【〇〇】日本を支持せよ ニューヨーク

【〇〇】ニューヨーク・ポスト紙は十四日の紙上に評論家として知られるジェー・フランクリン氏の論説を掲げたがフランクリン氏は世界平和確保の爲め大衆の見地から日本の軍事行動を支持すべき旨左の如く述べてゐる

今から四十年前英國が南阿に於てボア土民を無慈悲に攻略しつゝあつた時我々は心からボア人に同情し英國軍の行動を非難したが其後四十年の歴史は英國の行動が結局良かったことを立證し征服されたボア土民は今や忠良な英國國民となつたと同様に日本との友好的協力を確保せんとする政策は現状維持を術學的に主張するよりも結局亞細亞の平和繁榮に貢獻するのではなからうか、何故米國が英國の許可や聯盟の承認を得るに汲々として日本と協力しないのか知り度いものだ

### ワシントン・スター

極東は日本に委せよ ワシントン【〇〇】評議記者ジェイ・フランクリン氏は十八日のワシントン・スター紙上に「極東は日本に委せよ」との論文を掲げ左の如く述べてゐる

日本は極東に於て自由行動を欲してゐる世界大戰後に於ける米國極東政策の全般傾向は比島を抛棄し、支那に於ける特權を撤收し布哇を海軍防備の根據とし斯くて南北中米に自分達だけの樂園を築くことであつた我々が退いたから日本が進んだことである、戦争の大共は映スプロバカンダの機關は炭礦のポンプの

様に活躍してゐる、ルーズベルト大統領もこれをやり始めたが早く止めた方がよからう世界大戦に苦んだ國民は大統領の言に従つて再び戦争に出るやうなことはあるまい。

ヘラルド・トリビューン

▲見當違ひの議論 ニューヨーク【0.2】  
 (ラルドトリビューン紙は十一日の紙上に「見當違ひの議論」と題する社説を掲げて日本政府の聲明を左の如く批評してゐる)

世界は日本が開直つて九國條約は最早や適用すべからざるものだとしこんなものは破つたからと云つて世界が何が出来ると思つてゐるから日本政府の聲明は意外に愉快なものだ、近衛内閣が單なる軍部の代辯だつたら議論は無用と尻をまくる筈だが日本の聲明は意外に日本が國際的に條約違反者であるといふことを避けるために議論してゐる、内容は何等重要性が無いにして其れが議論である以上將來議論する道を開いてゐるもので考慮に價する、日本は今度の事件を今迄の滿洲熱河、察哈爾、冀東の問題と全く切り離して獨立に論じ支那側が條約に違反して北支上海で手を出したので日本側は防禦し且つ將來支那を戒めるためやつたのだと云つてゐるが日本が假令この怪しげな議論を證明し得たとしても日本軍部が過去に於て支那を漸次蠶食して來たと云ふ事實は否めない又假令日本が支那領土で一發も發砲しなかつたとしても地方政權をして獨立せしめたのは實力を用ひて侵略したのと機同九國條約違反だ、現在の事變が過去六ヶ年の滿洲、熱河、冀東の獨立及び北京、天津地方の軍部外交と關係ない、と云つても信用出來ない聯盟、米國はトレスパス(違法)から生じた現在の戦争を論じてゐるのではなくトレスパス

其物を論じてゐるのだから日本の回答は的外れだ、假令正しい議論でも九國條約違反の罪は免れぬ

▲歐洲大戰の經驗 ニューヨーク【0.3】  
 ニューヨーク・ラルド・トリビューン

紙は歐洲大戰の苦い經驗を想起して輕擧を戒め次の如く論じてゐる

平和愛好の諸民主主義國の一致協同がさて何處で會議を開催するかを設け取りなると皆自國でやるのを嫌つてベルギーに押し付ける様子は歎かましいが、大して驚く程の事ではない、ルーズベルト大統領の演説に元氣を得た英佛がイタリヤに對する壓迫を強めたのも豫期せられたところだが大統領の高尙な道義的動機からの要請を他の動機から之を利用してゐるものがあるのは否めない、國內では大統領の演説が大衆の人道的叫びに掛け口を見つけたので大喝采を送り或る論説の如きはウイルソン大統領がドイツをやつた様にルーズベルト大統領が日本をやつて得ると感激したが忘れてならないのはウイルソン主義が五百萬の兵と五百億の戦費を犠牲とせねばならなかつたことだ、尤も感激の嵐が一過し冷静に考へた結果始めから懷疑的だつたものは勿論道義的に感激した連中も今となつてはどんなことがあつても米國が戦争に捲込まれる様なことがあつてはならぬと語り始めたやうである

ニユーヨーク・タイムス

▲何處迄乗出すか ニューヨーク【0.2】  
 ニューヨーク・タイムス紙は十日の紙上に「米國は何處まで乗出すか」と題するエドウィン・レランド・ジニームス氏の論説を掲げてゐるがジニームス氏は日本と戦ふ用意がない以上自軍するに如かずと強調左の如く論じてゐる

一 聯盟並に米國政府が日本に加へた絆

彈がそれのみで日本今後のプログラムを變更せしめるに何等決定的効果も奏し得ないことは明白で關係各國が口頭の非難攻撃以上は何をなせばよいかといふことは關係各國の眞面しつゝある重大問題である

二 九國條約は何れの國が會議を招集するか又は如何なる會議を招集すべきと云ふ事を規定してゐないのみならず同條約違反國に對する制裁手段を規定してゐないが制裁問題は會議と重大關係がある

三 凡そ經濟制裁の方法には政府の手に依るボイコット民間のボイコットの二つがあり前者はエチオピア戦争に際しイタリヤに實施せられんとしたが失敗に終り後者はドイツに對して行はれんとして同種効果がなかつた、日本に對し政府の命令に依るボイコットの行はれんとして恐るべき所期の目的を達し得ないと思はれる日本の輸出の大半を占めるものは絹だがその半分は生糸である、その加工は日本から輸入する國で行はれ且つその加工品はその國で賣捌かれるのであるから果して日本の絹をボイコットし得るか否かは甚だ疑問だ

四 一方餓、石油の輸出禁止は日本に非常な打撃を與へる事は勿論だが之は各國間の協力を要し且つ政府の行動を必要とする、然し政府の行動に基づく限り政治家は慎重を期せねばならない、即ち石油は對イタリヤ經濟制裁に際して問題になつたが米國に漁夫の利を占められた事を恐れた爲めとイタリヤが石油の制裁はイタリヤに對する挑戦を意味するものだと英國を脅喝した爲めに遂に實施されなかつた、ともあれ、列國は日本の報復を豫期せずして經濟制裁を斷行する事は不可能だ、若し英米、和三国が石油輸出禁止の舉に出で

んか日本は猶々九ヶ月乃至一ヶ年分の石油貯蔵を有してゐるに過ぎないから相當の危機に曝されることにならうが日本が海軍力を以て輸出禁止を打破せんとする可能性が考へられる

五 日本は報復の目標は香港に向けられるかと思はれるが現に英國は香港に輕巡洋艦四隻を有するのみであり又英國は獨逸兩國に備へる必要と本土國艦隊を極度に廻はすことは困難な立場にある、然るに他方米國海軍は事實上太平洋に集中されてゐるから日本に壓迫を加へる必要ある場合米國が如何なる態度をとるか問題となる、一九三二年スチムソン國務長官の提議に對し英國は米海軍がスチムソンの意の儘に動くかどうかと疑つたそらだが此の關係は現在に於てと同様である

六 世界は一九〇四年以來根本的に變つてゐない、依然武力の行使、武力の脅威が世界政局の決定的要素となつてゐる、我等は日本と戦ふ用意ありや、然らざれば自重せよと言ひたい

▲日本の回答 ニューヨーク【0.2】  
 ニューヨーク・タイムス紙は十一日の紙上に「日本の回答」と題する社説を掲げて次ぎの如く論じてゐる

日政策を止めさせ支兩國の共同により東洋平和を確立せんとする主張は日本の行動に照らして見て全く信用出來ぬ過去六ヶ年間日本は北支に傀儡政府を樹て南京政府を日本の意に従はせ様としたが蔣介石が日本の云ふことを聽いて侵略を助けなかつたのでそれが日本の氣に入らぬのだ

▲形成途上の外交政策 ニューヨーク【0.2】  
 ニューヨーク・タイムス紙は十一日の紙上に「形成途上の外交政策」と題する論説を掲げ左の如く論じて居る

ルーズベルト大統領の演説は一般的原則的なものであつたし列國との協同政策は今迄の孤立政策と全く相反するものだからチエンパレン英國首相が大統領の新政策を賞讃し乍ら一抹の不安を漂はせて居るのは尤もだ、米國は九國條約締約國の中心となるべき地位にあり乍ら新政策發表後もしニシヤチヴを取るのを避けて居るのは一體新政策がその歸結を充分考へてから發表されたものかどうかといふ疑心を擲すものだ、實の所は新政策は未だ形成の途上にあるので具體的にどうするかを考へてから發表したものでなくした大統領が米國民衆の國際法違反に對する憤懣と孤立中立政策の效果に對する疑念を表明したに過ぎぬものだと

▲對日ボイコット ニューヨーク【0.3】  
 ニューヨーク・タイムス紙は十二日の紙上に「對日ボイコット」と題する社説を掲げボイコットの無効を指摘して左の如く論じてゐる

對日ボイコットは兩刀の劍の如きもので過去の經驗によれば結局各國の自給自足政策の傾向を増し、國際貿易を縮少するに過ぎない、自給自足と云へば日本の北支獲得は棉花の自給を第一目的とするものだ

▲米國の外交政策 ニューヨーク【0.2】

ニューヨーク、タイムズ紙は十四日の紙上に米國の外交政策と題する社説を掲げ次の如く論じてゐる

大統領のシカゴ演説と十二日夜のラチオ放送とは少し内容が違ふがその前提としてゐる所は「平和はたゞ戦争に無關心である事に依つては得られないから積極的

フランス

フランセーズ

▲對日ボイコット論 パリ【一〇・四】アグシオン・フランセーズ紙のデルベツク氏は十四日の紙上に列國の對日ボイ

日本に對して或種の經濟的壓迫を加へやうといふ運動がある様だが何と恐るべき事だ、ベルリン、ローマ樞軸を生んだのが對伊經濟制裁の罪だつたことを想起すれば米國まで乗出して來て日本に壓迫を加へる結果が日獨伊同盟即ち全世界的

自殺する様なものではないか、一體英米佛等の諸國はやれ日本軍の殘虐が空爆だ

タニ紙

▲日本と列強 パリ【一〇・六】十五日付のタニ紙はシユヴァリエ氏の「日本と列強」と題する論説を掲げてゐるがシユ

日本が支那で列國協調及び日支協調を試みたのは一再でなかつた、そのうち特に重要なのは通商貿易方面に於けるものである、世の中には日本の試みに關しその

ドイツ

ツアイトウンゲ

▲日本軍の果敢な進撃 ベルリン【一〇・四】ドイツ紙は十四日の紙上に於て支那に於ける日本軍の神速果敢な進撃振りを賞讃して次の如く述べてゐる

日本軍は世界に對し二種の戰術を示した即ち上海戦線に於ては集約の戰術を北支戦線に於ては最大限度の進撃的戰術を行つて居ることである、日本軍は近年その裝備を著しく改善し近代化したので近代戰の必要條件は一つも缺いて居ない

▲シニツト氏論評 ベルリン【一〇・五】ナチス黨機關「フェルキツシャー・ペオバハター」紙は十九日朝刊紙上に外報部長ワルター・シニツト氏の論評を掲げ英國軍のアラビヤ人に對する膺懲

アラビヤ人は英國人とユダヤ人の挑戰に對抗して祖國擁護のため一戰を賭してゐるがロンドンに外交官諸君にはこれが氣に入らぬらしい、遂に膺懲工作と稱して無数の人家を爆破するに至つた、これに對し我々はデモクラシーの輝いた勝利平和的感情の美しき露と讃嘆を奉らざるを得ない、英國紳士は此頃特にお上品である、新聞を覗いても自分の姿だけは見ても例へば滿洲國に於ける日本人、スペイン三分の二の領土を占める革命軍、エチオピアに於けるイタリア人の足跡等に一瞥を與へたがらぬ、往年冷僻且つ果敢に自己の利害と權利をちとつた時代と較べて隔世の感がある所が上海の英國大使自動車空爆事件では愕然色をなして抗議し戰闘區域でないなど強辯して陳謝を要求した、他方スペイン問題でも今日になつて漸く地中海の英國の利害が中心であると本音を白狀した、だが何として

ブラジル

▲反共に共鳴 リオデ・ジャネイロ【一〇・二】日支紛争の勃發以來ブラジル各紙は露骨な反日的論評を差控へてゐたものゝ

なほ大部分の新聞は支那側のデマ宣傳に刺戟され戰争記事の見出し等には必ず支那に同情的な辭句を使用し戰争寫眞等も殊更支那に同情を寄せる様な空爆の跡を掲げる等明かに親支的傾向を辿つてゐた然るに過日政府が軍部の要請に基き共產黨の鎮壓を目標に戒嚴令を布告して以來支那に同情することは即ち共產主義を支持するとの見地から各紙とも漸次親日的態度を明かにして來た、殊に十五日リオデ・ジャネイロ駐劄澤田大使が夕刊紙「デー・グローボ」に寄せた聲明は事變の真相をアラジリ國民に理解させる上に非常に役立つた模様で昨日まで反日的筆陣を振つてゐたヴァンガルダ紙までが急に態度を豹變した程である

吳淞強行揚陸

第〇艦隊〇〇戰隊 司令官 坂本伊久太

艦隊艦々夜河河 征士衛校進大牙 兵火忽興破嶮壘 江頭囑囑凱歌

軍艦旗の下にて戰死せる 倉田二等水兵の靈に捧ぐ

寄S艦長句 〇〇司令官 〇〇將軍 〇〇番艦南支沖 義勇挺身君誠忠 行遣艦旗勳功推

倉皇艦艇觸通走 身とな思ひそ 國の魂

樞密院

内閣参議官制案承認

【一〇二】樞府の臨時内閣参議官制案に對する審査委員會は十一日午後一時半同事務局に開會先づ近衛首相より重大なるその事務變遷後措置に萬遺憾なきを期する爲臨時内閣参議を設置するに至つた理由並に官制案の内容につき説明の後審議に入り荒井委員長、河合、原、元田、石塚、清水各委員等より

一 内閣参議の如き機關を設けることは内閣が各参議の意見を採用せぬやうな場合内閣との間に摩擦を生ずる虞れはないか

一 官制第一條中に内閣の籌畫に參せしむ云々といふ字句が用ひられてゐるがこの言葉は極めて曖昧であると思はれる憲法義解に各大臣は内閣に參贊せしむといふ字句があるが新設する参議もこれと同じ義なりとすれば各國務大臣と別に責任を分つ機關が生じ一種の無任所大臣の如きものが生ずるが如何

一 陸海軍兩方面から各二名を求めらるやうなことが傳へられてゐるが果してさうであれば兩者の意見不一致の場合如何

これに對し近衛首相、馬場内相、濶法制局長官等より

開ではないから無任所大臣とはその性質が全然異なる

一 陸海軍の人選について左様なことも一應考へ得ることではあるが、これも運用如何によつては別にあるが、この旨を答へ三時十五分質疑を終り政府側の退席を求め協議の結果向案は屋上屋を架するものとして反對論も出たが内閣が時局に鑑み内閣補強工作として設置する以上已むを得ないといふことに意見一致した、然し

参議制度は一種の諮問機關であるが内閣に比すべき權威ある機關であるからこれが人選並に運用に當り萬遺憾なきを期すべき必要がある

の意見がありよつてこの旨を委員長の審査報告書中に織込んで原案通り承認することに決定同五十分散會した、右は政府の要望を容れ十三日の定例本會議に緊急上程の上可決することに決定した

内閣参議官制案可決

【一〇三】臨時内閣参議官制案を上議すべき樞密院定例本會議は十三日午前十時より宮中東溜間に開會平沼、荒井正副議長以下各顧問官、村上書記官長、政府側より近衛首相外各大臣濶法制局長官その他説明員参列天皇陛下の親臨を仰ぎ奉り去る十一日の審査委員會で承認された

一 臨時内閣参議官制案

を上述し荒井委員長より審査委員會の経過並に結果を詳細に報告し

旨を述べ審議に入り採決の結果原案通り可決天皇陛下御あらせられ十時廿分過ぎ散會した

企畫院官制案承認

【一〇三】樞府の企畫院官制に關する第一回審査委員會は十三日午後一時より同事務所に開會、平沼議長、荒井委員長以下九名の各委員政府側より近衛首相、馬場内相、濶法制局長官、樋井参事官その他出席

企畫院官制案

一 文官任用令中改正の件  
一 奏任文官特別任用令中改正の件  
一 企畫院調査官の特別任用に關する件  
一 大正二年勅令第二百六十二號中改正の件

につき先づ近衛首相から御諮詢奏請の理由並に案の内容を説明した後審議に入り荒井委員長を始め各委員と政府側との間に質疑應答を重ね三時五十分質疑を終り樞府側のみ居残り協議の結果原案通り承認に決し四時十分散會した

企畫院官制案可決

【一〇三】樞密院定例本會議は廿日午前十一時より宮中東溜間に開會天皇陛下の親臨を仰ぎ奉り企畫院設置に關する左記御諮詢案五件を上程

一 企畫院官制案

一 文官任用令中改正の件(企畫院次長並に同部長に對し特別任用の途を拓かんとするもの)  
一 奏任文官特別任用令中改正の件(企畫院に理事官を新設し各顧問の理事官同様に特別任用の途を拓かんとするもの)  
一 企畫院調査官の特別任用に關する件(現在の企畫院調査官と同様特別任用の調査官を設置するもの)  
一 大正二年勅令第二百六十二號中改正の件(任用分限又は官等の初叙陞叙の規定を適用せざる文官に關する件の改正)

規定を適用せざる文官に關する件の改正(正)

右につき荒井委員長より去る十三日の審査委員會の経過並に結果を報告し續いて金子、清水、黒田の各顧問官と質屋藏相濶法制局長官との間に左の如き質疑應答が行はれた

問 企畫院に民間の參與を無くしたのは何故か、今日の如き時局に於ては廣く民間の知識を集め官吏の足らざるを補ふべき必要があると思ふが如何

答 企畫院臨時の參與は今日迄殆ど會議もせず實際上運用が困難であつた、廣く民間の知識を吸收することに就ては政府も特に意を用ひた次第で今後企畫院に於ては問題毎に委員會を設け特に民間より専門の知識を集めて實際に活動出来る途を講じた、尙企畫院の諮問機關として従来の參與制よりも更に大規模なる企畫院議會を近く設置することになつて居る

問 調査局を廢し企畫院を設置した當時政府は之に伴ふ經費支辨の爲第一準備金の流用をなしたが今回企畫院並に資源局の豫算をその儘使用することになつて居るは如何なる譯か

答 企畫院官制と資源局官制は廢止されが實際は二者が合し、之と同一性を持つて居る企畫院になつたのであるから企畫院の目的とする仕事及び資源局の目的とする仕事をなす豫算を企畫院で使用しても豫算の使途に就て誤りはないと思ふ

問 企畫院の運用を圓滑にし各省間の摩擦をなくするは、一にかつて總裁にあるから政府は特にその人選に留意されたい

答 同感である

外地官制改正案下審査

【一〇四】政府は遼に防空法實施に伴ふ朝鮮、臺灣兩總督府、樺太廳、關東局及び臺灣總督府地方官各官制改正案五件を樞密院へ御諮詢奏請の手續を執つたので樞密院では十八日午前十時から事務所に於て村上書記官長及び關係官出席して下審査を行つた

滿洲國治外法權撤廢審議

【一〇五】曩に樞密院に御諮詢を奏請した滿洲國に於ける治外法權撤廢並に南滿洲鐵道附屬地における行政權讓讓に關する日本國滿洲國關係條約締結の件は案の内容が重要なため平沼議長より河合顧問官を委員長とする九名の審査委員會に附託第一回委員會は十八日午後一時半より同事務所に開會先づ廣田外相から條約案の内容につき説明の後審議に入り治外法權並に滿鐵附屬地の行政權讓讓を實施するにつつき果して滿洲國の治安の維持、行政諸法規、教育等が完備してゐるや否やの點に關し詳細に互る質疑應答があり未了の儘四時十分散會した

【一〇六】樞府の滿洲國に於ける治外法權撤廢並に滿鐵附屬地の行政權讓讓に關する條約の第二回審査委員會は廿日午後一時半より同事務所に開會前回に引續き滿洲國の治安狀況、支那事變の影響並に本條約實施後に於ける見透し等を中心として質疑が行はれ午後四時質疑を終り政府側退席し委員會間に於て協議の結果委員長報告中に本條約運用に際しては充分慎重を期すべき旨の希望意見を附して原案を可決することに決定し同十五分散會した

外相報告

【一〇七】廿日樞密院本會議散會後廣田外相より全顧問官に對し最近の國際情勢及び支那事變を繞る外交經過につき詳細報告した

# 一般政治

## 閣議

### 戰況報告

【二〇三】十二日の定例閣議は午前十時廿分より首相官邸に開會近衛首相以下全閣僚出席(有馬相缺席)まつ近衛首相より内閣参議の入院について別項の如くそれら決定の上發令するの事になつた旨を述べ各閣僚の諒解を求め更に諸般の準備を整へば來週火曜日(十九日)の閣議後初類合せを兼て午餐を共にした

### 官廳節約合せ

【二〇四】十五日の定例閣議は午前十時四十分より首相官邸に開會近衛首相以下各閣僚出席(有馬相缺席)まつ近衛首相より内閣参議の入院について別項の如くそれら決定の上發令するの事になつた旨を述べ各閣僚の諒解を求め更に諸般の準備を整へば來週火曜日(十九日)の閣議後初類合せを兼て午餐を共にした

### 國民經濟能率の増進に官廳自らその範を示すことが必要であると思ふ、ついで各省に於て極力無駄を省くこと、被服用品その他節約し得るものはこれを次ぎ次に實行に移す様にしたい

【二〇五】十九日の定例閣議は午前十時四十五分より首相官邸に開會近衛首相以下全閣僚出席(海相缺席)先づ廣田外相より滿洲國治外法權撤廢に關する樞府豫置委員會に於ける質問梗概を説明したる後

### 豫算節約決定

【二〇六】十九日の定例閣議は午前十時四十五分より首相官邸に開會近衛首相以下全閣僚出席(海相缺席)先づ廣田外相より滿洲國治外法權撤廢に關する樞府豫置委員會に於ける質問梗概を説明したる後

質屋蔵相より別項財政「參照の如き昭和十二年度豫算節約二億二百萬圓(總海軍を含む)に關し詳細なる説明をなしこれに對し馬場内相、吉野商相、永井通相等より夫々質問がありて異議なく原案通り決定同十一時五十分散會した

### 内閣参議創設

#### 臨時内閣参議官制と理由

【二〇七】十三日の樞府定例本會議において可決された臨時内閣参議官制全文及び設置の理由左の如し

#### 臨時内閣参議官制

第一條 支那事變に關する重要國務に付内閣の籌畫に參せしむる爲臨時内閣参議若干名を置く  
内閣参議は之を勅命す  
第二條 内閣参議は國務大臣の禮遇を受ける

#### 附則

本令は公布の日より之を施行す  
△理由 内外の時局重大なるを以て茲に臨時内閣参議を置き臨時内閣の籌畫に參せしめんとす内閣参議は内閣員に非ざるを以て閣議の一員たることなしと雖も内閣に於ける其の職務に鑑み之に國務大臣の禮遇を受けしめんとす

#### 内閣参議發令

【二〇八】臨時内閣参議は十五日左の如く正式に發令された

從二位勳一等功四級	宇垣 一成
正三位勳一等	町田 忠治
從二位勳一等功四級	男爵 安保 清種
正三位勳一等功四級	男爵 荒木 貞夫
正三位勳一等	末次 信正
從三位勳一等	前田 米藏

正五位勳一等 秋田 清  
從四位勳一等 松岡 洋右  
從三位勳二等男爵 郷 誠之助  
從五位 池田 成彬  
内閣参議被仰付(各通)

【二〇九】新任内閣参議の宮中席次は左の順で特旨に依り朝鮮總督の上席と定められた

内閣参議宇垣一成 同町田忠治 同男爵安保清種 同男爵荒木貞夫 同末次信正 同前田米藏 同秋田清 同松岡洋右 同男爵郷誠之助 同池田成彬

### 各参議談

【二一〇】内閣参議が發令された十五日各参議は其の所信を左の如く語つた

▲宇垣大將談 所謂晴乘雨讀うめば家の子郎黨とはいへば(三人)を相手に劍や鎌をとつて耕耘に勤し居り乍らも御國の前途の事は常に腦裡に去來し殊に支那事變の勃發以來は夢現の間にも絶えず東亞大局のことが深く氣懸りであるところへ今度ばかりすとも枯骨を擗けて此の非常時に奉仕すべき重任を拜して痛く恐懼感激いたしてゐる次第である、御承知の通り性來不敏なる上に老驅であるからどれだけ御國の御役に立ち得るかは聊か心もとなく存ずるけれどもとにかく粉骨碎身最善を盡して上 聖明に答へ奉り下一般の期待に副ふべく最後の御奉公を致したいと覺悟してゐるところである、今日まで事變の埒外に在つて實際に觸れることの少かつた私としては今後はとにかくとして只今のところでは是以上の御話申上げかねる

▲町田民政黨總裁談 公私としては未だ具體的に意見を申上げるまでの機會に到つてないが、いづれ十九日の初會議に

近衛首相から参議制度を設けるに至つた所以殊に舉國一致の大方針のもとに時局に善處することについてお話があると思ふ、又今後設問せられる大體の主旨を何か述べられるであらうからその際それにして種々御質問して又意見のあるところは腹藏なく述べたいと思ふ、然し此の制度が出来て参議の一人に加はるることになつた以上この重大なる時局に對して國民一體となつて國策を樹つることに微力の誠を致したいと思つてゐる

▲前田政友代行委員談 今日のところは抱負も經緯も話し難いが、いづれも近衛首相以下政府の首腦部とよく懇談をしたいと考へてゐる、大體今度の参議には時局に關し夫々意見を抱懷した人々を集めてゐる模樣だからこれを統合融和して渾然一體とすることが出来れば國策の樹立遂行の上に至大の便益を得るものと確信してゐる、この仕事は善いことではあるがそれだけ困難を伴ふことが今日から豫想される譯では運如何にかゝつてゐると言ひ得やう自分としてもこの點内閣の諸公とよく懇談するつもりだが時局重大の折柄であるから最善を盡して邦家のため力めると共に参議制が有終の美を收めるやう翼念してゐる次第である

▲秋田清氏談 重要國務に就き内閣の籌畫に參することとなつたが非才微力たゞ至誠を以て御奉公致したいと思ふ、時局は一般に世人の考へて居るところよりも一層重大だと考へて居る、當面は全力を擧げて速かに支那膺懲の目的を達する手段を盡すに在るがそれも軍事行動以外多くの爲すべきものありと思惟する東亞全局の現状打開についてまた今後展開さるべき新狀を基調と

して東洋の安定勢力としての地歩を確保すべき對策に就て更にまた世界政策遂行の經綸に就て何れも内外に亘る國是の大本を確定しその實行を遂げ手順を考査することが我々の任務だと心得て心血を傾倒する決心である、併し何分にも歴史上に手本のない大仕事で容易な業ではないが参議の人々は皆苦勞人であるから意見の對立とか閣員との摩擦とかそんな心配はないと思ふ、何れも國家本位でなつて近衛公を援けて進むの方針は一致して居ると信ずる

▲末次大將談 今次の事變は名は事變と言ふても實質には日露戰爭以上重大な時局であるからどんな障害があつてもそれと排して所期の目的を貫徹して有終の美を爲さねば國家の前途は圖り知るべからざるものがある、從つて舉國協力一致してこの大事を解決せねばならぬ秋である、即ち國民金殿撤私奉公の精神を以てこの難局に處せねばならぬ、参議の制度はその官制に内閣の籌畫に參せしむるとあるが閣議に出席するものではないからいはいは最高諮問機關といふ程度のものであらうが事實に即せざる抽象的論理を立て、却つて大事を誤るから今後會議を開いて先づ戰況その他の情勢をよく聽取することが必要と考へる

▲松岡洋右氏談 眞黒になつて滿鐵の仕事をするのが自分の本職であるから参議として東京に赴くことは餘りあるまい、手紙とか電話で用を濟す方が多いことになり、從つて内閣参議はお引受けしたが滿鐵總裁は從來通りやるやうに返事して置いた、政府でもよく諒解してくれてゐる筈であるが自分としても引受けたからには最善の努力を拂ふ決心である



▲荒木大將談 現下の非常時局に處する爲めには國民として其の所を選ばず皇

▲安保大將談 今次支那事變の目的は去る臨時議會の聲明に賜つた勸諭に明示

▲郷誠之助男談 參議に就任したとは云へ今更事新しく述べる抱負經綸もない

▲内閣と參議各々と聯絡を圖る上に毎週火曜日閣議後御出席を御願ひして閣僚

内閣參議顔合せ

【二〇二】内閣參議顔合せは十九日正午より首相官邸に開かれ

先づ午鑿を共にしたる後午後一時半より會議室に移り傍聴近衛首相より次項の如

白河の洪水で沿岸の住民は極度の窮乏に陥つてゐるからこれが救済を圖る必要

▲首相挨拶 △今回内閣參議制の官制が出来まして皆様の如き有力なる方々が就任されました

▲首相挨拶 △今回内閣參議制の官制が出来まして皆様の如き有力なる方々が就任されました

▲首相挨拶 △今回内閣參議制の官制が出来まして皆様の如き有力なる方々が就任されました

いのであります

▲内閣と參議各々と聯絡を圖る上に毎週火曜日閣議後御出席を御願ひして閣僚

物價委員會

【二〇二】臨時物價對策第二小委員會(石炭動力運賃)は十一日午後三時半から首相

▲閣員參内 【二〇三】杉山陸相は十二日午前十一時半宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ所

▲閣員參内 【二〇三】杉山陸相は十二日午前十一時半宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ所

▲閣員參内 【二〇三】杉山陸相は十二日午前十一時半宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ所

▲閣員參内 【二〇三】杉山陸相は十二日午前十一時半宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ所

奉答して御前を退下した

▲廣田外相奏上 【二〇五】廣田外相は十九日午後三時宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ一般外交

▲往來 【二〇二】馬場内相は十一日午前十一時半首相官邸に於て近衛

▲往來 【二〇二】馬場内相は十一日午前十一時半首相官邸に於て近衛首相、漕法制局長官と會見同日午後一時

▲往來 【二〇二】馬場内相は十一日午前十一時半首相官邸に於て近衛首相、漕法制局長官と會見同日午後一時

▲往來 【二〇二】馬場内相は十一日午前十一時半首相官邸に於て近衛首相、漕法制局長官と會見同日午後一時

▲往來 【二〇二】馬場内相は十一日午前十一時半首相官邸に於て近衛首相、漕法制局長官と會見同日午後一時

▲有馬農相西下 【二〇三】有馬農相は福岡に於ける國民精神總動員講演會に出席のため十三日午後九時東京驛發西下した

▲有馬農相は北九州地方の旅行を終へ十八日午後三時廿五分東京驛發東京

▲内相、首相打合 【二〇四】馬場内相は十四日午前十一時半首相官邸に近衛首相を訪問十三日の樞密院本會議で可決された臨時内閣參議官制の公布手續參議の任命發令並に今後の運用等につき種々打合を遂行した

▲金光氏經濟事情説明 【二〇四】衆議院副議長金光庸夫氏は十四日正午首相官邸に於て首相職相席の上午鑿を共にしながら約二時間半に亘り當面の經濟問題に關する自己の意見を説明種々意見の交換を行つた

▲筑紫中將首相訪問 【二〇五】前滿洲國參議院議長中將は十六日午前十一時半近衛首相を永田町の私邸に訪問時局に關し種々意見の交換をなした

▲地方議長政府支持決議提出 【二〇六】全國道府縣會議長會議代表として渡邊東京府會議長外大前、京都、兵庫、北海道各議長は十六日午前十一時半首相官邸に風見書記官長を訪問十五日の幹事會に於て議決せる政府支持の決議を提出近衛首相に傳達を依頼して辭去した

▲文相、樞相會見 【二〇六】安井文相は十八日午後三時半樞相事務所に審査委員會のため出席中の平沼樞府議長を訪問約卅分間に亘り要談した

▲竹下大將首相訪問 【二〇六】海軍大將竹下勇氏は十八日午前十一時半五分永田町の私邸に近衛首相を訪問時局に關し種々意見の交換を遂げ正午辭去した

▲小川氏首相訪問 【〇・六】小川平吉氏は十八日午前十時近衛首相を永田町の私邸に訪問時局に關し種々意見の交換をなし同十一時五分辭去した

▲首相、藏相、逓相協議 【〇・七】賀屋藏相、永井逓相は十九日午後二時五十分内閣參議初顔合せを終了後引續き首相官邸に居残り近衛首相と種々要談した

▲八田總裁輪長訪問 【〇・七】八田東北興業總裁は廿日午後四時首相官邸に風見書記官長を訪問政府の節約方針を聴取したる東北地方の實情を説明し東北振興事業關係豫算の節約に關しては特別の考慮を拂はれるやう盡力方を求めた

松岡總裁辭聘 【〇・七】内閣參議初顔合せに列席のため十七日飛行機で東京した松岡滿鐵總裁は十八日午前九時卅五分官邸に參内參議就任に付て御禮言上の記帳をなし同四十五分官邸を退出したが更に廿日には午前九時卅分逓相官邸に杉山逓相を訪問北支の一般情況を説明し種々重要意見の交換を行つた

法 令

▲十一月一日  
一 鑛業法改正調査委員會官制  
一 明治四十四年勅令第二百九十六號電氣計器の公差、檢定及檢定手数料に關する件を改正の件

▲十三日  
一 稅務署官制中改正の件

一 關東局内臨時職員設置制中改正の件

一 昭和十二年法律第七十一號刑事訴訟法中改正法律施行期日の件(十月十五日)

△十四日  
一 臨時電力調査會官制  
一 監獄官吏服制中改正の件  
△十五日  
一 臨時内閣參議官制  
一 臨時實業調查法を朝鮮に施行するの件  
一 臨時實業調查法を臺灣に施行するの件  
△十六日  
一 行政官廳をして委嘱に依り紀元二千六百年奉政會の事務を施行せしむるの件

△廿日  
一 大藏部内臨時職員設置制中改正の件(貿易統制實施に伴ひ關稅官五人、經査官三人、事務官補廿七人、總査官補十四人、監吏十四人を増加)



英大使夫妻に御陪食

【〇・四】畏き邊りでは十四日午後零時半先に着任した英國特命全權大使クレイグ氏同夫人を宮中豐明殿に召され高松宮同妃兩殿下にも御臨席松平宮相、廣田外相以下側近等も陪席仰付けられて午饗の御陪食を賜はつたが終つて牡丹間に入らせられ大使を中心に種々御談話、天皇陛下には天啓應はしく二時頃入御大使夫妻は光榮に感激して宮中を退下した

阮大使伊勢神宮參拜

【〇・二】駐日滿洲國大使阮振鐸氏は伊勢神宮に新任奉告參拜をかねて皇軍の武運長久祈願のため原參事官、李武官等帶同十九日午後一時東京驛發列車で西下した二十日は大阪陸軍病院、二十一日は京都陸軍病院を訪問し夫々戰傷將兵を慰問二十三日伊勢神宮に參拜同日午後九時東京

膠濟歸京の豫定

日印協定正式調印  
【〇・三】印度並にビルマ國と我國との間に棉布、棉花のペーター制を規定せる日印通商條約附屬議定書並に日本ビルマ間通商條約及附屬議定書に關しては既に假調印を了し本年四月一日より事實上實施されてゐるが今回正式調印及び御批准を了したので外務省では十二日付を以て左の如き外務省當局を發表した

△日印協定書署名及日緬通商條約批准に關する外務省當局談  
十二日ロンドンに於て吉田大使はイデー英國外務大臣と共に去る四月十二日日印兩國代表者間に「イニシャル」せられた日印新議定書署名に署名調印を了すると同時に現行日印通商條約の効力を昭和十五年三月卅一日迄延長する旨の書翰の交換を了し何れも即日實施せらるゝこととなつた、他方去る六月七日倫敦に於いて日英兩國全權委員に依て署名せられた日緬通商條約及附屬議定書に對し今回御批准があつたので帝國政府は本日其の旨英國政府に對し通告を發した、同條約は既に英國國の批准を得て居る、同條約と同時に効力を發生することとなつて居る是にて日本印度間及日本緬甸間の通商貿易關係を規律する基本的な協定が成立し効力を生ずることとなつたのであつて誠に感賀に堪へぬ次第である

批准公布

【〇・二】去る六月七日ロンドンに於て調印された日本ビルマ間通商關係に關する條約、同議定書並に十月十二日ロンドンに於て署名を了した日本棉布の印度への輸入に關する議定書及び同日交換された日本印度間通商關係に關する條約の効力延長に關する公文は夫々御裁可を経て十六日公布された

日ソ漁業正式調印方副電

【〇・五】日ソ間の懸案の一つである日ソ漁業改訂條約調印問題は假調印を了し昨年十一月廿日正式調印の運びとなつてゐたが調印の寸前にソ側は日獨防共協定を楯にとつて其の約束を一方的に破棄し去つたので我方は止むなく昨年十二月廿九日現行條約一年間延長の暫定的取極めを爲したるが暫定協定の期限も来る十二月卅一日を以て満了するので廣田外相は過日在モスコイ電光大使宛既に假調印を了した改訂條約の正式調印方を訓電した

蘭印政府に漁船事件に抗議

【〇・六】最近九月三十日邦船第七德榮丸がスマトラ島附近テラツツ、ヘンガラツア兩島間でオランダ飛行機の掃射を浴せられ二名の死亡者と二名の負傷者を出した不祥事件があつたがこれに相繼いで去る九日邦船タイシン丸並に四隻の小漁船がオランダ軍艦「フーレンス」號艦載飛行機のために射撃をうけタイシン丸乗組員二名に負傷を出した、右事件に關して十四日蘭印政府當局は在バタビヤ小谷總領事代理宛に左の如き公文を寄せて

九日蘭印飛行機はアナンパス島附近の領海内に於て一漁船に對し掃射を發したが信號に應じないため二時間に亘つて追跡した後船首、船側に射撃をなしたがその結果漁船は東經一〇六度二分北緯二度五五分の地點で停船した乗組員一名は腕、他の一名は脚に負傷を負つた、この旨直ちにタンジヨビナンに打電取調の結果同漁船の船主は金城丑之助、船長は大城某であることが判明した

これに對して小谷總領事代理は先に德榮丸事件あり今回更らにタイシン丸の不祥事であつたことは誠に遺憾千萬であり爾後かゝる問題の再發なきやう將來の保障を要求する

旨を陳べたが蘭印側はこれに確答を與へなかつたので我方に於ては蘭印側の出條如何に依つては本國政府に直接交渉を開始する意向を有してゐる

太田領事代理歸朝談

【〇・三】十三日朝歸朝したソヂビリスク領事代理太田日出雄氏は最近のソ支軍事事情に關して次の如く語つた  
ソ支軍事事情が支那事變に如何なる形によつて現はれるか各方面に非常の關心を集めてゐるやうだがソヴェトの現狀としては日本と事を構へることは努めて回避してゐる傾向がありこれは恐らく日本が支那事變に絕對優勢を續けてゐる限り續くものと見て差支へなからう、ソ聯がソ支軍事協定によつて支那側に種々の武器を送つてゐるといふがこれ等は何れも大したものでなくまたこれ以上事變に介入するとは考へられない、ソ聯は現在矯正工作に熱中し他を顧る邊がないのだ、それに五ヶ年計畫で重工業ばかりに没頭してゐた結果食糧を始め各種輕工業がお留守になつて昨年邊りは物資が缺乏するなど對内的に仕事が出積してをり日ソ開戦云々などいふものがあるがこれは單に日本を牽制する口先きばかりのことで今戰爭が出来るか否か甚だ疑はしきものである

英大使堀内次官訪問

【〇・三】駐日英國大使クレイグ氏は十二日午後三時外務省に堀内次官を訪問事變をめぐる諸問題に關し種々要談を遂げ同四時辭去した  
獨參事官次官訪問  
【〇・三】駐日ドイツ大使館參事官レーベ氏は十三日午前十一時半外務省に堀内

次官を訪問九國條約國會議員に關する情報の交換を行ひ種々要談を遂げて正午辭去した

シヤム公使歸國挨拶

【〇・六】シヤム公使ラクサ氏は十八日午前十一時外務省に堀内次長を訪問し歸國の挨拶を述べて辭去した

英大使外務次官訪問

【〇・六】駐日英國大使クレギー氏は十八日午前十時五十分外務省に堀内次官を訪問天津稅關問題その他につき要談同十一時四十分辭去した

伊大使外務次官訪問

【〇・六】駐日伊太利大使アウリチ氏は十九日午後二時三十分外務省に堀内次官を訪問九ヶ國會議に關する情報の交換をなし同三時辭去した

佛大使外相訪問

【〇・六】アンリ・駐日フランス大使は二十日午後五時外務省に廣田外相を訪問要談十五分にて辭去した

日獨防共協定記念事業

【〇・三】日獨防共協定強化實行委員會はその第二回を十三日正午より丸の内會館に開き安保清種男、有田八郎、小原直、田中龍吉、緒方竹虎、小坂順造、梁田欽次郎、柴田德次郎諸氏出席、防共協定締結一周年記念について協議した結果左記の如く決定準備に着手することになった

一 協定締結一周年大祝賀會 日獨親交に盡力してゐる各種團體と聯合して十一月廿五日午後より東京會館に於て大々の祝賀會を催す

一 記念講演會 十一月三日の明治館に日比谷公會堂に於て講演會を開催引續き大阪、福岡その他主要都市に開く

獨逸に派遣する、人員は十名程度とし新聞、通信社の有力者を適當とする

實行打合協議

【〇・三】日獨防共協定強化運動に乗出した日獨防共協定強化同志は廿日午後二時日本新聞協會事務所で行行委員の打合會を開催德富猪一郎、海軍省野田少將、陸軍省重安少佐、梁田欽次郎、中野正剛其他の諸氏出席し近く開催される大講演會及び一周年記念大祝賀會の具體的方法等につき打合せを行つた

暹羅公使送別午餐會

【〇・五】近衛首相は暹羅協會々長として近く歸國するアラミトラカム・ラクサ駐日暹羅公使を十五日正午華族會館に招待送別午餐會を開き阿部信行、荒木貞夫兩大將、溝口直亮伯、三島通陽、岡部長景兩子その他會員多數出席午餐會を共にしながら互客互に歡談午後一時半散會した

對支研究會獨伊へ感謝電

【〇・三】日支事變に對する列國の態度頗る遺憾なるものある中にドイツ、イタリア兩國は支那事變に對する正しき認識を以て我國を支持し支那の虚傳なる宣傳を排撃しつゝある好意的態度に感激した大阪有力者を以て組織されてゐる大阪對支國際動向研究會は十一日堂島ビルに於て會議の結果獨伊兩國に對する長文の謝電を決議十二日ドイツ宣傳相ゲツベルスイタリア外相チアノ伯兩氏に打電した

英大使館自動車射撃

上海【〇・三】本日午後四時頃英國大使館航空武官補佐官 S・S・マレー氏等は自動車三臺を連れて南京より上海に向ふ途中上海南方十四哩の関内附近に於て飛行機よりの機銃射撃を受けたが搭乗者に被害はない、その他詳細なほ不明であるが海軍側に於ては目下事實調査中

蘇聯大使館員が同乗

上海【〇・三】英國大使館自動車は卷硝子一枚が破損されてゐるばかりである

蘇聯大使館員が同乗 上海【〇・三】飛行機に射撃された英大使館自動車内にはソヴエト大使館シャホフ秘書官が同乗してゐた事判明した、右は飛行機の射撃を受ける前同氏搭乗の自動車に故障を起した爲め英大使館自動車に同乗せしめ約十分ドライブした時射撃を受けたものであるとフイリツプ英國總領事は語つてゐる

自動車に標識なし 上海【〇・三】喘息によると十二日午後四時頃松江爆撃に向つた我が〇〇海軍航空隊は松江爆撃後関行方面偵察中同地南方二哩黃浦江南岸に於て支那軍用と覺し二臺の自動車を見發見之に銃撃を加へた所同自動車は直ちに停車しより乗員數名飛出シユニオンジャックを打ち振つたので直ちに射撃を止めて歸還した、尙ほ我がパイロットは出發前當地英國總領事館より十二日英國飛行將校一行が屋上に英國旗を掲げた三臺の自動車で南京より上海に向ふ旨通告ありたるを訓示されてゐたので特に綿密なる偵察をなしたが該自動車には何等の標識も認め得ず自動車數も二基であり且該地點は通告せられた通路より相當離れてゐたので支那側軍用自動車と認めて射撃を加へたものであると

英領事館抗議の申入れ

上海【〇・三】英大使館自動車事件に關し十二日夕刻我が總領事館に對し英總領事館として抗議の申入れをなして來た、我方

自動車の通過は事前通告の通過道路と相違せる交戦地帯隣郊を通行せること

英國抗議提出

上海南方関内附近に於て駐英英國大使館自動車二臺が日本飛行機の射撃を受けた事件につき日本政府に對し正式抗議を提出する據十五日東京駐劄クレギー大使に訓電を發した、抗議内容と解される所次の通り

一 日本政府の陳謝  
一 責任者の處罰  
一 將來の保障

【〇・六】去る十二日上海松江間の関行南方二哩の地點に於て我海軍飛行機が駐支英國大使館所屬の自動車に射撃したとの事件につき駐日英國大使クレギー氏は昨十五日午後六時過ぎ外務省に堀内次官を訪問本國政府よりの訓電に基き正式に抗議書を出したが現地に於ても十五日午前十時卅分岡本上海總領事は海軍第三艦隊參謀朝日大尉と共に英國上海總領事館にフイリツプ總領事を訪ひ英國側より海軍關係官列席の上本事件の圓滿解決方につき意見の交換を行ひ種々懇談を遂げた旨十六日朝岡本總領事より外務省に入電があつた

遺外國國民使節一行出發

【〇・三】遺外國國民使節一行大倉喜七郎男(伊太利)佐堂卓雄(獨逸)松方幸次郎(米國)若田均(歐米)の四氏は伊藤正徳、永井照屋山、飯野浩次、赤塚正朝各隨員を從へ十四日午後零時半東京驛發臨時列車で横濱に赴き同三時横濱出帆の體田丸に乗船出發した、尙同船で民間使節としてキリスト教青年同盟會總主事齋藤惣一郎ロータリー俱樂部野村洋三、横濱共立女學校長菅尾泰太郎婦人使節山田わか女

遺外國國民使節一行出發

【〇・三】國民使節として獨逸に赴くことになつた前商相佐堂卓雄中將は十一日午前十時半首相官邸に近衛首相を訪問出發に際しての挨拶を述べたが次で十二日午後四時半私邸に再び首相を訪問し約廿分間要談をなして辭去した

伍堂中將全ドイツへ放送

【〇・三】國民使節佐堂卓雄氏はその十三日午後十時半から十五分間愛宕山の A K スタヂオから獨逸に向けて支那事變に於ける日本の眞意を一層よく理解してくれるドイツ國民に滿腔の謝意を表すとして放送したこの放送は獨逸のナウエン放送局をとほして午後二時の晝の全獨逸に中繼された

遺外國國民使節一行出發

【〇・三】遺外國國民使節一行大倉喜七郎男(伊太利)佐堂卓雄(獨逸)松方幸次郎(米國)若田均(歐米)の四氏は伊藤正徳、永井照屋山、飯野浩次、赤塚正朝各隨員を從へ十四日午後零時半東京驛發臨時列車で横濱に赴き同三時横濱出帆の體田丸に乗船出發した、尙同船で民間使節としてキリスト教青年同盟會總主事齋藤惣一郎ロータリー俱樂部野村洋三、横濱共立女學校長菅尾泰太郎婦人使節山田わか女

英大使館自動車射撃の經過 上海【〇・三】本日午後四時頃英國大使館航空武官補佐官 S・S・マレー氏等は自動車三臺を連れて南京より上海に向ふ途中上海南方十四哩の関内附近に於て飛行機よりの機銃射撃を受けたが搭乗者に被害はない、その他詳細なほ不明であるが海軍側に於ては目下事實調査中

自動車の通過は事前通告の通過道路と相違せる交戦地帯隣郊を通行せること

英國抗議提出

上海南方関内附近に於て駐英英國大使館自動車二臺が日本飛行機の射撃を受けた事件につき日本政府に對し正式抗議を提出する據十五日東京駐劄クレギー大使に訓電を發した、抗議内容と解される所次の通り

一 日本政府の陳謝  
一 責任者の處罰  
一 將來の保障

【〇・六】去る十二日上海松江間の関行南方二哩の地點に於て我海軍飛行機が駐支英國大使館所屬の自動車に射撃したとの事件につき駐日英國大使クレギー氏は昨十五日午後六時過ぎ外務省に堀内次官を訪問本國政府よりの訓電に基き正式に抗議書を出したが現地に於ても十五日午前十時卅分岡本上海總領事は海軍第三艦隊參謀朝日大尉と共に英國上海總領事館にフイリツプ總領事を訪ひ英國側より海軍關係官列席の上本事件の圓滿解決方につき意見の交換を行ひ種々懇談を遂げた旨十六日朝岡本總領事より外務省に入電があつた

遺外國國民使節一行出發

【〇・三】遺外國國民使節一行大倉喜七郎男(伊太利)佐堂卓雄(獨逸)松方幸次郎(米國)若田均(歐米)の四氏は伊藤正徳、永井照屋山、飯野浩次、赤塚正朝各隨員を從へ十四日午後零時半東京驛發臨時列車で横濱に赴き同三時横濱出帆の體田丸に乗船出發した、尙同船で民間使節としてキリスト教青年同盟會總主事齋藤惣一郎ロータリー俱樂部野村洋三、横濱共立女學校長菅尾泰太郎婦人使節山田わか女

遺外國國民使節一行出發

【〇・三】國民使節として獨逸に赴くことになつた前商相佐堂卓雄中將は十一日午前十時半首相官邸に近衛首相を訪問出發に際しての挨拶を述べたが次で十二日午後四時半私邸に再び首相を訪問し約廿分間要談をなして辭去した

伍堂中將全ドイツへ放送

【〇・三】國民使節佐堂卓雄氏はその十三日午後十時半から十五分間愛宕山の A K スタヂオから獨逸に向けて支那事變に於ける日本の眞意を一層よく理解してくれるドイツ國民に滿腔の謝意を表すとして放送したこの放送は獨逸のナウエン放送局をとほして午後二時の晝の全獨逸に中繼された

遺外國國民使節一行出發

【〇・三】遺外國國民使節一行大倉喜七郎男(伊太利)佐堂卓雄(獨逸)松方幸次郎(米國)若田均(歐米)の四氏は伊藤正徳、永井照屋山、飯野浩次、赤塚正朝各隨員を從へ十四日午後零時半東京驛發臨時列車で横濱に赴き同三時横濱出帆の體田丸に乗船出發した、尙同船で民間使節としてキリスト教青年同盟會總主事齋藤惣一郎ロータリー俱樂部野村洋三、横濱共立女學校長菅尾泰太郎婦人使節山田わか女

英大使館自動車射撃の經過 上海【〇・三】本日午後四時頃英國大使館航空武官補佐官 S・S・マレー氏等は自動車三臺を連れて南京より上海に向ふ途中上海南方十四哩の関内附近に於て飛行機よりの機銃射撃を受けたが搭乗者に被害はない、その他詳細なほ不明であるが海軍側に於ては目下事實調査中

自動車の通過は事前通告の通過道路と相違せる交戦地帯隣郊を通行せること

英國抗議提出

上海南方関内附近に於て駐英英國大使館自動車二臺が日本飛行機の射撃を受けた事件につき日本政府に對し正式抗議を提出する據十五日東京駐劄クレギー大使に訓電を發した、抗議内容と解される所次の通り

一 日本政府の陳謝  
一 責任者の處罰  
一 將來の保障

【〇・六】去る十二日上海松江間の関行南方二哩の地點に於て我海軍飛行機が駐支英國大使館所屬の自動車に射撃したとの事件につき駐日英國大使クレギー氏は昨十五日午後六時過ぎ外務省に堀内次官を訪問本國政府よりの訓電に基き正式に抗議書を出したが現地に於ても十五日午前十時卅分岡本上海總領事は海軍第三艦隊參謀朝日大尉と共に英國上海總領事館にフイリツプ總領事を訪ひ英國側より海軍關係官列席の上本事件の圓滿解決方につき意見の交換を行ひ種々懇談を遂げた旨十六日朝岡本總領事より外務省に入電があつた

遺外國國民使節一行出發

【〇・三】遺外國國民使節一行大倉喜七郎男(伊太利)佐堂卓雄(獨逸)松方幸次郎(米國)若田均(歐米)の四氏は伊藤正徳、永井照屋山、飯野浩次、赤塚正朝各隨員を從へ十四日午後零時半東京驛發臨時列車で横濱に赴き同三時横濱出帆の體田丸に乗船出發した、尙同船で民間使節としてキリスト教青年同盟會總主事齋藤惣一郎ロータリー俱樂部野村洋三、横濱共立女學校長菅尾泰太郎婦人使節山田わか女

遺外國國民使節一行出發

【〇・三】國民使節として獨逸に赴くことになつた前商相佐堂卓雄中將は十一日午前十時半首相官邸に近衛首相を訪問出發に際しての挨拶を述べたが次で十二日午後四時半私邸に再び首相を訪問し約廿分間要談をなして辭去した

伍堂中將全ドイツへ放送

【〇・三】國民使節佐堂卓雄氏はその十三日午後十時半から十五分間愛宕山の A K スタヂオから獨逸に向けて支那事變に於ける日本の眞意を一層よく理解してくれるドイツ國民に滿腔の謝意を表すとして放送したこの放送は獨逸のナウエン放送局をとほして午後二時の晝の全獨逸に中繼された

遺外國國民使節一行出發

【〇・三】遺外國國民使節一行大倉喜七郎男(伊太利)佐堂卓雄(獨逸)松方幸次郎(米國)若田均(歐米)の四氏は伊藤正徳、永井照屋山、飯野浩次、赤塚正朝各隨員を從へ十四日午後零時半東京驛發臨時列車で横濱に赴き同三時横濱出帆の體田丸に乗船出發した、尙同船で民間使節としてキリスト教青年同盟會總主事齋藤惣一郎ロータリー俱樂部野村洋三、横濱共立女學校長菅尾泰太郎婦人使節山田わか女

英大使館自動車射撃の經過 上海【〇・三】本日午後四時頃英國大使館航空武官補佐官 S・S・マレー氏等は自動車三臺を連れて南京より上海に向ふ途中上海南方十四哩の関内附近に於て飛行機よりの機銃射撃を受けたが搭乗者に被害はない、その他詳細なほ不明であるが海軍側に於ては目下事實調査中

史など堂々たる日本國民の聲を乗せホノルル經由サンフランシスコに向つた、出發前に國民使節の三氏は船中で語る

△伍堂氏 これから直ちにドイツへ向ひ歸りにアメリカに立寄り半年以内に歸國の豫定だ、ドイツは吾々と共同の敵

△大倉勇 直ちにイタリヤに赴き二ヶ月の豫定でシリール島まで行く積りだ

△松方氏 七十四歳の老人だがこの通り元氣なのでアメリカには知己も多いし

伍堂使節ステートメント

【一〇〇】 訪獨國民使節伍堂雄氏は十四日午後零時半東京驛發同三時横濱解纜の龍田丸でドイツに向つたが出發に際して左の如きステートメントを發した

△余は今才事轉變の真相と帝國の眞意をドイツ國民に傳ふるをその任務として本日出發する事になつた、云ふ迄もなく今次事變の勃發は東洋平和を希ふ帝國の最も遺憾とする所であつて、帝國は最初不擴大方針を堅持し、局地解決を以て本事變を終焉せしめんとした

が、コミンターンに乗せられたる支那側の無反省により遂に目下の状態にまで進展し、事茲に至つては東洋平和を延て世界平和の爲め帝國は飽くまでも戦つて目的達成に向はなければならぬ

△世界列國も亦眞に人類の平和と幸福を希ふならば、これが擾亂者たる支那を反省せしめんとする日本の努力に對して充分の支援を與へなければならぬ

△眞の平和建設に多年の犠牲を拂つたドイツとイタリヤは眞先に日本を理解し滿腔の同情を示してゐる、この厚意に對し自分は日本國民の感謝の意を表し併せて共同の目的を達成せんが爲め一層の協力を求めんとするものである

高石使節布陸で活躍

【一〇一】 對米國民使節高石眞五郎氏は去る十四日朝ホノルル到着以來連日講演にラヂオ放送に又各種の社交的會合に出席して活躍を續け支那側の悪宣傳打破、米國人の認識是正に多大の効果を收めてゐる、同行一行はハワイにおける日程を終へた後廿日發一略米國へ向ふ

鳩山氏ロンドン着

【一〇二】 國民使節の任を引受けた鳩山一郎氏は十九日午前リヴァプール



ストリート騷擾直ちにハイド・パーク・ホテルに入つた、廿日迄ロンドンに滞在した後フランスへ向ふ

内務省地方統後視察

【一〇三】 内務省は支那事變の進展に伴ひ統後の内政強化を一層徹底せしめ軍事扶助の擴充、國民精神總動員の實施に全力を傾注することとなり廿日午前午後に互り馬場内相、廣瀬次官以下首脳部會議を開き具體案考究の結果第一着手として政務官及び局長を總動員して地方に於ける軍事扶助事業の實施狀況、國民精神總動員實施の狀況その他地方事情一般を視察することとなり左の通り全國を十一班に分擔を定め早急に現地視察を行ふこととなつたがその皮切りは成田労働部長の廿二日滋賀視察より開始されることに決定した

- 一 視察目的 軍事扶助事業の實施狀況、國民精神總動員實施の狀況其他統後の地方事情一般
二 視察地方 第一班 北海道、青森、岩手、宮城 木村參與官 第二班 秋田、山形、福島、東京 大村社會局長 第三班 茨城、栃木、群馬、山梨 山崎社會部長 第四班 千葉、埼玉、神奈川、静岡 松村計書局長 第五班 長野、愛知、岐阜、三重 坂地方局長 第六班 新潟、富山、石川、福井 赤松土木局長 第七班 滋賀、大阪、兵庫

- 成田労働部長 第八班 奈良、和歌山、岡山、廣島 狭間衛生局長 第九班 京都、鳥取、島根、山口 兒玉神社局長 第十班 香川、愛媛、高知、徳島 清水保險部長 第十一班 福岡、佐賀、長崎、熊本 大分、宮崎、鹿児島、沖縄 勝田政務次官 藤田政務次官

三 視察時期 本年内

【一〇四】 事變の擴大につれ軍事扶助法の適用範圍が廣がりつゝあるが従來は同法の適用を受ける必要書類と共に戸籍謄本を提出することになつてゐるが郷里より遠隔の地にある者にとつては謄本の取寄せ等に時間がかかり直に同法の適用を受けるわけには行かず不便を感じてゐるので内務省社會局では近く各府縣に通牒を發しこの點を改正し郷里より遠隔の地にある者は單に寄附届を必要書類と共に提出すれば直に適用を受け得る様手續きの簡易化を圖ることになつた

國民精神總動員

【一〇五】 國民精神總動員運動に呼應して在郷軍人會、大日本聯合青年團、中央激化聯盟等全國七十四の有力激化團體は國民精神總動員中央聯盟を組織し十二日午後一時から日比谷公會堂に壯重な結成式を舉行した、會場には大日章旗と「堅忍持久」(參國一致)のスローガンを掲げ全國より募集したる各團體代表者、貴衆兩院議員等約三千名出席陸軍軍樂隊の軍歌演奏に次いで式は香坂理事の開會の辭に始まり國歌齊唱後有會長の挨拶ありて香坂理事が聲明を朗讀した後近衛首相、小島兩議長は交々起つて熱辭を振ひ聯盟の前途を祝し再び香坂理事の閉會の辭に式を終り林陸軍中佐、梅崎海軍中佐の軍事講演に移り四時近く散會した

東北振興聯盟建議

【一〇六】 東北六縣の綜合的振興を促進するため十三日設立された東北振興聯合會の會長川村竹治氏理事西方利馬、同伊藤五郎兩代議士を始め秋田、岩手、宮城、青森、山形の各縣會議長等廿餘名は十四日午前十一時廿分首官首官を訪問風見書記官長と會見の上東北振興に關し陳情左の如く建議した

- 一 東北振興に關する建議 一 東北六縣の綜合的行政を行ふ爲東北廳の設立を期す 二 東北振興調査會の答申に基き速に東北振興第一期綜合計畫の實現を期す 三 地方財政調整交付金制度の確立を期す

- 四 東北の特異性に鑑み地方債抑制方針の緩和を期す 五 東北地方に對し國營軍需工場設立を期す

道府縣會議長會議幹事會決議

【一〇七】 全國道府縣會議長會議幹事會は十月十五、十六日の兩日東京府正廳において開催東京府會議長、北海道會議長以下各府縣會議長出席左記事項を協議決定當局に傳達した

國民精神總動員

一 皇軍の勞苦を感謝する感謝決議に關する件 一 國民精神總動員に關する對策協議

國民精神總動員

【一〇八】 全國道府縣會議長會議幹事會は十月十五、十六日の兩日東京府正廳において開催東京府會議長、北海道會議長以下各府縣會議長出席左記事項を協議決定當局に傳達した

宣言

【一〇九】 第七十二回帝國議會の開院式に當り畏くも憂慮なる 勅語を下し賜ひ今次事變に對し皇國の響ふ所を明にし國民の進むべき道を示し給ふ聖慮深遠深慮措く能はざる所なり、我國は隣邦唇齒の誼を厚

うして東亞の安定を圖り世界平和の基を確立するを以て不動の國となす、然るに支那現政體は我が眞意を解せず容共抗日を以て其の終極となし道義を無視し頗りに事を構へるに今次事變の發生を見るに至れるは最も遺憾とするところなり、事茲に至りては斷乎として其の非を匡し禍根を剪除せざるべからず、是れ我が皇國の崇高なる使命を遂行する所以にして之を以て侵略となすが如きは誣罔も甚しといふべし、今や我が將兵は忠勇義烈奮々として戰果を収め統後の國民亦各々奉公の至誠に燃ゆ、是れ一に御威威の然らしむる所にして洵に感激の至りに堪はず然りと雖現下の國際情勢は複雑微妙を極め事變の推移眞に遊移すべからざるものあり、國民は此の容易ならざる時局を洞見し益々日本精神を昂揚して今後事變が如何に展開し如何に長期に亘るもあらゆる困難に對處するの覺悟あるを要す、政府は時局に鑑み今回國民精神總動員なる一大國民運動を起し我が尊嚴なる國體に基き愈々盡忠報國の精神を振作し之を國民日常生活の實踐に具現し以て所期の目的を貫徹せんとす、是れ蓋し國民の總意なり我等茲に國民精神總動員中央聯盟を結成し聖旨を奉體し國體の本義に則り舉國心を一にし堅忍持久時艱を克服して皇國の大使命を達成し以て皇運を扶翼し奉らんことを期す

▲首相祝辭

△皇に政府が時局の重大性に鑑み國民精神總動員を実施するや大方國民諸君の賛同を得此に有力なる諸團體相集り國民精神總動員中央聯盟を結成せらるゝに至つたことは私の最も欽服する所である、今次の事變に於て帝國政府の期する所は日支提携による東洋平和の確立に在ることは勿論であつて此の際に於ける對日認識を懷抱する支那政府を

徹底的に膺懲し眞に支那本來の支那、支那民衆の支那たらしめ日支安んじて眞に相提携し東洋平和百年の恒久的組織を相立せんとすを眞の所である、△惟ふに國體の尊嚴に淵源する我が文化の使命は日本精神を基調とする世界文化への貢獻であり、吾等の祖先以來一貫せる國民的道義は内には盡忠報國の一事に歸し外にしては人類平和への寄與であると信ずる、然るに支那政府の容共政策は斯くの如き我が國民精神と全く相容れざるものなるのみならず、其の根本的迷妄に陥れる抗日毎日の暴狀は到底帝國の忍び得ざる所であるにして之が根本的對策を講ずること無くは我國家の使命と國際正義は全く蹂躪せられ帝國の危難亦隨つて之を避くるに由なきに至るのである、

東京府市

▲全國教化團體代表者大會  
【〇二〇】全國教化團體代表者大會は十四日午前九時から日本青年館に於いて全國各加盟團體からの代表約七百名が参加して開催、木村宮相の詔書奉讀、宮城遙拜、清浦會長の挨拶、近衛首相以下各閣僚の祝辭あつて國民精神總動員運動に對關僚の宣言を決議し同十時から實行に關する具體的協議を行つた

東京府教育報國運動

【〇二〇】東京府では十四日午前十時より九段軍人會館に公私立中小學校長、青年學校長會を開催各學校長一千二百七十七名出席多胡學務部長議長席につき館知事より支那事變に關して教育者自ら時局認識を深くし教育報國に邁進すべき旨訓示し村田學務課長より指示事項を説明し教育者一丸となつて國民精神總動員に寄與せんことを申合せ午前十一時併分散會午後一時から日比谷公會堂に東京府市共同主催で大講演會を開き永井護相が「惡細亞再建の義戰」と題して熱語を揮ひ法學博士米田實氏の「支那事變と國際關係」について意義深き講演があつた

東京市總動員強調週間

【〇二〇】東京市では十三日から十九日まで「國民精神總動員強調週間」として各種の催物を行つたが、之に先立ち十二日午前七時市役所の課長局長以上は明治神宮社前に於て祈願式を舉行、次で一般吏員は同日午前九時より日比谷公會堂に於て皇大神宮及び宮城の遙拜式を行つた、當日小橋市長は左の告諭を發した

小橋市長告諭

今や支那事變重大の秋皇軍は日夜萬苦を凌いで奮戦力闘相次いで赫々たる戰勝を得以て國威を中外に顯揚せられたるあり、此の如き感に堪へない所であり、國民は齊しく皇軍の武運長久を祈ると共に堅忍持久國運の進展に協力しなければなりません、此の非常時局に當り時艱を克服し愈々皇運を扶翼し奉るため一大國民運動を行ふことになりました、即ち其の目的とする所は舉國一致堅忍持久の精神を涵養し社會風潮の一新を期すると共に一層統後々接の強化を圖り隣保相扶け勞資相倚つて勤勞報國の大義を發揮し資源を愛護し大いに我が國體を固め事變が如何に展開し又如何に長期に亘ると雖凡ゆる困難に打克つて皇國の興隆に學生の努力を傾注する所に在るのであります、既に本市に於ては舉市協力統後の至誠に巷に溢れ忠勇なる將兵に奪も後顧の憂なからしむる様に努めてゐるのであります、が此の際六百萬市民が更に進んで國民精神總動員の實踐に参加し盡忠報國の至誠を致すことは聲援の下にある市民の一大責務であります、希くは各位夫々其の職分に應じて率先本運動の實行に邁進せられ各實共に國民精神總動員の成果を擧げ國運伸張の爲勵精せられむことを切望致します

明治節愛國大行進決定

【〇二〇】東京市では國民精神總動員運動の一として明治節の十一月三日に市民愛國大行進を行ふこととなり十九日午後二時關係局長會議で具體的方法を協議したが大體防衛團、青年團、愛國婦人會等各種團體代表が神宮外苑、芝公園、上野公園の三ヶ所に各二萬人集合し十ヶ條の愛國スローガンを掲げて宮城前に向つて大行進を行ふことを決定した

小橋市長退院

【〇二〇】小橋市長は十八日午前八時半慶應醫院を退院一旦上大崎の自邸に入つた後同十時五分品川驛湯ヶ原に赴いた、

當分同地にて靜養する  
【〇二〇】小橋東京市長は原水道局長の助役就任に伴ふ後任局長に土木局長高橋甚也氏を起用することに決し十七日發令した

十二年度豫算節約額  
【〇二〇】政府は去る八月廿四日の閣議に於て支那事變發生に基く急激なる資金並に軍需品需要の増大に備へる爲め一部物資を制限し併せて資金及び努力の使途を調整する目的を以て本年度豫算の節約を調ふべき旨方針を決定したが其後大藏省と各省との間に於て折衝の結果一般特別兩會計を通じ一億八千百萬圓を節約することに意見の一致を見たので十九日の閣議席上十二年度豫算節約に關する件として附議決定することとなつた、節約額内譯は左の通りである(單位千圓)  
△一般會計 一、一八、〇〇〇  
△特別會計 八四、〇〇〇  
△合計 二、〇二、〇〇〇  
内各會計間重複額 (營繕費、國有財産整理基金等に於て重複せるもの) 二一、〇〇〇

△差引純節約額 一八一、〇〇〇  
尚節約額に主として營繕費、土木費、海外拂經費等に關するものであつて本年度決算に於て不用額となるものと次年度以降の豫算に繰延額となるものとを双方を含んでゐる  
【〇二〇】政府は戰時態勢に對應する財政上の緊急措置として既報の如く昭和十二年度豫算實行上に於て一億八千百萬七千圓に達する互額の節約(純節約額)を

斷行することとなり之が實行に關する要綱を十九日の定例閣議に附議正式決定を見た、節約要綱は左の如くである

△昭和十二年度歳出豫算節約要綱

一 各省は昭和十二年度歳出豫算(前年度歳出豫算繰越額を含む)に付本要綱に依る節約を實行すること

二 各省所管に於ける豫算の節減額及繰延額(翌年度繰越額を含む)は別表に依ること

三 節減額は豫算實行上之を不用と爲すこと

四 繰延額は本年度に於ては一旦之を不用と爲しその繰戻に付ては昭和十三年度概算決定の際併せ登議すること

五 官吏の増加を伴ふ經費にして未だ官制の公布なきもの及外國旅費に付ては別表節約額中には之を掲せざりしも極力之が節約に努むること

六 各省は今後と雖昭和十二年度豫算實行上向一層經費の節約を圖り別表節約額以外に於て更に節約額を繰出すことに努むること

△昭和十二年度一般會計及各特別會計節約額

Table with columns: 會計名, 節減額, 繰延額, 計. Rows include 一般會計, 特別會計, 通信事業, 帝國鐵道, 朝鮮總督府, 臺灣總督府, 其他, 合計.

本年度公債發行額 【〇・七】本年度一般會計豫算總額は既に

成立したる金額を合計して卅四億五千萬圓に上つてゐるが今回政府の節約方針に基き節約額が一般會計のみで一億一千八百萬圓に達したので右を差引けば本年度一般會計豫算は卅三億三千三百萬圓となつた、尙特別會計に於ても八百四十四萬圓の節約を行ふ結果一般特別兩會計を通じて本年度公債發行豫定額卅三億九千四百萬圓(臨時軍事費特別會計の公債を含む)中に於て不用となる譯で差引本年度公債發行豫定額は卅二億一千三百萬圓となる計算である

第二豫備金支出

【〇・三】政府は朝鮮における水害復舊工事業その他臺灣における治安維持費に關し各特別會計第二豫備金より支出するに決し勅裁を経て十二日公示した單位圖

△朝鮮總督府 道路河川水害復舊費三三、六五〇、

道路河川水害復舊費補助 一七五、七四七、

土地改良工事水害復舊費補助一〇、四九八、

水害備災者救濟費補助六一、三二七

△臺灣總督府 臨時警察費三三、五五六

△臨時刑務費三、七五九

【〇・六】政府は十九日の定例閣議に左の如く第二豫備金卅萬一千圓の支出を附議決定することとなつた(單位千圓)

一 內務省所管 防空監視費補助 一四〇

一 海軍省所管 海軍燃料廠採炭部水害復舊費一六一

三〇一

△節約額内譯 節減額 七、〇〇〇 繰延額 九、〇〇〇 計 一六、〇〇〇

△主要經費 營繕費 七、二二八 國債整理基金繰入額(節約による公債利子の減) 四、九〇〇 稅關經費 一八〇 內國稅徵收費 一一六 震災復舊費 一、九五〇 內閣經費(先に豫備金支出したる内閣調査局經費) 二七五 本省費 二九

國防 陸軍 教育總監參内 【〇・三】如教育總監は十二日午前十時區中に參内天皇陛下に拜禮仰付けられ所管事項に關し委曲奏上種々御下問に奉答の後退下した

【〇・二】如教育總監は十九日午前六時四十分名古屋驛着田中中将以下軍官民の出迎へを受けて熱田神宮に參拜親任奉告と皇軍の武運長久を祈願し同八時名古屋驛發關西線で宇治山田市に向つた

【〇・二】北支戰線に暗れの從軍を許され日本學生航空聯盟の學徒島人杉山好彦金井哲夫、廣瀬清太郎、熊谷正三、中來田隆一の五君は十八日午前十時半航空本部の有馬少佐、學生航空聯盟の河内、中野兩理事に附随はれて陸相官邸に赴き杉山陸相に出征の挨拶を随つた、これに對して陸相は「空軍の重要性が認識されてゐる際諸君が奮然參戰されることは感謝に堪へない、前途の記念に自分の考へてゐることを國旗に書いてお渡しする」と夫々「勇魂烈々」「忠魂冲天」「冲天制地」「航空制敵」杉山陸軍大臣は陸相の揮毫署名入りの日章旗を授與した、一同は十八日午後九時半東京驛發列車で出發廿一日神戸を出帆して北支に赴き近く小型連絡機を操縦して後方連絡の重大任務に就く筈である

早稻田第一高等學院三年 廣瀬清太郎(四) 明治大學專門部二年 熊谷 正三(四) 關西學院大學經濟學部二年 中來田隆一(三) 【〇・二】日本學生航空聯盟の關東、關西兩支部の操縦士免狀所持者十四名から杉山陸相に對し空の義勇軍たらんと從軍願を提出してゐたが陸軍當局では十五日左の五君を北支の空に派遣するに決定した 東京帝大經濟學部三年 杉山 好彦(三) 早稻田大學理工學部三年 金井 哲夫(五) 末次大將豫備役に 【〇・二】臨時內閣會議に就任の末次海軍

大將は十五日附を以て豫備役仰付られ左の如く發令された

軍事參議官海軍大將 末次 信正 豫備役仰付

尚同大將は同日午前十一時當中に參内、天皇陛下に拜謁仰付られ退官の御禮を言上退下した

各大臣航空視察

【〇・二】米内杉山兩軍部大臣を始め商工拓務、司法の各大臣は十六日午前十時浦野清氏電車で來着、横須賀の海軍航空廠に至り百武機長官、原航空廠長の出迎へを受け航空機に関する實驗を視察し同零時十分浦野發歸京した

奈良大將慰問

【〇・二】大日本植兵會々長奈良武次大將は十六日午後一時横須賀海軍病院に收容中の戰傷兵を慰問同二時十分横須賀發歸京した

練習艦隊歸る

【〇・二】司令官古賀峰一中將の率ゐる練習艦隊八隻、警手の兩艦は兵科、機關科、主計科各少尉候補生及び中少尉、軍醫研究生を乗せ航程二萬二千海里、航海日數百廿五日の教訓、訓練を終り十九日午前九時三十分横須賀軍港に歸港した、この日曇き邊りよりは山澄侍從武官を御差遣司令官に對し聖旨を傳達せしめられ伏見大將官邸下には田中皇族附武官を御差遣あらせられ米内海相、大角、高橋、藤田各海軍軍事參議官、末次大將、百武機長司令官、島田軍令部次長等相前後して同艦に乗り乗組員に對して長途航海の勞を痛つて米内海相は候補生に對して一場の訓示をなした、この任務を果した同艦隊の旗艦八雲は横須賀に於て準備を整へ警手は佐世保に向ふ

海軍々務局長更迭

【〇・二】海軍省副官職、廿日午前十一時發表）海軍省軍務局長豊田副武中將は廿日附某要職に補せられ新軍務局長には軍司令官部出仕兼海軍省出仕井上成英少將が任命された

大角大將佐世保へ

【〇・三】大角海軍大將は廿二日佐世保練兵場において執行される新田海軍中佐以下五十八柱の合同葬に參列のため廿日午後三時東京驛發列車で西下した、歸途北九州地方における軍需工場その他を視察し廿八日歸京する

防空

全國防空協議會

【〇・四】防空法實施後初の全國防空及警務事務協議會は十四日午前九時より内務省會議室に開會内務省側村計畫局長、龜山防空、中島計畫課長、警視廳、大防、神奈川、兵庫、愛知、廣島、福岡各防空課長、全國警務課長、陸海軍、鐵道總局、拓務各省及東部防衛司令部部計畫局長、務務局各關係官出席、磯田松村計畫局長より一場の挨拶ありて後計畫局關係指示事項に關し協議を行ひ正午より内相官邸に於ける馬場内相招待の午餐會に臨み午後一時より會議を續行同四時散會した、尙十五日よりは警保局關係の指示事項に就き協議を行つた

指示事項

- 一 防空計畫の設定に關する件
- 一 防空委員會に關する件
- 一 燈火管制に關する件
- 一 設備資材の整備に關する件
- 一 官廳防空計畫に關する件
- 一 防空思想の普及に關する件
- 一 關係方面との連絡協議に關する件
- 一 防空用具の取締に關する件

計畫局長挨拶(要旨)

防空法の使命とする所は陸海軍の行ふ防衛に則して行ふべき國民防空に付て適切なる方策を樹立し之に統制と體系とを與へんとするものである、即ち本法の施行に付ては防空計畫を設定し必要な設備資材の整備を爲すと共に統制ある訓練を行ひ秩序ある行動に出で國民防空の全きを期せねばならぬ、而して防空思想の普及徹底を圖つて國民の理解協力促進を期するが如き或は又防空に關する事項が其の關係する處甚だ廣汎なるに鑑み關係各方面との緊密なる連絡協議を圖るが如きは最も緊要の事項と認められるので各般の事項に亘り十分なる工夫と考究とを遂げられたい

靖國神社新願祭

【〇・七】先に勅令を以て全國官國幣社以下各神社では支那事變に關し皇軍の武運長久と國威の宣揚祈願の祭祀をとり行ふべき旨公布せられたが靖國神社では十七日午前九時から東京各部隊の代表將校、陸海軍省係官等參拜盛大なる祈願祭を行つた

全國刑務所長會同

【〇・二】全國刑務所長會同第一日は十一日午前八時會同者一同打揃つて明治神宮並に靖國神社に參拜し皇軍の武運長久を祈願し同十時より司法省會議室に會同司法省より磯野法相、久山、長島兩次官、藤田參事以下各局課長、裁判所側より池田大審院長、泉二檢事總長、刑務所長側より谷内(東京)柳原(小倉)吉田(豊多摩)以下四十三所長、香椎(小田原)以下九少年刑務所長出席磯野法相より次の訓示あり次で長島次官より注意事項に

關し又瀧川行刑局長より指示事項に關し夫々説明があり協議に入つたが會議は十三日まで續行された

▲法相訓示要旨

△今日我が國の行刑に於ては其の施設の點に於ても將又運用の點に於ても最早諸外國を模倣追隨するの時代ではない、飽迄我が國獨自の國本精神に立脚したる行刑機構を確立し我が國情に即したる刑政の運用に努むべきである即ち收容者をして我が尊嚴なる國體の精華を認識體得せしめ堅忍不拔の意氣を以て滅私奉公の誠を致さしめ眞平日本人たらしむることにあらねばならぬ

是實に行刑の指導精神であり破綻檢束の完備を期する上に於ても作業教誨の施行に際しましても總て之を基調とし此の一大指標のもとに統合せらる可きものである、行刑の機構如何に善美なるを得ても其の人を得るにあらざれば効用を爲すを得ない、若し刑務官吏中に其の職務を汚し他の指揮を受け社會の嘲笑を買ふが如き者あつたらば軍の綱紀を紊るに止まらず刑務官吏一般の威信を失墜し延ては累を收容者の教化改善に及ぼし行刑の目的を根底より破壞するに至るのである、各位は所謂人格第一主義の下に行政諸般の經營に當り大に吏道を振盪して範を示すに努められたい

△戒護 作業、教誨、保健は行刑の四大部門であり其の職司は夫々相異なるところがあるが其の目的は一途に收容者を教化改善するの一途に於て相互に連關不離の關係に立ち並に始めて行刑運用の妙を發揮すること出来るのである、假に其の一部門に於て協調調和の精神を缺き專擅放恣の行動ありとしたならば各部門の連關は断たれ摩擦を生じ其の結果は行刑事務全體の滯滞を招

法相瀧野清氏招待

【〇・三】磯野法相は十三日午後六時から目下來朝中の滿洲國元司法大臣瀧野清氏並に隨員一行及び駐日滿洲國大使玩振譯氏を法相官邸に招待し歓迎の晩餐會を備した

目下來朝中の前滿洲國司法大臣瀧野清氏

【〇・三】目下來朝中の前滿洲國司法大臣瀧野清氏は十五日午後六時帝國ホテルに磯野法相を初め久山、長島兩次官、司法省局長、池田大審院長、泉二檢事總長以下在京裁判所側七長官を招待し日滿交驛を行つた

第二種備金支出

【〇・四】政府は浦和刑務所支所炊場汽竈其他損傷修繕費に充てるため本年度第二種備金中司法省所管において一萬三千圓を支出するに決し勅裁を経て十四日官報を以て公示した

司法保護研究協議

【〇・二】東京控訴院管內司法保護事業研究會第廿八回總會は廿、廿一日の兩日に亘つて九段軍人會館に開催の國民精神總動員外國保護事業聯盟が政府の國民精神總動員の外願團體として指定されたのでこれに協力すべく

- 一 思想相剋の解消
  - 二 再犯防止
  - 三 釋放者の善導
- の三項を中心に研究協議を行つた



司法保護事業功勞者表彰

【〇・二】國民精神總動員の一環として活動の全國司法保護事業聯盟加入の東京控

産業行政

訴訟管内の司法保護事業研究会では廿日午前九時から九段軍人会館に總會を開いたが永年保護事業に盡力した水田福岡地方検事正谷内東京拘置所長の外特に左の諸氏が功勞者として表彰された

- 大日本有力協會取締役 藤島 秀光
浪曲家 吉田大和之丞
同上 東家 樂燕
演劇家 曾我廻家五郎

農 林

有馬農相車中談

【一〇一】國民精神總動員講演會に出席のため十三日午後九時東京驛發で西下した有馬農相は車中次の如く語つた

△職局の發展と共に時局の重大性は益々國民に認識されて來たことと思ふが然し我國が未だ奮つて爲したことがない民族の大事業を遂行しつゝあるといふことを深く自覺する必要があるといふ

△事變は相當長期に亘るものと覺悟せなければならぬが此際特に對策宜しきを得なければならぬのは農村である農村は多數の壯青年及び馬を戦場に送り或は軍需工業などに吸收されその生産力はどうしても減退するものと見なければならぬ、しかし農村こそ國力の基礎であるから今後とも就後農村の力が衰へざるやう大いに努力する積りである、農村對策としても戰時農村經

濟事情に立脚したものでなければならぬ、この意味において農地法案は土地生産力を減退しない方策を加味したものを來議會上に提案する積りで目下準備を進めてゐる

△その他當然起つて來る金肥の供給不足や餓不足による農具の供給不足或は農業勞力の不足等には萬全の對策を講じて農村出身將兵をして後顧の慮なく農務に時宜を得てゐるものと信ずるが今後時局に對して運籌せしめて行く事を庶幾つてゐる、更に職局をより有利に展開せしめる何等かの機關が必要ならばそれを設ける事もよいと思ふ

商 工

鑛業法改正委員會開設

【一〇二】現行鑛業法の全般の改正に關し調査審議すべき鑛業法改正調査委員會委員は十一日政府より左の如く任命發布された

- 法制局參事官 森山 銳一
企業調查官 小金 義照
内務省地方局長 坂 千秋
大藏省主計局長 谷口 恒二
司法省民事局長 大森 洪太
農林省農務局長 小濱 八彌
農林省山林局長 原 辰二
農工政務次官 木暮武太夫
商工政務次官 村瀬 直養
商工參事官 佐藤謙之輔
商工省礦山局長 東 榮一
燃料局長官 竹内 可吉
從四位勳三等 佐野秀之助
從三位勳二等 我妻 榮
從三位勳二等 川久保修吉
正三位勳二等 松村真一郎
正四位勳三等男爵 松田 正之

- 正五位勳三等 野田文一郎
勳四等 森田 福市
正六位勳四等 松本健次郎
從五位勳六等 平田 慶吉
正七位勳五等 三谷 一二
鑛業法改正調査委員會委員被仰付(各通)
商工書記官 菱沼 勇
商工書記官 山本 茂
商工技師 松本 彬

機械工養成施設實施方針

【一〇三】商工省では第七十一議會の協議を得た機械工養成施設費豫算(總額百廿四萬圓、内國立養成所建設費四十七萬二千圓、公、民營に對する補助金四十六萬八千圓、機械器具貸與費卅萬圓)の實施に關し

(一)公營及び民營の機械工養成施設に對する補助金は左記の諸府縣及び組合(支所)することに決定(括弧内は一年の養成人員)

- 東京府(二〇〇人) 神奈川縣(五〇〇人)
東京市(五〇〇人) 水戸市(五〇〇人)
東京市工業組合(五〇〇人)
東京瓦斯電氣機械工業組合(五〇〇人)
靜岡縣(二〇〇人)
岐阜縣(五〇〇人)
名古屋市(二五〇人)
大隅機械工業組合(五〇〇人)
新潟縣(四五〇人)
兵庫縣(二〇〇人)
大阪府(二三〇人)
廣島縣(六〇人)
山口縣(五〇人)
福岡縣(五〇人)
計 (一、六三五〇)

二 大阪府河内郡豐野村
三 名古屋市内西區西志賀町
尙公、民營養成施設に對する助成金に關しては右の外明年年度豫算に於て更に要求の上三重縣、和歌山縣その他約十ヶ所を追加指定して交付する方針である

電力問題

電力調査會開設

【一〇四】電力統制案立案の諮問機關として設置せられた臨時電力調査會官制は十四日公布と同時に委員及び幹事の顔觸れを左の如く發令した

▲臨時電力調査會官制
第一條 臨時電力調査會は逓信大臣の監督に關し其の諮問に應じて電力の統制に關する重要事項を調査審議す

第二條 調査會は會長一人及委員若干人を以て之を組織す
第三條 會長は逓信大臣を以て之に充つ委員は逓信大臣の奏請に依り内閣に於て之を命ず

第四條 會長は會務を總理す
會長事故あるときは會長の指名する委員其の職務を代理す
第五條 調査會に幹事を置く逓信大臣の奏請に依り内閣に於て之を命ず

幹事は會長の指揮を承け庶務を整理す
第六條 調査會に書記を置く逓信大臣之を命ず
書記は會長及幹事の指揮を承け庶務に從事す

附則
本令は公布の日より之を施行す
△逓信政務次官田島勝太郎△逓信次官平澤要△逓信參事官大森健△鐵道次官喜安健次郎△貴族院議員倉知鐵吉△貴族院議員寺持大久保立△貴族院議員黒木三三△貴族院議員男爵岩倉道俱△衆

議院議員秋田清△衆議院議員若宮貞夫△衆議院議員堤康次郎△衆議院議員増永元△衆議院議員平川松太郎△衆議院議員清瀬規矩雄△衆議院議員藤生久△衆議院議員三好榮次郎△今井田正徳△小林一三△南條金雄△男爵大藏公望△町田辰次郎△澁澤元治△大橋八郎△津島壽一△各務謙吉△松本健次郎△增田次郎△船川義介△池尾芳藏△原邦造△林安樂△實來市松△山本忠興△松永安左衛門△森越昶
臨時電力調査會委員被仰付(各通)
△逓信省電氣局長大和田輝二△逓信省經理局長手島榮△逓信書記官安田文助△逓信書記官有田喜一△逓信書記官大野勝三△逓信書記官古池信三△逓信技師森秀△逓信技師高橋三郎△逓信技師後藤清太郎△逓信技師野口貢之助
臨時電力調査會幹事被仰付(各通)
△逓信省電氣調査に關し専門員として十四日左の八名が逓信省囑託に任命された
出左二郎、藤岡芳藏、三宅福馬、木村平右衛門、石川芳次郎、宮川竹馬、藤波、安藤彌輔
電力調査會第一回會議
【一〇五】臨時電力調査會第一回會議は十八日午後一時半より逓信省會議室に開會會長永井通相以下各委員出席(各務、清瀨兩委員缺席)まづ永井通相より左の如き挨拶ありて後議事規則案を可決し(略)電力の國家管理を爲し國力の充實國民生活の安定に備へ戦時體制に順應して生産力の擴充に備へ國防の充足、動力の動員を並へ産業計畫遂行の圓滑を期するは刻下の緊要務なり、依て之が急速實施に關する具體的の方策を諮ふ



會提出に關し永井過相に對し

事變續行中の時局に鑑み電力案を提出するは國內各層の懸念相廻を惹起するもの故事變中提案を見合せの意志なきや

との質問ありたるに對し永井過相より

一 事變の繼續期間並に其の發展の程度に就いては目下の處斷を許さざるものあり、これに對處する戰時動力動員並に生産力擴充の産業計畫より觀て電力の國家管理は事變中却つて其の必要を認める

二 銃後國民生活の安定を圖る社會政策上からも又農村の勞働力不足を補ふ上からも國家管理により豐富低廉なる電力を供給する必要がある

三 更に本問題は廣田内閣當時よりの懸案にして此の儘放置するときは業界、財界に不安を與ふる故可及的速かに之が根本解決を必要とする

等の諸理由を擧げて電力案提出の必要を力説し各委員もこれに賛成し結局通常議會に提案することに就いては全委員とも意見一致し次で倉知鐵吉氏より資料の請求あり次回は廿二日開會に決して午後三時半散會した

▲過相挨拶要旨

△我國は現下非常の國難に直面してゐるのであるが此際何よりも急務とするは愈々國民の精神力を旺盛にし國力の充實を期すとともに如何なる長期の戰爭にも堪へ得るやう國防の大本を強化することである、これが爲には國民生活の必需であり同時に平戰兩時に亘る産業計畫の基礎を成す所の電力の供給を豐富低廉ならしめその利用を容易にすると共に之を普及せしめることが急務であると信ずる、特に生産力擴充の見地からは廣き範圍に亘る電力動員を速かに可能ならしむる措置を講ずるべし

とが最も差迫りたる要求であると考へるのである

△私は斯かる意味に於て昨年麻政一新の先驅として電力國策の決定が朝野の間に大問題となつたのも誠に偶然ではないと思ふのであつて特に現下の時局に際しては速かに適切な國策を樹立することゝが戰時體制下に於ける國家の要求と云ふべく其の決定を遅延すること最早許されぬことであり且つ徒らに業界を不安の裡に放任するものでありと考へる、今回この會議を催し皆様の御參集を煩はしましたのも全く右の懸念より出たのであつて國防、産業社會、經濟あらゆる方面に亘り深き御造詣を有せらるる諸君の忌憚なき御意見を承り諸君の御協力を得て國家的大乗的見地の下に適切なる電力國策を樹立したいと冀ふ次第である

△尙電力國策の確立並に其の實現は時局に鑑みても迅速なることを要するので之に必要な關係議案は是非其次の通常議會に提出したい考で本會議の如きも成可く早く開くことを望んだのであるが就任早々兩度に亘り臨時議會の召集があり時局に關する法案提出の準備等に妨げられ今日に至り遂に餘日も少なくなつた次第である、従つて自然本調査會の諮問事項の如きも電力國策の根本を細す大綱に關して御高説を仰ぶに過ぎず細目に入らなかつて御示教を仰ぐはばなからうかと思ふが政府の具體案決定に對し出來得る限り有力なる御援助を與へられんことを懇願する次第である

交通・通信・航空

交通

日滿直通小口貨物運賃制度

【〇・三】日滿關係の緊密に伴ひ兩國間の移動物資は漸次増加しつゝあるがその運賃制度は鐵道省、各私鐵、朝鮮鐵道局、滿鐵、滿洲國鐵道總局各船會社と連帶各運輸機關毎に各別であるため複雑を極め取引上にも支障が窺ふないためその改善策について鐵道省が中心となつて昨年二月から關係方面と協働を重ねてきたが簡明な直通運賃制度を創設しこれを十一月十五日から實施することになつた

△直通運賃の設定範圍

(イ)内地發滿洲省の小口貨物に對してのみ直通運賃を設定、將來は日滿相互開發の貨物全部に對しても實施する方針である

(ロ)經路は左の三經路とし何れの經路に依るも荷主の自由

釜山經路(省線、關金開航路、朝鮮鐵道局線、滿鐵鐵道總局線)  
大連經路(省線、大連航路、滿鐵鐵道總局線)  
道州線(省線、北鮮路、航滿鐵北鮮線、滿鐵鐵道總局線)

△直通運賃制度の概要

(イ)運賃等級表  
現在の運賃は各關係運輸機關毎に各別の等級表に依り等級を適用し運賃を計算するのであるが直通運賃に於ては別に各運輸機關に共通する簡單な直通等級表(五級制)を制定した

(ロ)貨率及料率

運賃は發着區間を通しての合算料率(直通料率)に對して計算する  
滿鐵線 現行營業料率の二倍  
同 總局線 同 三倍  
滿鐵北鮮線 各經路共 百四十料  
鐵道省及び其の他 現行營業料率

運賃は發着區間を通しての合算料率(直通料率)に對して計算する

新運賃は總て重量のみに依り運賃を計算する  
貨物は總て集貨及配溜槽とする

(ハ)運賃計算數量  
新運賃は總て重量のみに依り運賃を計算する  
貨物は總て集貨及配溜槽とする

船舶管理第一回委員會

【〇・三】應に七十二議會の協賛を経た臨時船舶管理法に基き設けられた船舶管理委員會の第一回會議は會長永井過相外委員卅名出席の下に十五日午後三時半より過相省に於て開催せられた、先づ永井過相より我國海運の重要性と臨時船舶管理法制定の事由並に之が運用に關し船務問題、配給及運賃問題、海員の需給問題等の重要事項に付説明あり次に小野警船局長は之を敷衍して説明し殊に同法第四條に依る外國船取得の許可方針に付ては船齡滿十六年未滿の船舶に付ては條件を附することなくして之が取得を許可し船齡滿十六年以上の船舶に付ては過信大臣の適當と認める時期に解體すべき事其の他の條件を附して之が取得を許可する旨を闡明した、次いで警備に入り先づ船舶管理委員會議事規則案を可決した後我國對外航運の重大性に鑑み之が維持に慎重なる考慮を拂ふべきことが強調され造船用鋼材の配給に付積極的措置を講ずべきこと、船腹の需給調節に付ては同法に依り便宜を得たる運用を爲すべきこと、船員の需給圓滑及之が保護に付ては極力意を須ふべきこと等に付意見の開陳があり同五時四十分散會した

通信

長崎上海間電信開通

【〇・二】上海郵政發後八月十六日以来大北海底電信會社は不通となつてきたが十一日午後九時五十分復舊開通するに至つた、これで内地上海間の一般電信事務は戰前同様取扱はれる

日伯國際電話簡易化

【〇・三】ブラジルとの國際電話は從來總て東京、伯林及び伯林リオン、ジャネロ間の無線連絡に依つて取扱はれてきたが十月十六日から東京、ブエノス・アイレス間無線電話連絡に依つても取扱はれることとなつた、これまでブラジルとの電話は夜間に限られて居たが朝の七時から九時迄も出来ることとなり料金は三分間百六十四圓と一劃方安くなつた

松岡滿鐵總裁北平へ

【〇・二】北平滿鐵總裁松岡洋右氏は十一日午後三時着列車で天津より入平、北平ホテルにおいて左の如く語つた  
十二年前滿洲の鐵道敷設問題で支那側と交渉した際と今日の北平を比べると感傷無量だ、今度是我軍部隊の慰問と軍に協力してゐる部下を慰めたいと思つてやつて来た、明日は大同の第一線に飛びたい  
なほ北支産業に關する滿鐵の方針如何の質問に對しては  
誰かやるとしても國防産業の經營は赤字を出しても宜いといふ意氣込がなければ駄目だ、北支の第一の問題は交通燃料、次いで鐵だ、滿鐵がこれに乗出すか否かは定まつてゐない



と具體的問題に言及することを避けた

松岡滿鐵總裁前線慰問終る

北京(○三)松岡滿鐵總裁は十二日飛行機で大同に赴き第一線に活躍する〇〇部隊を慰問し即日歸京したが十三日午前十一時北京を出發再び飛行機で保定に向ひ各部隊慰問の後午後飛行機で保定より大連に向つた

松岡滿鐵總裁上京

【○二】松岡滿鐵總裁は十七日午前九時卅分大連發定期航空機にて午後四時半羽田飛行場着京した、同總裁は參議初顔合を終り後適當の機会に近衛首相に會見して新事態に即する對支政策に關し所信を進言する筈であるが大要左の如く語つた

△今回上京したのは參議初顔合せ出席のためである、滞在期間は出来るだけ短くして歸任する積りでゐる、參議を仰付けられたらについて外交關係のみを諮問される様に傳へられてゐるが外交問題のみならず首相より問はれれば自分の知つてゐる限りのことは述べる積りでゐる

△今日の北支の治安は意想外に恢復してゐる、これは鎮撫班の活動が非常に貢獻してゐる、天津で外國記者團と會つた際嘗て自分が滿洲事變當時東亞に平和と秩序を恢復したいことを希望するものは我方に來れ、然らざるものは我方の敵であると言つたが今回も失張り同様の意味で赤化せんとする支那並にコミンテルンに味方するものは我方の敵であると言つて廻つた

△北支に於ける日支提携の綜合的機關を設立することは差當り必要はあるまいと考へる、個々に實際に當つて見てそれに應じて處して行けばよいのではなからうか、北支の將來については自分としては意見を持つてゐるが今のところ話

す譯には行かない

東郷歐亞局長歸京

【○二】約一週間に亘り滿洲國視察中であつた外務省歐亞局長東郷茂徳氏は十八日午後七時半下關入港の關釜連絡船昌慶丸で歸京同夜八時半發特急富士で東上した

滿鐵總裁青木次長と會見

【○二】松岡滿鐵總裁は十九日午前十時五分より對滿事務局に於て青木次長と會見滿鐵の事業狀況及び資金關係、産業開發の現状について説明種々意見の交換を遂げ同十一時過ぎ辭去した

青木次長首相訪問

【○二】並に滿洲國及び北支方面を視察して歸京した青木對滿事務局次長は十九日午前九時水田町の私邸に近衛首相を訪問地視察の結果に基き滿洲國及び北支の經濟開發狀況並にその將來について約一時間に亘つて報告同十時辭去した

南朝鮮總督聲明

【○二】南朝鮮總督は半島二千三百萬民衆の今次事變勃發以來統後の國民として内鮮一體となり華々しき活躍を續けて來た熱誠を傳ふべく十九日の國民精神總動員強調週間最終日に當り左の如く「内地諸君に告ぐ」の聲明を發表した

▲國民精神總動員強調週間に際し

内地の諸君に告ぐ  
今次の支那事變に際し期せずして國內における一切の對立摩擦現象を解消し舉國一致の體制下に百々の誇りとする傳統の精神力を以て起上り皇軍の威武宏に揮ひ支那の黨閥、軍閥の禍亂を驅服しつゝあることは帝國國民として無上の感激を禁する能はず、この劃期的な舉國大結束の成果甲に我が朝鮮半島二千三百萬同胞が躍如たる皇國臣民

の意氣を同うしてこれに参加し國威宣揚武運長久祈願、從軍祈願、國防健兵費の破金、時局認識の徹底運動、各種軍事講演その他に當り示されたる赤誠は鄙陋、職業、男女、老幼の別なく諸多の形において極めて自然且自發的に現はれた、これは滿洲事變以來顯著に生じつゝあつた人心の動向が帝國の東亞に於ける大理想の昂揚の機に隨んで「水至つて渠なるの趣きを以て國民意識の大なる流に形成されたものである、恰も今十月は併合慶祝廿七週年、先人努力の結果茲に凝結し遂に天意を代行する國民的使命を遂ぐ東亞に樹立するの時期においてこの喜ばしき内鮮一體の精神的美果を擧げ得たるは如何なる記念の方法を講ずるにも勝つて歴史の記録であることを信じ只管皇天、皇土を俯仰し感謝してゐる次第である茲に内外地を通じて緊張裡に行はれたる國民精神總動員強調週間最終日に當りこの事實の意義の深大なるに對して内地民衆諸君が刮目して洞見され國民愛國色の行事中に示されたる朝鮮同胞の大なる位置と貢獻とを認識されんことを訴求する所以である

日下純鐵の日本刀製作

大連(○二)滿鐵は毎年亞米利加より輸入する鐵屑三萬噸を顯遜する遠大の理想のもとに松岡滿鐵總裁の發意により前滿鐵中央試驗所日下博士の苦心の研究に成る「日下純鐵」は非常時日本にとり最も期待されてゐるが純鐵では大日本刀匠協會理事長栗原彦三郎氏の來連を機會に同氏に日下純鐵による日本刀製作を依頼同氏は十九日よりその製作を開始した

▲滿鐵は百振を目標として更に大々的作成を爲すべく準備を進めてゐる

政 黨

貴族院

貴族院慰問團決定

【○三】貴族院各派の關西、四國、九州各地の支那事變傷病將兵慰問團は左の如く決定し第一班は廿日午前九時、第二班は同日午後三時、第三班は同日午後五時夫々東京驛發列車で西下した

▲第一班(名古屋、大阪方面)

- ▲研究會 高倉篤磨子、中村園一郎、鈴木幸作、森平兵衛、堀啓次郎、風間八左衛門、大澤徳太郎、清岡長言子、西四辻公義子、梅園篤彦子
- ▲同成會 山本米三、菊池恭三
- ▲公正會 伊藤一郎男
- ▲交友クラブ 下出民義 吉田幸治郎
- ▲同和會 小林寛平治、佐々木八十八
- ▲第二班(廣島、吳、普通等方面)
- ▲研究會 舟橋清賢子、米原慧三、絲原武太郎、三木與吉郎、仲田傳之助
- ▲同成會 坂野鐵次郎
- ▲公正會 關義義男
- ▲交友クラブ 山上岩二、水野長次郎
- ▲同和會 松本勝太郎
- ▲第三班(小倉、別府、佐世保、埴野方面)
- ▲研究會 川村鐵太郎、上野喜左衛門
- ▲公正會 橋元正雄男
- ▲交友クラブ 久恒貞雄

民政黨

軍事扶助案決定

【○二】民政黨は十一日午後二時より本部に戰時對策特別委員會を開き櫻内委員長外各委員出席軍事扶助に關し左の大項目を決定之を府院に進言して實行を期すこととして同四時散會した

- 一、軍事扶助の施行は地方長官の監督の下に市町村内に軍事援護委員會を創立せしめ市町村長をして之を行はしむること
- 二、軍事扶助に付生活扶助の爲め支出する費用は一人一日卅五錢を最低限度とすること、已むを得ざる場合に於ける減額歩合は各地方を通じて均一ならしむること
- 三、應召軍人の家族及び遺族として從前の生業を繼續せしむる爲め營業修得他人雇入、金調、耕作地及び家屋の借入等に付ては特別なる援護を爲し又職業の紹介、切手、煙草の販賣等を優先的に取扱ひを爲すこと
- 四、軍事扶助の政府預算額は充分ならざるものと認むるにより速に支拂ひを爲し不足の生ずる場合は第二預備金を以て之を補充を爲すこと
- 五、召集令狀を受けたる市町村長は公報電報を以て召集軍人の出先に通知し其の電報を以て出先地市町村長より旅費支給を受けるやう取計ひを爲すこと
- 六、軍人援護資金の運用に付ては軍事扶助法の及ばざる部分に對し遺憾なきを期すること

參議院聽取

【○三】民政黨は十二日午後三時より本

部に幹部會を開き町田總裁をはじめ各幹部出席先づ永井通相より内閣參議府制設定に至る迄の経過を報告之に對して黨は政府の意のある所を諒承することとし續いて戰時對策につき熱心に意見の交換を行ひ同五時半散會した

各地で演説會

民政黨は現下の非常時に際し黨を擧げて積極的の行動を開始することとなり十三日午後本部に臨時幹部會を開き先づ島草慰問報告並に國民精神總動員遊説計畫を  
(一)關東 (二)東北 北海道 (三)東海 北陸 (四)近畿 中國 (五)四國九州

の五班に分つてその擔當並に日割を決定した、尙ほ之と併行して小山郷太郎、櫻井兵五郎氏等を主班とする政務調査移動班も大體同一地方へ出勤して戰時並に戰後對策樹立の爲め實地調査に着手することとなつた

戰時對策決定

【二〇二】民政黨は十三日午後二時半より本部に政務調査總會を開き櫻井會長外四十餘名出席堀内良平氏より軍事扶助に關する戰時對策特別委員會の決定事項を報告し之に基き協議の結果更に  
一 軍事扶助は官吏並に會社員に厚く一般民衆に薄し傾きあるを以て之が調整を爲すこと  
一 扶助金に關し地方官廳より中央に請求する金額は遠慮し過ぎる傾向あるを以て此際一人一日最低卅五錢の規定額迄は要求するやう地方に警告を發することとし  
一 決し尙ほ戰時對策中

一 戰時豫算により地方事業中絶のため地方に於てはデフレーション、中央に於ては軍事工業の發展と共にインフレーションを生ぜんとする一大傾向あるを以て慎重に考慮すること

一 パルプ原料に就いては單に紙の問題のみに止らず棉花羊毛の問題にも關する所大なるものあるを以て此際充分研究すること  
に一致し同六時散會した

戰後對策班組織

【二〇三】民政黨は十四日午後三時より本部に政務調査役會を設き櫻井、豐田、村松正副會長外各役員出席戰時並に戰後對策樹立のため全國一齊に左の五班による調査員を特派することに決し同五時散會した  
△第一班(關東) 中島彌團次、岡田喜久治、豐田豐吉  
△第二班(東北、北海道) 池田秀雄、千代木隆吉、阿子島俊治  
△第三班(東海、北陸) 增田鏡一、土屋寛、村松久義  
△第四班(近畿、中國) 櫻井兵五郎、松村謙三、宮澤胤男  
△第五班(四國、九州) 高田松平、加藤綱一、宇賀四郎

其の他小川郷太郎、岡崎久次郎、藤正憲前田房之助、松本忠雄、高橋守平、山柳儀重、平川松太郎の諸氏も臨時參加することとし尙ほ五大都市に於ける演説會開催期日は名古屋市十一月二日、京都市同三日、大阪市同四日、神戸市同六日、福岡市同八日に夫々決定した

稅制委員會

【二〇四】民政黨の稅制委員會理事會は十五日午後二時より本部に開會戰時體制下に於ける稅制改革及び増稅の可否につき協議の結果  
支那事變費に關しては之を全部公債に求めしむる一部分増稅によることは此際眞に已むを得ざる所である  
といふに一致したが尙ほ近く商業會議所其の他各經濟團體代表者の會合を求めて

稅制改革に關する意見の交換を行ひ併せて勝委員長より各種經濟團體に對し書面を以て之に關する意見を徴した上至急黨の態度を決定して之を政府に進言することとし同六時散會した

家族扶助の公平支給案

【二〇五】民政黨の戰時對策特別委員堀内良平、川崎末五郎兩氏は軍事扶助法中生活扶助の増額に關し黨を代表して十八日午後二時半内務省に馬場内相を訪問したが不在の爲め廣瀬次官に會見の上  
應召軍人家族の生活扶助額は地方によつては規定より引下げられ頗る不公平なるを以て今後家族數二人以上と雖も一日一人卅五錢の給與定額を最低限度とし之を減額せぬやうにせられたいと要望したるに對し同次官も賛意を表し希望に副ふべく協力する旨を答へ尙ほ種々意見の交換を行ひ同三時半會見を終つた

政 友 會

議會報告書承認  
【二〇六】政友會は十二日午後二時より本部に幹部會を設き前田、島田、中島代行委員を始め各幹部出席先づ松野幹事長より國民使節として芦田均氏を推薦することに決定した旨報告あつた後東郷實氏より第七十一、二兩議會の報告書案文を提示して承認を求め來る十五日午後一時より在京代議士會を開いて決定發表することとし同三時散會

議會報告書  
【二〇七】政友會は十五日午後一時より本部に在京代議士會を開き前田、島田兩代行委員を始め各幹部在京代議士出席松村紀草委員より第七十一、第七十二議會報告書草案を報告し蒲場一致之れを承認し

引續き西岡、上田、肥田各代議士より上海、北滿、北支方面の皇軍慰問並に觀望視察を聽取し同四時散會した、議會報告書要旨左の如くである  
△第七十一議會

今期議會は前議會殘部の諸案の外三の非常時局對策を提出したるのみにして革新的政策並に計畫經濟の樹立を標榜せる近衛内閣独自の法案と認むべきものなかりしは特別議會の性質上止むを得ざるも聊か遺憾の感なきに非ず、況や多年の懸案たりし「國民健康法及保健所法案」の不提出の如き其の眞意果して奈邊に在るか吾人の諒解に苦しむ所である、蓋し兩法案は前議會に於て長時日に亘り委曲の検討を盡くし衆議院に於て修正可決せられ貴族院も亦衆議院の修正を是認して委員會を通じて方に本會議に於て可決せられんとする直前に當て解散の爲め審議未了に終りたるものである、斯る重要な唯一の社會立法が今期議會に提出せらるるべくして提出せられざりし事情は内務、農林兩省の廢察に依るものと傳へられてゐるが斯くの如きは各方面廢察相剋の調和を基調として起せる近衛内閣の爲に敢て採らざる所である、故に此點に就ては我黨代表より本會議に於て大に警告する所があつた、本議會中吾人の最も痛感したる問題は政府と議會との圓滿なる協力である、近衛内閣の政策の實體が果して何處にあるや吾人は未だ之を審してゐない、併し時は非常時である、故に國家を本位とする國民精神の發露は我が立法府が先づその範を示したのである、言ふまでもなく立憲政治の基調は民意の暢達に在り、須らく政府は深く國民の總意を反映する議會の所論に思を致し虚心坦懐、國政整理の大任を全ふすべきである

△第七十二議會  
今期議會の劈頭開院式に際し賜りし優渥なる、皇勅に對し奉る吾等の深き恐懼感激は全會期を一貫せる崇高なる指導精神となり終始一貫あらゆる機會に發露せられたのである、聖旨奉體、東亞安定に關する決議と共に陸海軍將兵に對する感謝決議の如き實にその一である、僅に數日を以て十四日の臨時軍事發議算其他重要な可決の提案本部に對し蒲場一致を以て可決したる精神と緊張とは其の一である、兩大政黨が緊密なる連契協調を新にして内閣を奮勵支援したるも其の一である、議會の自肅發奮は正に斯の如く一意報効の誠を竭し忠勇烈なる我陸海軍將士をして後顧の憂なからしむる爲め萬全の努力を致したるである

△關於第七十一、二兩議會の跡を通り具さに現代政治の運行を顧みる時に吾人は近衛内閣の將來に向て幾多の希望を述べ其の蹶起を促すべきもの決して鮮しとしない、即ち外に對しては外交の刷新に努め日支共存共榮の方針に基く東亞の安定を基調とする我國の眞意を諒解せしめ内に對しては沈滞せる内政の革新を斷行し戰時財政經濟機構の圓滑なる發行に留意し更に事變後今日處すべき内外機宜の國策に關して對處に於て豫め之に備ふる處がなければならぬ、而も是等各般の施設を當つては須らく人事行政の根本的改革の下に廣く朝野の衆知を網羅し眞に國民總動員の實を擧ぐべきである、吾等は敢て近衛首相の勇斷を求め止まな

幹部會

【二〇八】政友會は十九日午後二時より本部に幹部會を開き松野幹事長より  
一 鳩山代行委員國民使節決定の件  
二 傷病者慰問の件

三 購會運用委員選定の件
四 九ヶ國會議に對し帝國議會として
意志表示をなすべきや否やに關する
件

社會十大衆黨

中央委員會

【〇〇〇】社會大衆黨では十九日午前十時
から芝浦調會館に於て第三回中央委員會
を開き藤生書記長、平野總務部長よりそ
れ、黨の一般情勢並に一般事務に關し
報告あり次で協議事項に入り

- 一 昭和十三年度年次大會に關する件
一 戰時革新政策の件
一 戰時體制遂行に關し政府激勵の件
一 電燈料金改訂、銃後資金擴充に關す
る件

一 本部會館建設促進並に財團法人組織
に關する件
一 地方大會開催に關する件

等に就き具體的方針に基き論議を重ね種
々重要な今後の黨の具體的政策並に運
動方針を決定した

政府激勵決議

【〇〇〇】十九日の社會大衆黨第三回中央
委員會は現下の急迫せる時局に鑑み國家
的見地より政府を絕對に支持し戰時體制
遂行に關する政府鞭撻決議を全員一致可
決更に電燈料金の改訂と軍事扶助資金に
關する決議をなし非常時對策委員會の名
を以て發表した

△戰時體制遂行に關し

政府激勵決議

今次支那事變は我國にとつて未曾有な
る國難である、皇軍の將兵は今や全支
に於て非常なる苦難と闘ひつゝ抗日侮

日勢力を掃蕩し極東平和建設の舉戦を
進めつゝある、而も對支問題の後に對
し對英問題等の難關が控へてゐる、日
本民族が極東に於ける此の大業を成就
しその民族的使命を達成せんが爲めに
は眞に舉國一致全國々民大衆の全力的
協力に俟たねばならぬ、政府は現下我
國が當面しつゝある重大なる時局に鑑
み勇斷を以て庶政に必要な改革を斷
行し全國國民の眞の協力下に戰時體制を
遂行されん事を要望す、我等は茲に我
黨第三回中央委員會の決議を以て政府
を激勵し中央と協力一致して難局を突
破せん事を表明するものである

▲決議

政府は現行電氣事業法の規定に基き來
る十二月一日を期して實施すべき全國
的電氣料金改訂に際し既定の方針並に
經濟的社會的根據に基いて可及的大幅
の値下を斷行すると共に需用家に對す
る改訂料金の實行を一應支那事變終了
まで延期する措置を取りその間値下し
たる部分の料金収入を電氣事業者を通
じて國庫に獻納せしめ之を應召軍人家
族の軍事扶助資金に充當すべし、但し
事變終了と同時に需用家に對する改訂
料金の實行延期を解くべきものとす
右決議す

【〇〇〇】社大黨の誕生、片山、龜井の各

代議士は廿日午前十一時十分首相官邸に
於て風見書記官長と會見十九日の第三回
中央委員會に於て決議したる戰時體制遂
行に關する政府激勵決議文を手交し政府
の善處方を要請した

日本品排斥反對通電

【〇〇〇】社會大衆黨では十九日の第三回
中央委員會の決議に基き英米兩國の労働
團體が支那の逆宣傳に驅らされて徒に資
本家の手先きの役割を演じ労働者の權利

を放棄して日本品の排斥を行はんとする
に對し反對の宣言をなし左の如き電報を
英國の労働黨、米國の A.F.L., C.I.
O., カナダの全カナダ労働組合宛發した
今次日支事變は支那の共產化及び殖民
化を防衛し極東平和を確立せんとする
日本民族の聖戰である、然るに貴團體
が國民政府の僞稱的宣傳に乗じて日
本品排斥の決議を爲すに到つたことは
我等の絕對に賛成し得ないところであ
る、激化する國際對立を解消し世界平
和達成への道は通商、移住の自由、資
源自由利用の國際正義を確立すること
にあらねばならぬ、貴團體の日本品排
斥の決議は貴國に於ける資本主義の突
擊隊として純然たる資本家の護衛に隨
し労働階級の權利を放棄したものであ
る、我黨は日本の全労働大衆を代表し
貴團體の日本品排斥の決議に絕對反對
す

市議會意見書提出

【〇〇〇】社會大衆黨市會議員團では十一
日午前後に亘つて市會控室に全體會議
を開催東京市の労働政策の樹立に關し協
議の結果次の事項を決定した

- 一 労働行政を專掌する部又は課を市長
直屬下に新設し各局課の労働管理機關
の統制並に協力委員會に關する事項を
處理せしめること
二 各局課の從業員を以て組織する労働
團體の代表者を選出し東京市の事業に
對する協力委員會を組織すること
三 協力委員會は(イ)労働者の教育訓練
(ロ)福利施設 (ハ)労働條件 (ニ)從
業員の服務 (ホ)相互 共済の各事項
に協力すること
四 從業員を有する各局課は労働課又は
掛を設置しその局課に於ける労働管理
に關する事項を管掌せしむること

五 電氣局に於ける懇談會を改組し同様
の組織を各局課に設置し事業の圓滑な
る運営と産業協力の徹底を期すること
對支有志代議士會

幹事會

【〇〇〇】對支問題有志代議士會では十七
日午後二時より松本樓に幹事會を開き
一 關東軍の綏遠攻略に對し感謝決議文
を打電すること
一 近き開かれる九ヶ國條約締約國會議
は東亞の實情に即せざるを以て同會議
に参加せざるやう政府に建言するため
十九日總會を開いて協議すること
を決定し同日散會した

九國條約會議反對聲明

【〇〇〇】對支問題各派有志代議士會では
十九日午後二時比谷松本樓に於て總會
を開き九國條約會議に對する我國の懸
念に關し左の如き反對聲明を決定發表し
た

△聲明

- 一 十月卅日よりブラッセル市に開かる
べき九國條約會議に反對す
一 右會議に参加の招請あるも之を拒否
すべし
一 右會議が如何なる決定を爲すも之を
考慮するの要なし

【〇〇〇】清瀬一郎氏は廿日午後一時十五

分首相官邸に近衛首相を訪問十九日の對
支問題各派有志代議士會總會で決定した
九ヶ國會議參加反對の決議文を手交引續
き外務省に廣田外相を訪ね外相不在の爲
堀内次官を通じて同決議文を提出した

慰問使決定

【〇〇〇】對支問題各派有志代議士の皇軍
慰問使は左の如く決定而して北支慰問使
は十月卅一日正午神戸出帆のウラル丸で
大連を經由北支に赴き又同支皇軍慰問

使は十一月十日午後四時神戸出帆長崎丸
で上海に出發することに十九日の同會議
で決定した
△北支
山本輝一郎、高澤清作、寺田市正(以
上政友)、山道謙一、藤下國雄、中村梅
吉(以上民政)田中義達、馬場元治(以
上東方)、石坂繁、坂本宗太郎(以上議
員俱樂部)

△中支

山本輝二郎、深澤豐太郎、濱地文平、
田中源三郎(以上政友)山道謙一、眞鍋
勝(以上民政)野中徹也(議員俱樂部)

各派交渉會

衆院傷兵慰問

【〇〇〇】衆議院は十八日議長官舎に各派
交渉會を開き皇軍傷病兵に對し全國を約
廿班に分ちて夫々慰問することに決定し
たが前は來る廿六日午後二時より議員會
堂に於て重ねて會合を開き皇軍慰問團の
報告を聴取する筈である

九國會議對策

【〇〇〇】十八日議長官舎に開かれた衆議
院の各派交渉會に於ては民政黨の俵係一
氏より
來る卅日ブラッセルに九國條約會議が
開催されることとなつたが支那事變に
於ける帝國の行動は聯盟の稱するが如
く九國條約並に不戰條約の精神に背反
するものでは斷じてない、依つて此際
衆議院として何等かの意思表示を爲
し列に對し我が國の正當な立場を闡明
すべきである

との意見を提唱した、之に對し民政兩黨
並に小會派側に於ては事重大なるを以て
夫々自黨の意向を取纏めた上あらためて
各派間に於て協議することとなつた

人事

宮內辭令

△二十日 皇子御養育掛長 藤井種太郎  
任宮中顧問官

內閣辭令

△十六日 文部省社會教育官兼敎學局敎學官 原 元助  
內閣情報部情報官被仰付

陸軍辭令

△十三日 陸軍工兵中佐 石井 正美  
補獨國在勤帝國大使館附武官補佐官  
陸軍步兵少佐 吉野 弘之  
補中華民國在勤帝國大使館附武官補佐官  
佐官  
中華民國在勤帝國大使館附武官補佐官  
免本職  
陸軍步兵中佐 今井 武夫

海軍辭令

△十五日 海軍大將 末次 信正  
豫備役被仰付

軍令部兼海軍省出仕

△二十日 海軍少將 井上 成美

司法辭令

△十一日 甲府地方所長 細谷 淺次  
退職之命下  
大阪控訴院部長 小堀 保  
補東京控訴院部長  
名古屋地方部長判事 御蘭生 淳  
補大阪控訴院部長

長崎控訴院判事 山崎 勝喜  
補長崎控訴院判事 山崎 勝喜

東京刑事地方判事 真山 末七  
補宮城控訴院判事 真山 末七

東京刑事地方判事 奧田 嘉治  
補東京刑事地方判事 奧田 嘉治

東京刑事地方判事 正田 光治  
補東京刑事地方判事 正田 光治

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 真山 末七  
補宮城控訴院判事 真山 末七

東京刑事地方判事 奧田 嘉治  
補東京刑事地方判事 奧田 嘉治

東京刑事地方判事 正田 光治  
補東京刑事地方判事 正田 光治

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

東京刑事地方判事 高林 茂男  
補東京刑事地方判事 高林 茂男

補宮崎地方部長  
名古屋控訴院判事 山崎菊太郎  
補瀧井地方部長 白石 要

宮崎地方部長 白石 要  
補長崎控訴院判事 唯旺

鹿兒島區判事 仲地 唯旺  
補大分區判事(監督之命下) 長澤 廉介

名古屋區判事 長澤 廉介  
補大阪控訴院判事 寺島 祐一

大阪地方判事 寺島 祐一  
補大阪控訴院判事 廣治

京都地方判事 廣治  
補大阪控訴院判事 廣治

長崎地方判事 島村 廣治  
補長崎控訴院判事 谷本 寬

長崎地方判事 谷本 寬  
補長崎控訴院判事 佐藤 龍馬

名古屋控訴院部長 佐藤 龍馬  
補甲府地方所長 齊藤省一郎

名古屋控訴院部長 齊藤省一郎  
名古屋控訴院部長 矢橋 廣治

名古屋控訴院部長 矢橋 廣治  
補東京控訴院判事 中衆 謙吉

補東京控訴院判事 中衆 謙吉  
補旭川地方部長 矢口 毅

補旭川地方部長 矢口 毅  
補札幌地方判事 中衆 謙吉

補札幌地方判事 中衆 謙吉  
補札幌地方判事 中衆 謙吉

補札幌地方判事 中衆 謙吉  
補札幌地方判事 中衆 謙吉

補札幌地方判事 中衆 謙吉  
補札幌地方判事 中衆 謙吉

補札幌地方判事 中衆 謙吉  
補札幌地方判事 中衆 謙吉

補札幌地方判事 中衆 謙吉  
補札幌地方判事 中衆 謙吉

補札幌地方判事 中衆 謙吉  
補札幌地方判事 中衆 謙吉

傳染病研究所技師 遠山 祐三  
敎學局敎學官 小川 義章  
兼任國民精神文化研究所員

商工辭令  
貿易局事務官 齊藤 吉臣  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

貿易局第一部施設課長之命下  
貿易局第一部施設課長之命下

鐵道辭令  
旭川運事長 太田 金盛  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎

旭川運事長 米山清一郎  
旭川運事長 米山清一郎



### 事變關係

#### 資金調整法便法公布

【〇・三】臨時資金調整法第四條によつて政府の許可を要する會社の事業設備の新設、擴張又は改良の中現にその工事に着手して居るものに就いてはその取扱に關して豫て關係各方面より大蔵、取銀兩當局に種々問合せが行はれてゐるが大蔵省では今回右の内同法施行の日即ち九月廿七日より一ヶ月以内にその工事の完了するものに限る便宜的にその許可申請を要しない事とするに決定これがため十三日付を以て同法施行細則中の一部改正を公布即日實施した改正要綱は次の如し

△臨時資金調整法施行細則中改正要綱

#### 第一 第十條の末項に左の旨の一項を加ふること

事業設備の新設、擴張又は改良として臨時資金調整法第四條の規定の施行の際現に其の新設、擴張又は改良に着手せるものについては同條の規定の施行後一月内に當該新設擴張又は改良が完了する見込なき場合に限り第一項及第二項の規定に依り許可申請書を提出すべきものとすること

第二 右は公布の日より之を施行し其の許可申請書は公布の日より十日以内に提出すべきこと

#### 資金審査委員會認可

【〇・三】十三日銀で開催された資金審査委員會で左記九件の増資拂込と他に銀行貸付二件の認可を決定した

#### 一 三菱重工業 拂込千五百萬圓

一 日本重化學工業 拂込百廿五萬圓

一 名古屋鐵道 増資三千六百廿萬圓(名古屋鐵道入線工事に充當するもので既に鐵道省認可済)

一 關西急行電鐵 拂込二百五十萬圓(借入金で工事着手中既に鐵道省の認可を得たもの)

一 日東紡績 拂込百八十萬圓、自己資金擴張五百萬圓(ステープルファイバー工場の擴張)

一 中央毛糸紡績 拂込二百萬圓(借入金により設備完成し既に運轉中のもの)

一 東京人絹 拂込二百廿五萬圓(借入金によりステープル・ファイバー工場が既に九分通り完成)

一 大阪毎日新聞社 拂込百二十五萬圓(還轉資金に充當するもの)

一 凸版印刷 拂込百五十萬圓、自己資金擴張百五十萬圓(工場建築完了し輸入すべき機械は既に注文済)

【〇・二】十五日銀で開かれた資金審査委員會で左記十四件の認可を決定した

一 日本製鋼所 拂込三百七十五萬圓(甲のイ)(窒素工場擴張に要するもので既に同工場は設備完了し設備機械の輸入手續も既に了してゐる)

一 神戸製鋼所 拂込六百廿五萬圓(甲のイ)(設備擴張に使用するもの)

一 日興自動車運輸 増資一千二百五十萬圓(乙のハ)(實質上巨浦鐵道の變態増資で舊債の整理に充當するもの)

一 集積社 拂込五十萬圓(甲のイ)(借入金の返済並に運轉資金充當するもの)

一 日本人造纖維自己資金及借入金三百萬圓(乙のハ)(ステープル・ファイバー工場の擴張にして工場既に略完成)

一 日東毛織績自己資金百廿萬圓(乙のイ)(ステープル・ファイバー工場の擴張既に工場完成)

一 是則運送店 増資五十萬圓(乙のイ)(貨物自動車の購入資金に充當)

一 庄内川レヨン 拂込自己資金及借入金合計四百萬圓(乙のハ)(擴張設備既に完了)

一 内海紡績借入金及自己資金五百萬圓(乙のイ)(ステープル・ファイバーとミーの混用紡績製造で輸出品たる見地より)

一 富國人絹バルブ新設一千萬圓(乙のイ)(バルブ輸入防遏の見地から)

一 大日本セルロイド自己資金百萬圓(乙のイ)(フィルム製造であるが輸入品防遏のため)

一 日本合成化學工業 拂込十萬圓(甲のロ)(設備擴張に充當)

一 名古屋鐵道自己資金六百七十萬圓(丙)(工事既に完了)

一 鈴木調味製造 拂込七萬五千圓(丙)(工場設備擴張既に完了)

【〇・二】十九日銀で開かれた資金審査委員會で左記十一件の擴張新設合併増資及び十件の銀行貸出を認可した

一 日東化學工業擴張(自己資金及借入金一千萬圓を以てアルミナ工場設備擴張)

一 東洋ソーダ擴張(自己資金及借入金九百萬圓を以てソーダ工場の擴張)

一 第二東洋ソーダ新設資本金二千萬圓

一 第一回拂込五百萬圓(これは拂込資金を東洋ソーダの擴張資金に充てるもので東洋ソーダの變態増資)

一 日本油脂の十五社合併(グリセリン生産合併後の資本金は二千五百萬圓)

一 日本油脂増資(合併後の同社が設備擴張に要した借入金の返還に充てるために二千萬圓を増資し結局資本金は四千五百萬圓となる)

一 東洋レヨン擴張(自己資金四百萬圓でステープルファイバー工場の擴張)

一 日本光綿紡績擴張(自己資金二百五十萬圓でステープルファイバー工場の擴張)

一 東洋紡績擴張(自己資金六百五十萬圓でステープルファイバー工場の擴張)

一 高尾屋商店擴張(借入金十五萬圓でテント兩製製造工場の擴張)

一 名古屋製陶 拂込擴張(輸出工業である關係から拂込五十萬圓借入金二百五十萬圓計三百萬圓で工場擴張を認可)

一 日商株式擴張(貿易商であるが事務所の工事が借入金で殆んど完成してゐるので拂込五十萬圓を認可)

【〇・三】大藏省發表 政府は本月十三日の實行を以て本年度額外公債發行額定殘額の内支那事件公債二億圓を左記要項の通り發行することに決定した

一 國債名稱 三分半利國庫債券(を發)

一 發行額 額面一億圓

一 發行價格 額面百圓に付九十八圓五十錢

一 發行日 昭和十二年十月十三日

一 償還期限 昭和廿三年十二月一日迄(十二年二月)

一 利率 年三分五厘

一 利子支拂期 六月一日及十二月一日の二回

一 初期利子 (昭和十二年十二月一日渡) 額面百圓に付四十七錢

一 發行方法 日本銀行引受

一 利廻歩合 復利三分六厘六毛、單利三分六厘八毛

【〇・三】日銀では十三日發行された第二回事變公債二億圓のうち同日直ちに政府貯へ六百萬圓貯銀生保方面へ六百萬圓合計千二百萬圓を賣却した、右のうち生保方面への賣却分は過般賣却した赤字公債と乘替へたものである

【〇・三】生命保險會社の公債消化額に就いては豫て各社の手許に於て調査中で新契約増加額に應ずる各社應分を生保協會に於て取懸める事となつてゐたがこの種各社報告が出揃ひ今年中の生保公債買付金は新契約増加分の四分の一見當たる八千萬圓と決定した、依つて玉木生保協會事務理事は十三日商工省に後藤保險局長を訪問、その旨報告願を求めた、而してこの八千萬圓は金額を事變公債の買付に振向ける事となつてゐる

【〇・三】政治經濟研究會の方針【〇・三】政治經濟研究會は十五日大同ビルに興中公司社長十河信二氏を迎へて支那問題並に時局對策聯合委員會を開き北支經濟工作につき協議の結果左の如く原則の方針に於て意見一致したのでこれを基礎として具體的問題につき研究を進むることとなつた

一 北支經濟工作は政治機構の完成を持つこととなり進捗せしむべきである

一 北支經濟工作は國防經濟と日滿支アロツク經濟を中樞として統制經濟と資本主義經濟の緊密なる結合によらねばならない

一 北支は滿洲と異り支那本來の文化、人情は勿論、既存の經濟機構を出来る限り維持發達せしむる必要がある

一 従つて北支の經濟開發は滿洲の經濟機構とは絕對にその體容を變へ日支兩國國民の民衆的參加を其調とすることを

一 日本油脂増資(合併後の同社が設備擴張に要した借入金の返還に充てるために二千萬圓を増資し結局資本金は四千五百萬圓となる)

一 東洋レヨン擴張(自己資金四百萬圓でステープルファイバー工場の擴張)

一 日本光綿紡績擴張(自己資金二百五十萬圓でステープルファイバー工場の擴張)

一 東洋紡績擴張(自己資金六百五十萬圓でステープルファイバー工場の擴張)

一 高尾屋商店擴張(借入金十五萬圓でテント兩製製造工場の擴張)

一 名古屋製陶 拂込擴張(輸出工業である關係から拂込五十萬圓借入金二百五十萬圓計三百萬圓で工場擴張を認可)

一 日商株式擴張(貿易商であるが事務所の工事が借入金で殆んど完成してゐるので拂込五十萬圓を認可)

【〇・三】政治經濟研究會の方針【〇・三】政治經濟研究會は十五日大同ビルに興中公司社長十河信二氏を迎へて支那問題並に時局對策聯合委員會を開き北支經濟工作につき協議の結果左の如く原則の方針に於て意見一致したのでこれを基礎として具體的問題につき研究を進むることとなつた

一 北支經濟工作は政治機構の完成を持つこととなり進捗せしむべきである

一 北支經濟工作は國防經濟と日滿支アロツク經濟を中樞として統制經濟と資本主義經濟の緊密なる結合によらねばならない

一 北支は滿洲と異り支那本來の文化、人情は勿論、既存の經濟機構を出来る限り維持發達せしむる必要がある

一 従つて北支の經濟開發は滿洲の經濟機構とは絕對にその體容を變へ日支兩國國民の民衆的參加を其調とすることを

【〇・三】政治經濟研究會の方針【〇・三】政治經濟研究會は十五日大同ビルに興中公司社長十河信二氏を迎へて支那問題並に時局對策聯合委員會を開き北支經濟工作につき協議の結果左の如く原則の方針に於て意見一致したのでこれを基礎として具體的問題につき研究を進むることとなつた

一 北支經濟工作は政治機構の完成を持つこととなり進捗せしむべきである

一 北支經濟工作は國防經濟と日滿支アロツク經濟を中樞として統制經濟と資本主義經濟の緊密なる結合によらねばならない

一 北支は滿洲と異り支那本來の文化、人情は勿論、既存の經濟機構を出来る限り維持發達せしむる必要がある

一 従つて北支の經濟開發は滿洲の經濟機構とは絕對にその體容を變へ日支兩國國民の民衆的參加を其調とすることを

【〇・三】政治經濟研究會の方針【〇・三】政治經濟研究會は十五日大同ビルに興中公司社長十河信二氏を迎へて支那問題並に時局對策聯合委員會を開き北支經濟工作につき協議の結果左の如く原則の方針に於て意見一致したのでこれを基礎として具體的問題につき研究を進むることとなつた

一 北支經濟工作は政治機構の完成を持つこととなり進捗せしむべきである

一 北支經濟工作は國防經濟と日滿支アロツク經濟を中樞として統制經濟と資本主義經濟の緊密なる結合によらねばならない

一 北支は滿洲と異り支那本來の文化、人情は勿論、既存の經濟機構を出来る限り維持發達せしむる必要がある

一 従つて北支の經濟開發は滿洲の經濟機構とは絕對にその體容を變へ日支兩國國民の民衆的參加を其調とすることを

もつてその根本方針となすべきである
而して同委員は電力聯盟がその資本力
を提供して清越及び興中公司と緊密に聯
携して北支電力開發に着手したことは基
礎産業の進むべき動向を示すべき理想的
形態であると結論してゐる

▲天津向け粉荷の輸送 【二〇二】北支
の明朗化とともに本邦船の天津向け集荷
は漸次激増し各社とも天津向け配船に漸
く活況を示した、三井物産では露に大連
經由天津航路を開設第一船として笠置山
丸(三、八八四トン)を配船したが大阪商
船でも臨時船として来る十七日神戸出帆
の神明丸(二、千五百八十トン)を配する
ことに決定した又岡崎汽船も集荷のあり
次第適宜配船を断行する等

【二〇三】天津向け積荷の輸送により商船
三井、岡崎各社では大連航路の配船増加
を断行したが川崎汽船に於ても大連航路
を擴張して十六日横濱出帆萬順丸を第一
船として天津に寄港せしめることゝ今
後三回の定航を開始に決定した、また大
阪商船では廿一日神戸出帆の臨時船神明
丸の外更に廿六日神戸發臨時船先島丸を
追加、十一月には神安丸、運天丸の二臨
時船を配船することゝなつた、尙現在同
航路各社船は塘沽を最終荷揚港として
ゐるが先島丸を第一船として今後は天津
まで通航の豫定である

▲北支向け小麦粉活況 【二〇四】北支向
け輸出は漸次恢復の途上にあるがその首
位を占め、小麦粉に關し神戸税關の調査
によれば神戸港の輸出高は九月未曾有の
増加振りを示した、即ち昨年度北支向け
の神戸港輸出高は六千六百八十五ビク
ル、七萬八千六百圓で、年上半期末以
來支那事變の勃發により悲觀すべき状態
となつたがその後北支の明朗化に伴ひそ
の需要は内地に向け殺到九月中積出し

小麦粉は合計二萬六千四百四十六ビク
ル、前年度神戸港輸出額の四倍に及び十
月初旬は引續き五千九百六十八ビクル六
萬八千圓の盛況を示してゐる

▲朝鮮煙草を北支へ輸出 【二〇五】北支
における煙草は従來英米トラストにより
供給され消費年額一億圓に達してゐるが
朝鮮軍實局では過般煙草課長を現地に
急派し北支における煙草の需要狀況を調
査す々現地當局と折衝の結果愈々朝鮮産
煙草の北支方面大量輸出に乘出すことゝ
なつた

▲興中公司既定計畫に着手 【二〇六】興
中公司では北支に於ける治安工作の進展
につれ豫めて事業前の既定方針に基き
の程左の如き事業の經營に着手した
一 冀東地内内の群小電力公司を包含統
一した日支合辦の冀東電業公司(資本
金三百萬圓)を設立することに決定當
局の認可を俟て事業を開始する、而し
て右資本金三百萬圓中半額は支那側の
現物出資によるに殘額は興中公司と電力
聯盟の折半出資によることになつてゐ
る、因に冀東電業の出力は一萬キロ程
度のものである

一 英支合併にかゝる冀東政權下の開闢
礦務局(資本金二百萬ポンド)では事
變後石炭の需要減退に伴ひ年産約四百
五十萬噸の採出高を確しこれが捌け方
を考慮中のところ興中公司の斡旋によ
り内地に輸送し電力聯盟加盟社に供給
することになつたがこれと共に興中公
司では右開闢礦務局の鋼区内に存在す
る含有量の豊富な礫土質岩(アルミナ
原料)の内地輸出に協力することにな
つた

政府經濟理事に要請
【二〇七】賀屋、吉野兩相は十四日午後四
時半藏相官邸に經濟團體聯盟の聯(全産
聯)高島(經聯)木村(日商)中村(東京
手形交換所)四理事を招き懇談會を開き
輸出入臨時措置法に基き輸入統制並に臨
時資金調整法に依る資金運用統制に關す
る政府の運用方針を民間經濟界に充分徹
底せしめる爲め協力され度き旨を要請し
た、而して經濟團體聯盟側に於てもその
趣旨を諒として政府の方針徹底化に關す
る具體的方策を考究の上兩相に提示す
ることゝなつた

關東產聯時局對策委員決定
【二〇八】關東產聯では過般全産聯常任委
員會に於て決議された時局對策對策上研
究すべき事項中
一 原料難、輸出減により影響する
産業、平和産業及び之等の中小商工
業に對する方策
二 生産力擴充に對する諸障除去方
策
三 復員時に對處すべき方策
に關し具體策を調査するため十三日特別
調査委員を左の諸氏に委嘱した

- 伊藤 一郎 (伊藤染工場主)
小穴 秀一 (小穴製作所常務取締役)
川井 源八 (三菱電機取締役)
中川 末吉 (古河電氣工業社長)
松本 留吉 (藤原電機社長)
藤村 美久 (富士瓦斯紡績專務取締
役)
戸村 理順 (東京製鋼常務取締役)
和田 嘉衛 (東京計器製作所專務取
締役社長)
谷口 守雄 (東京瓦斯常任監査役)
深尾 道恕 (三田土ゴム專務取締役)
笹村 吉郎 (新潟鐵工所社長)
關 義孝 (東京鐵鋼機械同業組合
專務理事)

日商事變影響調査
【二〇九】十月九日現在日銀營業報告左の
如し(單位千圓)
△負債の部
九日現在 前週
資本金 30,000 30,000
償立金及
損益金 2,355,576 2,355,576
銀行兌換
發行券 1,555,000 1,555,000
政府預金 2,327,761 2,327,761
政府當座預金 1,416,111 1,416,111
其 他 1,330,000 1,330,000
一般預金 6,915 6,915
小額紙幣
準備金 10,915 10,915

日本銀行週報 (一)
【二一〇】(日本銀行調査) 十月三日より
九日に至る兌換券發行高平均均左の如し
(單位千圓)
發行高 1,623,252 1,623,252
正貨準備 1,623,252 1,623,252
公債 4,486 4,486
證券 1,519 1,519
手形 2,116 2,116
合計 1,631,372 1,631,372

【二一一】九月現在の日銀週報は各勘定に
互り月初の順調な金融情勢を反映してゐ
る、即ち主要勘定の變化左の如し
△負債の部
一 政府當座預金は軍需工業方面への政
府支拂進捗に前週比五千二百四十三萬
圓を減じて一億四千六十八萬一千圓と
なつた
一 一般預金は米穀資金、秋穫資金の地
方送金で前週比二百九十一萬八千
圓を減じて六千六百九十一萬五千圓と
なつた

△資産の部
一 割引手形は月初の資金還流順調に進
んで前週比七千六百五十六萬三千圓減
の五億五千六百九十五萬五千圓となつ
た
一 外國爲替資金は前週に比し五千四百
卅八萬四千圓を減じて八千二百卅四萬
六千圓となつたがこれも月初の短資引
繰みで爲替銀行がコールを吸收して日
銀に返済したためである

其 他 1,000,000 1,000,000
合計 2,358,856 2,358,856
△資産の部
拂込未済資本金 15,000 15,000
現金及地金 1,519,856 1,519,856
金貨及地金 1,010,001 1,010,001
其 他 58,486 58,486
割引手形 635,515 635,515
政府一時貸金 2,515 2,515
貸付金 2,123 2,123
外國爲替資金 1,175,700 1,175,700
公債 53,913 53,913
代理店勘定 1,130,000 1,130,000
政府勘定特殊現金 9,101 9,101
小額紙幣準備 10,915 10,915
保儲金 3,000 3,000
其 他 3,165 3,165
合計 2,358,856 2,358,856

【二一二】九月現在の日銀週報は各勘定に
互り月初の順調な金融情勢を反映してゐ
る、即ち主要勘定の變化左の如し
△負債の部
一 政府當座預金は軍需工業方面への政
府支拂進捗に前週比五千二百四十三萬
圓を減じて一億四千六十八萬一千圓と
なつた
一 一般預金は米穀資金、秋穫資金の地
方送金で前週比二百九十一萬八千
圓を減じて六千六百九十一萬五千圓と
なつた

△資産の部
一 割引手形は月初の資金還流順調に進
んで前週比七千六百五十六萬三千圓減
の五億五千六百九十五萬五千圓となつ
た
一 外國爲替資金は前週に比し五千四百
卅八萬四千圓を減じて八千二百卅四萬
六千圓となつたがこれも月初の短資引
繰みで爲替銀行がコールを吸收して日
銀に返済したためである

一 公債は前週に比し一千十一萬三千圓を減じて日銀手持は五億三千九百九十七萬一千圓となつたがこれは生保、貯銀政府筋に三分半公債の賣行を見せたためである

日本銀行週報 (一)  
【〇二七】(日本銀行調査)十月十日より十六日に至る兌換券發行高平均左の如し(單位千圓)

Table with 2 columns: Item and Amount. Items include 發行高, 正貨準備, 公債, 證券, 手形, 合計.

【〇二八】十月十六日現在日銀營業報告左の如し(單位千圓)

Table with 2 columns: Item and Amount. Items include △負債の部, 資本金, 積立金及損益金, 發行兌換銀行券.

九月中東京手形交換高  
【〇二九】(東京手形交換所調査)九月中の同所交換手形種類別調によれば枚數總計は百卅一萬五千九百四十一枚で前月に比し三萬三千四百七十三枚を減少してあるに反し金額總計に於ては前月に比し二億一千五百四十二萬八千圓を増加し廿六億六千七百七十九萬九千圓となつた、これは時局關係を反映して軍需工業方面の大口取引増加著しく一般の小口取引が大口取引に吸収された結果枚數減少し金額増加となつたものである、詳細左の如し(單位枚數枚金額千圓括弧内前月比△印減)

Table with 3 columns: Item, Amount, and Comparison. Items include 貸付金, 外國爲替資金, 公債, 代理店約定, 政府勘定, 特殊現金, 準備保管金, 準備紙幣, 其他, 合計.

東京社員銀行週報  
【〇三〇】(東京手形交換所調査)十六日現在の社員銀行諸勘定左の如し(單位千圓△印減)

Table with 3 columns: Item, Amount, and Comparison. Items include △預金, 當座預金, 特別當座, 通知預金, 定期預金, 諸預金, 貸出金, 割引手形, 手形貸付, 證書貸付, 當座貸越, 合計, △有價證券, △コールローン, △現金有高.

定期預金 六六,八四〇  
定期預金 一八,四四〇  
其他預金 六七,〇〇〇  
△貸付金 二六,八八〇  
有價證券 一四,一〇〇  
擔保貸付金 一四,一〇〇  
不動產抵 一四,一〇〇  
當座貸付金 一四,一〇〇  
預金者に對する貸付金 一四,一〇〇  
定期預金者に對する貸付金 一四,一〇〇  
道府縣町村村に對する貸付金 一四,一〇〇  
割賦償還貸 一四,一〇〇  
△所有有 一四,一〇〇  
券債證 一四,一〇〇  
國債 一四,一〇〇  
地方債 一四,一〇〇  
社債 一四,一〇〇  
株式 一四,一〇〇  
滿洲國有 一四,一〇〇  
債券 一四,一〇〇  
信託財產 一四,一〇〇  
預け金 一四,一〇〇  
現金 一四,一〇〇

九月末貯銀勘定  
【〇三一】(全國貯蓄銀行協會調査)九月末日現在の全國貯蓄銀行勘定左の如し(單位千圓)

Table with 3 columns: Item, Amount, and Comparison. Items include △預金, 普通貯金, 據置貯金.

商工中金第二年度業績  
【〇三二】商工組合中央金庫の第二回事業年度は去る九月末日を以て終了したが此の期末現在貸出高は三百四十二萬餘圓で前期末の二百三十三萬六千餘圓に比較すると百廿八萬三千餘圓(一〇〇%)を増加し一方預り金は百廿五萬四千餘圓で此の前期末比較は八十二萬餘圓増(一八二%)に當る、而して此の貸出の組合別は左の如くである(括弧内前期末現在)

Table with 3 columns: Item, Amount, and Comparison. Items include 組合別, 口數, 金額.

生保協會配當引下げ發表  
【〇三三】生保協會は十五日の各社協議會の結果左記の如き契約者配當率の引下申合せを發表せる來期より協會加盟社は現行率より一割以上の引下げを實行する、となり同日協會より商工省に之が認可方を申請した、而して契約者配當率引下げ問題は應に大藏商工兩當局協議の結果近年金融機關として重大な地歩を加へつゝある生保會社に對し産業會社への融資並に國債の消化を促進するの見地から監督官廳たる商工省より積極的に生保側に對し先づ現在三分五厘以上の配當率たる千代田、明治、第一、帝國、日本、住友、三井、大同の八社が引下げの方針を決定したが、次いで右八社以外の生保協會加盟社中では現在契約者配當を行つてゐる愛國生命をはじめ他の十二社に於ても同様に引下げを希望したので遂に協會として同問題を取上げるに至つたものである之により生保界に於ける多年の懸案は茲に解決を見たわけであるが次に來るべき問題としては低金利趨勢の一層の深化と共に豫定利率の變更高利率株主配當の抑制弱少保險會社の整理等が豫約されて居る之に對する商工省の今後の態度如何は關

預金部資金與銀融資  
【〇三四】大藏省では税金納入等の關係から今月末日の短資市場が引緊りを豫想されるので十八日預金部資金一千万圓をコール資金として期限一ヶ月で與銀に融資することとなつた、なげ八月與銀に融資された三千万圓中既に返済をみたものは一千万圓に達した



係各方面の注目を惹いてゐる

△申合せ

當協會加盟會社は商工省の從價、時局の現狀並に低金利の趨勢に鑑み保險契約毎年配當の率を次期以後従前に比し一割以上引下げることを申合せをなす

藏相特選首脳部と懇談

【二〇二】賀屋藏相は大藏當局と日銀、正金その他特選首脳部との隔意なき懇談をなすため特選首脳部、津島日銀正副總裁を招き金融政策一般に就き自由討議を行ふところあつたが十六日更に藏相官邸に第二回懇談會を開催特選側から若城日銀總裁大久保正金頭取、大藏省側から賀屋藏相の他石渡次官、關原理財局長、上山爲督局長出席金融、爲替政策に就き懇談を重ねた

經濟四當局會議

【二〇三】日本銀行は廿日賀屋藏相、吉野商相、石渡大藏次官並に大久保正金頭取を招き日銀側より若城、津島正副總裁出席、午餐を共にし貿易、爲替、國內金融等の諸問題に付き意見を交換した、現下時局の進展に鑑み大藏、商工、日銀、正金の四當局間には益々當時緊密なる連絡を圖る必要があるのでこの右四當局首脳部會合は今後引續き毎週一回定例的に開催されることになつた、なほ廿日の會談内容は大意左の如し

△貿易の大勢は年内に關する限り心配の必要ない、問題は來年以降どうなるかといふことである、來年以降は相當入超額も多い見込みで加ふるに貿易外收支に於ても事變の影響で前年よりは減るものと見られるからその間貿易管理と金現送政策によつて國際收支の適合を圖り物と金の配合調整に遺憾なきを期する方針である、産金額は月々二千萬圓程度に上つて居り商工省の積極的獎勵策

により内地は勿論滿洲、朝鮮の産金事業を一層促進することにならう、從て日銀の正貨準備に手をつける必要はないし正貨準備は原則として現送すべきものではない、以上によつて爲替基準の維持は目下何等の不安なく今後も萬全の措置を講じてゆく

△最近時局關係支拂によつて郵便貯金や貯蓄銀行預金等零細預金は顯著な増加を示して居るが未だ普通銀行の一般預金はそれ程増加してゐない、然るに貸出方面は時局産業に對し大口放貸が頻繁に行はれる結果金融は大して榮でないが別に引締る程の事も無い、年末金融對策としては日銀に對する日銀と預金部の資金的バックにより種々緩和手段が執られるから年末金融は全く心配ない

起債界尙靜觀

【二〇四】起債界打開問題については過般來大藏省、興銀間には具體的協議が進められてゐたが興銀側ではこの程各銀行、信託首脳部、證券業者等の意見を打診せるところ現在の金融状態は未だ起債界を復活させる程緩和の兆を示さないのみか時局に對する正確な見据えのつかない、今日強行的手段を執ることは却つてその後の金融状態を悪化せしめるから此の際拙速主義は執らない様にとの意見が大多数を占めた、左の如き金融界の輿論に鑑み金融緩和の地下工作は日銀との關係により依然續行するも現實の起債は時局の見透しが明白となり之によつて證券市場が活氣を呈するまで當分見送る方針である

税金移納に便法

【二〇五】日本銀行では金融市場調整の建前からかねて税金の國庫移納に際し便宜的方法を考究中であつたが最近従來の國庫制を預金制に改正し金融市場の買勢に

應じて適宜運用する方針を執つてゐる、即ち従來は市中銀行等に集まる税金は國庫金として特別扱ひをして來たが最近は國庫移納期日までは當該銀行の預金と認め、之が運用は銀行の自由とする仕組にして居り券々國庫移納の期日も銀行によつては一律とせず分散的方法によつて市場資金の大量且急激なる引揚を緩和せんとするものである

大阪爲替三水會組織

【二〇六】大阪市中爲替銀行各代表者は廿日銀行集會所に參集、協議の結果各行爲替當務者の事務連絡機關として毎月第三水曜日定例會合を開く「三水會」を設立することに決定幹事に正金銀行を選定した、加盟會員は正金、鮮銀、喜銀、三井、三菱、安田、第一、第百、住友、三和、野村の十一行

英の爲替割引拒絕を當局否定

【二〇七】最近我が爲替銀行方面の取得せるハウス・ビルのロンドン金融市場に於ける割引は可成り弱風化しつつあるとき偶々ロンドン五大銀行中の一銀行が同地に於て永年信用を保持してゐる横濱正金銀行に對しハウスビルの割引を拒否したと傳へられたに對し正金當局では目下かかる事實は全く無く最最近擔保問題についてイギリス側銀行との間に多少圓滑を缺く事實があるものゝ如く此の點の真相を確かめるため十三日加納ロンドン支局長宛に調査方を打電するとともに大久保正金頭取は同日日銀に開催された重役總會終了後若城日銀總裁に對し此の旨を説明諒解を求めた、即ち正金當局の否定的言明左の如し

正金のハウス・ビルがロンドン金融市場で割引を拒絕されたといふ事實は未だ當て無いことである、成程事實變動後彼等の割引には多少の弱風を感じて來たが、それでも割引の拒絕に遂ふ程の困難な事態には立到つてゐない、正金はロンドンの五大銀行とは何れも取引を有してゐるが當て支拂停止を行つたこともなく又機會ある毎に親善關係を結んで來たので同地に於ける信用は頗る大きい、從て割引については相當の準備を持つてゐる、しかし擔保の點に於ては有價證券担保の變如何によつて増擔保を請求される場合もあるわけに若干影響を受ける場合もあるわけにこの點については今後イギリス側銀行と相談し適當にやつてゆけば良い、尤も事變後從來問題のなかつた擔保が云々される様になつたのは事變の反映と見られるので今後最悪な事態に備へるため金の方策を必要とするだらう、正金としては假りに割引を拒絕されるやうな事があつてもビルの期限が來るまで持ちこたへるだけの準備は充分出來てゐる

産 業

米穀配給調査委員會總會

【二〇八】農林省では廿日農相官邸に米穀配給新機構調査委員會第一回總會を開き諮問案「米穀配給新機構に關する意見如何」を附議特別委員として谷口主計局長、大森民事局長、荷見米穀局長、新倉商務局長、佐藤寛次、松村眞一郎(委員長)、平田慶吉、千石興太郎、中野金次郎の九氏を擧げ先に米穀配給調整協議會第二部會が決定した日本米穀株式會社案を基礎として審議を進める事となり來る廿六日農相官邸に第一回特別委員會を開くこととなつた

對米相橋輸出割當決定

【二〇九】輸出期を目標に控へ柑橋の北米輸出統制問題に關し農林、商工兩省では十九日日柑橋及日本柑橋北米輸出組合に對し夫々五十三萬圓計百六萬圓の輸出數量割當を行ふ事に決定

昭和製鋼所第四次増産計畫

【二一〇】昭和製鋼所の現行第三次鋼網増産計畫と併行して第四次計畫を繰上り施行せんとする所謂第四次増産計畫案に關しては去る二日滿鐵重役會に於て決定し更に現地各當局の承認を得たので小日山昭和製鋼所社長は右現地案を携へ十一日午前上京内地各關係當局に認可申請をなしたが該案の全貌は左の如くである

△鉄 鋼

一 現在生産能力年産七十萬噸を二舉百萬噸増産し年百七十萬噸とする、而してこれが増産設備として七百兩爐四基を新設する、即ち既設の爐鐵爐四基と合せ完成後は八基となる、右増産計畫は來年一杯に完成の豫定

二 獨逸クルップの貧鐵直接法たるレン法による銹鐵年産廿萬噸、レン法の專賣特許權に關しては先月末三蒸鐵業會社と折半出資の下にこれが譲渡契約を了したがこれによつて銹鐵生産は年産合計百九十萬噸となる

△鋼塊及鋼材

一 鋼塊 現在生産能力五十八萬噸を五十萬噸増産し年百八萬噸とする

二 鋼材

現在生産能力年卅萬噸を卅萬五千噸増産し年六十萬五千噸とする

而して右鋼塊並に鋼材は昭和十四年八月以降各作業單位設備完成毎に逐次生産を開始し昭和十五年三月末迄に完成

△資金計畫

右増産計畫に要する總經費は二億圓で

あるが、右の内一部分は社内保留金によつて賄ふも大部分は社債若くは借入金に仰ぐことに決定してゐる、而して増産計畫に對する當局の認可あり次第小日山社長はシ國との間に右資金調達につき折衝を開始する筈である

尙右増産計畫實現に伴ふ原料石炭の増産輸送設備の擴張に關しては主として滿鐵の手により行ふ筈であるがこの昭和製鋼所(鞍山)の増産計畫と併行して朝鮮炭山並に東邊道の鐵礦開發も同時に行はれることになつてゐる

建築用鋼材半額節約

商工省では既報の如く鐵鋼工作物築造許可規則を公布し廿日より建築統制、鐵材の消費抑制を實施することとなつたが商工省では十一日建築業者代表を更に十二日鐵其他鐵鋼業者代表を夫々招致して當局の趣旨を説明し協力を求めた、尙商工省では建築用鋼材の消費量(昭和十一年約百廿萬噸)を約半額に節約せしめる方針であるがその結果建築用丸鋼の需要は激減するので丸鋼製造業者に對し生産制限を實施するやう勸告した

丸鋼三割減産決定

【〇一〇】棒鋼共販では十四日鐵に於て理事會を召き來る十一月より三ヶ月間の丸鋼(五十ミリ物以下)生産高を昨年七月一日以降本月六月末日までの實績に對して三割方減産するに決定した、即ち昨下期の生産高卅五萬九千五百噸本年上期四十萬三千五百噸合計七十六萬三千噸の四分の一(二ヶ月分)に對し三割方の減産を實行するものである

輸出珪鐵器減産決定

【〇一〇】西部珪鐵器工業組合では十二日大阪府廳に評議員會を開き第十三期第四月(十月十五日—十一月十四日)の

輸出珪鐵器生産割當總數を二六、九七〇と前月より二、二三〇削減に決定した、右の減産は事變以來海外よりの注文が減少せること並に原料輸入難に基くコスト値上りにも拘らず製品安の爲め引合はぬことに依るものである

製鐵事業委員會初會合

【〇一〇】第一回製鐵事業委員會は十八日議事規則を決定東鐵山局長より製鐵事業法の説明があつた

日鐵シ國五千萬圓融資

【〇一〇】日鐵ではかねて日鐵シンヂケート銀行との間に總額一億圓の社債發行計畫に關し諒解を得てゐるが今回第三四次増産計畫遂行のためシ國より社債前貸金として半額の五千萬圓を借入れることに決定シ國では十九日取敢へず一千萬圓を融資した、なほ日鐵シンヂケートの融資は今回が最初である

綿ネル生産割當

【〇一〇】綿工聯では十二日綿ネル商議員會を開き十二月分生産割當を

生 地 廿一萬反  
加 工 廿四萬反

輸出綿糸布に割戻

【〇一〇】商工省では目下考究中の綿業對策の一として輸入棉花に對し大體輸入値段の一割程度の統制料を徴収する方針であるがそのため綿製品の出産價格が割高となり輸出を阻害する恐れがあるのでその對策としては税關の證明ある本年十月十一日以降の輸出綿糸、綿布及び綿製品に對し統制料に相當する金額の範圍内において割戻しをなすこととなつた

羊毛工業機能強化策

【〇一〇】羊毛工業會では十八日理事會並に正會員會を開き現下非常時局に應ずる諸對策を協議した結果従来の羊毛工業會以上の強固な組織を有する團體の必要を認め同會の別働機關として同會正會員のみを以て工業組合法による法的組合たる梳毛糸の工業組合を設立することに根本方針を決定した、而して梳毛糸の生産會社卅一社は總て羊毛工業會の會員でありその月産高は三百七十一萬五千キログラムで全生産高の約八十%を占めて居る關係上今後工業組合は毛糸混紡混織の實施に依りステール・ファイバー及び綿糸の品質安定或は生産統制上にその權限を發揮するものと見られこれが設立は應に毛織物に於ける毛工聯の地域擴張等による機能強化に對抗するものとして頗る注目されて居る、尙同會では近く年内使用の原毛數量及び綿糸、ス・フ使用數量、ス・フ、綿糸混用の公差調査のため左記委員會を組織しそれ檢討の上主務省に對し可及的速かに答申することになつた

△原毛使用數量調査委員  
△綿糸、ス・フ使用數量調査委員  
△綿糸、ス・フ混織調査委員

ス・フ混用運用方針指示

【〇一〇】ステール・ファイバー等混用規則は十一月一日より施行されるが商工省ではその運用方針に關し廿日附地方長官宛依命通牒を發し第一條の許可の除外例第三條の混用モスリン製織の許用の件及び例第三條の混用モスリン製織の許用の件に指示した、通牒の内容左の通り

- 一 左の各款の一に該當する場合は第一條但書に依り許可すること
- イ 本則施行の際仕掛中のもの及本則公布の日以前に注文を受け昭和十二年十二月末日迄に引渡すもの、製造を爲さんとするとき
- ロ 軍需に係るもの、製造を爲さんと

各省官給服ス・フ混用方針

【〇一〇】二十日付商工省のス・フ混用規則運用方針依命通牒に依れば軍需品は混用規則の適用は受けないもの、陸海軍當局では混用品の使用試験の結果海軍では被服に對し陸軍では毛布に對し二割乃至三割の混用を實施することとなる模様である、其他の各省の官給服は混用品を使用する事に各省協議の結果一致した、即ち内務省では警官、鐵道省では職員、被服に關し二割以上の混用品を使用することとなつた、但し逋信省の配達夫の被服は

- ハ 反毛を八割五分以上使用して梳毛糸を用ゐざる羅紗を製造せんとするとき
- ニ 國産羊毛を使用し梳毛糸を用ゐざる羅紗を製造せんとするとき
- ホ 製紙用フェルト、輪轉機械、ロータックロス等の特殊品を製造せんとするとき
- イ 昭和十二年十一月及十二月に於て許可すべき數量は昭和十二年一月より六月迄の實績の月平均數量の二分を限度とすること
- ロ 本則公布の日以前に注文を受け昭和十二年十二月末日迄に注文者に對し引渡すもの、數量がイの數量を超越する場合に於ては其の注文數量を限度とすること
- ハ 輸出品に付ては(イ)(ロ)の制限外とすること

混用品は不適當なので除外例とされる模様である、學生服に關しては文部省を通じて混用品の使用を勸奨することとなつた

生糸輸出業者選賃引上げ反對

【〇一〇】日本—大西洋運賃同盟が最近對生糸運賃を一俵當り太平洋岸揚揚二弗より三弗へ、パナマ廻り大西洋岸揚揚四弗より六弗へ、それぞれ五十パーセント方の大巾値上げを斷行する計畫であるに對して十八日アメリカの生糸關係團體たる紐育生糸輸入商協會、全米靴下製造業組合聯合會、國際生糸組合の三團體共同して橫濱並に神戸生糸輸出業組合に對し右運賃値上げは時節柄從らにアメリカの生糸消費を減退せしめる愚策に付絕對反對すべきである旨を打電し來つた、依て輸出業者組合では緊急協議の結果愈々これが反對運動を起すことに決定近く中央製糸會及び全國の製糸關係團體に呼びかけることとなつた

九月中洋紙製造高

【〇一〇】(日本製紙聯合會發表)九月中の製造高並に販賣高左の如し(單位千封度)

製造	販賣
上等印刷用紙	三、三三三
印刷用紙	三、三三三
筆記及書用紙	六、六六六
模造紙	二、二二二
アート及艶紙類	三、三三三
新聞用紙	七、七七七
ロール紙類	三、三三三
色紙類	六、六六六
包紙類	二、二二二
機械濾和紙類	八、八八八
板紙類	三、三三三
雜種紙	一、一三三

合計 1,417,000 1,417,000

製紙操短率三割五分擴張

【〇〇七】去る六月一割七分方の操短率機和を行つた製紙聯合會は爾來統制四種(上等印刷紙、印刷用紙、筆紙及備用紙、模造紙)に對し一割の操短率を措置したまふ今日に及んだが最近の支那事變を契機とする對支輸出杜絶から需給關係が惡化するに至つたためこの程商議員會に於て十一月の操短率を一舉三割五分方擴張四割五分と決定これに對應することとなつた、建値に關しては暫く情勢を見るため今回は據置ることとなつた

硫安會社二重ボート制採用

【〇〇五】硫安配給統制の中樞機關たる硫安販賣株式會社(資本金一千萬圓)は商工農林兩省の斡旋に依り愈々創立されることとなり十五日帝國ホテルに創立發起人會を開議各製鹽會社、全購辦、全肥商聯、三井、三菱各代表者出席の上定款を承認し創立事務所を製造業組合内に設置することに決定十一月十日付第一回拂込(四分の一)を徵收し同月下旬創立總會を開議することとなつた、而して問題の重役會の陣容は取締役十五名、監查役五名以内とし會長、社長の二重ボート制を採用し其の下に事務一名常務二名を置くこととなつてゐる、社長は昭和肥料社長藤藤親氏に内定した會長には同社が肥料團策進行機關たる使命を有するに鑑み農林、商工兩省より貴族院議員元農林政務次官織田信子氏が推薦されてゐる

日鑛(二)千萬圓融資

【〇〇八】日本鑛業肥料では朝鮮のアルミニウム製造工場建設資金として二千萬圓を興銀銀兩行に交渉中とのこと此の程諒解が成つたので年末に一千萬圓、來年三月に一千萬圓夫々融資を受けることになつた

九月中の洋灰需給統計

(セメント聯合會調査) 九月中セメント需給統計左の如し(單位千噸、△印減)

セメント	八六、八〇	三、七七
生産高	五三、五九	六、九七
クリンカー	四〇、六三	三、三九
輸出	四〇、六三	三、三九
内地出荷	五三、五九	六、九七
滿洲出荷	五三、五九	六、九七
セメント	五三、五九	六、九七
在庫	三三、三三	六、七〇
クリンカー	三三、三三	六、七〇
在庫	三三、三三	六、七〇

朝鮮の洋灰限産率二分擴張

【〇〇二】セメント聯合會では朝鮮に於けるセメント限産率につき總督と打合せ申であつたが十九日に至り、十一月兩月分の限産率を現行より二分擴張して四割一分とする事に決定

セメント限産率十一月据置

【〇〇二】セメント聯合會では十六日大阪瓦斯ビル事務所理事會を開議現行限産率(内地六割二分)につき再檢討を加へた結果最近の出庫並に在庫狀態に鑑み且つ今期はあと一ヶ月剩すのみなので十一月中は現行率を據置る事に決定した

本年度義務貯油補助金

【〇〇二】商本省では今般貯油義務履行會社に對する本年度石油保有補助金額を左の如く決定十二月附を以て告示各社よりの補助金交付申請を受付ける事となつた

一揮換油

- 第一種 一キロリットルに付き年額七圓九十八錢(前年度六圓九十七錢)
- 第二種 一キロリットルに付き年額七圓卅九錢(前年度六圓卅九錢)
- 二重油及原油
- 第一種 一キロリットルに付き年額四圓十七錢(前年度三圓七十五錢)
- 第二種 一キロリットルに付き年額二圓八十三錢(前年度二圓六十三錢)

石油試掘獎勵金増額方針

【〇〇一】商工省では最近の石油需要増加に伴ひ更に積極的に油田試掘を行はしめるため試掘獎勵金を増額し昭和十三年度以降三ヶ年間に二千萬圓を計上する方針である、尙試掘の際、隣接區區が隣の方試掘成功を俟つて自鑛區の試掘に着手せんとする業者があるので商工省では試掘費用負擔の公平を期するため鑛業法の一部改正により新に發見された同一鑛脈に屬するものには均等に試掘費を負擔せしめ又試掘成功の結果獎勵金を政府に返済する場合も均等に負擔せしめることとなつた

石炭増産五ヶ年計畫原案審議

【〇〇二】商工省では昭和十六年の石炭需要額を七千五百萬噸と見よ之に對應する石炭需給五ヶ年計畫原案を作成したが更に右原案を檢討して最終的決定をなし至急計畫實施に着手せんがため十八日午後二時商相官邸に於て關係官廳の關係官より成る石炭協議會第一回會合を開議、左の如き特別委員會を設置して研究を進めることとなつた

一 石炭需給計畫全體を計畫する委員會

二 資金に關する委員會

三 輸送に關する委員會

四 消費、配給に關する委員會

五 勞働力問題に關する委員會

仁新染色生産割當決定

【〇〇三】商工省古權仁新染色統制協議會は十二日午前十時補業會館に開催十二月分生産割當を百萬反と決定した、尙引續

廣東に英系漁業會社設立

【〇〇六】十七日の香港サンデー・ハラルド紙の報するところによれば廣東にこの程英國系の漁業會社を設立し英國國旗を掲げた新式のトロール船による漁業を開始せんとする計畫があるとのことである

百貨店營業許可標準決定

【〇〇四】商工省では十四日午前十時より東京會館に於て百貨店委員會の第一回委員會を開議吉野商相以下各委員出席し去る一日より施行された百貨店營業許可標準に關する中心事項たる百貨店營業許可標準に付き審議の結果大要左の如き決議をなした

- 一 百貨店營業に關する許可標準の件
- 一(イ)此の際新に百貨店の新設擴張を爲すものに關する許可方針に付ては目下日支事變の最中にて臨時資金調

石炭増産五ヶ年計畫原案審議

【〇〇二】商工省では昭和十六年の石炭需要額を七千五百萬噸と見よ之に對應する石炭需給五ヶ年計畫原案を作成したが更に右原案を檢討して最終的決定をなし至急計畫實施に着手せんがため十八日午後二時商相官邸に於て關係官廳の關係官より成る石炭協議會第一回會合を開議、左の如き特別委員會を設置して研究を進めることとなつた

一 石炭需給計畫全體を計畫する委員會

二 資金に關する委員會

三 輸送に關する委員會

四 消費、配給に關する委員會

五 勞働力問題に關する委員會

仁新染色生産割當決定

【〇〇三】商工省古權仁新染色統制協議會は十二日午前十時補業會館に開催十二月分生産割當を百萬反と決定した、尙引續

廣東に英系漁業會社設立

【〇〇六】十七日の香港サンデー・ハラルド紙の報するところによれば廣東にこの程英國系の漁業會社を設立し英國國旗を掲げた新式のトロール船による漁業を開始せんとする計畫があるとのことである

百貨店營業許可標準決定

【〇〇四】商工省では十四日午前十時より東京會館に於て百貨店委員會の第一回委員會を開議吉野商相以下各委員出席し去る一日より施行された百貨店營業許可標準に關する中心事項たる百貨店營業許可標準に付き審議の結果大要左の如き決議をなした

- 一 百貨店營業に關する許可標準の件
- 一(イ)此の際新に百貨店の新設擴張を爲すものに關する許可方針に付ては目下日支事變の最中にて臨時資金調

輸出工鑛關係技術官會議

【〇〇二】商工省では本邦工鑛品輸出振興の直接指導に當る地方圖案關係技術官を招致し特許局に於て十三日より十六日迄四日間に亘り會議を開催左の如き指導獎勵案を決議答申した

一 海外事情を知悉せしむるための方法

イ 地方當業者の啓蒙のため海外市場

よりの情報又は映畫により日常生活の様式製造工程等を示し實情に即したる認識を興ふる

ロ 海外市場集果工鑛品及び國立工鑛指導機關の試作品等を地方に巡回展示し當業者に其の倚る所を知らしむること

二 販賣機械機關の確立を期すること

尙商工省では海外における工鑛事情調査のため地方隨指導官を海外に派遣すること及び本省内に工鑛振興に關する中心機關を設置すること等の工鑛品輸出振興方法を考究中

日ソ漁業條約締結に強硬

【〇〇六】日ソ漁業條約の暫定取極めは來る十二月末を以て一ヶ年の延長期限を満了するので廣田外相は十五日重光駐ソ大使に對し改訂條約調印の折衝開始方を訓電したが我が當業界團這たる露領水産組合では日ソ改訂漁業條約が昨年十一月廿日の正式調印を前にして鑑みソ聯側の拒否する處となつた輕硬な態度を持し再廣に關しては極めて強硬な態度を持し再度の暫定協定締結の如きは之を拒否して若しソ聯側の不信行為に依り正式調印が拒否されるに於ては我が既得權に基く斷乎たる態度をとるべしとなして居る

廣東に英系漁業會社設立

【〇〇六】十七日の香港サンデー・ハラルド紙の報するところによれば廣東にこの程英國系の漁業會社を設立し英國國旗を掲げた新式のトロール船による漁業を開始せんとする計畫があるとのことである

百貨店營業許可標準決定

【〇〇四】商工省では十四日午前十時より東京會館に於て百貨店委員會の第一回委員會を開議吉野商相以下各委員出席し去る一日より施行された百貨店營業許可標準に關する中心事項たる百貨店營業許可標準に付き審議の結果大要左の如き決議をなした

- 一 百貨店營業に關する許可標準の件
- 一(イ)此の際新に百貨店の新設擴張を爲すものに關する許可方針に付ては目下日支事變の最中にて臨時資金調

整法及鐵鋼工作物築造許可規則等の關係もあり且統後の中小商業者に對する影響等を考慮して此の際は之を認めざるべし

ハ 基礎工事中のものに付ては工事其の他の情況等を詳細調査の上更に考究するものとす

ニ 現在尙基礎工事も着手せざるものは此の際一應不許可とするものとす

二 出張販賣の許可方針に付ては原則として之を許可せざるも地震、火災等の天災事變の爲めに小賣配給の圓滑を圖るの必要ある場合新興商品の販賣等の爲め或は特定の工場等の依頼により公開を爲さずして販賣する場合等如く小賣業者との摩擦を生ずる虞なき場合に限り之を許可するものとす

三 閉店時刻繰延の許可の方針に付ては中元歳暮等の賣出期間として一年五十日を限り午後九時迄繰延を認むる外「ターミナル・デパート」(鐵道軌道の發着點にある百貨店)の倉庫も午後九時迄繰延を認めざるべし

(ロ)又六大都市以外の都市に於ける百貨店にして從來夜間營業を行ひたるものに限り當分の内從來通夜間營業を行ひ得るも午後九時を越ゆることを得ざるものとす

九月末全國倉庫建高  
【〇・〇】日本倉庫協會發表 九月末全國倉庫建高は八億六千九百七十二萬九千九百五十三圓で前月に比し一舉に五千五百

五十九萬餘圓を激減したが個數は海產物等の入庫に依り反つて幾分の増加を示した、主要貨物の季節取引と輸入規制の強化に依り原料品の廻りが激減せることが本月の在貨評價金の過減せる主因である、然し前同月に比し尙個數二對五分金額四對六分の優勢を示し五月以來の在貨豐富の餘勢を示してゐる

全販聯會長居擧り

【〇・三】全販聯臨時總會は十三日午前十時赤坂三會堂に開催全國道府縣販聯代表者出席有働副會長の辭任挨拶の後理事補缺選舉の件を提議の結果(一)辭表提出中の山内、相川兩常務理事に對しては當分の間留任する機動告する事(二)大阪支所在勤常務理事選任の件は十二日の改選期までを見合はすこと(三)從選理事一名補缺選舉の結果永松陽一氏を選任(四)更に今回勇退の有働、北川、正副會長及びさきに辭任せる氏永理事の三氏を全販聯間に推すことに決定、續いて新正副會長を互選すべき理事會を兩國事務所に開き先づ臨時總會の決定に基き山内、相川兩常務理事に留任勧告せる結果漸く兩氏共辭表を撤回することとなり次いで永松陽一氏を副會長に互選し更に有働會長の後任に關し種々協議の結果結局十二月の改選期まで之を補充せず山内、永松兩副會長が會長事務を代行することに決定した

七月分勞働統計

【〇・〇】(日本銀行調査) 七月分勞働人員指數(大正十五年基準)は民營工場一七八、官營工場二一五・三と前月に比し夫々〇・二%、一・五%の上昇を告げた、今業別に前月の比較を觀るに民營工場に就ては紡績業、織物業等に於て低下を見たが軍需工業たる器具製造業船舶製造業、機械製造業等に於て上進を告げ官營

通商貿易

工場に於ては飲食物工業、雜工業を除き何れも上昇した  
次に賃金指數を觀るに定額賃金は民營工場八三・〇にして一部工場に於て定時昇給又は物價騰貴に對應せる臨時昇給があつた爲め前月に比し〇・七%増騰したが官營工場にあつては九七・一と前月に保合つた、實收賃金は民營工場九六・三と季節關係にて〇・三%の微落を示したが官營工場にあつては一〇四・三と事變關係旁々〇・八%の上騰を見た

中旬對外貿易

【〇・〇】(大藏省發表) 十月中旬對外貿易概算左の如し(單位千圓)

Table with columns for 輸出, 輸入, 合計, 出超, 入超, 前年, 本年. Rows include 輸出, 輸入, 合計, 出超, 入超.

▲中旬重要品輸出入額 【〇・〇】(大藏省發表) 十月中旬に於ける重要品輸出入額左の如し(單位千圓、△印減)

Table with columns for 輸出, 輸入, 前年, 本年. Rows include 綿織物, 生糸, 入絹織物, 機械類, 糧食品, 絹織物, メリヤス製品, 毛織物.

Table with columns for 輸入, 輸出, 出入超. Rows include 陶磁器, 綿織物, 玩具, 人絹糸, 木材, 棉花, 羊毛, 豆類, 生ゴム, パルプ, 木材, 石炭, 硫安, 探用原料, 油類, 小麥, 砂糖, 其他.

▲内地

Table with columns for 輸出, 輸入, 出入超. Rows include 港別, 横濱, 神戸, 大阪, 長崎, 門司, 函館, 名古屋.

▲中甸地方別貿易 (大藏省發表) 十月中旬本邦對外貿易地方別概況左の如し(單位千圓、△印入超)

Table with columns for 輸出, 輸入, 出入超. Rows include 中甸, 滿洲, 關東州, 中華, 香港, 貿易地方別概況左の如し.

▲九月中對滿支貿易 (大藏省發表) 九月中の滿洲國、關東州、中華、香港貿易概算左の如し(單位千圓)

Table with columns for 輸出, 輸入, 合計, 出超, 入超, 前年, 本年. Rows include 輸出, 輸入, 合計, 出超, 入超.

▲九月中對滿支貿易地方別概算 (大藏省發表) 九月中の滿洲國、關東州、中華、香港貿易地方別概算左の如し(單位千圓)

Table with columns for 輸出, 輸入, 合計, 出超, 入超, 前年, 本年. Rows include 滿洲國, 關東州, 中華, 香港.

Table with columns for 輸出, 輸入, 合計, 出超, 入超, 前年, 本年. Rows include 其他, 滿洲, 朝鮮, 臺灣, 一月以降, 前年, 本年.

▲九月中對滿支貿易 (大藏省發表) 九月中の滿洲國、關東州、中華、香港貿易概算左の如し(單位千圓)

Table with columns for 輸出, 輸入, 合計, 出超, 入超, 前年, 本年. Rows include 輸出, 輸入, 合計, 出超, 入超.

▲九月中對滿支貿易地方別概算 (大藏省發表) 九月中の滿洲國、關東州、中華、香港貿易地方別概算左の如し(單位千圓)

Table with columns for 輸出, 輸入, 合計, 出超, 入超, 前年, 本年. Rows include 滿洲國, 關東州, 中華, 香港.

▲九月中對滿支貿易 (大藏省發表) 九月中の滿洲國、關東州、中華、香港貿易概算左の如し(單位千圓)

Table with columns for 輸出, 輸入, 合計, 出超, 入超, 前年, 本年. Rows include 輸出, 輸入, 合計, 出超, 入超.

▲九月中對滿支貿易地方別概算 (大藏省發表) 九月中の滿洲國、關東州、中華、香港貿易地方別概算左の如し(單位千圓)

Table with columns for 輸出, 輸入, 合計, 出超, 入超, 前年, 本年. Rows include 滿洲國, 關東州, 中華, 香港.

中部	三三	六〇九
南部	五	三九
計	三〇八	一〇六
香港	二一六	三三
合計	六三〇	一四〇
出超	四〇〇	一〇〇
輸入	一五〇	六〇

滿洲國	一〇〇	六〇
關東州	一〇〇	六〇
中華民國	一〇〇	六〇
北部	一〇〇	六〇
中部	一〇〇	六〇
南部	一〇〇	六〇
計	三〇〇	一八〇
香港	一〇〇	六〇
合計	三〇〇	一八〇

九月中人織糸輸出高	五〇〇	一〇〇
【〇・二】 スタイプルファイバー同業會調查による九月中の入織糸輸出高は數量卅五萬一千八百斤で前月に比し三萬三千斤を金額廿五萬一千三百卅三圓で前月に比し六萬三千五百十六圓を夫々減少、入織糸輸出高は數量五十一萬九千五百斤と前月に比し三萬一千五百斤、金額六十五萬五千三百二圓と前月に比し四萬四千四十八圓夫々増加し、入織糸輸出高は數量二百卅九萬九千三百四十九ヤードと前月に比し百十二萬七千七百七十七ヤードを金額百二萬九千三百十三圓と五十二萬七千二百八十八圓を何れも増加した内譯左の如し		

△人織糸輸出高	一〇〇	六〇
九月中	一〇〇	六〇
數量	一〇〇	六〇
金額	一〇〇	六〇
一月以降累計	一〇〇	六〇

△人織糸輸出高	一〇〇	六〇
九月中	一〇〇	六〇
數量	一〇〇	六〇
金額	一〇〇	六〇
一月以降累計	一〇〇	六〇

△人織糸輸出高	一〇〇	六〇
九月中	一〇〇	六〇
數量	一〇〇	六〇
金額	一〇〇	六〇
一月以降累計	一〇〇	六〇

△人織糸輸出高	一〇〇	六〇
九月中	一〇〇	六〇
數量	一〇〇	六〇
金額	一〇〇	六〇
一月以降累計	一〇〇	六〇

△人織糸輸出高	一〇〇	六〇
九月中	一〇〇	六〇
數量	一〇〇	六〇
金額	一〇〇	六〇
一月以降累計	一〇〇	六〇

△人織糸輸出高	一〇〇	六〇
九月中	一〇〇	六〇
數量	一〇〇	六〇
金額	一〇〇	六〇
一月以降累計	一〇〇	六〇

△人織糸輸出高	一〇〇	六〇
九月中	一〇〇	六〇
數量	一〇〇	六〇
金額	一〇〇	六〇
一月以降累計	一〇〇	六〇

△人織糸輸出高	一〇〇	六〇
九月中	一〇〇	六〇
數量	一〇〇	六〇
金額	一〇〇	六〇
一月以降累計	一〇〇	六〇

△人織糸輸出高	一〇〇	六〇
九月中	一〇〇	六〇
數量	一〇〇	六〇
金額	一〇〇	六〇
一月以降累計	一〇〇	六〇

たことを物語つてゐる。  
 ◇茲に最も注目すべき事實は人絹糸の輸出が極めて旺盛で海外各地の加工業の發達により今後織物輸出が原糸輸出に侵蝕される惧れが多分にあることである。人絹糸の調査による九月中の原糸輸出高は五百七十三萬三千封度（四百四十六萬九千圓）にして前年同期に比し數量一二四％、金額一七五％の各増加と極めて著しい増加率を示してゐる。

本年 前年同期比較増減  
 數量 四〇・四三三 一一・五  
 金額 三三・一九五五 五〇・三

尙同會調査の九月中人絹用バルブ輸入高は三千七百八十四萬九千八百斤と前月に比し九百九萬三千八百斤、金額六百十二萬九千九百六十二圓と五十一萬六千九百四圓夫々減少を見た（括弧内は前月比較△印滅）

九月中  
 數量 一〇、二、七〇方ヤード  
 金額 四、三、三〇圓（△五七元）

九月中  
 數量 一〇、二、七〇方ヤード  
 金額 四、三、三〇圓（△五七元）

九月中  
 數量 一〇、二、七〇方ヤード  
 金額 四、三、三〇圓（△五七元）

九月中  
 數量 一〇、二、七〇方ヤード  
 金額 四、三、三〇圓（△五七元）

九月中  
 數量 一〇、二、七〇方ヤード  
 金額 四、三、三〇圓（△五七元）

九月中  
 數量 一〇、二、七〇方ヤード  
 金額 四、三、三〇圓（△五七元）

九月中  
 數量 一〇、二、七〇方ヤード  
 金額 四、三、三〇圓（△五七元）

九月中  
 數量 一〇、二、七〇方ヤード  
 金額 四、三、三〇圓（△五七元）

九月中  
 數量 一〇、二、七〇方ヤード  
 金額 四、三、三〇圓（△五七元）

としてニューヨーク南米線の定航を開始したが十九日正式にニューヨーク南米同盟並びにブラジル北米太平洋岸航路同盟加入を認められた、尙ブラジル北米太平洋岸航路同盟参加は邦船としては最初である。

倫敦海保利率決定延期  
 【〇・二】 我が海上保險會社は積荷海上保險の戰時保利率の問題につきロンドン市場に對し再考を求め、一方最惡の場合に對處する方針を決定したが、ロンドン市場より十九日午前に至り利率の決定を當分延期する旨の通告に接した、従つて積荷保險も當分は従來通りロンドン市場に再保し得ることとなり憂慮されてゐた同問題も一先づ將來の交渉に待つこととなつた同問題について營業者の意向を綜合するにロンドン市場としても單なる利率の問題で日本市場を喪失することは痛手であり且つ支那事件の推移を再考しつゝある向も右の如きものを裏書きしてゐるものと見てゐるので今後妥當な點で折合ひがつき得るものと樂觀してゐる。

海保割當率を協議  
 【〇・二】 積荷戰時保險割當率に對するロンドンとの折衝はロンドン市場の延期通告に接したので今我が海上交渉が續けられることとなつたが我が海上保險會社ではこれとは別個に最惡の場合に處する保險の國內消化の萬全を期すべく戰時保險取扱ひの海上保險會社十七社を以てプールを組織すべく之が具體化をはかることとなり十九日午後協議會を開催帝國、大阪、扶桑、大正、三菱の各海上保險會社を委員會社に、東京海上を幹事會社に擧げ再保險の各社割當率、引受限度等を協議した。

日本海問題官民懇談會  
 【〇・三】 日滿實業協會、滿洲移住協會並に東方文化協會三團體共同主催日本海經

濟問題官民合同懇談會は廿日東京樓上に開會關係官民多數出席日本海中心の内閣滿洲關係の調整發展策特に對滿移民國策の遂行及び北鮮經由日滿連絡日本海航路改善具體策に關して種々懇談を重ねた。

九月末建造中船舶減少  
 【〇・四】 日本海運集會所調査による九月末現在總噸數一千噸以上の建造中及び建造予定船舶は貨物船百廿隻、七十九萬八千七百七十七噸、油槽船十五隻、九萬九千噸、客船八隻、七萬四千四百廿噸、客船又は客貨船十二隻、七萬二千噸、噸數合計百五十五隻、百七十三萬三千四百五十七噸噸に於て八月末現在に比し八隻、五萬二千噸減少を如實に反映して、事變以來の新造注文の減少が實に反映して、即ち近年に於ける造船ブームの最高潮時七月末に於ては百七十一隻、百廿四萬二千噸噸數の多數に上つたが其後徐々に減少の傾向を見せられてゐるのである。

九月末卸賣物價反落  
 【〇・二】 三菱經濟研究所調査 九月卅日現在の本邦物價指數（昭和六年十二月十日基準）は卸賣物價總指數一八七・六で前月に比し一・七、前月末に比し一・三の夫々反落を示したに對し小賣物價總指數（昭和六年十一月十五日基準）は一三三・四と前月に比し二・八、前月末に比し四・〇と却つて昂騰を示した又週内商品の卸賣物價は前月に比し〇・四昂騰せるも貿易商品は二下落ち、輸出品及輸入品は夫々前月に比し〇・九、五・八を減少した、品目別に内譯を見ると左表の如く前月に比し上昇せるものは穀物類、被服地類、燃料類、肥料類のみで他は何れも下向いてゐる。

九月中人絹織物輸出回復  
 【〇・二】 ◇人工聯調査による九月中の入絹織物輸出高は四千三百一十一萬五千方碼（二千四百卅九萬四千圓）にして八月に比し數量において二八・〇三四、價格において二二・〇六七の増加を示した、これは支那事變により香港上海、關東州、滿洲向輸出が半減したにも拘らず其他の各地向輸出の増加が著しかったためであり事變による影響を完全にカヴァーしたことは頗る注目される。而して前年同期に比するに數量において〇・七七一増、價格において一四・〇八八増を示し殊に後者の増加率著しく輸出品が高級化せられ

莫大小對英輸出自制  
 【〇・二】 對英莫大小製品輸出の日英協定數量超過問題はその後日本莫大小輸出組合に於て英國側に對し本年度の超過分は次年度に繰入れるやう便法の採用方を交渉したが纏まらず遂に左の如く組合に於て靴下（羊毛糸）肌衣及外衣（毛製のみ）の本年度内輸出承認を停止し事實上の輸出禁止を行ふとともに綿織の肌衣及外衣については本年度内に積出をなす受許は自制するやう申合を實行するに決定した。

山下汽船南米航路に加入  
 【〇・二】 航權擴張を目指す山下汽船では去る十二日神戸出帆の山里丸を第一船

九月中人絹織物輸出回復  
 【〇・二】 ◇人工聯調査による九月中の入絹織物輸出高は四千三百一十一萬五千方碼（二千四百卅九萬四千圓）にして八月に比し數量において二八・〇三四、價格において二二・〇六七の増加を示した、これは支那事變により香港上海、關東州、滿洲向輸出が半減したにも拘らず其他の各地向輸出の増加が著しかったためであり事變による影響を完全にカヴァーしたことは頗る注目される。而して前年同期に比するに數量において〇・七七一増、價格において一四・〇八八増を示し殊に後者の増加率著しく輸出品が高級化せられ

九月中人絹織物輸出回復  
 【〇・二】 ◇人工聯調査による九月中の入絹織物輸出高は四千三百一十一萬五千方碼（二千四百卅九萬四千圓）にして八月に比し數量において二八・〇三四、價格において二二・〇六七の増加を示した、これは支那事變により香港上海、關東州、滿洲向輸出が半減したにも拘らず其他の各地向輸出の増加が著しかったためであり事變による影響を完全にカヴァーしたことは頗る注目される。而して前年同期に比するに數量において〇・七七一増、價格において一四・〇八八増を示し殊に後者の増加率著しく輸出品が高級化せられ

物價

九月末卸賣物價反落  
 【〇・二】 三菱經濟研究所調査 九月卅日現在の本邦物價指數（昭和六年十二月十日基準）は卸賣物價總指數一八七・六で前月に比し一・七、前月末に比し一・三の夫々反落を示したに對し小賣物價總指數（昭和六年十一月十五日基準）は一三三・四と前月に比し二・八、前月末に比し四・〇と却つて昂騰を示した又週内商品の卸賣物價は前月に比し〇・四昂騰せるも貿易商品は二下落ち、輸出品及輸入品は夫々前月に比し〇・九、五・八を減少した、品目別に内譯を見ると左表の如く前月に比し上昇せるものは穀物類、被服地類、燃料類、肥料類のみで他は何れも下向いてゐる。

（昭和六年十二月十日基準）

九月廿一日 九月廿二日 九月廿三日

卸賣物價總指數	一六〇・六	一六〇・三	一六〇・九
國內商品	一四一・七	一四一・三	一四一・三
貿易商品	一九八・八	一九九・九	一九九・一
輸出商品	一五九・九	一五八・八	一五五・五
輸入商品	一七〇・八	一七〇・六	一七〇・七
穀物類	一三三・二	一三三・八	一三三・七
食料品及嗜好品類	一三三・六	一三三・〇	一三三・三
被服地類	一三〇・六	一三〇・三	一三〇・九
被服地原料類	一三一・〇	一三一・三	一三一・七
建築材料類	一五〇・六	一五〇・一	一五〇・五
金屬類	一五三・二	一五三・〇	一五三・一
工業藥品類	一五三・一	一五三・七	一五三・二
工業雜品類	一七〇・八	一七〇・四	一七〇・五
燃料類	一六六・六	一六六・九	一六六・一
肥料類	一五九・九	一五九・五	一五九・一
小賣物價總指數	一三四・四	一三四・六	一三四・四

こと、金屬類、燃料、工業藥材が特殊需  
要に基く、市出場の拂底から騰貴したこ  
と等が挙げられる、更に巴里は平價切下  
後も引續くフラン貨の軟勢に依然昂騰傾  
向を持続してゐるものである、詳細左の  
如し(大正三年七月二二〇〇△印下落)

九月指數 前月比較騰落割合%

東京	一八九・五	一・六
倫敦	一四四・一	△・三
紐約	一四四・六	△〇・九五
巴里	五九〇・〇	一・九

十月の東京小賣物價  
【一〇〇〇】(東京商工會議所調査) 東京  
小賣物價は十月に入り前月に比し更に三  
厘方騰貴して一六・九となり年初來の  
最高記録を示した、一般的原因として  
は輸入制限、意識的な或は手不足による  
止むを得ぬ生産減退、軍需關係への物資  
吸收等に基く供給漸減を挙げ得よう、併  
し他方に於て諸品の出廻り季節にもなつ  
てゐるので騰勢はこのため相殺されて著  
しい騰貴とはならなかつた譯である、騰  
貴を見た中では燃料の前月より三分八厘  
高が最も顯著である、これは需要季に向  
ひ勢力不足等による新物出廻り薄に加へ  
て減産も見込まれてゐるためである、建  
築材料は前月より二分二厘騰貴したが主  
な原因は米材輸入制限による品薄、疊表  
の外給關係よりする昂騰に存する、この  
上に衣料及身用品は一分四厘、雜品は三  
厘方騰貴し前月より下落は食料品の一分  
一厘低落のみである但し食料品中飲料及  
調味料は珈琲、紅茶の著騰を含んで三分  
五厘騰貴となり魚及海藻類は入荷豊富の  
事情で一割の下、蔬菜及果實類も出盛  
り期を迎へて三分八厘の下落となつた、  
尙ほ前年同月に比較すると總平均は一割  
三分二厘の騰貴で類別的には建築材料の  
三割一分三厘騰貴、燃料の二割二分五厘

九月内外卸賣物價

【一〇二二】(日銀調査) 本年九月の内外  
卸賣物價指數調(大正三年七月二二〇〇  
巴里のみは八月)に依れば倫敦は二四  
一、紐約は二四・六で共に前月に引續  
き低落趨勢を辿り前者は前月比一分三厘  
後者は九厘五毛の夫々低落を示してゐる  
に反し東京は前月比一分六厘方昂騰の一  
八九・五、巴里は一分九厘方昂騰の五九〇  
となつてゐる、倫敦、紐約の低落は略々  
共通した原因に基くもので主として増加  
に基く食用農産物及び棉花の出廻り増加  
による急落が影響してゐる、殊に砂糖及  
び小麦は大巾に低落を見て居りその他  
にも需要増を示しつつある金屬類が政府  
の高物價抑制策の實現により却つて低落  
を見た等も影響してゐる次に東京の昂  
騰原因としては颱風の爲め農作物が減收  
案から騰貴を見せたこと並に棉花綿糸布  
が原料資材の輸入難員國に依り騰貴した

騰貴雜品の二割一分四厘騰貴が目立ち其  
他全部昂騰したが食料品中の魚及海藻類  
のみは一割二分の低落となつてゐる、調  
査商品百三品に就いて見れば前月より騰  
貴したものは卅三品、下落は十八品、保合  
五十二品と云ふ内譯である  
△十月小賣物價指數(昭和五年平均基準)  
△印は下落

類別	十月十五 日現在	前月比 較割合	前年同 期比較 割合
食料	一五〇・〇	△・一	△・六
穀類	一四二・二	△・二	△・八
蔬菜及果實類	一四三・八	△・三	△・九
肉類	一四七・七	△・七	△・〇
魚及海藻類	一四三・〇	△・三	△・〇
飲料及調味料	一四三・七	△・四	△・七
衣料及身用品	一四三・七	△・四	△・九
燃料	一四三・三	△・三	△・三
建築材料	一四三・三	△・三	△・三
雜品	一四三・三	△・三	△・三
總平均	一四三・三	△・三	△・三

金相場新高値

【一〇〇三】市中金相場は杉大豫算實施に  
伴ひ先行インフレ期待を強化する一方出  
廻りは益々減少のため廿日又復十錢方續  
騰し一匁につき實値は十四圓四錢、買  
値(上)十四圓廿錢同(並)十四圓十錢と空  
前の高値を显示するに至つた

銅建値新安値

【一〇〇四】産銅水曜會では廿日銅建値を  
百キロにつき五圓六十五錢方大幅引下げ  
九十七圓五錢と改訂巨圓裏を劃込む昨年  
十二月十四日以来の新安値を發表した

次期硫酸公定建値決定

【一〇〇五】次期(明年一月)七月硫酸公  
定建値については硫酸肥料製造組合の  
内申に基き十四日農林省に於て次の如く  
決定これを組合側に通過した

一省檢並に關帶料各騰貴十匁以

【一〇〇六】

一 一月 三圓六十三錢  
二月 三圓六十八錢  
三月 三圓七十三錢  
一 朝鮮に於ける販賣は内地販賣價格と  
同一條件を以て販賣するものとす  
一 歩引其の他の販賣條件は従前通りと  
す  
即ち現行十匁以三圓五十八錢に對し五錢  
乃至十五錢引上げられたものであり更に  
今春の統制法實施に伴ふ最初の建値三圓  
四十錢に對しては廿三錢乃至卅三錢の引  
上げに當る

市 場

硬石油建値三圓引下げ

【一〇〇七】硬石油販賣會社は十八日丸の  
内工業俱樂部で定例重役會を開き硬石油  
建値現在百キロ卅七圓より卅四圓に引下  
げを決定即日實施した、石油製造業者が  
硬石油業騰に依る原料高に苦しみ屢々陳  
情したる結果である

株取組合大會議案決定

【一〇〇八】全國株式取引所並に同取引員  
組合聯合會は来る廿三日東京株式會堂で開催  
される筈であるが取引員組合聯合大會の議  
案は次の如く決定した

一 非常時局下に於ける市場擁護對策の

一 郵便を以て依頼したる場合における  
株式名義書換取扱統一要望の件(東京  
組合提出)  
一 記者株券の善意無過失取得者保護徹  
底の件(東京組合提出)  
一 實物買入に對する移轉税不課税に關  
する件(朝鮮組合提出)

東株三部立會復活

【一〇〇九】東株取引所では最近の著しい  
開散不振に鑑み之れが對策として長期取

引の三部制立會選元に就き取引員組合並  
に市場代理人と協議を重ねて居たが愈々  
來る廿三日からの之を實施する事となつ  
た

大株長期二部制實施  
【一〇一〇】大阪株式取引所で長期清算取  
引の立會制を現在の三部制を二部制に改  
め來る廿二日から實施することに決定し  
た

三綿思感防止方針決定  
【一〇一一】東京、大阪、名古屋三綿糸取  
引所各代表合同協議會は十四日午前十時  
杉ノ森市場に於て開催清算取引の思感を  
一層嚴に防止するため長期限月が期近に  
接近すれば證據金を増收することに根本  
方針を決定した

十月初旬國有價證券時價總額  
【一〇一二】(東株取引所調査) 十月初現  
在の全國有價證券時價總額は左の如し  
(單位百萬圓)

株式	二四、〇〇〇
債券	一九、九六七
國債	九、五三七
地方債	二、三三三
社債	五、〇四二
外債	三、〇五六
合計	四四、七六七

尙ほ當月現在に於ける株式拂込金額及債  
券未償還額を標準として左記各期との値  
上り値下り額を推定するに左の如し

昭和三年七月に比し	二、四九二減
同五年十二月に比し	一三、六一五增
同六年十一月に比し	一四、二〇二增
同九年四月同	一、二七三減
同十一年三月同	五一〇增
前月	一、二〇七增



文 化

文展第一部入選發表

【一〇二】文展入選發表の概りとして第一部(日本畫)の入選が十二日午後五時發表された。搬入總數一千四百八十五點、内入選百十八點、そのうち新入選は廿九點、昨年の搬入數千五百六十點、入選三百六十七點に比すると第一部も他部と同様非常な急選で常連も多數落選してゐる。四部を通じて見ると總搬入數五千百十四點、總入選數四百廿一點で入選率は八分強(昨年は一割八分強)
△新入選者氏名
横内大明(東京) 藤壽華(愛媛) 中川亨(京都) 小林柏陽(長野) 福井源造(京都) 久保多彌(大阪) 藤田隆岡(山) 神保治夫(京都) 三原清宏(三) 吉行三郎(京都) 海老名正夫(京都) 岡本憲一(京都) 三木朝子(京都) 藤本修古(大阪) 藤松忠一(京都) 下山千秋(岐阜) 上原寅彦(徳島) 大野博(大阪) 阪口龍太郎(大阪) 兒島華鳳(福岡) 金子恵實(埼玉) 坂崎一郎(長崎) 松本大宇(熊本) 藤博(東京) 大島祥丘(岡山) 村山三三男(福岡) 則原豊三郎(東京) 望月定夫(山梨) 高橋良成(長野)

文展の大巨賞・特選

【一〇三】更新第一回文部省美術展覧會は十六日の招待日を前に府美術館に各部審査員が參集文部大臣賞並に特選の審査を行った。榮えある大臣賞は第一、第二、第三の各部はなく第四部の漆繪鏡箱壺島長崎東町三ノ一八二本間輝花氏が唯一人推薦された。又特選は第一部一名、第二部八名、第三部五名、第四部一名である。
△第一部
〔淨 心〕 楠本 明治
本編根津永宮町二七
不二木阿古
〔將棋鏡箱〕 奈良市上高畑町
△第二部
〔焚火運び〕 岩崎勝平(埼玉)
〔子 供 遊 び〕 淀橋區柏木三ノ三〇九
大貫松三(神奈川)
世田ヶ谷區經堂町八九九
高 光 一也
〔讀 本 評 論〕 金澤市北開町二ノ五〇
高 宮 一 榮
〔水 郷 の 午 後〕 目黒區三田八一
倉院辰雄(福岡)
中野區鷺宮町二ノ八七五

△新入選者氏名

文展第二部入選發表
【一〇二】文展第二部洋畫は十一日午後五時發表されたが今回は總搬入數二千四百廿八點に對して入選は百卅一點(油繪百十八點、水彩畫六點、版畫七點)で新入選は卅一點であるがこれを昨年度の搬入數三千廿五點、入選數三百七十四點に比較すると搬入數はかなりの減少を示して居り總て發表された第三部、第四部にも増して非常な急選ぶりを示してゐる

△新入選者氏名

高木春太郎(愛知) 河原修平(岡山) 松岡正真(熊本) 内田進久(埼玉) 明山正次(大阪) 泉松雄(福岡) 中山久夫(石川) 谷田靜子(東京) 大倉丹治郎(東京) 大竹一臣(新潟) 淺井政勝(東京) 諸橋政範(新潟) 山岸康八(石川) 大槻達二(愛媛) 星弘(福島) 戸谷實一(兵庫) 漆畑廣作(静岡) 築山節生(佐賀) 木下克己(和歌山) 林正子(熊本) 榎葉義一(静岡) 林義男(廣島) 神原浩(岡山) 田邊穰(神奈川) 黒田賢(徳島) 粟田口聰(栃木) 久本弘一(香川) 房野徳夫(東京) 景山榮次(鳥取) 戸塚孝三郎(廣島) 市瀬文夫(長野)

△新入選者氏名

【一〇三】更新第一回文部省美術展覧會は十六日の招待日を前に府美術館に各部審査員が參集文部大臣賞並に特選の審査を行った。榮えある大臣賞は第一、第二、第三の各部はなく第四部の漆繪鏡箱壺島長崎東町三ノ一八二本間輝花氏が唯一人推薦された。又特選は第一部一名、第二部八名、第三部五名、第四部一名である。
△第一部
〔淨 心〕 楠本 明治
本編根津永宮町二七
不二木阿古
〔將棋鏡箱〕 奈良市上高畑町
△第二部
〔焚火運び〕 岩崎勝平(埼玉)
〔子 供 遊 び〕 淀橋區柏木三ノ三〇九
大貫松三(神奈川)
世田ヶ谷區經堂町八九九
高 光 一也
〔讀 本 評 論〕 金澤市北開町二ノ五〇
高 宮 一 榮
〔水 郷 の 午 後〕 目黒區三田八一
倉院辰雄(福岡)
中野區鷺宮町二ノ八七五

△新入選者氏名

【一〇三】更新第一回文部省美術展覧會は十六日の招待日を前に府美術館に各部審査員が參集文部大臣賞並に特選の審査を行った。榮えある大臣賞は第一、第二、第三の各部はなく第四部の漆繪鏡箱壺島長崎東町三ノ一八二本間輝花氏が唯一人推薦された。又特選は第一部一名、第二部八名、第三部五名、第四部一名である。
△第一部
〔淨 心〕 楠本 明治
本編根津永宮町二七
不二木阿古
〔將棋鏡箱〕 奈良市上高畑町
△第二部
〔焚火運び〕 岩崎勝平(埼玉)
〔子 供 遊 び〕 淀橋區柏木三ノ三〇九
大貫松三(神奈川)
世田ヶ谷區經堂町八九九
高 光 一也
〔讀 本 評 論〕 金澤市北開町二ノ五〇
高 宮 一 榮
〔水 郷 の 午 後〕 目黒區三田八一
倉院辰雄(福岡)
中野區鷺宮町二ノ八七五

△新入選者氏名

【一〇三】更新第一回文部省美術展覧會は十六日の招待日を前に府美術館に各部審査員が參集文部大臣賞並に特選の審査を行った。榮えある大臣賞は第一、第二、第三の各部はなく第四部の漆繪鏡箱壺島長崎東町三ノ一八二本間輝花氏が唯一人推薦された。又特選は第一部一名、第二部八名、第三部五名、第四部一名である。
△第一部
〔淨 心〕 楠本 明治
本編根津永宮町二七
不二木阿古
〔將棋鏡箱〕 奈良市上高畑町
△第二部
〔焚火運び〕 岩崎勝平(埼玉)
〔子 供 遊 び〕 淀橋區柏木三ノ三〇九
大貫松三(神奈川)
世田ヶ谷區經堂町八九九
高 光 一也
〔讀 本 評 論〕 金澤市北開町二ノ五〇
高 宮 一 榮
〔水 郷 の 午 後〕 目黒區三田八一
倉院辰雄(福岡)
中野區鷺宮町二ノ八七五

「中庭の窓」

山下大五郎(香川)
中野區江古田一ノ二〇九七
「水邊初夏」 島野重之(滋賀)
瀧野川區田端町一四九
「聴 音」 森田 元千
赤坂區青山南町六ノ一四七

△第三部

「相 倚」 西田 明史
豊島區長崎町一ノ二四四〇
「若い 男」 分部 順治
瀧野川區中里町四六三
「働きの後」 吉開伊喜藏
板橋區中新井町一ノ八七小川方
吉田 敏示

「影」

瀧野川區上中里町六一
荒居 徳亮
日本橋區濱町二ノ一九

△第四部

「金欄手雲様模入角抄水指」 河村喜太郎
京都市五條町四丁目
「砂丘に遊ぶ子供」
(衛所人形) 野口 光彦
小石川區久堅町二七

キユンメル博士外相懇談

【一〇四】廣田外相は十四日午後三時から外相官邸に來朝中のドイツ、ベルリン國立博物館總長オットー・キユンメル博士を招き岡田文化事業部長、市川同部第三課長列席、獨獨から申出のあつたベルリンにおける日本古美術展開催の問題につき種々懇談したが更に京都に向ひ十七日夕刻神戸出帆のオツタダム號で歸國

憲政功勞者銅像建立

【一〇四】憲法發布五十年式典委員會では十四日午後二時から委員會を開催、憲政功勞者伊藤博文公、大隈重信侯、板垣退助伯三氏の銅像をそと、建昌大夢、朝倉文夫、北村西望三氏の手で講事堂ホール内に建設することに決定した。いつ

れも臺四尺、高さ八尺の堂々たるもので

明年二月十一日の憲法發布五十年祝典日に完成する豫定である
跡見女史の光榮
【一〇五】畏き邊りでは大塚の跡見女學校々長跡見貞子刀自が民間教育者として多年女子教育に盡したるを思召され十五日監製褒章を下賜せられた。今年七十歳の老校長は明治八年創立された同校に先代の後を受けて廿年間現職にあり女子教育界、文化團體に重きをなしてゐる

英人教師に勳章御贈與

【一〇六】長崎高商にあつて我が教育界に功績を樹てること廿年にして此の程退職した同校教師バードン氏は先に勳五等瑞寶章を賜はつて居たが此の度退職に際して異き邊りでは十八日左の如く旭日章を賜はる旨官廳局から發表された
元長崎高等商業學校教師
英國人勳五等
エドワード・リチャード・
スタンレー・バードン

紺緞褒章下賜

【一〇六】畏き邊りでは社會公共に多額の私財を寄附した左の十五氏に對し十六日紺緞褒章を下賜あらせられた
津田勝五郎
柳原豊三郎
濱田初次郎
藤井 運藏
宮城縣 龜井 繁藏
大阪府 吉村 繁藏
若原武兵衛
大阪市 奥田富太郎
伊藤松之助
東京市 上田信三郎
堺市 濱中 重藏
八王子市 三島 徳七
東京市 金 仁 梧
朝鮮

東亞同文書院開校式

【一〇七】東亞同文書院では上海に於ける授業を繼續することが不可能のため今回長崎縣知事及び市長の斡旋により同地師範學校の舊校舍を借受け臨時開校することになり十八日開校式を行つた

遊藝館暨圖書授受式

【一〇八】廿日午後一時九段遊藝館で富國徴兵保險が一萬圓を授けて讀いた壁畫の授受式が關係者立會ひの上行はれた。この壁畫は瀧野覺齋伯が金精神を打込み壯烈なる歩兵の突撃を畫いたものである

日獨青少年交歡計畫進む

【一〇九】獨逸ヒトラー・ユンゲン本部から昨年末、文部省に日獨青少年團代表約卅名を相互に派遣して兩國の親善關係を促進せよと云ふ熱心な申出があら文部省では兩國青少年團運動を進展させる見地から實現を希望し、外務省を通じて「ヒトラー・ユンゲン」と打合せを行ふと共に大藏省と折衝中の處此程大體の成案を得たので外務省を通じて愈々之が實施方を回答することになった。この計畫は我が國青少年團の代表約卅名を選び、明春日本を出發「ヒトラー・ユンゲン」と夏期共同訓練を行ひ秋に入つてはユンゲンに派遣團員約卅名を相携へて獨逸を出發、日本に於ける青少年教育の實際を見學させようとするものであるが目下來朝中のヒトラー・ユンゲンと外國係長シムルツ氏は廿日午前九時半文部省に田中社會教育局長を訪問具體的打合せを行つた

國際都市會議辭退に同情

【一〇九】ベルリン市政研究所長ハリー・ゲッツ博士は豫ねて東京市に國際都市會議を開催するやう照會して來てゐた

朝鮮 李 寬 淳

東京市 高橋 幸熊

が、東京市では支那事變其他の事情で會  
議を開催することの困難な事情を述べ、  
この程市長から拒絶の通知を發した處折  
返し廿日ゲッツ博士から小橋市長に其の  
返信が届けられた、磯村文書課長から書  
翰の内容が發表されたが、ゲッツ博士は  
「東京市民が重大時局に直面してゐるの  
で國際都市會議の開催が困難であること  
は充分理解する殊に私は支那事變につい  
て卒直に日本側に對して理解と同情を持  
つてゐることを告白する」旨が付記され  
てあつた

### 裁判・警察

#### 鹽原三共社長訴へらる

【〇二〇】芝罘芝公園十二號地同仁(わ  
かもと)製菓株式會社代表川田又治郎氏  
は伊藤、濱瀬兩辯士を代理人として日  
本橋區室町二ノ二、三共株式會社代表鹽  
原又策氏を相手取り特許權侵害行為禁止  
並に損害賠償一萬圓の請求訴訟を十一日  
東京民事地方裁判所に提起した

#### 京大事件徹底札明

【〇二〇】京都地方検事局では京大醫學  
部事件につき十八日も引續き永田検事が  
嚴重な取調べを行つてゐるが一方府刑事  
課では更に京大内部へ徹底的糾明のメス  
を向け最近凡そ三ヶ年間に亘る各學部學  
位論文審査に關する甚大なる處理につき  
取調べを開始するに至り成行は注目され  
てゐる

#### 京大疑獄深刻化

【〇二〇】京都地方検事局で摘發中の京  
大醫學部特許料疑獄事件は同大學に異常  
なショックを與へ前田醫學部長は同事件  
が表面化するとも學界其他の他に對す  
る影響を考慮し松尾屋、岡村秀一兩博士  
の辭任を勧告した結果兩博士も遂に辭職

を決意し前田部長の手を経て十九日正午  
濱田總長の手許に辭表を提出したので一  
兩日中に文部省に手續を執る事となつた  
營繕編纂求刑

【〇二〇】内田元藏相にかゝる國鐵編纂  
の導火線となした購餉元東京府營繕課長  
等五十名に絡はる所謂營繕疑獄事件の公  
判は去る六月以來東京民事地方裁判所中  
野裁判長馬場檢事係りで四十一回に亘つ  
て開廷中であつたが十八日午前十時から  
最後の證人訊問を行つた後馬場檢事の論  
告に移り同檢事は總論から證據論と論旨  
を進めたのち舌鋒鋭く近頃頗々たる公判  
闘争をつき

本件は官紀弛緩の代表的なものといふ  
べく辛憂式に犯罪が纏綿してゐたのに  
は全く驚いた次第である。かく被告が  
多數に亘つてゐるのは這般の經緯を裏  
書するものである  
ときめつけ正午一先づ休憩、午後一時卅  
分再開、午前に引續き馬場檢事の論告を  
つづけ

關西風水害で校舎倒壊し死者六百七十  
餘名傷者二千六百廿餘名を出したその  
慘事に言及し設計監督上の不注意が災  
害の一因をなして居る事は争へない事  
實である

△懲役二年 元東京府營繕課長 鶴飼長三郎(〇)  
△懲役八月 元芝罘區長 黒川 一治(〇)  
△同 一年 元芝罘區技師 牧野與四郎(〇)  
△同 一年 元東京府營繕技師 遠藤駒之助(〇)  
△同 八月 同 營繕技師 藤竹 馬藏(〇)

△懲役二年 元東京府營繕課長 鶴飼長三郎(〇)  
△懲役八月 元芝罘區長 黒川 一治(〇)  
△同 一年 元芝罘區技師 牧野與四郎(〇)  
△同 一年 元東京府營繕技師 遠藤駒之助(〇)  
△同 八月 同 營繕技師 藤竹 馬藏(〇)

△同 六月 同 營繕技師 岩崎 實作(〇)

△同 三月 同 營繕技師 小野 峰雄(〇)

△同 十月 同 營繕技師 稻垣 豐氏(〇)

△同 一年 同 野川 順一(〇)

△同 八月 同 上 大伴 道一(〇)

△同 三年 同 上 重夫(〇)

△同 十月 元東京鐵道局技師 藤 重夫(〇)

△同 六月 元 東京府屬 北川 太門(〇)

△同 六月 同 上 荒木 周治(〇)

△懲役六月(執行猶豫付) 野口重五郎(〇)

△同 四月(執行猶豫付) 齋藤 進(〇)

△同 三月 元東京市書記 齋藤 進(〇)

△同 三月 芝罘區 木下 常松(〇)

△同 三月 同 大木 兵吉(〇)

△同 六月 同 足立源一郎(〇)

△同 三月 同 富田勲次郎(〇)

△收賄、贈賄幫助(三名)

△同 一年 元芝罘區庶務課長 百鳥 喜一(〇)

△同 一年 同 辯護士芝罘區 高橋 一心(〇)

△同 六月 芝罘區 西澤喜三郎(〇)

△收賄幫助(一名)

△懲役二月 同 鶴飼實弟 内藤房之助(〇)

△贈 賄 (廿二名)

△懲役八月 同 上遠 陸次(〇)

△同 三月 上遠 三郎(〇)

△同 三月 櫻庭 榮(〇)

△同 五月 花井 敏三(〇)

△同 二月 伊藤 寅吉(〇)

△懲役六月 戸田利兵衛(〇)

△同 三月(執行猶豫付) 續谷 元治(〇)

△同 三月 伊澤貞一郎(〇)

△同 三百圓 川又 亮雄(〇)

△同 三百圓 齋藤 登三(〇)

△懲役六月 吉田 幸作(〇)

△同 二百圓 木村庄三郎(〇)

△懲役四月 井野正次郎(〇)

△同 二月 清水 慶(〇)

△罰金百圓 松本 松壽(〇)

△同 二百圓 小田 末吉(〇)

△同 二百圓 勝又佐十郎(〇)

△懲役四月 鈴木 太平(〇)

△罰金二百圓 高橋彌一郎(〇)

△同 二百圓 深澤 虎男(〇)

△懲役三月 永塚竹三郎(〇)

△同 四月 小川 英一(〇)

大川周明氏出所

【〇二〇】五・一五事件民間側被告とし  
て叛亂幫助罪に問はれた元神武會々長法  
學博士大川周明氏(五)は十三日午前六時  
假出所の恩典に浴して出所した

岡山Sコレラ

【〇二〇】十一日午後零時十五分岡山縣  
邑久郡長濱村大字奥浦砂川一美(五)は眞  
正コレラと決定した、同人は岡山縣初發  
患者砂川健男(八日死亡)の長男で同人が  
三人目である

林長二郎東寬へ

【〇二〇】東寬のスター引拔戦は暫く鳴  
を鎮めてゐたが十三日夜豫て白羽の矢を  
立てゝゐた松竹生々拔きのドル箱林長二

郎を京都市河原町三條上る大澤東寬事務  
宅に招き大澤氏、今井東寬撮影所長、大  
河内傳次郎三氏と會見、東寬入社を決定  
した

銃後の家命名

【〇二〇】東京市が支那事變に出動した  
軍人の遺家族に提供する「銃後の家」は十  
五日から中野と荒川の二ヶ所に開設する  
が名稱も菊花寮と命名された

中野菊花寮 中野區打越町二六(廿五室)

荒川菊花寮 荒川區尾久町三ノ二二四〇  
(十九室)

貯蓄獎勵資料贈賞當選者

【〇二〇】罷に貯金局で行つた勤儉貯蓄  
獎勵資料の懸賞募集は八月十五日で締切  
つたが応募数は國民歌謡が四、二二八篇、  
貯金實話が五九〇篇あつた、國民歌謡は  
斯界の大家を煩はし又貯金實話は貯金局  
で審査の上當選者を次の通り決定した

◇國民歌謡

一等 川島實太郎(大阪市)

「みのり」

都に遠き春なれど  
けがれを知らぬ花の里  
とく起きいでて耕せば  
霞にたかき揚雲雀

露ふりこほす草薺に  
牧場の風の明るさよ  
働く今日よろこびに  
嘶く駒の脚輕し

秋のみのりのかずくを  
收め終りて休らへば  
納屋の扉に柿熟れて  
初雁渡る嶺の空

深雪降りつむ冬の夜は  
語りつきせぬ團りばた  
わつかながらの貯へも  
愉しき窓の掃明り

### 社 會 ・ 雜



貯金賞給

一等 前野すみゑ

(東京市中野區沼袋二八〇番地)

墜した支那機都督

【三〇四】 去月十三日我が海空軍の猛射に墜陸上海引揚臺飛機場に墜落した支那空軍がその精鋭を誇つたカーチスホーク機がその無様な残骸をそのまま十四日現地から海軍省宛に送られて来た、同機の低翼は二つに引き裂かれて九米六五に及ぶ長翼と共に無数の弾痕をとりめ裏布はつた／＼に破れ長翼の両端に誇りげにいついた晴天白日のマークも破れ去つてゐる

名寄中學焼く

【三〇六】 十六日午前零時十五分頃北海道釧路市寄中學校宿直室より發火約一千坪の大建物を爲りに歸し同二時鎮火したが御眞影奉安所は無事であつた、なほ同夜宿直の教諭小島茂喜氏(四四)は責任を感じ校舎と運命をともにした

久し振りの地震

【三〇七】 本日午後一時四十七分頃關東地方の大部分から東北地方及び中部地方に亘り近頃珍らしく大きな地震を感じた震源地は千葉縣大吠崎の南東約二十軒の沖合

放棄のライオン格闘

【三〇八】 放棄システムを東洋に誇る名古屋東山動物園で猛獣映畫「ザンバ」の猛闘が演ぜられた十七日午後四時頃日曜日で賑つた名古屋東山動物園ライオンの放棄場でサクラ(牝)とエビス(牝)の二匹が突然喧嘩をはじめこれにカスミ(牝)スワ(牝)の二匹も加はりサクラ一匹を三匹で猛襲し物凄い咆吼とともに喰ひつき

咬み合ふ猛闘十五分の後数名の園丁の努力により漸く檻に入れたがサクラは遂に

十八日午前十二時死亡した

南支那海から正屬坊

【三〇九】 支那沿岸の航行遮断のため南支那海を警備中の〇〇艦が捕獲した青海龜(正屬坊)一頭が十八日夜横須賀鎮守府から上野動物園に寄贈されて来た、甲羅の差したしが約二尺で目方八貫五百匁である

警視廳行幸記念日

【三〇九】 廿日は昭和六年天皇陛下が警視廳に初めて行幸あらせられた記念日に當るので警視廳では午前十時から廳内五階第一會議室において齋藤總監以下列席記念式を舉行總監の訓辭は指令通信機で各署に傳達した



訃

清水孝藏博士

【三〇六】 前大審院部長判事、早稻田、法政兩大學講師法學博士清水孝藏氏は十八日午前一時五十分澁谷區千駄ヶ谷の自邸で逝去した、享年六十五、氏は五・一五事件の裁判長のほか多くの大事件を手がけ昨年停年退職した

△鈴木平塚市長【三〇七】 神奈川縣平塚市初代市長鈴木清憲氏は胃潰瘍で十八日午前二時死去した、享年六十一、同氏は平塚市の發展に非常な盡力を爲し今日の平塚市の實現を見るに至つたものである

△村松山壽氏【三〇八】 元代議士民政黨宮城支部の長老村松山壽氏は十八日午後七時四十分仙臺市北三番地の自邸で逝去した、享年七十一、氏は民政黨一代議士政務調査會副會長村松久義氏の嚴父である

△桐島俊一氏【三〇九】 三菱合資會社重役桐島俊一氏は本郷區駒込上富士前町一

二の自邸で腦溢血で倒れ療養中であつたが廿日午後一時五十分遂に逝去した、享年七十四

△西本直一郎氏【三〇九】 高知新聞社取締役西本直一郎氏は廿日午前二時十分高知市帶風町の自宅に逝去した、享年八十、氏は元高知市長、前高知辯護士會會長だつた

▲号田田精一翁【三〇九】 元東京朝日新聞記者号田田精一翁は廿日午前五時五十分麻布笄町八九の自宅に逝去した、享年六十八、氏は群馬縣出身同志社大學卒業後東京朝日に入社政治、經濟部長等を歴任し大正初期の隨意運動には大養、尾崎氏等と共に活躍した

総務部第一部委員會

【三〇二】 組織委員會總務部第一部委員會は十一日午後四時半から清野ビル内事務局で開催永井事務局長、高島、草間、岩原三總務委員、郷親技部長出席、来る二十八日來朝の東京大會技術顧問クリンゲル氏から最近到着した書翰に基いて各競技の國際聯盟と日本の各競技聯盟との連絡が從來不充分であつたと言ふ事實並に大會参加選手の船賃問題等について協議を重ね我が國各競技聯盟に對し各競技聯盟自體各國際聯盟と充分な連絡を計る様要望することとし引續き採算問題其他に就て協議した

大會公認マーク決定

【三〇三】 東京大會組織委員會では去る七月公式マークの圖案を一般から募集しその一等當選作を専用マークに決定特許局の意匠登録許可を得て爾來公文書、印刷物等に使用してゐたがこれとは別個に



訃

東京大會取消運動

【三〇七】 米國內における反日的感情は漸次各方面に波及の形勢を示してゐるが昨年のベルリン・オリンピック大會をボイコットすべく設置された「オリンピックを移せ」委員會は今度は一四〇〇年東京オリンピックをボイコットすべく運動を開始するに決定十七日委員長サミュエル・マツカビー氏は次の如く言明した

我々は支那に對する日本の非人道的行爲に鑑み東京オリンピックの取消し運動を開始同時に日貨ボイコットを宣傳することとなつた、昨年我々は反ナチスの立場からベルリン・オリンピックのボイコットを試み百萬の署名賛成を得たが運過ぎて失敗に終つた、然し東京オリンピック迄は充分餘裕があるからオリンピックを日本以外の國に

持つて行くことには自信がある、尤も右はユダヤ人系一部特殊團體の運動に過ぎず一般には餘り問題にされてゐない

外來協力者の歡迎方法定

【三〇九】 組織委員會總務部第一部委員會は十八日午後五時から清野ビル内事務局で開催永井事務局長、高島、草間、岩原三總務委員、郷親技部長出席、来る廿八日秋丸で來朝する東京大會技術顧問クリンゲル氏等の歡迎の件同氏並に既に來朝の秘書パルトマン、クノレル兩嬢の事務室設置の件及びボツクスレーコーイス建設技師チエンツキー氏夫妻の歡迎招待午餐會を来る廿三日正午清野ビル内エトワールで開催の件等を協議決定した

技術顧問秘書來朝

【三〇三】 オリピック東京大會技術顧問クリンゲル氏秘書パルトマン、クノレル兩嬢は獨逸からスエズ經由郵船白山丸で來朝十三日午前九時半神戸に入港した

【三〇九】 東京大會組織委員會技術顧問ワナー・クリンゲル氏の秘書として同氏より一足先にドイツより來朝したハルトマン、クノレル兩嬢は關西各地旅行中であつたが廿日上京山王ホテルに到着した、兩嬢は廿二日

クインゲル氏の來朝が廿八日なのでそれ迄の一週間を東京の運動競技施設全般、學校體育等の調査に費し豫備知識を収めたいと思つてゐます





浩夫人新京へ

【二〇二】滿洲國皇帝陛下御弟君溥儀氏の浩夫人は去る九月九日一足先に歸國された夫君の後を追つて十一日午後九時四十分東京驛別荘で兩親の嵯峨實勝氏夫妻と二人の看護婦に護られ新京に向つた

政治

治法撤廢關係法規決定

新京【二〇二】滿洲國內に於ける我が國の治外法權撤廢及び滿鐵附屬地行政權の移讓は愈々目睫の間迫つたので滿洲國政府は十一日國務院會議に於いてこれが關係法規整備に關する行政執行法及び同施行令に關する件を附議決定した、尙同日の國務院會議に於ては外國法人法も可決されたが右は滿洲國內に於て設立を認める外國法人の種類權限に關する規定を民法及び會社法より分離して特別法に譲るためのものである

瀋陽監獄竣工

奉天【二〇二】治外法權撤廢後日本人受刑者を收容する瀋陽監獄は約五十萬圓を投じ昨秋來奉天に建築中であつたが此の程竣工したので十二日盛大なる落成式を舉行した

河川改修に權威者招聘

新京【二〇三】滿洲國治水對策の根幹をなす遼河改修については同國交通部と總務廳との間に折衝の結果明年年度豫算四百萬圓を以て愈々着手することになつたが同國政府では滿洲國治水事業の特殊性に

鑑み特に日本河川界の最高權威たる左の諸氏を招聘して其の意見を徵することゝなり既に之が準備に着手したが一行は今年中に渡滿の豫定である

中川元内務技監、辰馬内務技監、谷口東京土木出張所長、宮本内務技師

通化製鐵所増額案

新京【二〇四】滿洲國政府は通化製鐵所設立に關して目下産業部で資本、年産額等につき數個のプランを樹て之を検討してゐるが同地帯の鐵礦埋藏量の豊富なるに鑑み當初の年産卅萬噸案を變更して少くとも年産百萬乃至二百萬噸案に落着く規模である、何れにせよ産業部を中心とし大馬力をかけてその立案を急ぎ今年一杯に正式決定する筈である

八月中對外貿易概況

新京【二〇五】八月中滿洲國對外貿易概況は總額一億六千四百三十三萬圓で

輸出 (再輸出を含む) (單位千圓)	三九,〇〇〇
輸入 (再輸入を含む)	六七,〇〇〇
差引	一八,〇〇〇
これを前年同期に對比すると(單位千圓)	
輸出	一一,〇〇〇
輸入	一三,〇〇〇

の増加で輸出入合計に於て約二千四百萬圓の増加である

企業

滿洲電業増資公募決定

新京【二〇六】滿洲電業では來る十一月一日を期し増資新株百四十萬株(内九十萬株は舊株主割當)の拂込徴收(一株十二圓五十錢)となすが右の内公募豫定株五十萬株の處置に付ては取敢えず興銀が

引受け適當の時期を見て一般に公開することに決定その時期方法等に關し興銀首腦部間に協議が進められてゐたが此の程左の如く内定した、即ち之によつて新京、奉天、吉林、哈爾濱等滿洲國主要都市の滿洲國系官吏を始め滿人各層に政府要人の斡旋で興銀引受株五十萬株の内卅萬をプレミアムなしで引受させんとするもの

等には滿洲國の各特殊會社、準特殊會社等に対する投資が殆ど政府、滿鐵、東拓及び日本の民間會社等に限られてゐたものを今後は一般滿洲國人に投資の道を開くため株式を公開これにより投資に對する正しい認識普及を計ると共に滿洲産業五ヶ年計畫所要資金の現地調達に資せしめんとし一石二鳥の効果を狙つたものでその成果は今後の在滿會社の資金調達方法に一轉機を劃するものとして各方面から多大の關心を拂はれてゐる

滿鐵増産五ヶ年計畫決定

大連【二〇七】滿鐵本社では十六日重役會議を開き滿洲炭鐵株式會社の五ヶ年増産計畫を正式決定したが右によれば滿鐵は五ヶ年後即ち庚戌八年までに現在の二百萬噸を千五百萬噸に増産することゝなる、而してこれに要する資金一億九千萬圓は株式拂込み及び社債によつて賄はんとするもので右實現後の全滿石炭總生産高は無順其の他を合して一ヶ年實に二千七百五十萬噸に上る筈である

康徳毛織會社設立

哈爾濱【二〇八】裕慶毛織股份有限公司(公稱資本金百萬圓)は今回百廿萬圓を以つて鐘紡に買収されることとなつた、鐘紡では差し當り資本金三百萬圓(拂込百五十萬圓)を以て康徳毛織株式會社を新設することとなり十一月日儀變更手續を開始したが右買収は豫てバルブ工業、牧畜その他の企業に北滿進出を企圖して

る鐘紡が積極的に北滿進出の第一歩を踏出したものとして注目されてゐる

滿洲不動産株式近しく成立

新京【二〇九】附屬地行政權の委讓に伴ひ滿鐵では附屬地土地建物の經營管理及び土地建物の賃貸及び之に對する事業を目的として滿洲不動産株式會社設立準備中であつたが此の程之が大綱を次の如く決定した、即ち同社は本社を大連に置き資本金一千萬圓(滿鐵全額出資四分一拂込)滿鐵の土地建物管理に重點を置き目下成立認可申請中であるが十一月一日成立を立する筈で社長には滿鐵參與中野忠夫氏の呼聲が高い

國軍活躍

滿洲國軍北支に活躍

新京【二一〇】(治安部發表)盟邦日本の皇軍と協力し滿洲國軍は北支方面に敗殘兵の掃蕩に努めつゝあるが〇〇部隊の山田隊は十一日午前七時半趙川堡東南方八軒の小胡營にて百名の取殘兵と遭遇し約二時間交戦之を敗走せしめ又同じく北京方面に於て活躍中の石少將の率ゆる〇〇部隊も敗殘兵の討伐に當りつゝあり、その士氣旺盛にして日本軍より賞讃される

匪討

贛江省匪團討伐

哈爾濱【二一一】(岡村部隊發表)一 酒井部隊の吉田大尉は四日午前十一時舟分贛江省贛縣附近に於て匪團を攻撃敗走せしめたが本戰團に於て△一等兵 千葉智男(宮城縣栗原郡藤里村出身)は名譽の戦死を遂げた

△二等兵 箱崎 貢(山形縣東村山郡天童町出身)は名譽の戦死を遂げた

匪賊拉致のポイル氏救助

奉天【二一二】去る九月一日莊河縣大孤山居住キリスト教宣教師デンマーク人ポイル氏(三)は中國少年鐵血隊別働隊に拉致されて一ヶ月半日滿軍警はこれが救出に苦心努力中であつたが昨十六日午後七時片野部隊南波部隊が岫巖縣第三區李家堡子附近の山中に同氏が監禁されてゐるのを發見直ちにこれを攻撃無事奪還に成功した、同氏は約五十日に亘り匪賊に監禁され各地を轉々として恐怖の生活にすつかり瘦せ衰へ衰弱し切つてゐるが温い皇軍に救出され再生の喜びに感激してゐる

對り關係

半島同胞虐殺事件對策

新京【二一三】當地朝鮮居留民會に昨日綴芬河反ソ鮮人運動期成同盟より最近ソ聯は沿海州卅萬半島人の親滿日傾向を懼れて之をウズリ方面へ大急輸送を開始し列車事故と稱して計畫的に三千人の死傷者を出したので沿海州同胞の爲め對ソ聯運動を起す旨の入電があつた、在新京半島人各團體では十二日午後二時より在ソ同胞虐殺事件對策を講ずべく東京朝鮮人居留民會に於て代表參集協議來る十五日新京協和會館に於て市民大家を開催し反ソ運動の烽火をあげる旨を決議すると共に綴芬河反蘇鮮人運動期成同盟に對し其旨返電した

日滿往來

總長宮滿鐵從業員に御言葉

東京【三〇二】 開院參謀總長宮殿下には、事變勃發以來滿鐵從業員が軍事輸送業務に懸命の奉公を盡され、十一月有難き御言葉を賜はつたので松岡滿鐵總裁は十五日午前十一時半司令館に出頭種田軍司令官より御言葉書を拜受した

高橋樺林政務次官嘗奉

奉天【三〇二】 北滿移長地視察を終へた高橋樺林政務次官は十三日來奉した、二泊の後十五日北支に向ふ

東部歐亞局長嘗奉

奉天【三〇二】 滿洲視察の途にある外務省東部歐亞局長は十三日午後四時日滿聯絡機で京坂より來奉一泊の後十四日新京に赴いた

貴院皇軍慰問團新京へ

奉天【三〇二】 貴院北支皇軍慰問團福島、大塚、丸山氏等一行は皇軍慰問を了へ十四日午後三時半承總から飛行機で來奉同四時半發新京に向つた

本庄大將北支へ

哈爾濱【三〇二】 滿洲各地視察中の本庄大將は十四日午後哈爾濱に到着し大和ホテルに一泊した十五日午前七時四十分哈爾濱發飛行機で北支視察の途に就いた

▲本庄大將談 新京【三〇二】 本庄大將は廿日日滿記と會見次の如く語つた

今回棟樫氏御夫妻の結婚披露宴に招かれて五年振りにやつて來たが滿洲國の發展振りに驚いた、政府並びに兩國軍警は施政の根本方針を治安第一主義に置き鋭意是正に邁進してゐるので王道樂土が如實に看取されるが更に之を

立派に完成するために各民族の自制協力に絶對必要で各民族を打つて一丸とする大同團結が達成されねばならぬ、黑河地方では對岸のラゴエが最近ソ聯の内訌を反映して相當不穩な状態であるのにこちらの邊民は至極穩な生活を送つて居り特に日滿蒙各民族の感情が全く融和してゐるのに驚いた

松岡總裁東上

大連【三〇二】 松岡滿鐵總裁は内閣參議初顏台せに出席の爲十七日朝大連發の定期航空便で東京した

辻建國大學理事東上

【三〇二】 五族協和を目指し來春五月華々しく開校の大滿洲國の幹部を養成する滿洲建國大學教授理事辻權作少將は大學開校の要務を帯びて十九日朝七時十五分入港の關釜連絡船貴船丸で下關上陸同九時十五分發列車で東京した



英國・英帝國

労働自由黨領袖首相と會見

ロンドン【三〇二】 英國労働黨領袖クレメント・アトリー少佐並に同黨領袖アイサー・グリーンウッド氏以下労働、自由兩黨議員團は來る十月廿一日再開される英國議會の開會を前に十三日午後チンバレン首相と會見國際政局就中來る議會に於て討論の中心となるべき日支紛争問題に就き懇談種々意見の交換を遂げた

日印通商新議定書正式調印

ロンドン【三〇二】 日印通商條約新議定書は今春四月十二日ニュー・デリーに於て日印兩國代表團に假調印されたが十二日ロンドン駐劄帝國大使吉田茂氏と英國外相アンソニー・イーデン氏との間に正式調印を了した

ウインザー公獨遊へ

パリ【三〇二】 前英帝ウインザー公夫妻は二週間パリに滞在を了へ十日午後六時十五分パリ出發の列車でベルリンに向はれた、ウインザー公夫妻はドイツに約二週間滞在ベルリン始め諸都市を訪問して各種工場、労働者状態、ナチスの社會事業施設等を視察される豫定であるがベルリン滞在中ヒトラー總統とも會見される筈である

▲ベルリン到着

ベルリン【三〇二】 前英帝ウインザー公夫妻は十一日午前八時四十五分パリからベルリンに到着された驛頭にはドイツ労働戰線指導者ロベルトライ氏、ヒトラー總統側近ワイエデマン氏等が出迎へたウインザー公夫妻はドイツに十二日間滞在ベルリン始め諸都市を訪問して各種工場、労働状態、社會事業施設を視察される豫定である

▲エッセンへ

エッセン【三〇二】 ドイツ訪問中の前英帝ウインザー公夫妻は十五日午前ベルリンからエッセンに到着直ちに自動車を驅つてロンフォルトに赴き造幣局を參觀された、同公夫妻はエッセンに二日間滞在各種工場及び社會事業施設中クルップ工場を見學される

ウインザー公東洋御訪問

香港【三〇二】 當地英字紙の報道によると十九日ベルリンでアメリカ訪問を發表された英國前帝ウインザー公夫妻は歐洲への歸途東洋を訪問され事情が許せば來年二月か三月に香港に立寄られ数日間留滞の豫定とならうと

パレスチナ問題

アラビヤ人不慮 エルサレム【三〇二】 パレスチナに於けるアラビヤ人の反英熱は最近パレスチナ

回教監督免事件により俄然表面化し何時アラビヤ人の暴動を見るやも測り難い形勢にあつたが十五日未明遂にベツレヘム市外に於て英國警官隊は武装せるアラビヤ人の一隊と衝突し警官側に死者二名を出した、即ち夜中ベツレヘム街道ソロモン池附近に武器を携へた多數アラビヤ人が集合して不穩の兆ありとの急報に接した英國警官隊はトラック四臺に分乘して現場に急行探照燈を照らし機銃銃の掃射を浴せてアラビヤ人を解散せしめんとしたがアラビヤ人はソロモン池の堤防によつて小銃を以て應戰し暫し猛烈に銃火を交へた結果未明に至り漸くアラビヤ人は退散した、この交戦中双方共可成の負傷者を出した模様である

反英運動指導者逃亡

エルサレム【三〇二】 元エルサレム回教總監督ハヂ・アミン・フツセイニ師はパレスチナに於けるアラビヤ人反英運動を鼓吹したとの理由で罷免されて以來エルサレムに於て十五日信すべき筋の報道によつてアラビヤ人反英運動を鼓吹するべくよりエルサレムを脱出シリアに逃亡したといはれる

守備隊増援

エルサレム【三〇二】 パレスチナのアラビヤ人の反英暴動は指導者元エルサレム回教總監督ハヂ・アミン・フツセイニ師のシリア逃亡以來急激に悪化し國內は駭然たるものがあるがハンフシャヤ聯隊所屬ナザレ、ハイファ兩守備隊は十八日北方シリア國境の形勢重大化の報に接し十九日急遽同方面に出動し同時にパレスチナ・トランス、ヨルダン國境北方シリア河沿岸にも警官隊が増強された、シリアの當局も之に呼應國境警備兵を増員してシリア人の集結阻止に努めてゐる

フランス

首相獨佛青年の親善強調

ベルリン【三〇二】 フランス首相カミーユ・シオラン氏はヒトラー青年團指導者バルツェル・フォン・シーラツハ氏の主宰するウイレ紙記者と會見最近獨佛兩國青年團の間に行はれた交際を禮讃して獨佛親善強化の必要を力説した、右會見談は十八日の同紙上に發表されたがフランス首相の地位にあるシオラン氏が公然對獨親善を主張したことはフランス從來の對獨感情と對比して極めて注目される會見談要旨左の通り

獨佛兩國青年が率先して共同日曜キャンプを組織交際を遂げた事は欣快に堪えない、余はフランス政府首腦として將來も斯かる平和的實合が續々行はれる様希望して已まぬ、從來獨佛兩國國民は眞々鬮争を繰返して來たが兩國は相互にその存在を尊重し兩國の協商こそ世界平和の最も貴重なる要因である所以を理解してゐる、従つて兩國國民の諒解接近を深める爲めに協力することこそ獨佛兩國國民の義務であると言へや、殊に獨佛兩國青年團の指導者こそ斯る事業の達成に最も適切な地位にあるのだ、兩國青年の協力接近が成功した際歐洲の將來と人類文化は擁護されやう

駐獨大使團

パリ【三〇二】 ベルリン駐劄フランス大使フランソワ・ポンス氏は十一日午前パリからパリに歸還した

佛工修交條約更新

パリ【三〇二】 フランス、ユーゴスラヴィヤ兩國政府は過般來兩國修交協定條約更新に付き交渉を進めてゐるが交渉成

立したので、首相兼外相ストヤデノ  
グイツ氏は十二日午後零時十五分パリ  
に到着フランス外務省に於てデルボス外  
相との間に右條約五年延長の協定に調  
印した

新駐米大使内定

パリ【三〇・三】ワシントン駐劄フランス  
大使は前任ジョルジュ・ボンネ氏が職相  
就任のため歸國した後空席となつてゐる  
が近くウィーン駐劄公使ガブリエル・ピ  
ネーオー氏が任命される模様である

空軍大演習

パリ【三〇・三】フランス空軍は十月末を  
期しフランス諸植民地連落の一大演習を  
舉行するに決定した、参加飛行機は最新  
式裝備を誇るフランス空軍の精銳八十臺  
で一隊はサハラ沙漠經由西部アフリカ往  
復飛行を、二隊はチュニス南方に於て  
演習に従事更に別隊は編隊は遠く印度  
支那及びマダガスカル迄飛越するといふ  
壯舉である、同右演習終了後十一月十一  
日休戦記念日を期しチュニスに於て一大  
空中分列式を行ふ筈である

佛議會再開期日

パリ【三〇・三】フランス急進社會黨並に  
社會黨は十月下旬及び十一月月上旬夫々  
大會を開催することになつたがフランス  
議會は右兩黨大會の終了を俟つて来る十  
一月十六日再會される豫定と言はれる

縣會議員選舉結果

パリ【三〇・三】フランス縣會議員第二回  
選舉は去る十日の第一回選舉に引續き十  
七日全國一齊に舉行されたが開票の結果  
人民戰線派は依然壓倒的優勢を示しシ  
ョタン内閣は人民戰線を基礎に政治的安  
定を確保した今回の選舉では極左極右諸  
黨が中間派勢力に喰ひ込んで躍進特に極  
左翼の進出は極めて顯著なものがあつた

投票結果左の通り

前回の比較

當選者	増	減
左翼	四一三	一
共產黨	一六三	七
社會黨	一六三	七
共和社會聯合	四六	一
獨立社會黨	一五	五
急進社會黨	五二六	四
中間派	一一九	二五
獨立急進黨	二〇	二
キリスト教民主黨	二〇七	三四
中間派	二〇七	三四
右翼共和派	二四〇	九
保守派	五九	六
フランス社會黨	一四一〇	一
フランス民衆黨	一四一〇	一

去る十日行はれた第一回  
縣會議員選舉の後をうけて十七日第二回  
選舉が行はれた、十七日夜半迄に判明し  
た結果によれば依然人民戰線派が壓倒的  
優勢を示してゐるがその中急進社會黨並  
に社會黨の勢力は殆んど相伯仲し前者が  
稍優位を示してゐる、縣會議員として立  
候補した大物のうちでは社會黨のドルモ  
ア内相、急進社會黨のボンネ薩相は第一  
回選舉で當選、急進社會黨のエリオド院  
議長、ジャン・ゼー教育相、社會黨のル  
バ選相は第一回選舉では過半数を奪ち得  
ず第二回選舉で當選した、右選舉は縣會  
議員選舉に過ぎないが縣會議員は當該縣  
選出の下院議員、知事、市町村長等と共  
に上院議員の選舉團體を構成するので上  
院議員選舉の前哨戦として又一般民心の  
動向を示すバロメーターとして一般に注  
目されてゐる

ドレー氏決闘問題

パリ【三〇・四】今春訪日記録飛行完成の  
一歩手前惜しくも四國に不時着したフラ  
ンスの名飛行家マルセル・ドレー氏がア  
ントランシジャン紙の航空記者パイロネ  
・ド・トレス氏と近く決闘することゝ  
なりセンセーションを起してゐる、ドレ  
ー・トレス兩氏の間確執は去る七  
月廿七日ソヴェト大使館のレセプション  
の席上ドレー氏がド・トレス氏に對し  
威嚇するが如き言葉を吐いたのに始つた  
が十三日シヤンゼリ街の某カフェで  
ドレー氏が公衆の面前で再びド・トレ  
ス氏を痛罵した爲め憤慨したド・トレ  
ス氏は二人の介添人を通じてドレー氏に  
決闘状を突きつけたものである、之に對  
しドレー氏も介添人二人を頼んで挑戰武  
器を以て黒目を争ふといきまいてゐる

▲和解成立

パリ【三〇・四】フランス名  
飛行家マルセル・ドレー氏は些細な行違  
ひからアントランシジャン紙航空記者ド  
・トレス氏と決闘することゝなり航空  
ファンから成行を氣遣はれてゐたが双方  
の介添人が仲立つて語合を進めた結果  
兩者の間に和解が成立した

カルコ氏コンクール會員に

パリ【三〇・三】フランス文豪フランシス  
カルコ氏は十三日羅馬に米國で客死したガ  
ストン・シエロー氏の後任としてアカデ  
ミー・デ・ボンクール會員に選出された、  
カルコ氏はパリ下層社會の描寫に得意の  
筆を揮ひ特に傑作「追はれる男」によつ  
て知られてゐる

市に於て開催されたドイツデー十五週年  
記念日に臨み次の如き演説を試みた  
今日ドイツ國民の直往するところ世界  
いづれの國家も之を阻止し得ない、ド  
イツ國民の生存權のための闘争は成功  
裡に終りを告げたのだ

ヒヒスガア・カン氏會見

ベルヒスガアデン【三〇・三】第十八回  
聯盟總會に議長を務めた印度代表アガ・  
カン氏は目下ドイツ各地を旅行中であるが  
ヒットラー總統は廿日バイエルンのベル  
ヒスガアデン山莊に於てアガ・カン氏  
を引見し懇談を遂げた

親衛隊總司令イタリア訪問

ベルリン【三〇・三】ドイツ親衛隊總司令  
兼警備總監ハイムリヒ・ヒムラー氏は十  
五日ベルリン出發ロマに向つた、ヒム  
ラー氏のイタリア訪問はムソッリーニ首  
相の招聘によるものでロマに於けるイ  
タリア警察官大會に出席の豫定である

重光大使ベルリンへ

モスクワ【三〇・三】モスクワ駐劄帝國大  
使重光葵氏は廿日午後五時モスクワを出  
發ベルリンに向つた

獨白不可  
侵條約

不可侵條約成立

ベルリン【三〇・三】信すべき筋より確聞  
するにドイツ政府は昨年十月十四日ベル  
ギー皇帝レオポルド三世の佛白軍事同盟  
の破棄並に大戦前の廢正中立への復歸聲  
明後ベルギー政府との間に不可侵條約  
締結の交渉を開始したが此の程協定成立  
ヒットラー總統は十三日其の成立を聲明  
し翌十四日即ちベルギー皇帝の聲明公表  
一周年を期して之を中外に公表すること  
となつたと言はれる、新條約は獨波不侵

略友好條約と類似するものであるが若し  
他國がベルギー領土を軍事行動に使用し  
た場合には條約は無効となる旨の留保條  
件を含んでゐると傳へられる

協定正式發表

ベルリン【三〇・三】ドイツ政府は過般來  
ベルギー政府との間に不可侵協定締結に  
關する交渉を進めてゐたが此の程協定成  
立ドイツ外相フォン・ノイラート男は十  
三日ベルリン駐劄ベルギー公使ジャック  
・ダヴィニオン氏との通牒交換の形式で  
右協定成立を發表した、即ちノイラート  
外相は十三日外務省にダヴィニオン公使  
の來訪を求めドイツ政府はベルギー國の  
獨立及び領土不可侵を尊重する旨の通牒  
を手交これに對しダヴィニオン公使は同  
じく書翰を以てベルギー政府はドイツ政  
府の聲明に満足と感謝の意を表明する旨  
を述べた、かくてドイツ、ベルギー間の  
不可侵協定は通常の協定の形式をとらず  
通牒交換の形式により正式に成立した

獨白通牒要旨

ベルリン【三〇・三】ドイツ、ベルギー間  
の不可侵協定は十三日ノイラート外相と  
ベルギー公使ダヴィニオン氏との間の通  
牒交換の形式で成立したが獨白兩國の通  
牒要旨左の通り

▲ノイラート外相よりダヴィニ  
ン公使宛

ドイツ政府はベルギーの國際的地位を  
闡明せる過般のベルギー政府宣言を具  
さに検討した、其の結果ロカノ條約  
に代るべき新條約の成立迄には尙相當  
の時日を要し且つ獨白兩國政府が兩國  
の平和的態度を強化する様希望してゐ  
る事情に鑑みドイツ政府は現在ベルギ  
ーに對する自國の態度を決定すること  
は時宜を得たものと確信する、ドイツ  
政府はベルギーの獨立及び完整不可侵



ヒットラー總統演説

コープルグ(南ドイツ)【三〇・三】ヒット  
ラー總統は十五日南ドイツのコープルグ

を以て西歐諸國共通の利益であると思惟し如何なる事情の下に於てもベルギーの獨立及び完整に干渉せず且つベルギーが軍事的紛争に際し反ドイツ國家に味方せぬ限りベルギー領土を尊重するとの決意を確言するものである、更にドイツ政府は英佛兩國政府と共にベルギー國が攻撃乃至侵入をうけた場合ベルギーに對し援助を惜しまぬものである。

▲ダヴィニオン公使よりノイラー  
ト外相宛

余は本國政府の命令に基づき閣下に對しベルギー政府は多大の満足を得て、ドイツ政府の十三日附聲明を諒承し且これを以てベルギー政府を利するものと思惟するものなることを通告するの光榮を有す

白外相聲明

ブリュッセル【二〇・三】ベルギー外相アンリ・スパーク氏は十三日外務省にアリニツセル駐劄ドイツ公使ヘルベルト・リヒトホーフェン博士の來訪を求め獨白不可侵協定に付き懇談を遂げたが次いで新聞記者團と會見協定の意義に付き左の如くベルギー政府の見解を披瀝した

今回の獨白不可侵協定の成立によりベルギー政府は獨立確保政策の成功に向つて重大な一歩前進を遂げた、各國政府は未だロカール條約に代るべき新條約を締結するに至らぬがドイツ政府の對日不可侵協定は暫定的性質のものに過ぎず、一般的協定が成立した場合には當然に代位するべきものと思惟する更にベルギー政府の聯盟國としての地位は今回の協定によつて何等變化を受けるものではない

ドイツ外交の成功

ベルリン【二〇・三】嘗て歐洲平和保障の

根幹とされたロカール條約は昨年三月七日ドイツのライン進駐によつて事實上死滅し更にベルギー皇帝レオポルト三世がドイツの進出に對する英佛兩國の無力に失望して同年十月十四日中立復讐を聲明した結果歐洲の平和體制はこゝに根柢より動搖を來すに至つたが其の後西歐諸國間の所謂ロカール體制確立に對する英佛兩國の努力も列國間の意見不一致と國際政局の不安に阻れて進捗せず遂に今日に至つたのである、此間にあつてヒツトラー總統は舊ロカール條約の如き多邊的協定を排して密かにベルギーとの間に不可侵協定の締結の交渉を進めてゐたが最近遂に之に成功し英佛の新ロカール體制樹立の運動に一頓挫を來たさしむるに至つた、右は之によつてドイツ政府の平和的意圖を宣示し得る効果あると共に今後ドイツは其の全力を東部國境の防禦に集中し得る譯でドイツ外交近來の一大成功と見られる

イタリアに經過通告

ベルリン【二〇・三】ドイツ政府は十三日ベルギー不可侵協定と同時にD N B 通信社を通じてコミュニケを發表獨白不可侵協定交渉に際しドイツ政府はイタリア政府に對し詳細經過を通告した旨聲明した

イタリアも参加

ローマ【二〇・三】ドイツ政府は十二日ベルギー領土不可侵宣言を發表したが獨白するにイタリア政府も近く同宣言に参加を表明するに決したと言はれる

英國の觀測

ロンドン【二〇・三】獨白兩國政府は十三日文書交換の形式によつて不可侵協定を締結したが英國政界では右協定により新ロカール協定の交渉に重大支障を來すのではないかと懸念してゐる尤も政界の一

部ではドイツ政府の對白不可侵協定は暫定的性質のものに過ぎないとのブリュッセル電報を重視し今回の協定は新ロカール條約締結の暁に當然之に包含すべきものであるとの見解を持し獨白不可侵協定の意義を比較的輕く見る向もある

フランス驚かず

パリ【二〇・三】フランス政府當局は獨白不可侵協約が成立したとの報道に對し餘り驚かず次の如く語つた

獨白兩國間に不可侵協約が成立したと傳へられるが右はベルギー皇帝が昨年十月十四日ベルギーは歐洲の紛争に對し整正中立を希望する旨聲明し本年一月卅日ヒツトラー總統がドイツはベルギー、オランダ兩國の中立を尊重すると言言したことを想起すれば當然の論理的歸結に驚くには當らぬ

一方消息通方面でも新條約の成立を餘り重大視せずベルギーはドイツに對し別段義務を負担して居らず聯盟に對しては依然忠誠を守るだらうと觀測してゐる

イタリア

株式會社に新資本稅設定

ローマ【二〇・三】イタリア政府は十九日の閣議で株式會社の資本に一割の新稅を課するに決した、閣議終了後右につき次のコミュニケが發表された

新稅はアフリカ殖民地經營並びに各國の軍備擴張に對照してエチオピアをはじめ國家の軍備充實を遂行するための財政計畫の一つである、新稅は一九三八年十月三日より四〇年六月十日迄の間に十五回に分つて納入せしめるとなつてゐるが損失を示してゐる會社に對しては減額を認める筈である

日伊政治協定否定

ローマ【二〇・三】フランスのタン紙ローマ特派員は日伊兩國間に近く政治協定が締結される筈だと報道してゐるがイタリア官廳では右報道を否定十九日左の如く語つた

日伊兩國間に杉村前大使當時から新通商協定の交渉が開始されたことは周知の通りであるが政治協定が近く締結されるとの報道は全然無根である、フランスの外交は形式的協定よりは寧ろ繼續的な協力關係を基調としてゐる、ベルリン・ローマ輻軸といひ日伊兩國間の友好關係といひいづれも此の種の協力に基礎を置いてゐる、日本は反共國家として正式協定が締結されてゐるのと否とに關せず當然他の反共諸國の支持を受けるからイタリアが日獨防共協定に参加するの必要はない

エチオピア土民の叛亂

ローマ【二〇・三】エチオピアに於ける土民の叛亂は相當激烈の様様でイタリア駐屯兵虐殺の報道は屢々傳へられてゐたがイタリア政府も十四日に至り右の事實を確認左の如く發表した

過般雨季中上部エチオピア地方に於て武装せるエチオピア土民が數度に亘りイタリア駐屯兵を襲撃した、その結果イタリア人將校卅八名、非戦闘員三名兵士四名、黒標衣黨員十三名合計五十八名の死者を出した

ソ聯邦

最高會議選舉期日決定

モスクワ【二〇・三】ソヴェト聯邦中央執行委員會は十一日新憲法に基き聯邦最高會議(聯邦會議及び民族會議の兩院より成る)の選舉を來る十二月十二日施行する旨決定した、決定内容左の如し

- 一 聯邦最高會議選舉日を十二月十二日とする
- 一 右選舉運動は十月十二日より開始す
- 一 新憲法第卅四條に基き聯邦會議選舉區五百六十九區を制定す
- 一 同第卅五條に基き民族會議選舉區五百七十四區を制定す

ソ聯邦

民族會議の兩院より成る

第卅四條 聯邦會議は人口卅萬につき代表一名の割合を以てソ聯邦市民によりて選舉する

第卅五條 民族會議は聯邦各共和國より廿五名、各自自治州より五名、各民族管區及び自治共和國の自治州及び民族管區の市民により選舉されたる代表を以て組織す

ソ聯制度廿年の成果

モスクワ【二〇・三】十一月七日のロシア革命廿周年記念日を前にして共產黨機關ブラウダ紙は十九日の紙上にソヴェト制度廿年を顧みその成果を統計資料で示し左の如く述べてゐる

- 一 社會化形態は國民經濟の全般に普及し社會化經營の所得は國民所得の九九・一%を占めるに至つた
- 一 共營農場は金屬場面積の九三%、播種面積の九九・一%を占めてゐる
- 一 國民經濟への投下資本は一九二四年一三六年間に千八百三億留に達した
- 一 國內工業化の結果工業生産は全生産の七七・四%を占め一九三六年度の工業生産高は歐洲第一位、全世界の第二位を占めてゐる

リトヴィノフ氏歸還

モスクワ【二〇・三】ソヴェト外務人民委員マクシム・リトヴィノフ氏はソヴェト

肅正工作

代表として聯盟總會に出席活躍を續けてゐたが十九日モスクワに歸還した

商業航空界に手入

モスクワ【二〇二】A.P.モスクワ支局の報道によればスターリン政權の肅正工作は商業航空界にも波及商業航空局長イヴァン・ツカチヨフ氏は既に飛行作業の妨害體被破及故意に事故を惹起した際によりシベリア、タジキスタン、カザクスタン各地方の航空士、機關士、技師等廿二名を罷免した

元勳プノフ氏罷免

モスクワ【二〇二】D.N.B.通信社の報道によればロシア共和國教育人民委員アントレ・プノフ氏は教育活動の組織的破壊の罪で罷免され後任にはレニンダラド地区執行委員會議長T.ユルキン氏が任命されたと言はれる、プノフ氏は一九一七年の十月革命當時の共産黨中央委員廿四名所謂「ボルシエヴィキの星」の一人で同氏の罷免によつて右廿四名中十名は死に十名は銃殺され或は罷免されたわけである

イェジヨフ氏政治局員候補に

モスクワ【二〇二】全聯邦共産黨中央委員會は十二日通常總會を開離肅正工作に辣腕を振つてゐる内務人民委員イェジヨフ氏を共産黨政治局員候補に選舉した

地方肅正工作續く

哈爾濱【二〇二】ソ聯の國內肅正工作は依然として繼續されてゐるが十三日當地某處に達した情報に據れば極東ゼーア州ウルフロウ市軍事裁判所は州職業組合聯

長ツオノフエフスニ、議長代理ロバエフスキー、計畫部長ワルレー以下數名を銃殺に處しカザクスタン、ブレフノフスク區裁判所でも區黨委員會議書記コエニコフ區執行委員會議長カバロフ以下數名を銃殺處刑した、又クイフイセス地方でもゴロビンシンス區黨委員書記、ツピ

肅正犧牲八百名突破

モスクワ【二〇二】ソヴェト政府は來る十一月七日の革命第廿週年記念日を前に國內各方面に亘つて徹底的肅正工作を強行してゐるがA.P.通信社モスクワ支局の報道によれば白ロシア共和國に於ても農業人民委員團に手入れがあり家畜部員五名は某や國の手先となし家畜に病毒を傳播した罪により十三日首都ミンスクに於て一括處刑されたといはれる、更に通信社の報道によれば肅正工作の犠牲者は現在判明しただけでも既に八百七十七名に達したが實際には更に多數に上ると見られる

農業妨害で十六名死刑

モスクワ【二〇二】A.P.通信社モスクワ支局の報道に依ればソヴェト政府の肅正工作は益々熾烈を加へ十四日新に十六名が農業妨害の罪で死刑の判決を受けた

ブリアート蒙古首相罷免

モスクワ【二〇二】A.P.通信社モスクワ支局の報道に依れば極東ブリアート蒙古共和國人民委員會議長(首相)D.D.ドルジエフ氏、副議長A.I.グロス氏、同共和國モスクワ駐在代表S.M.クズミン氏は人民の敵として罷免されたと傳はられる

貿易人民委員代理罷免

モスクワ【二〇二】ソヴェト國內の掃蕩工作は其後も間斷なく行はれてゐる模様だが外國貿易人民委員代理セルゲイ・スデーニン氏は十七日突如現職を罷免された、スデーニン氏は既に罷免されたローゼンドルト委員の後を承け三ヶ月間委員代理の職にあつたものだが今回の罷免の理由並に後任者については何等發表されなかつた、其他ミンスクの一新聞の報道によれば白ロシア共和國の地方官吏九名は對獨並に對ポーランド開戦の場合反ソヴェト反亂を起す陰謀を企てたとの罪状で處刑されそのうちには共産黨地方委員會議書記長Y.M.レケルザク氏も包含されてゐた、更に南方アゾフ地方でも家畜並に穀物破壊の罪で五名の處刑が報ぜられる等ソヴェト全聯邦に亘り益々無氣味な剔抉の手が進められてゐる

國內商業人民委員更迭

モスクワ【二〇二】ソヴェト聯邦中央執行委員會は十八日國內商業人民委員I.J.ヴェイツァー氏を罷免スミルノフ氏を後任に任命した

前バルセロナ總領事罷免

モスクワ【二〇二】前バルセロナ駐劄ソヴェト總領事アントノフ・オフェンコ氏は去る九月ロシア共和國司法人民委員に任命されたが十八日罷免され後任に同共和國最高法院院長ヤコフ・ドミトリエフ氏が任命された、オフェンコ氏は強てバルセロナに在任當時から當局の忌憚に觸れ罷免に決定して居たものでロシア共和國司法人民委員任命は同氏を歸國せしめる手段であつたと云はれる、尙ほソロジロフ氏はドミトリエフ氏の後任として最高法院院長に任命された

モスクワ【二〇二】ソヴェト國內の反革命工作は峻峻な檢察當局の目を滑つて依然執拗に遂行されてゐるが十八日ロストフに於て家畜飼育農場員五名が家畜數萬頭を故意に餓死させた罪により一括處刑され更にモスクワ地方共營農場員六名も同一の理由で同じく處刑されたと言はれる

ベラ・クン氏逮捕か

モスクワ【二〇二】スターリンの肅黨工作は最近コミンタンの領袖にも及び十九日コミンタン機關雜誌「共産主義インターナショナル」はハンガリア共産黨の大立物ベラ・クン氏を組上に載せ同氏は反ファシスト戰線の國際的組織工作を怠つたと痛烈な非難を行つてゐる之で九月以來容を見せぬ同氏の逮捕説は眞實ではないかと見られるに至つた

地方農場員處刑

モスクワ【二〇二】ソ聯各地方紙は毎日の如くスターリン政權の肅正事件を掲載してゐるがドイッD.N.B.通信社は十九日左の如く報道してゐる

極東鐵道從業員死刑

モスクワ【二〇二】極東鐵道從業員の掃蕩工作犧牲者は今日迄既に三百十一名の多數に上つてゐるが大平洋の星(チホオケヤンスカヤ・ズヴェズダ)紙の報道に依れば十九日更に極東鐵道從業員廿四名がスポボズニ軍法會議で「極東の某國」の指令に基き破壊並に開闢行為を企てた罪で死刑を宣告されたといはれる

清掃犧牲者千名

モスクワ【二〇二】ソヴェト聯邦の異分子清掃工作は引續きその手を緩めず今日日々多數の犠牲者を出して居るが十九日A.P.モスクワ支局の報道によれば去る三月獨裁官スターリン氏が「民衆の敵を絶滅すべし」と説いて以來今日迄の犠牲者は實に千餘名の多數に上つてゐる、即ちその内譯左の通り

- 一 怠業、開闢、政府要人暗殺陰謀(四六二名)
- 一 共營農場破壞(一八七名)
- 一 穀物類損壞(一七三名)
- 一 其他家畜給與懈怠、食物に毒物投入
- 宗教宣傳、トロツキ主義、右翼主義
- ブルジョア民族主義信奉等(約二〇〇名)

歐洲諸國

スイス對佛鐵道借款

パリ【二〇二】スイス銀行團は過般來フランス鐵道會社との間に借款提供交渉を進めてゐたが愈々交渉成立十一日午後バリーに於て右借款契約に調印することになつたと云はれる、新借款契約内容左の通

一 金額二億スイス・フラン  
期間 二ヶ年  
利子 四分

酒匂大使ワルシヤワ着任  
ワルシヤワ【三〇三】ワルシヤワ駐劄帝國初代大使酒匂秀一氏は十二日午前ワルシヤワに着任した

ニューコー首相ロンドン着  
ロンドン【三〇四】ニューコースラヴィア首相ミラン・ストヤデイン【三〇四】は十四日パリからロンドンに到着した、同首相は午後イデーデン外相を訪問佛新友好條約並に東歐の情勢につき會談した

ギリシヤ首相トルコ訪問  
アンカラ【三〇三】ギリシヤ首相ジョンメタクサス氏は廿日トルコ首都アンカラに到着直ちにルステュ・アラス外相を訪問して前後二時間半に亘り希土兩國關係の提携強化策につき協談を遂げた

フィンランド外相ドイツ訪問  
ヘルシンキ【三〇三】フィンランド外相ヘルドルフ・ホルステ氏は廿日午前ヘルシンキを出發ドイツ訪問の途に上つた、ホルステイ外相は廿二日ベルリンに到着の上ドイツ外相フォン・ノイラト男と會談を遂げる豫定だが歸途ラトヴィア首都リガを公式訪問する筈である

### スペイン問題

#### スペイン動亂

イタリア義勇軍總數四萬  
ローマ【三〇三】イタリアからスペイン革命軍援助のため赴いた義勇軍の勢力については各種の報道が行はれてゐたがイ

タリア政府當局は十九日「現在スペインに在るイタリア人義勇兵は總數四萬人である」旨發表した、右數字公表の事情につきジョルナル・デイタリア紙は次の如く説明してゐる

イタリア政府がスペインに於けるイタリア人義勇兵の正確な數字を發表したのは外國方面に於ける誇大報道による誤解を一掃し同時にロンドンの不干渉委員會に對し有益な資料を提供するためである  
▲一説では十一萬以上 ロンドン【三〇一】イタリヤ政府は十九日スペインに於けるイタリヤ人義勇兵は總數四萬に過ぎぬ旨發表したがロンドン駐在スペイン大使館は十九日スペインのイタリヤ人義勇軍は少くも十一萬を下らずヴァレンシア政府は確證を擧つてゐると聲明し注目をしてゐる

革命軍近く總攻撃  
サン・ジアン・ド・リニエ【佛西國境】【三〇四】スペイン革命軍は目下北部アストリアス州の政府軍を攻撃中だが他他東北のアラゴン州に進軍を開始サラゴツサ地方に對し猛烈な攻撃を加へることとなつた  
▲一説では十一萬以上 ロンドン【三〇一】イタリヤ政府は十九日スペインに於けるイタリヤ人義勇兵は總數四萬に過ぎぬ旨發表したがロンドン駐在スペイン大使館は十九日スペインのイタリヤ人義勇軍は少くも十一萬を下らずヴァレンシア政府は確證を擧つてゐると聲明し注目をしてゐる

ヴァレンシア政權遷都か  
バルセロナ【三〇三】ヴァレンシア人民戦線政權は近く開始すべき革命軍の總攻撃の前に首都ヴァレンシアを放棄カタロニア人民戦線政權首都バルセロナに遷都するのではないかと言はれる  
▲アラゴン戦線で一大決戦か  
サン・ジャン・ド・リニエ【三〇三】アラゴン戦線のサラゴツサ方面に於て目下スペイン政府軍と革命軍との間に大激戦が展開してゐるが革命軍は近く同方面に對し總攻撃を開始し一舉に戦果を收めんと企圖してゐる、政府軍も之を探知し敵の策謀の裏をかきべく着々準備中と言はれるからアラゴン戦線に於ける一大決戦の時機も目前に迫つてゐると見られる

バレアリック群島革命軍の手に  
サラマンカ【三〇三】スペイン革命軍はバレアリック群島の完全攻略を急ぎつゝあつたが数日前ミノルカ島占據を以てマヨルカ、イビザ、ミノルカ三島より成る全バレアリック群島は革命軍の手中に歸し今後の作戦上極めて有利な立場を確保するに至つた、革命政府當局は十八日全バレアリック群島の攻略を確認次の聲明書を發表した  
一 バレアリック群島は革命的に革命政府の統制に歸した  
一 革命政府はバレアリック群島にスペイン人のみより成る駐屯軍を設置同群島の警備統治に當らしめつゝあり

支那、赤色スペインの友好示威  
サラマンカ【三〇三】ヴァレンシアよりの報道に依れば支那遣外使節の來訪を機として十四日ヴァレンシアに於て支那と赤色スペインとの友好示威大會が行はれたと言はれる、同大會に於ては支那、スペイン等のマルクス主義者代表が演説を試みたが支那代表は左の如く豪語したと言はれる  
支那に於ても亦人民戦線がファシズムに對して果敢な闘争を行つてゐるが支那は赤色スペインの如く最後の勝利を占めるであらう、スペインの敵はまた同時に我が支那の敵でもあるのだ

▲獨紙モスクワ化糾弾 バルリン【三〇二】スペイン政府軍の本據ヴァレンシアに於て支那政府代表とスペイン政府代表が互ひに人民戦線政府の前途を祝福したとの報道に對し十七日のドイツ各紙は一齊に支那政府のモスクワ化糾弾論説を掲げた、就中ナチス黨機關「エルキツツヤ」・「ベオバハター」紙は次の如く論じてゐる

モスクワの支那攻撃は共匪の擾亂に始り更に露のソ支不可條約によつて強化されたがヴァレンシアに於ける兩國代表の交離は支那がヴァレンシアの例を踏襲せんとする傾向を益々露骨に現はして居る、中國共產黨首領は釋放され共匪は南京政府軍と肩を並べて日本軍に對し戦つてゐる現状に於てはモスクワが支那を第二のベスインたらしむべく一歩々々支那政府の指導權を掌握しつゝありと見てよい

伊義勇軍リビアへ派遣  
ローマ【三〇三】スペインをめぐりイタリヤ對英佛の關係重大化の折柄イタリヤは連日北アフリカ、リビアに向つてファシスト義勇軍を増派今日迄にその數は五萬に達したと傳へられるが信すべき筋よりの報道によればファシスト軍團本部は東アフリカ守備並に緊急事態に備ふるため更に五萬の義勇兵を召集したいといはれる、而してその半數はエチオピア守備軍の交代に充當され他の半數は本國に待機する筈だと傳へられる

エチオピア徵兵制施行決定  
カイロ【三〇四】エチオピア政府は地中海並に東アフリカに於ける英伊の對立激化に備へ首都カイロ市の防空設備に狂奔してゐるが確固するに更に全國に亘り徵兵制を施行するに決定したと言はれる、政府は近く徵兵法案を議會に提出承認を求めると見られるがイタリヤ政府がリビア植民地にファシスト軍團を派遣し英國陸海軍の一隊及び軍用自動車九十五臺も十二日アレクサンドリアに到着したとの報道と相俟つて北アフリカの情報は刻々緊

迫を加えてみる如くである。

◇ 英國埃及へ派兵

アレクサンドリア【三〇二】イタリアはアフリカのリビア植民地にフランス海軍を派遣しつゝありと傳へられる折柄英國陸海軍の一隊は軍用自動車九十五臺と共に十二日アレクサンドリアに到着したと言はれる、其の一部はカイロに派遣される筈だと傳へらるがスペインを繞る歐洲政局の重大化と共に北アフリカの情勢は頗る緊迫するに至つたやうである

◇ フランス豫備兵動員説

ロンドン【三〇三】スペインを繞る歐洲情勢はイタリアが事實上義勇軍撤收を拒否した結果重大局面に達するに至つたが確する所によればフランス政府は英國政府に対しイタリアに對する強硬抗議の示威として豫備兵數千を動員する旨示唆したと言はれる

▲ フランス豫備兵動員説を否定

パリ【三〇二】フランス政府が歐洲政局の重大化に對處するため豫備兵の動員を決定したとの報道に對しフランス陸軍省は十三日かゝる事實は絶対にない旨聲明正式にこれを否定した

佛地中海艦隊演習開始

ツローン【三〇五】地中海に晴雲低迷の折柄フランス地中海艦隊は十九日よりプロヴァンス地方沖に於て演習を開始した參加部隊は巡洋艦七隻、驅逐艦六隻、水雷艇二隻、第一潜水艦隊で演習は廿九日迄續く

英佛兩國對策

英佛兩國對策に當心

ロンドン【三〇二】イタリア政府が三國會談を一蹴し革命軍の勝利を確保する爲め凡ゆる援助を惜しまぬ旨の強硬決意を示唆した結果スペイン内亂を纏る事態は急激に悪化するに至つたが英佛兩國政府は事態を憂慮し對策に勵心してゐると言はれる、英佛兩國首腦は今にしてスペインに於ける獨伊對英佛の勢力均衡を回復する爲め兩國共同して緊急手段に出ることを怠つたならば將來更に強力な行動に出ることを餘儀なくされようとの信念を固めつゝある模様で右英佛兩國政府の焦燥態度を物語る證左として次の事情が傳へられてゐる

一 フランス參謀本部はフランス政府がイタリア軍の大規模な革命軍干渉を默認遂に革命軍の勝利を招来する様な事態が発生した場合フランス國防の責任を得ない旨再三シヨータン首相につめ寄つたと傳へられる

一 英國政府は最近國內需關係全工場に對し熟練工、非熟練工の作業能力に付き調査を開始したが右は明かに軍需品の大々的増産を企圖してゐることを物語るものである

フランス政府強硬決意

パリ【三〇二】フランス首相カミーユ・シヨータン氏は十一日午後首相官邸にデールボス外相を招致三國會談に對するイタリア政府の拒否回答を中心に長時間に亘り協議を遂げた、會談後更に兩相は國防關係各閣僚を交へフランス政府の執るべき態度につき協議する筈である

パリ【三〇二】シヨータン首相は十一日午後デールボス外相との會見に引續き國防關係閣僚を交へて地中海問題を中心に軍事的面からフランス政府の探るべき態度に付き重要協議を遂げたが會談散會後外務當局はバレアリック群島の占據をも

辭せぬ旨右の如く語つた

今日の會談ではスペイン政府の究極的利益のため英佛兩國軍で一時バレアリック群島を占據する場合は對策につき種々検討を遂げたことは事實だ、然し英佛兩國政府は斯る占據を敢てする前に先づイタリア義勇軍をバレアリック群島から撤收させる爲め凡ゆる努力を傾倒することにならう

フランス側の觀測

パリ【三〇二】英佛兩國政府はイタリアが三國會談を拒否しスペイン革命軍に對する積極的援助の態度を示した爲事態を重大視し對策につき協議を進めてゐるが兩國政府はイタリア軍のバレアリック群島即時撤收と對スペイン義勇軍増派阻止を強行せざるべからずといふに意見一致した模様である、就中英國政府はフランス政府に對し若しイタリアが飽く迄強硬な態度を示せば佛西國境の監視を撤收し政府軍向け武器並びに義勇兵の自由通過を許すべしと主張してゐると言はれる、

右は從來英國が對伊強硬態度を主張するフランスを極力宥めてゐた事實に照し一般に驚異の感を抱へてゐるが英國はイタリアが到底初志を變更せざることを見透し遂に硬化したものと見られてゐる、一は不干渉協定の破棄をも斷行するのではないかと臆測が行はれてゐる、フランス政府は英國政府の主張を容認しつゝもその結果の重大なるを豫想し英國政府に對し道徳的支持以上のものを要求してゐると云はれるがいづれにしても英國の態度硬化によりスペインを纏る歐洲政局は急轉回を示すに至つたと見られる

對伊強硬策に英國氣乗薄

ロンドン【三〇二】フランス政府はイタリアのスペイン革命軍援助に對抗するため英佛兩國によるバレアリック群島の占據せぬ旨右の如く語つた

據、佛西國境閉鎖解除、ヴァレンシア政權に對する武器禁輸解除等の強硬手段を考慮してゐるとの報道に對し英國官邊は餘り熱意を示してゐない、即ち英國政府は今直ちに斯る行動に出ることは却つて戰爭の危機を激發するに過ぎないとなしこの際急激に強硬態度に出ることを避け依然外交機關乃至不干渉委員會の内部に於てイタリア義勇軍の撤收を確保する様努力を傾倒する意向と言はれる

英國政府對策協議

ロンドン【三〇三】イーデン英外相はスコットランド、バルモラルの離宮に皇帝陛下の賓客として週末を過したが十二日午前ロンドンへ歸還し直ちに外務省に於てフランス大使よりイタリアの三國會談参加拒否の回答に對するフランス政府の態度につき説明を聴取し種々懇談を遂げた、イーデン外相は更にチエンバレン首相及びヴァンシタート次官と協議を遂げたが英國政府は十三日の開議に於て義勇軍問題の對策を検討する筈である、官邊では英國政府はイタリアの要求を容れ義勇軍撤收問題を不干渉委員會で討議することを受諾するだらうが但し協定達成の期限を附するところとなりと云つてゐる、一方フランス政府も之に賛成してゐるか交渉が失敗に歸した場合には英佛兩國がスペイン向け武器輸出禁止を解除すべきことを主張してゐると言はれる

イタリアに最後のチャンス賦與

ロンドン【三〇三】英佛兩國政府のイタリアに對する態度は漸時硬化するに至つたがイーデン、デールボス英佛兩外相は對伊強硬態度を先に立ちイタリアの主張を容れ不干渉委員會に於て期限を定め義勇軍撤收問題を討議しイタリアに對し最後のチャンスを与えることに意見一致したと解される、但しイタリアが義勇軍撤收を最後のに拒絶すれば英佛兩國は佛西國境の監視を撤收しスペイン政府軍に對する武器輸送を許す方針で兩國軍事専門家は英佛が協力すればイタリアの行動を十分阻止し得るとの確信を抱いてゐると言はれる

英國對策協議

ロンドン【三〇二】英國政府は十三日午前十一時首相官邸に定例會議を開催地中海問題並に極東問題に付き協議を遂げた地中海問題に付いては劈頭イーデン外相から三國會談に對するイタリア政府の拒否の回答並に之に對するフランス政府の見解に付き詳細報告あり英國政府の探るべき態度に付き審議を遂げた、但し何等決定に到達しなかつた模様でイーデン外相が更めてロンドン駐劄フランス大使アンドレ・コルバン氏と會見フランス政府の意向を確めた上英佛共同對策を決定する方針と見られる、大多數の關係は二週間以内に不干渉委員會でミノルガ島のイタリア義勇軍撤收問題を解決しなければ重大事態が発生するだらうとの意見を表明したが早急な行動は慎むべきだといふに意見一致した様である

不干渉委員會開會決定

ロンドン【三〇二】スペインをめぐる歐洲政局はイタリアの三國會談拒否により重大局面に達するに至つたが英佛兩國政府はイタリアの主張を容れて義勇軍撤收問題を今一應不干渉委員會へ上程するに決し来る十六日委員會を開くこととなつた、仍つて英佛兩國政府は密接な連繫下に不干渉委員會における方針につき折衝を行つてゐるが十三日イーデン外相とコルバン佛大使の會談の結果

一 英佛兩國は不干渉委員會が義勇軍撤收に關する最後案決定のため十五日開



の期日を附する

一 右期間内に不干渉委員會が何等の決定をなし得なかつた場合フランス政府は佛西國境の一部乃至全部を解放するとの共同態度を決定今後更に不干渉委員會が失敗した場合の對策につき協議を續行するといはれる

**フランス對策開議**

パリ【〇三】 ショータン首相は義勇軍問題に對するフランス政府の最後の態度を決定する爲十三日午後三時からブルーム副首相、デルボス外相、ダラジエ國防相、コット空相、カンパンキ海相、ボンネ藏相、フオール、サロウイオレット三無任相及び陸海空軍各軍謀長等を首相官邸に招集し前後三時間に亘り種々協議を重ねた結果大體左の如き方針を決定十四日午前の國務會議に附議することとなつた

- 一 フランス政府は不干渉委員會に對しスペイン問題に對する何等かの打開策を考究せしめる爲最後の機會を與へる
- 一 委員會は直ちに建設的討論を開始し從來の如き議事の遷延は許さず
- 一 フランス政府は不干渉委員會の再開前に關係各國と接近スペイン義勇軍撤收に關する基礎的方針を決定する
- 一 不干渉委員會の討論が失敗に歸した場合フランス政府は不干渉協定脱退も辭さぬ

**フランス國務會議**

パリ【〇三】 フランス政府は十四日午前國務會議を開催十三日の主要閣僚會議に於て決定せる對義勇軍問題最後案を附議承認の後直ちに英國政府に通告した、右フランス政府案は英國側で多少辭句を修正來る十六日開會の不干渉委員會に於て英佛共同聲明の形式で發表されるものと解されるが同案の内容は義勇軍撤收原

則の即時承認を要求し且つ不干渉委員會が失敗すれば英佛兩國は完全なる行動の自由を宣言する旨開明せるもので要旨次の通りと傳へられる

一 不干渉委員會は義勇軍撤收の原則を即時承認し其の實行手段に關し直ちに建設的討論を開始すべし、從來の如き議事の遷延は許さず

一 不干渉委員會の右討論が失敗に歸した場合英佛政府は完全なる行動の自由を聲明する

**英佛共同宣言内容**

ロンドン【〇三】 スペイン不干渉分科委員會は愈々十六日約二ヶ月振りで再開踴躍英佛兩國は義勇軍撤收問題に對する最後の意志表示として英佛共同宣言をなすことに決定したがその内容は大體左の通りと解される

一 外國義勇軍撤收の緊急性を強調する但し撤收方法の細目については、プリマス議長の裁量に一任する、英佛兩國はその一案として各國先づ同数の義勇軍を撤收し更に完全な撤收を期するため委員會を任命する

一 英佛兩國政府は不干渉委員會が義勇軍の撤收完了を確認した時は直ちに政府革命兩軍に對し交戦團體權を認める

一 委員會參加各國は今後義勇兵派遣を行はぬことを誓約する

一 右各項が失敗に歸した場合英佛兩國は自由行動をとるの已むなきに至るやも知れない

- 一 不干渉委員會參加國は一切の討論に先立ち「誠意の象徴」として一定数の義勇軍の撤收を行ふ
- 一 右の後に於て義勇軍問題並に革命軍の交戦團體承認問題の實質的討論を行ふ
- 一 不干渉監視體制を復活する
- 一 右に關し獨伊兩國側は極く少数に限り「象徴的撤收案」を受諾すると見られるが實質的な義勇軍撤收に對するイタリヤ政府の反對は依然強硬を豫想されるに鑑み討論は結局英佛兩國の好意を示す最後の場面に歸するではないかと見られ果して所期の目的を達成し得るやその前途に對しては早くも悲觀的觀測が有力である

**委員會日程打合せ**

ロンドン【〇三】 スペイン不干渉委員會は十六日二ヶ月振りで再開外國義勇軍撤收問題を討論することとなつたがロンドン駐劄フランス大使アンドレ・コルバン氏は十五日午前英國外務省に不干渉委員會議長プリマス卿を訪問十六日の委員會議の日程につき詳細打合せを行つた、その結果不干渉委員會は十六日午前十時半から外務省に於て分科委員會議を開き踴躍英佛兩國代表より夫々義勇軍撤收の緊急性を強調することとなつた

**不干渉分科會**

**義勇軍撤收討論**

ロンドン【〇三】 不干渉委員會はイタリヤ政府の要求に基き二ヶ月振りで十六日午前十時半から分科委員會議を開催外國義勇軍のスペイン撤收問題につき最後の審議を遂げることとなつた、委員會に於てはスペイン革命軍の交戦團體承認案その他の問題に先き立つて先づ一定数の義勇軍撤收案の討論が行はれる模様で英國政府はフランス政府と打ち合せの結果次の撤收方式を提案すると見られる

一 不干渉委員會參加國は一切の討論に先立ち「誠意の象徴」として一定数の義勇軍の撤收を行ふ

一 右の後に於て義勇軍問題並に革命軍の交戦團體承認問題の實質的討論を行ふ

**駐英獨大使歸任**

ベルリン【〇三】 駐英ドイツ大使フオネン・リツベントロフ氏は十五日午後ベルリン郊外テンプルホーフ飛行場を出發空路ロンドンへ向け轉任の途に就いた、大使は十六日開かれる不干渉分科委員會議にドイツ代表として出席する筈

**ソ聯自制態度**

ロンドン【〇三】 不干渉分科委員會は十六日開會先づ英國政府の所謂「象徴的撤收」案を審議すると見られるがソヴェト政府は右提案には反對しないと云はれる、ソヴェト政府は過般不干渉體制の全的物業より主張したが英佛兩國の強硬態度に鑑み暫らく自重するに至つたものと解される

**イーデン外相の演説**

ラングドン(ワウエルズ)【〇三】 イーデン英國外相は十五日ワウエルズのランドに於て現下の國際政局に對する英國政府の方針を闡明したがそのうちスペイン問題に關する事項次の通り

我々は純然たるスペイン内政不干渉と英國權益が危懼に面する場合の不干渉とを嚴格に區別せねばならぬ、我々は今後地中海に於ける英國の權益と近東及び印度に對する交通線が危殆に瀕せぬ様警戒するであらう、英佛兩國政府は有効なるスペイン不干渉策を實現せんがため英佛伊三國會議を開始すべく努力したがイタリヤ政府が之を拒否

したのは頗る遺憾である、明十六日不干渉委員會が開かれるが英佛兩國政府が問題を再び不干渉委員會に移すことに同意したのは兩國が遷延戰術に默從することを意味するものではない、不干渉各國が果して眞の國際協調の精神を以てスペイン問題處理に眞摯なる努力を竭さんとするかどうかは數日の中に明白とならう、萬一委員會が問題の解決に何等の進展を示し得ないとするならば我々の當面する情勢が如何に重大であるかは到底掩ひ隠し得ないであらう、現在の事態は明らか不干渉であり不干渉協約の蹂躪であることされる、かゝる状態に於ては歐洲に對する責任を守るに努力した諸國の忍耐は殆んど限度に達したとしても何人も不平を言ふことは出来ない、かゝる状態が依然繼續する場合自由行動を執らざるを得ぬと感ずる如何なる國に對しても余は非難の言葉を向けない積りである、過去二ヶ年英佛兩國の關係は不斷に強化されて來た、歐洲に於ける二大デモクラシー國家英佛兩國はその體受したる傳統の擁護者でありかゝる傳統は保持する價值あるものであることを益々自覺するに至つた

**第一回分科會**

ロンドン【〇三】 不干渉分科委員會は十六日午前十一時より英國外務省に於て二ヶ月振りで開會プリマス議長司會の下にスペインに於ける外國義勇軍撤收問題の討論を開始した、踴躍フランス代表コルバン駐英大使は左の如きフランス政府の義勇軍撤收案を提出した

一 義勇軍撤收は可及的速かに實施されねばならぬ

二 義勇軍撤收問題の體制を受囑された國際委員會が撤收が順調に實施されて

**英伊兩國交渉**

ロンドン【〇三】 ローマ駐劄英國大使

ることを證明した場合にはスペインの兩交戦團體に對し國際法に基く或種の權利を與へる。

三 兩交戦團體に屬する外國義勇兵の數の不均衡なる事實を考慮に入れ不干渉委員會に参加する各國政府はヴァレンシア、サラマンカ兩政權に對し夫々若干の義勇兵を速かに撤收せしむるやう努力することを誓ふ。

四 不干渉委員會に参加する各國政府は今後スペイン義勇軍及び軍需品を送らぬことを誓ふ。

五 ヴァンデラム報告書に含まれてゐる提議に基く監視制度は急速に審議した上實施すること。

コルバン大使は以上の案を提示した後曰く

事態は今や放任を許さず委員會は速やかに何等かの決定を行ふべきであるが先づ最初に解決されなければならぬことは外國義勇軍の撤收問題である。フランス政府は分科委員會が直ちに一定期間を設定し各國政府が右期間内にフランスの提案に回答を寄せられるよう要望する。若し事態がこの儘の状態を推移し或は右期間後に各國から寄せられた回答が不幸にして一致點を見出し得ないこととなつた時はフランス政府は爾後自由行動をとるの已むなきに至るであらう。

コルバン大使に續きプリマス議長起つて英國の立場を闡明して左の如く述べた。英國政府は不干渉體制の現状に多大の不滿を表明する、事態は今や極めて重大である、スペイン内亂に對する第三國の干渉が續けば續く程事態は益々惡化するのみである、ニヨン協定の成立した今日に於ては外國義勇軍の存在こそ殘された最大の障礙である、爲に英國政府は委員會が此の問題の解決に努

力するやう要請するものである、然し從來の如く若苗蕃植に時を過し事態の悪化を放任することは許す可きでない又ヴァンデラム報告書の勧告に基き又完全な監視體制が復活し強化されることが必要である、以上の見地から英國政府はフランス政府の提案に對し全幅の支持を與へる、余は委員會に参加する各國政府が速かにフランス案を審議し協定に達することを切望する、萬一協定不成立に終つた場合は英國政府も亦行動の完全なる自由を復活せしめざるを得ない。

最後にイタリヤ代表格蘭ヂ駐英大使はイタリヤ政府はスペインの兩交戦團體より同數の一部義勇兵を撤收する案を受諾する用意あり

と聲明した後イタリヤの立場を説明して曰く

イタリヤ政府は去る七月廿七日義勇軍の撤收に賛成する用意ある旨宣言し統制委員會をスペインへ派遣することを受諾した、然しスペインの兩當事團體に對し交戦團體を認める事が絶対的に必要である、又義勇軍の撤收を開始する前に有効な統制を行ふ事が必要である。

格蘭ヂ大使は次いでイタリヤ政府はヴァンデラム報告書を受諾すると聲明した後スペインへ軍需品を送らぬことを誓ふ

がイタリヤの國策を濫用してゐると述べた。其の不法を糾弾し不干渉委員會は或る若干の國にのみ利害關係のある問題を急速な解決を要する重大問題と考へてはならぬと暗に英佛兩國が義勇軍の撤收問題の急速な解決を主張したに對し一矢を酬ひ最後に然しイタリヤはあく迄各國と協力する用意を有する

格蘭ヂ伊大使の後を受けてドイツ代表リツペントロツプ大使は大體格蘭ヂ大使と同様の意見を述べた後スペイン其他世界各地に於けるボルンエウイズムの活動を痛烈に論議更にイーデン英外相が十五日ラングダドに於て行つた演説に深刻な批判を加へた、之に對しソヴェト代表マイスキー大使はスペインに於けるフランスの侵略を糾弾

義勇軍問題を不干渉委員會へ上程した結果は再び時間の浪費とイタリヤの議事遲延策を導くこととならう

と例の如く毒舌を振つたが結局フランス案を本國政府へ通達することを約した、次いでポルトガル代表モンテイロ大使は簡單に穩健な言葉で獨伊兩國の見解を支持し最後にプリマス議長は各國代表に對しフランス案を夫々本國政府へ通達するやう要請午後零時半散會した、分科委員會は十九日午後四時再開フランス案及びヴァンデラム報告書に對する各國政府の回答を審議する事となつたがプリマス外相が次回分科委員會の議長を務めるに決つた、從來プリマス不在の時は外務次官が之に代るのを例として居りイーデン外相自ら司會する事は英國政府が委員會の成行きを極めて重大視してゐる證左と見られる。

義勇軍撤收具體案  
ロンドン【二〇二〇】十六日の不干渉分科委員會にフランス代表コルバン大使から提案されたフランス政府案中「誠意の象徴としての」義勇軍撤收の内容は左の通り

- 一 政府、革命兩軍双方より先づ少く共各五千名の外國義勇軍を引揚げしめる
- 一 義勇軍撤收の進捗状態を監視する爲委員會を任命する
- 一 最初の義勇軍撤收が行はれた場合直ちに兩軍に對し條件付交戦團體權を認める

右案に對する専門家の意見を綜合するに撤收狀況監視の爲任命される委員會がその報告を寄せるだけでも數週間を要する關係上右案が實現しても英佛の希望する如き迅速な義勇軍の引揚げは到底望めなからうと見てゐる。

義勇軍撤收各國受諾か  
ロンドン【二〇二〇】十六日の不干渉分科委員會に提出されたフランス政府の「善意の象徴としての」義勇軍一部撤收案は大體に於て氣を受けよく各國政府も結局これに同意するだらうと見られる、分科委員會内の空氣も頗る安協的で委員會の成行については樂觀的氣分が濃厚である。

佛安協案訓令  
パリ【二〇二〇】不干渉分科委員會は十九日午後四時からフランス政府提案の義勇軍撤收案を審議する豫定であるがフランス原案に對してはソヴェト代表をはじめ獨伊兩國代表の反對が豫想され結局フランスとして同案の一部を修正し安協條件を持ち出しても自國案の成立を圖る意向といはれる、右安協條件の限度に關しフランス政府は十八日ロンドン駐劄コルバン大使に對して次の訓令を發したと傳へられる。

撤收人員は政府軍、革命軍双方比例的にする

- 一 双方共五千名以下の撤收では一部交戦團體承諾の交渉を開始するには不十分である
- 一 義勇軍の人員の正確な調査並に撤收監視手段の調査團派遣は極力實現を圖る
- 一 英佛對策協議  
ロンドン【二〇二〇】不干渉分科委員會は

來る十九日午後四時再開される豫定だがイーデン外相は再開を前に十八日午前外務省にロンドン駐劄フランス大使アンソレ・コルバン氏の來訪を求め種々意見の交換を遂げた、一方不干渉專門家委員會は十八日午後二時四十五分外務省に於て開會する十六日分科委員會に於けるコルバン大使の要請に基きヴァン・デナム報告書を基礎に監視體制に付き審議を遂げた

第二回分科會  
ロンドン【二〇二〇】不干渉分科委員會は十六日に引續き十九日午後四時から英國外務省で開會フランス代表の提案に基きスペイン義勇軍撤收問題を中心として討論を行つた、討論は前後三時間に及んだが遂に各國代表の意見纏まらず就中ソヴェト代表イワン・マイスキー大使はフランス案に反對を表明これを受諾する結果は義勇軍撤收實施方法に關して再び複雑な問題を生じ結局討論に關して再び強固な態度を示した、之に對して獨伊兩國代表は「兩國の態度は去る七月の英國案に對する回答に明白なり」として事實上討論を拒否する態度に出でた、斯くて會議は何等の決定に到達せずして午後七時散會廿日午後三時半から再開討論を續行することとなつた

不干渉委員會意見對立  
ロンドン【二〇二〇】スペイン不干渉分科委員會は午後四時開會イーデン英外相司會の下にフランス政府の提案せる義勇軍撤收問題を討議した、勢頭ソヴェト代表マイスキー駐英大使はフランス案の討議そのものには反對しなかつたが

フランス政府の提案は實質上従前の不干渉政策の繼續に過ぎず何等有効なる將來の保障を與へてゐないのみならず

不干渉義務の履行に關しても何等有効なる監視制度を規定してゐないフランスの提案を受諾する結果は義勇軍撤收實行策に關して再び果てなき議論が起り其の間革命軍側に対する武器援助は依然繼續されるだらう

と述べソヴェト聯邦の方針は飽迄スペインに於ける外國人職員の撤收に在る旨強調した上の二項を提案した

一 スペイン兩政權に關する外國人義勇軍の相當數を其數に比例して即時撤收する

一 海上監視制度復活を條件として國際監視制を實施する

ソヴェト代表の演説に次ぎイタリヤ代表グランデ駐英大使並にドイツ代表ウエルマン駐英大使館参事官は共同戦線を張り

獨伊兩國政府の態度は昨年七月英國政府提案に對する回答に明白である、右對英回答はスペイン兩政權に對するソ

戰團體承認を要求したものがソヴェト聯邦が義勇軍の完全なる撤收以前に交戰團體承認を討議することに反對した爲め寛々たる論議を惹起した

と述べ交戰團體承認問題の先決を主張して事實上フランス案の討議を拒否した

續いてポルトガル代表モンテイロ駐英大使は獨伊に追隨交戰團體承認問題を先議すべしと主張テウコスロヴァキア、

ベルギー、スウェーデン各國代表は英國と同様フランス案を支持し斯くてフランス案を擧げて不干渉案は又も意見對立を示すに至つた、最後にイデーデン議長

は

情勢は極めて重大だが委員會は凡ゆる困難を克服して不干渉政策の貫徹を圖るを討議を繼續するよう希望する

と強調前後三時間の討議も遂に何等の成果を得ず午後七時散會した、不干渉委員會は廿二日午後三時半再開するがフランス

案につき協定成立は極めて困難と見られる

佛衝擊を受く

パリ【三〇・二九】 ロンドンに於けるスペイン不干渉委員會は義勇軍一部撤收に關するフランスの提案を中心としソヴェト聯邦、獨伊の對立に依つて範圍に遺着したがフランス政府當局は極めて慎重な態度

を持し批評を差し控へてゐる、イタリヤ代表グランデ大使が從來の妥協的態度を離れ「イタリヤ政府の態度は去る七月の英國新妥協案に對する回答によつて明白

なり」として義勇軍撤收問題討議以前に先づ交戰團體承認を要求する旨の強硬聲明を行つたことはフランス政府當局に可なり衝擊を與へた模様である

英佛イタリヤに譲歩か

ロンドン【三〇・二九】 不干渉分科委員會は十九日再開早々獨伊對ソヴェトの正面衝突によつて又復暗礁に乗り上げたが英佛兩國政府は飽く迄不干渉體制の崩壊を回避せんとする建前から極力事態の收拾に努力

スペイン問題の討議は尙暫く依然不干渉委員會内部に於て繼續せんとの方針を堅持してゐる、即ち英佛兩國政府は義勇軍撤收問題が急速に解決されることを條件にイタリヤ政府の主張に譲歩し七月十四日の英國案を基礎に討議を續行するに

決定廿二日午後分科委員會の席上共同聲明の形式でこの旨發表することとなつたと云はれる

◆ ◆ ◆

英國對策閣議

ロンドン【三〇・二九】 英國政府は廿二日午前十一時首相官邸に定例閣議を開催したが席上イデーデン外相は十九日の不干渉分科委員會の議事經過を詳細報告次いで廿二

日後の不干渉委員會に提出すべき英佛共同聲明案を提示各閣僚共之を承認した

第三回分科會

ロンドン【三〇・二九】 不干渉分科委員會は廿二日午後三時半から再開スペイン義勇軍撤收問題の討議を續行した、前日の分科委員會はフランスを繞り意見全く對立を示し前途は暗澹たるものだったがイタリヤ代表グランデ大使は意外にも本日の委員會の劈頭左の妥協案を提示した

一 直ちに國際委員會を任命しスペイン兩政權に關する外國義勇軍の撤收方法及び撤收すべき比率を決する目的を以て義勇軍の正確な數を調査せしむる爲之をスペインへ派遣する

二 イタリヤ政府は去る七月の英國案第八項及び十月十六日のフランス案第二項即ち國際委員會が義勇軍撤收の順調なる進捗状態を報告した場合に直ちに

スペイン兩政權に對し國際法に基く或種の交戰團體承認を案を檢討する用意あり、イタリヤ政府は英國政府が

スペイン兩政權と義勇軍撤收に關し交渉を開始するといふ英國の提議を受諾する用意あり

以上イタリヤの提案に對し各國代表から種々の質問が出たがドイツ代表ウエルマン参事官はイタリヤ案を支持しソヴェト代表マヌスキー大使も賛否を留保したが原則的には賛成を表明し委員會の空氣は著しく明朗化された、斯くて分科委員會は討議三時間の後各國代表からイタリヤ案を夫々本國政府へ傳達するに決し續いてロミニニケ作成を了し午後七時四十分散會した

▲不干渉委員會ロミニニケ

ロンドン【三〇・二九】 不干渉委員會は廿二日分科委員會散會後左のロミニニケを發表した

本日分科委員會に於て懸案の主要點につき各國の意見は相當接近を示した

分科委員會は廿二日午後再開するが其の間議長は目下検討中の各種提案を實

施する場合の手續を考究することとなつた

前途猶樂觀を許さず

ロンドン【三〇・二九】 イタリヤの妥協案提示により義勇軍撤收問題の前途は著しく好望化するに至つたが消息通は問題の複雑性に鑑み猶安心は出来ないと言明的態度を示してゐる、即ちイタリヤ案により義勇軍を撤収する迄には相當の時日を要し其の間革命軍は總攻撃を行ひ有利な地位を占める機會を得る譯である、又各國代表の隨員達も政府はイタリヤ案の検討には賛成しても直ちに之を受諾しないだらうと示唆してゐるから義勇軍撤收問題は今後相當の曲折は免れまいと見らる

アジア

ペイルト米總領事射殺

ペイルト(シリヤ)【三〇・二九】 ペイルト駐在アメリカ總領事シオドア・マリナー氏は十二日メジヤルデイツチ・カラヤンと稱するアルメニア人の爲めビストルで射殺された、カラヤンは近くアメリカに歸化することとなつてゐた者でアメリカ行きの旅券下附を申請したがマリナー總領事官が之を拒絶した爲め憤慨して兇行を演じたものである

蘭印空軍司令官墜死

シンガポール【三〇・二九】 蘭領印度スラバヤ空軍根據地司令官 H・G・デアルンニユ中佐は十三日海軍軍艦機に搭乗、夜間飛行中ジャバ島の沖合に於て突如機體に故障を起し海中に突入乗組員八名と共に無慘な最期を遂げた

中山公使信任状捧呈

テヘラン(イラン)【三〇・二九】 新任テヘラ

ン駐劄帝國公使中山詳二氏は十九日イラン帝國皇帝レザ・シャー・パレヴィイ陛下に信任狀を捧呈した



ル大統領邊談話

側近者の釋明

ワシントン【三〇・二九】 ルーズヴェルト大統領は来る十二日午後九時半から卅分分に亘りラヂオを通じて全國民に對し得意の「爐邊談話」の形で最近の西部旅行の結果について演説を行ふこととなり十日その旨ホワイト・ハウスから發表された

ワシントン【三〇・二九】 ルーズヴェルト大統領は十二日午後九時半から「爐邊談話」を全國に放送主として國內問題に關する政府の方針を明かにする筈であるが之を機に輿論を刺戟したのに鑑み現下の國際情勢に對する米國外交の根本方針を闡明諷解の一掃に努める意向とみられる、之に先立ちルーズヴェルト大統領の側近者はシカゴ演説は決して從來の中立政策からの逸脱を意味するものでないと言調左の如く語つた

シカゴ演説は米國が他國の政策に乗せられ國際紛争に捲き込まれるのを防止せんとする動機に出たものでた、戰爭防止のため他國が如何なる對策を考慮してゐるかを打診したに過ぎない、ルーズヴェルト大統領は斷じて、ワイルソン主義者ではない、大統領の演説は意

外の印象を與へてゐるが現政權の外交政策の根幹であり一般國民の支持を受けてゐる中立孤立政策から大して外れてはゐない、米國は他のデモクラシー

國家が對策を決定する前に先走つた決定を行ふ様なことはない、ましてイニシアチブを取るやうなことは絕對にあり得ないことだ、ルーズヴェルト大統領は現實主義者だから一國のなすべき行動の限界を熟知して居り一持たざる國の立場にも理解を持つてゐる、従つて英國の權益を保護するために米國が戰爭するなどといふのは馬鹿げた話だ、米國に英國や支那を救済する責任はない、ルーズヴェルト大統領は戰爭ではデモクラシーを救済出来ぬといふ、世界大戰の教訓を忘れてはゐない

「爐邊談話」要旨

ワシントン【〇・二】 ルーズヴェルト大統領は十二日午後九時半から卅分亘りラジオを通じて全國民に對し得意の一爐邊談話を試み來る十一月十五日から開かれる臨時議會の重要諸問題につき概説した、即ち

- 一 農民収入の安定
- 一 少額所得勤勞者の収入増加
- 一 土地利用の立法
- 一 政府機構改革
- 一 獨占取締對策

等につき平易な解説を加へ演説全文二千語の大部分は以上國內問題の説明に充てた、最後に簡単に外交問題に言及米國が九國條約國會議參加を決定するに至つた事情につき左の如く述べた

米國は九國條約國會議參加の意圖を明白にしたが同會議の目的は支那の現事態を解決すべき協定を求めにある、之が爲め日支兩當事國以下九國條約國に參加することこそ米國が會議に參加する目的である、かゝる協力こそ延いては全世界の平和を達成すべき手段に導く有力な一方途の好例とならう

▲議會問題 ワシントン【〇・二】 十二

日夜ルーズヴェルト大統領の放逐演説は國內諸問題に來る十一月十五日開會の臨時議會對策に重點を置いたがその要旨左の通り

- 余は特別議會が左記重要諸問題に關する法案を連帶なく審議する様要請する
- 一 農民収入の安定
- 二 低賃銀工業勤勞者の収入増加
- 三 テネシー溪谷開發計畫の如き土地利用方法を擴張して他の諸地方に及ぼす
- 四 行政機構改革
- 五 事業獨占の禁止

余は最近西部諸地方の旅行に於て米國市民は政府の所期の目的及び政策に對して一般的諒解を有してゐるとの印象を受けた、今年には全國とも大體よい年を金廻りも數年來に見く良い様だ、農業方面からの需要を無越して商業方面では樂觀論が見受けられる、然しこの繁榮を本當のものとするためには未だ爲すべき事が多い、棉花四仙半、玉黍蜀九仙、小麥卅仙の時代再現は何とか防がねばならぬ、眞の繁榮とは一部の犠牲による一時的のものではなく健全な恒久的なものでなければならぬ、眞の平和とは平和を欲する各國が平和探究のためにする協力の上に築かれた健全恒久的のものでなければならぬ、最後に廿世紀の計畫を遂行するには廿世紀的な行政機構が必要であることを附言したい

▲外交問題 ワシントン【〇・二】 十二

日夜ルーズヴェルト大統領がラジオを通じて行つた爐邊談話の中外交問題に關する部分の全文左の通り

我々は生活水準の向上を企圖する米國の計畫が目下世界に生起しつゝある諸事件によつて重大な支障を受くべきこ

とを承知してゐる、萬一米國以外の各國が戰爭の混沌状態に陥るならば世界通商は完全に阻害され通商協定によつて無効となる促進せんとする企圖は凡て世界に於ての無効であらう、米國は全世界に亘る文化的價値の破壊行為に對し無關心たり得ない、我々は我々の世代のみならず子孫の平和をも希求する、現下の情勢に於て余がデモクラシーに望むものは戰爭からの超然態度は決して戰爭に對する無觸着から來るものでない、所以を承知し、欲し、ことである相互猜疑の世界なればこそ確乎として平和を樹立せねばならぬのだ、平和は單に希望する丈で達せられるものでもない、又手を束ねて到來を待つべきでもない、米國は九國條約國會議に參加の意圖を明白にした同會議の目的は協約によつて支那の現事態解決を圖ることであるが此の解決策發見に當つて日支以下九國條約國と協力するといふのが米國の同會議に參加する理由である、かゝる協調こそ延いては將來全世界の平和達成に導く有力なる一方策の前例となるであらう、人類文明發展の基礎は個人が相互關係に於て或る程度の基本的禮儀を遵守することに在る、世界平和發展の基礎も亦同様の意味に於て各國が相互關係に於ける基本的禮儀を尊重することに存する、要するに余の希望するところは上述の如き行動原理の違反に世界各國民の安寧を損るといふ事實を各國が是認して呉れることである、一九一三年から一九二一年迄余は世界の諸問題に親しく携べた其の間幾多の爲すべきことと爲すべからざることを學んだ、米國の宿習たる常識は「米國は戰爭を嫌惡する、米國は平和を欲する、それ故に米國は積極的に平和の探究に乗り出すのであ

る」との余の聲明と一致するものである

戰爭懸念を一掃

ワシントン【〇・二】 ルーズヴェルト大統領の十二日夜の放逐は去る五日シカゴに於ける演説が夜を戰爭に捲込むものだと懸念を深めてゐる折柄此の懸念を一掃する上に少からず役立つやうである、大統領が「日支兩當事國以下九國條約國と協力することこそ米國が會議に參加する目的である」と述べたのは紛争の平和的解決を圖る爲日支兩國と協力するといふ事變發生當初の聲明を確認したものととして注目されてゐるが右は同時に日本に對し九國條約國會議參加を奨励したものと見られてゐる

演説好評

ワシントン【〇・三】 十二日夜のルーズヴェルト大統領の放逐演説は去る五日シカゴに於ける演説と言ひ盡せなかつた點を補ふものであり且つ米國を戰爭渦中に捲き込むものとの誤解を一掃したものととして一般に好評を以て迎へられた、ルーズヴェルト大統領が「一九一三年から一九二一年迄の世界の出來事に對しては云々と述べてゐる點の如きは明らかにワイルソン主義とは異なる政策を暗示したもので當地消息通はこの點を以て大統領が經濟制裁、ボーイコット等の手段を否定したものと見てゐる、要するに大統領は積極政策を説くよりは米國としてなし得る限度を示したものと見られ米國の政策に大きな變化を來してゐないことを立證するものである

平和團體非難聲明

ワシントン【〇・四】 米國平和團體はルーズヴェルト大統領の「爐邊談話」を非難十四日次の聲明を發表した

ルーズヴェルト大統領の「爐邊談話」はシカゴ演説の惹起した戰爭脅威を緩和するどころか更に脅威を加重するものである、現政府は自國の法律履行を拒否し却つて國際法遵守を強調するといふ偽善を敷いてゐるがルーズヴェルト大統領の演説は些かも此の偽善を修正したものでない、ルーズヴェルト大統領は中立法を全く無視してゐる

ハル長官カナダ訪問

ワシントン【〇・五】 米國々務長官コーデル・ハル氏は夫人同伴十九日ワシントン出發オタワワに向けカナダ訪問の途に上つた、今回ハル國務長官のカナダ訪問はカナダ政府の招待により昨年カナダ首相マッケンジー・キング氏のワシントン訪問に對する答禮で政治的意味は全然無いといはれる、ハル長官はオタワワに於てトワイズミア總督、マッケンジー・キング首相等と會見トントロント大學で國際問題に關する講演を行つた後廿二日歸還の豫定である

オタワワ【〇・三】 十九日ワシントン出發カナダ訪問の途に上つた米國々務長官コーデル・ハル氏は廿日正午カナダの首都オタワワに到着した、驛頭ハル長官夫妻はカナダ首相マッケンジー・キング氏以下官民の出迎へを受け直ちに總督官邸にトワイズミア卿を訪問敬意を表した、ハル長官夫妻は廿一日オタワワに滞在米加交驛の使命を果した上廿二トントロントに赴き同地の大學で名譽學位を受ける筈であるが席上現下の國際情勢につき一場演説を試みる筈である

マックアーサー將軍辭職

ワシントン【〇・二】 米國陸軍前參謀總長ダグラス・マックアーサー將軍は一九三五年以來比島最高軍事顧問として比島

國防軍の整備に當つてゐたが愈々今年末を以て引退するに決定し、ルーズベルト大統領に對し辭意を表明して居たが大統領は辭表を受理した、但し後任者は未定である。

### 軍艦建造サボタージユ事件

ワシントン【二〇・二】米國海軍省委員會は一等巡洋艦ウインセンヌ號(一、九五〇噸)の建造工事にからむ職工のサボタージユ事件につき調査を進めてゐたが同艦のギア・ボックスに一つの鎗が突込んであり又他のボックスに大きな塊が入つてゐたことが判明した、右は故意に入れたものか置き忘れたのか目下調査中である、尚ウインセンヌ號は既に修理を終了し大西洋上の演習に参加した。

### 布哇の防備強化

ワシントン【二〇・二】米國政府は日支紛争に刺戟され太平洋の防備強化策に關心してゐるが海軍省高官は十六日布哇諸島を「絕對に難攻不落」な要港とする爲め計畫を進めてゐる旨を如く語つた。

海軍省は目下陸軍省に協力して布哇諸島をシンガポール・ジブラルタルにも比すべき世界最強の要港とする爲め計畫を練つてゐる、日支紛争により各國とも太平洋戰略を再考慮するの餘儀無きに立至つたが米國海軍も亦前哨基地たるハワイを難攻不落の要港とし世界最強艦隊を擁に據進し得る準備を整へる機鋭意努力する決意である。

### 海軍々令組織統一案

ワシントン【二〇・二】ミネソタ州選出共和黨下院議員で海軍委員たるメルヴィン・マアス氏は十七日來る臨時議會に海軍々令組織統一に關する法案を提出する意向なる旨發表の如く語つた。

現在米國海軍の軍令機關として作戦部長と將官會議(シユネラル・ボード)があるがこの制度では戰時に命令系統の不統一を來す虞れがある、仍て余は將官會議を廢止し新に全體を包含する海軍々令部(シユネラル・スタッフ)を創設する機提案するつもりである、軍令部には軍令部長と次長四名を置き別に陸戰隊長官として少將一名を配するのがよいと思ふ。

### 豫算見積替

ワシントン【二〇・二】ルーズベルト大統領は十八日一九三七—三八年度豫算の見積替數字を發表したが歳入總額は二億五千八百萬弗減の六十六億五千萬弗、歳出總額は二千百萬弗、増加を示して七十三億四千五百萬弗結局赤字は二億七千七百萬弗増加して六億九千五百萬弗となつた、原豫算數字と見積替數字比較左の通り(單位百萬弗)。

歳入	六、九〇六	六、六五〇
歳出	七、三三四	七、三四五
歳入不足	四、一八	六九五

### 臨時議會十一月十五日召集

ワシントン【二〇・二】ルーズベルト大統領は内外重要問題討論のため臨時議會召集方につき過日來政府及び與黨首脳部と協議中の處處々來る十一月十五日之を召集するに決定した旨十二日記者團に發表した、臨時議會の主要議題についてはルーズベルト大統領は十二日夜ラヂオの「爐邊談話」で概説する心算だと語つた。

が懸念の労働時間並に賃銀問題、過剰生産物統制問題、政府機構「革問題等が中心となる模様で中立法改正問題等も論議されるものと見られる。

ヒューゴー判事罷免却下

ワシントン【二〇・二】米國ヴァージニア州イランド聯邦裁判所判事アルバート・レ

ヴィット、パトリック・ケリーの兩氏は過般聯邦大審院に對し嘆願書を提出し大審院判事ヒューゴー・ブラック氏は上院議員時代に大審院改革案のために投票した。

の理由で同氏が大審院判事たる資格なしと主張其の罷免を要求して居たが大審院は十一日右嘆願書を理由不充足であるとして却下同判事支持の態度を表明した然しレヴィット判事等は今度はブラック判事が嘗て秘密結社K K Kに關したことを持ち出し飽く迄同氏を辭職せしめるため闘ふと洩らして居る爲め成行は頗る重視されて居る。

### 飛行機輸出額

ワシントン【二〇・二】米國商務省は十二日、八月中の飛行機輸出額を發表したが總額五百十五萬八千弗に上り新記録を示した各國別譯左の通りで支那が斷然第一を占めてゐる。

支	一、八九(單位千弗)
アルゼンチン	九〇六
トルコ	八八一
スウェーデン	二七三
ブラジル	一五三
日	一五二
ソヴェト聯邦	一四六
ドイツ	一一一

### 日米親善競射會

ニューヨーク【二〇・二】日米兩國弓の同好者によつて企てられた第一回日米對抗競射會は秋晴れの十七日午後二時からニューヨーク近郊ホームズ飛行場に於てロングアイランド弓術俱樂部ヒツタクラブ會長の下に華々しく舉行された、東部各州から選ばれた卅名のヤンキー弓天狗

は今日を晴れの舞臺と腕によりをかけて各卅本宛の矢を四十呎の距離から標的に向つて交互に射た結果平均命中率廿七・八、平均得點百六十三・八點といふ好成绩を挙げた、日米間の勝敗は東京に於ける日本側競射會の結果を得て決定されるが本日の中に見ても米國側は相當自信がある模様である、當日第一位を獲得した選手はニューヨーク弓術俱樂部代表ヒル君で中は百パーセントの卅中、二百七十二點第二位はボット君の廿九中、二百一十點であつた、この日三百名の同好者が試合見物に押しかけたがニューヨーク新報社長水谷涉三氏以下卅名の日本人も觀戰ニューヨーク弓道會の桑山、岡島兩氏は袴を着用日本古式の弓道の型を示した、終了後選手一同は日本人同好者一同と日本クラブに於けるスキーキ晚餐會に臨み和氣睦々たる日米交禮の情景を現出した。

### ケラー女史記念運動

ニューヨーク【二〇・二】米國盲人救濟會は三聖者の聖女(ヘレン・ケラー)女史の偉大な人類の事業を記念するため十八日から來る一ケ年を「ヘレン・ケラーの年」とし種々の記念事業を備すこととなつた、特に(ヘレン・ケラー)女史が救ひの恩人サリヴァン・メイシー女史と最初之類を合せてから丁度五十年記念に當る一九三八年三月三日を以て「ヘレン・ケラー・デー」とし全米に亘つて盛大な記念祭を舉行する筈である、更に盲人救濟會ではケラー女史の盲人救濟事業を永遠に記念する爲め(ヘレン・ケラー)基金二百萬弗の募集運動に乗り出したが石基金、募集にはハル國務長官初め卅八名の名士から成る全國委員會が特に運動の先頭に立つて全國民に呼びかける筈である。

▲オグデン・ミルス氏逝去

ク【二〇・二】米國前財務長官オグデン・ミルス氏は十一日ニューヨークに於て逝去した、享年五十四。

氏は一八八四年の生れ、ハーヴァード大學卒業後少壯辯論士として名を馳せ後共和黨に入り一九二一年より二期に亘つてニューヨーク州から下院議員に選出された、一九二七年財務次官に任せられ一九三二年二月フーヴァー大統領の下に財務長官の重任に就き翌一九三三年三月まで約一年間不景氣の底に喘ぐ米國の景氣回復に盡力した。



伯國共產黨撲滅策

リオデジャネイロ【二〇・二】ブラジル政府は國內共產黨黨魁のため去る二日全國戒嚴令を布告同時に法相ホセ・ソアレス氏を委員長とし陸海軍將官各一名を委員とする中央委員會を任命して防共對策を考究せしめてゐたが右中央委員會は現在及び將來に亘りブラジル國內に於ける共產黨の活動を徹底的に彈壓するため廣汎なる計畫を樹立し十六日これを公表した、その大要左の通り。

一 現在及び將來に於て共產主義宣傳を企圖する一切の人物を捕縛し殺害重罰とする。

一 共產主義者轉向教育機關を設置し反共宣傳を組織し國家主義精神の涵養を図る。

一 右が實現を目的とする法令の制定を政府に要請すると共に一切の共產主義運動を撲滅する方策の確立を要請する。

日伯商業會議所近く設立

リオ・デジャネイロ【二〇・二】豫ねてブラジル帝國大使館の肝煎りで日本側日伯經濟協會、伯國側ラウール・レイテ氏の

國際聯盟

主唱で企劃中の日伯商業會議所設立問題は其の後レイチ氏の主唱者撤退により一掃を來したが最近サルガード・フリーヨ氏の出馬でとん／＼拍子に交渉進捗し具體案が出来上つた、同會議所の主要目的は次の通り

- 一 日伯兩國間の通商の促進をはかる
- 一 商工業界及び財界方面の諸問題に関する情報蒐集検討し解決をはかる
- 一 前記諸問題に關する兩國制度の研究
- 一 兩國物産の研究と宣傳
- 一 會議所議員乃至非議員間の爭議解決

支那又も日本を誣告

ジュネーヴ【二〇・四】支那聯盟常駐代表何傑才氏は十四日アヴノール事務總長に宛て通牒を送り日本軍は聯盟の空襲非難を完全に無視して十月三日以來依然無防備都市の空襲を續けてゐる他更に上海戦線に於て毒瓦斯並にダム／＼弾を使用してゐる旨通告し右通牒を聯盟各國に運送する機要請した、何代表は更に事務總長に宛て日本軍の毒瓦斯使用を證明したと稱して南京赤十字病院醫師長エツチンガ博士並に聯盟保健部駐支代表ポルチツク博士の署名入聲明を手交した

タイムズ紙日本を誣謗

ロンドン【二〇・四】國際聯盟阿片委員會は過般委員會報告書の起草を了したがタイムズ紙は十一日の紙上へ該報告書を取上げ日本の庇護下にある北支及び滿洲國が阿片吸飲の最大被害地だと述べ左の如く日本を誣謗した

聯盟阿片委員會の報告書は日本について言及し「自ら手本を示して極東の草正を希望すると公言する國がその庇護下にある地方に行はれてゐる道德的

體的破壊に全く盲目であるといふ事實は憂慮に堪えない」と述べてゐる、右報告書によれば北支並に滿洲在任の支那人はこの哀れむべき事態の主要な被害者である、所が藥品として阿片を消化する力には制限があり阿片吸飲の習慣は犠牲者を貧困ならしめ然かも阿片の大規模生産は市場擴張を必要とするに他國に對する危険が存在すると共に軍部の假藉なき暴行により既に甚だしく毀損されてゐる日本の體面が更に損なはれる危険が種々はつてゐる、如何なる強力な政府と雖も最も叱つべき事業を奨励してゐるやうな疑を受けて平然たり得るものではない

九ヶ國會議

開催準備

白・米間折衝  
ワシントン【二〇・四】ワシントン駐劄ベールギー大使ヴァン・デル・ストラテン・ポルトス氏は十一日米國國務省にワイルソン次官補を訪問長時間に亘り會談を遂げ、ワイルソン次官補が米國政府の九國條約國會議參加方につき細目準備を擔當して居るに鑑みベールギー大使が同次官補を訪問したことはブリュッセルが會議開催地として考慮されて居ることを示すものと見られる、國務省を辭去後ストラテン・ポルトス氏は新聞記者に對し余の國務省訪問は單に情報を得るためである、ベールギーが九國條約國會議の主權者になるかどうかといふことは言明の限りでない

と述べ一方國務省當局も會議の日取り場所に關しては未だ何も決定されて居ない、言明して居るが右會議の米國代表と擬せられて居る外交顧問ノーマン・デーヴィス氏が十一日ワイルソン次官補その他と協議他方ルーズヴェルト大統領がウエールズ國務次官を招致會談したことは九國條約國會議の準備が急速に最後の段階に到達してゐることを示すものと解される

ソ聯不招請説

ワシントン【二〇・四】日支紛争問題を討議すべき九國條約國會議については目下關係各國政府間に於て活潑に開催の準備が進められてゐるが各國政府とも會議を九國條約國會議に限定する意向の模様で同條約に参加してゐないソヴェト政府に對しては結局招請を發しないのではないかと意見が有力である

ビンガム大使歸任延期

ワシントン【二〇・四】休暇歸國中のワシントン駐劄米國大使ロバート・ビンガム氏は歸任を數日後に控へ十二日ルーズヴェルト大統領と會見九國條約國會議に關し種々協議を遂げた、其の結果ビンガム大使はロンドン向出發を一時延期し暫くワシントンに滞在して一般歐洲情勢並に極東の事態に就きルーズヴェルト大統領と協議することとなつた、ホワイトハウス退出に際しビンガム大使は記者團に次の如く語つた

本日は大統領と「近き將來に起り得る問題」として九國條約國會議問題に付御相談したが大統領より今暫くワシントンに留つて一般歐洲情勢及び極東の事態につき協議するに及ぶた、從つてロンドン向歸任は豫定より少し遅れることになるだらう

ハル長官慎重

ワシントン【二〇・四】九國條約國會議に關しては目下關係各國政府間に豫備的協議が進められてゐるが會議地としてベールギーが略々決定した以外諸問題開議時期等の決定には今後尙ほ若干の時日を要すると見られる、ハル國務長官は十二日新聞記者團との會見に於て次の如く語つた

英白打合せ完了

【二〇・三】九ヶ國條約國會議開催の問題は世界輿論の注目的となつてゐるが最近イギリス政府はベールギー政府に對し會議開催地をベールギー首都ブラッセルとすること

會議參加招請は九ヶ國條約第七條に依つてなすこと

三 會議參加招請はベールギー首相の名に於てなすこと

參加招請狀は九ヶ國條約締結國に發すること

右の趣旨を懇請した模様であるがベールギーは大體右イギリス側の懇請を受諾したものと見られ會議開催期日は大體十月廿五日頃と傳はられてゐる

開催地ブリュッセルに確定

ブリュッセル【二〇・三】九ヶ國條約國會議の開催地につき英米兩國はブリュッセルを希望ベールギー政府と交渉中であるが同政府は之を受諾するに決したと傳へられる、會議開催期は十月下旬の見込み

米國ブリュッセル同意

ワシントン【二〇・三】九ヶ國條約國會議の準備交渉は目下英米兩國をはじめ關係各國政府間に活潑に行はれてゐるが駐米英國大

使參事官V・A・マレット氏は十二日國務省にサムナー・ウエールズ次官を訪問會議開催準備の細目に關する打合せを遂げた、右會見に於てマレット氏は會議地としてブリュッセルを最適と思维する旨提言したと解される、マレット參事官との會見後ウエールズ次官は直ちに駐英大使ロバート・ビンガム氏の來訪を求め右英國側の提案を中心に意見の交換を遂げたが米國側もブリュッセル案を承認する意向と見られる

ベールギー大使堀内次官訪問

【二〇・三】パッテンビエル駐日ベールギー大使は十二日午前十一時半外務省に堀内次官を訪問約卅分に亘り會談を遂げ九ヶ國會議ブラッセル開催に關して日本側の意向を打診正午歸去した

カナダも參加聲明

オッタワ【二〇・三】カナダ首相マッケンジー・キング氏は十三日カナダ政府は來るべき九ヶ國條約國會議に参加する旨聲明左の如く述べた

カナダ政府は締結國の一として九ヶ國條約國會議に欣然參加する、會議開催地に關しては決定次第カナダ政府はその代表を選定するであらう「侵略國」に對する懲罰が國內各方面から叫ばれてゐるが政府は九ヶ國會議の決定迄如何なる措置も差控へる方針である

日伊の回答を待つ

ブリュッセル【二〇・四】ベールギー政府は九ヶ國條約國會議に關し日伊兩國に接近參加如何の意向打診中であるが日伊兩國から回答を得次第近き九ヶ國條約國會議の主權を受諾する旨正式發表するものと解される

米國會議參加内諾

ワシントン【二〇・四】米國政府は九ヶ國條

約會議參加受諾を未だ正式には表明して居ないが、暗黙するに政府は既にブリュッセル駐留大使ヒュー・ギブソン氏を通じベルギー政府に對し「米國政府は九國條約會議に參加する」旨保障を與へたと言はれる。

白國政府ロヒニニケ

ブリュッセル【〇・西】ベルギー政府は過日來九國條約會議をブリュッセルに開催する件につき各國政府の意圖を打診中の處十五日に至り愈々廿日ブリュッセルに於て開催することに決定し外務省より左のコミュニケを發表した

ベルギー政府は米國の同意の下に爲された英國政府の要請に基き極東の事態を検討するため今月未ブリュッセルに九國條約會議を開催する構提議する事に決定した

會議は廿日から

ブリュッセル【〇・西】ベルギー政府は十五日午後日支問題に關する九國條約會議を來る廿日からブリュッセルに於て開催することに同意した旨發表した

英米穩和策に意見一致

ロンドン【〇・西】九國條約會議は愈々廿日よりブリュッセルに於て開催されることとなつたが確固するに會議の議題其他については萬事英米兩國間で下相談の上御購立が出来て居りその一般方針も英國政府從來の既定方針たる平和克復の際支障となる如き過激な政策をとらぬと云ふに内定して居ると傳へられる、從つて經濟ボイコット案の如きは勿論議題に含まず米國政府も之に同意して居ると解されルーズヴェルト大統領の最近の發言は此間の消息を示唆するものと見られる、この英米兩國の方針に對しオランダなど相當不平で斯くては會議開催の意義無く英米の聲明發表で足るとの意見を洩らし

てゐるといはれる、尙英國政府は一般に感情的反日論は排撃してゐるがロンドン「シチー」筋が自先の不安から金融を手控へる傾向あるに對しては被狭みの貌で其の對日政策遂行の對して戦局の急進展開を秘かに希望してゐると傳へられる

非調印國へは改めて招請狀

ブリュッセル【〇・西】九國條約會議は廿日からブリュッセルに開かれることに確定したが會議は先づ極東の情勢につき一般的検討を遂げた後會議に招請すべき非調印國並に非聯盟國たる調印國を選定して改めて是等の國へ招請狀を發する段取と確する、而して會議は新たに招請を受けた國に代表任命の餘裕を與へる爲數日間休業すると見られる

ソ聯は最初不招請

ワシントン【〇・西】ベルギー政府が九國條約會議へ招請狀を發した國の範圍は明確でないがハル國務長官はソヴェトは最初の會議には招請されまいと語つた、なほ一九三二年九國條約成立後之に加盟したメキシコ、ボリヰア、デンマーク、ノールウェイ、スエーデンの五ヶ國に對し招請狀が發せられたか否か報告に接してないと言つてゐる

米國參加正式決定

ワシントン【〇・西】ワシントン駐留ベルギー大使ストラテボント氏は十六日國務省にハル長官を訪問しベルギー政府は九國條約會議を來る廿日ブリュッセルに開催する旨通告米國政府に對し正式に會議參加を要請した、之に對しハル長官は直ちに右招請を受諾する旨言明した、米國政府はノーマン・デイビス氏を首席代表に任命代表團は來る廿日ニューヨークに出帆の汽船ワシントン號でブリュッセルに向ふ筈である

米國政府回答文

ワシントン【〇・西】米國政府は十六日ベルギー政府の九國條約會議招請に對し之を受諾する旨正式回答を發したが回答の内容左の通り、米國務省はワシントン駐留ベルギー大使ストラボント氏より

ベルギー政府は米國政府の同意の下に爲された英國政府の要請に基き一九二二年二月六日調印された九國條約締約國に對し同條約第七條に基いて極東の事態を検討しこの不幸なる紛争を速に終熄せしむべき平和的手段に付き研究を遂げる目的の下に來る十月廿日ブリュッセルに於て九國條約會議を開催する構提議する

米國代表團編成

ワシントン【〇・西】米國政府は十六日ベルギー政府の九國條約會議參加招請を正式受諾したが首席代表には外交顧問ノーマン・デイビス氏を任命國務省前極東部長で現在極東部顧問たるスタンレー・ホーンベック氏と歐洲局長ビュールポント・モファツト氏とをデイビス氏の顧問格に、歐洲局長ロバート・ベル氏とアールス・ポーレン氏を隨員とし一行は來る廿日ニューヨーク出帆の汽船ワシントン號でブリュッセルに向ふ筈である

ポルトガル受諾

リスボン【〇・西】ポルトガル政府は九國條約會議に對するベルギー政府の參加招請狀を受諾し、最中であつたが十九日同會議參加を受諾に決定する旨ベルギー政府へ回答を發した

フランス代表決定

パリ【〇・西】フランス政府は十九日午前十時より國務會議を開き九國條約會議のフランス代表を銜衡の結果デルボス外相と外務次官フランソワ・テツサン氏を任命するに決定した、デルボス外相は最初九國條約調印當時のフランス代表で極東通の無任所相アルベール・サロー氏の出馬を要請したがサロー氏は北アフリカ問題で手が離せないとの理由で拒絶した

米代表最終打合せ

ワシントン【〇・西】九國條約會議のハイドパーク【〇・西】米國政府の態度につき最終的打合せを行つた、次いでデイビス代表と同船ワシントン號でベルリンへ歸任する駐獨大使ウィリアム・ドッド氏も、會議に臨む米國政府の態度については種々の推測が行はれてゐるが國務省筋では次の如き意向を洩らした

デイビス代表はルーズヴェルト大統領の特派全權使節として會議に参加するが豫め大統領及びハル國務長官と充分打合せを行つた上出發するし又その權限には自ら限界があり會議の使命特に九國條約違反の事實審議といふ範圍を逸脱しない、極充分注意するであらう

こととなつたが會議の目的は一九二二年の九國條約調印國が行つた地域的誓約に基き極東の事態につき十分且つ隔意なき意見交換を遂げるにある、米國が受諾した招請狀の字句の示す如く會議參加諸國は極東の情勢を検討し現在同方面に行はれつゝある遺憾なる紛争の終熄を促進すべき平和的手段を研究するであらう、余が去る十月十二日ラヂオ放送演説に於て述べた如く會議の目的は各國の合意に基き支那に於ける現在の事態の解決を求むるにある從つて、我々がこの解決策を求むるに當つては日支兩國を含む他の九國條約締約國と協力するのが目的である、デイビス氏は勿論他國政府に對し何等米國政府の言質を與へることなく白紙の態度を以て會議に臨むであらう

米代表出發

ワシントン【〇・西】九國條約會議出席の米國首席代表ノーマン・デイビス氏以下國務省極東部顧問スタンレー・ホーンベック氏、歐洲局長ビュールポント・モファツト氏、歐洲局長ロバート・ベル氏、チャールス・ポーレン氏等米國代表一行は廿日正午ニューヨーク出帆のワシントン號でニューヨークを出發し一路ブリュッセルに向つた

米大統領聲明

ワシントン【〇・西】ルーズヴェルト大統領は十九日午後ハイドパークの自邸に九國條約會議米國首席代表ノーマン・デイビス氏を招致し最後の打合せを遂げたが右會見後ルーズヴェルト大統領は會議に對する米國政府の立場を闡明すると共に如き正式聲明を發表した

ノーマン・デイビス氏は九國條約會議に米國を代表しブリュッセルへ赴くこととなつたが何れの國の政府に對しても未だ何の言質も與へたことなく全然白

米國代表團はブリュッセルに向ふこととなつたが何れの國の政府に對しても未だ何の言質も與へたことなく全然白

米代表出發

ワシントン【〇・西】九國條約會議出席の米國首席代表ノーマン・デイビス氏以下國務省極東部顧問スタンレー・ホーンベック氏、歐洲局長ビュールポント・モファツト氏、歐洲局長ロバート・ベル氏、チャールス・ポーレン氏等米國代表一行は廿日正午ニューヨーク出帆のワシントン號でニューヨークを出發し一路ブリュッセルに向つた

米大統領聲明

ワシントン【〇・西】ルーズヴェルト大統領は十九日午後ハイドパークの自邸に九國條約會議米國首席代表ノーマン・デイビス氏を招致し最後の打合せを遂げたが右會見後ルーズヴェルト大統領は會議に對する米國政府の立場を闡明すると共に如き正式聲明を發表した

ノーマン・デイビス氏は九國條約會議に米國を代表しブリュッセルへ赴くこととなつたが何れの國の政府に對しても未だ何の言質も與へたことなく全然白

紙の立場で會議に臨むものである、然し極東の事態を平和的に解決し紛争を終結せしめ得る様な方法があれば何處迄もそれを追究して行く決意である、我々は飽迄も平和を欲するもので平和増進の爲の全力を盡す心算である

次に記者團から九國條約會議の見透しに付き質問を受けたのに對しデヴィス代表は左の如く答へた

九國條約會議でどんな手段が採られ又米國代表團がどんな方針に出るかは何とも申上げられない、然し我々は虚

心坦懐白紙の立場で會議に出席する、又九國條約による會議は必ずしも一定の行動を勧告せねばならぬといふ譯ではなく單に事態を検討するだけのために招集しても差支へない譯である、ソヴェト政府を會議に招請するかどうか米國政府は主權國でないから何とも言明出来ない

六ヶ國招請受諾

【ロンドン】ベルギー政府は十五日九國會議招請に關するコムニニケを發表以來英米兩國政府と緊密なる連繫を保ちつゝ會議開催の成功を期しつゝある模様で十九日までに既に英、米、佛、露、カナダ、ポルトガルの六ヶ國は招請承諾の回答を發しアメリカ代表ノーマン・デヴィス氏は廿日出發ブラッセルに向つたがその他に條約加入國(スエーデン、ノールウェー、デンマーク、ポリア、メキシコ)にも既に夫々招請狀が發せられた由で第一次集會後に獨、ソ、シヤムの非加入國をも招請する事になると推測されて入りベルギー政府に於ては日本が若し招請を應

答會議に参加する場合には日本代表の到着に間に合ふやう時日延期の用意ありとの内意をも示したと傳へられてゐる、尙イタリヤ政府の回答は十九日午後までにベルギー政府に到着してゐない模様で

あるがイタリヤ政府は十九日の國務會議に於てその態度を決定し會議参加を決定したものと推測されて居り同政府の積極的參加決意は九國會議に對する列國の責任回避の態度と相俟つて注目すべきものがあると見られる

伊政府對策研究

【ローマ】イタリヤ政府は十八日九國條約會議に對するベルギーの招請狀を受け目下參加の可否を慎重研究中であるが十九日午前の國務會議に附議正式決定を行ふことになつた

【ローマ】イタリヤ政府は十九日午前デヴィス代表にムツソリー首相會の下に閣議を開いたがスペイン問題及び九國條約會議參加問題等につき重要協議が遂げられたものと見られる

獨伊間協議

【ローマ】イタリヤ政府が来る卅日開會の九國條約會議に参加することは殆んど確定的と見られるがイタリヤ政府は目下外交機關を通じてドイツ政府に接近九國條約會議に臨むべきイタリヤ政府の態度に付き協議を進めてゐると言はれる、但し右折衝に於てはイタリヤ政府が會議に参加することは既に確定的である事情に鑑み參加問題には觸れず専らイタリヤ代表が九國會議の席上如何にして日本支持の態度を探るべきかにつき隔意無き意見の交換を遂げてゐると見られる

各國動向

【ロンドン】ベルギー政府はアメリカ政府の同意の下になされたイギリス政府の要請に基いて過日來九國條約會議招集に關しては各國政府の意向を打診中であつたが

十五日至つて十月卅日ブラッセルに於て同會議を開催する旨を公表した、よつて我方に對しても同日中に同會議參加の招請狀が到達するものと見られる、然して政府に於ては同招請狀の内容を慎重検討の上帝國政府の態度を決定するものと解されるが

一 今次支那事變に於ける我方の行動は聯盟並に米國の斷定せるが如き不戰條約九國條約を侵犯せるものには斷じてあらずして自衛權の發動であること

二 今次支事變に對する我方の解決方針は頭初より東亞の事情に蒙昧なる歐米諸國の干渉を東亞安定のために拒否し列國の不介入、日支兩國間の交渉に依つてのみ公正妥當なる解決に到達し得るものとなしてゐること

一 更に九國條約第七條の規定せる「締約國間に充分にして隔意なき通報」云々に依る通報は必つしも會議の形式に依らずとも遂行し得るもので殊更に會議招集の措置に出でたる聯盟並に米國の意圖は彼等の常套手段である利己的政策を遂行せんとするものであり紛争の公正なる解決を口にしたが極東問題を自國に有利に誘導せんとする會議に過ぎざること

右の如き趣旨に依り我方に於ては今次九國條約の招請には應諾し得ざるものと推測され斷乎既定方針に基いて列國の干渉に耳を聳さず一路公正妥當なる政策の遂行に邁進するものと見られてゐる

支那頻りに策動

【パリ】來るべき九國條約會議に於て英米兩國は専ら事態の悪化を避け和平解決に努力を集中すると見られるが支那側は日本が參加しない場合は之を機として日本を外交的窮地に陥れるべく頻りに策動してゐる、殊に支那は聯盟諸國が對日制裁に反對なとは十分承知しながら戦争が繼續する場合に於ては日本に對する石油の輸出禁止を確せんとするやうである、然し消息通方面では日本の態度緩和と相俟つて會議は結局支那の強硬態度を押へて和平解決の素地をつくることに成功するだらうと期待してゐる

王大使談話

【ワシントン】ワシントン駐劄支那大使王正廷氏は十八日午後新聞記者團に對し九國條約會議の見透しに付き左の如く語つた

近くブリッセルに開かれる九國條約會議は日本を條約違反者として糾弾し日本の侵略を終結させる爲め有効な國際共同動作を探ることになるものと期待する、日本が一九三一年九月以來支那に對し武裝侵略を敢てしてゐること、は聯盟の各種委員會並に聯盟自體の報告乃至決議及び各國政治家の觀察並に聲明により確證されてゐる所である

支那側の態度積極的

【ニューヨーク】九國條約會議を目前に控へ會議に臨む支那側の態度が注目されてゐるが右に關し十九日上海發U P 電報は支那側の信すべき筋よりの情報として左の如く傳へてゐる

支那政府はブラッセル會議に於て日本軍を撃退するため積極的國際援助を要求するつもりである、同時に北支を日本の支配上に残して戦争を中止せしめ

英

【ロンドン】九國條約會議の開催の日取りは未だ確定しないが大體十月廿五日乃至廿六日にさまる模様である、なほ同會議には英國政府からはイデン外相を首席代表に十名の有力代表團が出席するに決定したと言はれる

消息通の見透し

【ロンドン】九國條約會議は愈々廿五日頃ブリッセルに於て開催される運びとなつたが英國が對日經濟ボイコット反對の根本方針を決定した今日同會議は從來豫想せられた如き經濟的壓迫其他の對日手段による日本軍行動阻止策よりも寧ろ日支兩國媾和の可能性如何が議題の中心となると解される、右に關し消息通間には左の如き見解が行はれてゐる

一 北支に於ける日本の軍事行動は着々と戦果を収め會議開催時期には各國の關心は如何にして北支に於ける日本の過當利益獲得を阻止すべきかに集中せやう

一 結局九國條約會議は日本が北支を完全に征服し支那の抵抗が不能に陥つた場合支那側に最も有利な條件で隨時媾和に乗り出すべき常設機關とならう

米

【ワシントン】十二日夜ルーズヴェルト大統領がラヂオを通じて行つた「爐邊談話」は米國政府は經濟ボイコット乃至制裁等の如く米國を戦争に捲込し怖れのある極端な目的を持つ會議には出席しない意向であることを示唆したものと



シカゴの演説を非難した方面にも好評を博してゐる。大統領が一、二支兩當事國以下九國條約國と協力することこそ米國が會議に参加する目的である」と述べたことは日本に對し九國條約國會議參加を總體したものと思はれるが日本は米國政府により侵略國の烙印を押された以上被告として會議に参加する筈はなく參加を拒絶するのは當然だとしてゐる者も少くない、日本を參加させる方法としては聯盟の決議と切離し白紙で會議を開催する方法も考へるが之も到底出來ない相談だから結局日本の參加は絶望だと思はれてゐる。

**比氏日本の自衛を要望**

レーノ(ネヴァダ州)【〇・四】 上院外交委員長キー・ピットマン氏は目下レーノに歸省中であるが十四日日本の自衛を要望して左の如く語つた

九國條約會議が極東紛争の處理に失敗すれば今後如何なる平和工作も全く不可能となり世界は力のみが物を云ふ愛ふべき事態を出現することとなり、多數の友好國に對し日本は必ずや理性ある態度を示すに相違ないが日本が友好國からのあらゆる調停交渉にも耳を藉さず依然頑迷な態度を續けるに於ては九國條約締結は道義的にも亦法律的にも亦法律的にも正當に日本と斷交し得ることとなる、これは戰爭を意味するのではないが日本が斷交を聲明した國家に對し攻撃を加へて來るなら斷交は別だ、然しこんなことはあることではない

**米國の態度冷僻**

ワシントン【〇・五】 九國條約會議が愈々卅日からブリュッセルで開催されるとの報道は當地でも注目を惹いてゐるが國務省は引續き沈黙を守つてゐる。官邊消息

息通の觀測では米國政府は何れ近く會議參加の招請到着を待つて正式受諾を聲明ルーズヴェルト大統領外交顧問ノーマン・デイヴィス氏を米國代表に任命するものと見られる。會議の見透しについては各種の見解が行はれるが會議が日支紛争の即時解決策を討議し得るとは何人も期待して居らず米國政府としては平和達成のため危い近通よりは寧ろ安全な廻り道をするだらうと言ふに意見が一致してゐる、従つて今回の會議には幾多の演説が行はれることは勿論だが對日制裁や經濟ボイコットなどは見込なき結局穩健な非難決議に落付くのではないかと見られる、一方支那側の宣傳は仲々侮り難く一部米人間でも米國が會議を指導すべしと主張するものが相當見受けられる

**各國共無策**

ワシントン【〇・四】 米海政府はブリュッセルの九國條約會議に於て如何なる提議をなすかに就ては未だ何も決つてゐないのが事實のやうである、ルーズヴェルト大統領が調停を提議するとのヒントを與へた如く傳へられるのはルーズヴェルト大統領が記者の質問を多分に輕く受け流したに依るもので國務省側では慎重な態度を執り米國が何と提議するか等について一切言明を避けてゐる、目下の所各國とも案の持合せが無いと見るべきであらう

**精々調停案位か**

ニューヨーク【〇・四】 米國外交政策協會長レイモンド・ビュエル氏は十五日發行の外交政策時報に日支紛争問題に關する次の論文を發表した

歐洲の事態が落着く迄九國條約會議は日支交戦で當事者に對して調停案を持ち出す位が上々でそれ以上の行動に出るとは思はれない、列強が何れも完全な經濟制裁に捲き込まれる危険を尙す意はないといふのが現状だから日本としては戰爭中止の代價として北支那に對する日本の要求を承諾する様九國條約會議が南京政府を壓迫して呉れることを期待してゐるに相違無い

大統領言明を避く  
ワシントン【〇・三】 卅日からブリュッセルに開會の九國條約會議が日支紛争解決につき如何なる具體案を示唆し得るか米國民一般の注目の所であるがルーズヴェルト大統領は十五日ハイドパークの私邸に於ける新聞記者團との會見中九國條約會議の取上ぐべき第一の問題は日支紛争の調停方法を審議するにある旨を示唆した、即ち新聞記者團より十二日の「爐邊談話」の趣旨から見て今度の九國條約會議では日支紛争解決策として調停手段を提案する方針と見られるが如何

**會議の前途多難**

ワシントン【〇・二】 九國條約會議に出席の米國代表團一行は愈々來る廿日ニューヨーク出發ブリュッセルに向ふこととなつたが當地消息通の意見ではノーマン・デイヴィス首席代表は會議に先立ち各國代表との間に充分な豫備的折衝を遂げるものと見られる、即ち第一の問題は招請國の範圍如何だが、米國を含む數國はソヴェト聯邦の參加を希望するに對しその他の諸國は日本の意向も考慮して招請國の範圍に限定する様主張してゐる、従つて會議に上程される議題の如きも招請國の範圍が決定してから協議される事にならうかかゝる國際會議に於て一般同意を一致點に到達することの頗る困難なるに鑑み會議の議事は相當速延するものと豫想され會議が日支紛争解決の實際的問題の討議に入るのは十月卅日の開會後相當時日を経過した後のことになるとの觀測される

**一邦官邊で強硬説**

ワシントン【〇・二】 九國條約會議に臨む米國政府の態度に就いては種々の觀測が行はれ一般の穩健自衛説が有力であるがU.P.通信社に十九日米國官邊の一部では單なる調停よりも強硬な手段が考慮されてゐるとして左の如く報道してゐる

ワシントン【〇・二】 米國政府は十六日九國條約會議招請を受諾ノーマン・デイヴィス氏を首席代表とする代表團をブリュッセルに派遣することに決定したが右會議が聯盟總會の依託に基づく諮問委員會の如き性質を有する事實に鑑み進んで會議を指導する立場に出ることあるまいと見られる、ニューヨーク・タイムズ紙ワシントン特電もこの間の事情に付き十六日左の如く報道してゐる

米國政府は九國條約會議首席代表としてノーマン・デイヴィス氏をブリュッセルに派遣することとなつたが右會議は飽足聯盟の諮問委員會として極東の事態を審議しその結果を聯盟に報告する性質のものである事情に鑑みデイヴィス代表が進んで會議を指導する様なことはあるまい、結局米國政府は會議に臨んでも獨自の判斷に基いて行動し會議全體をリードする立場に立つ様な事はないのではないか

**記者團會議に期待**

ワシントン【〇・二】 九國條約會議に日

の開會後相當時日を経過した後のことになるとの觀測される  
ワシントン【〇・二】 カリフォルニア州選出共和黨上院議員ヘイム・ジョンソン氏は十九日米國が聯盟のイラムを持つて日支紛争に捲込まれんとしてゐるのは飛んでもないことだと警告左の如く語つた

ルーズヴェルト大統領は世界平和を促進すると公言したが大統領は政府のとるべき行動の限界を説明すべきだ、責任の地位にある一國の元首がある國を非人道的とし其の隔離を主張する場合國民に對し如何なる方法で又どの程度まで隔離せんとするのかわかればねばならぬ、政府は中立法の變動を躊躇してゐるが一體如何なる理由に基くのか諒解に苦しむ

**一邦官邊で強硬説**

ワシントン【〇・二】 九國條約會議に臨む米國政府の態度に就いては種々の觀測が行はれ一般の穩健自衛説が有力であるがU.P.通信社に十九日米國官邊の一部では單なる調停よりも強硬な手段が考慮されてゐるとして左の如く報道してゐる

ワシントン【〇・二】 九國條約會議に日

本の参加は所詮總論と見られるに至り米國民の會議の前途に對する懷疑的氣分は漸次濃厚となつてゐる様だ、國務省諸記者連は十八日此の會議が聯盟と關聯あるや又は獨立のものなりやを議論してゐるが何れにしても會議が所期の成果を收め得やうとは豫想されてゐない、明後廿日米國代表團の出發を前にして一向熱意らしいものを見えないのも此の氣分を反映しているものである、や、皮肉に見れば厄介な問題を、先づブリュッセルに預けたといふ安易の氣分も政府側に見え、識者の憂慮するところは米國が聯盟に深入すること及び會議失敗の後を如何にして收拾するかで會議で何うするかといふ問題よりも會議失敗後を何うするかといふ問題がより多く關心を惹いてゐる、斯くて一部有力者は結局ルーズヴェルト大統領は中立立法發動を餘儀無くさるべくこれがルーズヴェルト大統領の切札であるが然し米國品を一旦第三國に輸出しそこから再輸出されると米國に實害なくして中立法を適用出来るとの觀測を下してゐるもつとも右段階に來るまでは未だ相當時日を要し九國條約會議はスペイン問題の不干渉委員會と同じく何等かのデヌチュアを今後當分續けるものと見られる

サ ン 紙 論 調

ニューヨーク【二〇】 ニューヨーク・サン紙は十八日の紙上に「ブリュッセル會議」と題する社説を掲げ左の如く論じてゐる

ブリュッセルで列國はどうする考へか まだ判らぬがルーズヴェルト大統領のコメントから見て先づ仲介の努力をするのだらう、しかし米國民衆は日本との關係が險惡になるやうな可能性のある手段には絶対反對であるといふことは明かだ、ローマン・デーヴィス氏はこの事を發見するためなら應々ブリュッセルまで行く必要はない

ト リ ビ ュ ン 論 説

ニューヨーク【二〇】 ニューヨーク・ヘラルド・トリビュン紙は十九日の紙上に「日本を九國條約會議に出席せしめよ」との社説を掲げ左の如く論じてゐる

九國條約締結國は皆過去六年間日本が右條約に違反して來たと信じしてゐるが今度の會議は日本を怒らせよ世界に挑んだといふ事情を日本に吞込ませる必要がある、これには出席者が現締結國のみに限定する方が良からう、日本が出席したら列國の干渉は餘計なお世話だといふ日本の主張に同意できぬ理由を説明し現に日本は九國條約で列國の支那に對する利害關係を認めてゐる點を納得させることが出來やう、又日本がまだ九國條約による列國の權利を認めてゐるなら日本が武力を以て支那政府を倒し新政府を建てるのは列國の權益投資に影響を與へるものだからといふことを知らせる必要がある、かくして日本が日支交渉に關し列國が合法的に發言權を持つてゐることを認めれば理想的で列國が解決案作成に參與しこの間は戰爭行為を停止できることになる

獨 逸

ゲルマニア紙論説

ベルリン【二〇】 カトリック紙「ゲルマニア」紙は十六日の紙上に於て九國條約會議につき「來るべき英米合奏曲」と題する論説を掲げて左の如く論じてゐる

歐洲を主眼とする中立法の缺陷を訂正し極東に對する態度を決定せんとする總旨に出でゐる、英國新聞中には米國が極東の番兵となることを快意し英國をして歐洲問題の解決を容易ならしめるものだと都合のよい論議をするものすらあり又この演説が英國の對日ポイコットの激化したことは事實である、然し米國が果して如何なる態度で對日策に参加するか疑問である、從つて英國の政治家はルーズヴェルト大統領の演説を機會に米國に過度の望みを囁するを戒めてゐる、更に且つ日本に對しソヴェト聯邦を支持せんとする米國の傳統的政策に對しても英國は一抹の不安を抱いてゐる、米國は現在ソヴェトのため主力艦建造の材料を供給するのみならずワシントン會議で米國はソヴェトの希望を容れ日本にシベリア撤兵を強制した過去を有する、かくソヴェトと協力したのは又米國の英國牽制策でもあつた、來るべき九國條約會議に於てもこれらの關係が複雑する結果米國は具體案無しで臨時代表にも案外限られた権限しか賦與せぬだらうし英國も亦具體案の取極めを急がず各國利害の共同協議のため歩調統一に努力するだらう

伊 太 利

イタリヤ、ポルトガルの態度

ワシントン【二〇】 イタリヤポルトガル兩國政府は九國條約締結國として當然招請を受けることとならうがイタリヤ政府が参加を拒否することは略々明白だし又従來スペイン問題に對し公然獨伊兩國政府と行動を共にして來たポルトガル政府が假令會議に参加するとしても如何なる態度に出るか各方面から頗る注目されてゐる、一部消息通の間ではポルトガル代表は反日

的動議に對し反對投票を行使して参加各國の共同動作の妨害に重大役割を演ずるのではないかと見られてゐる

イタリヤ参加か

ローマ【二〇】 従來イタリヤ政府當局は聯盟主張の九國條約會議には不参加の態度を表明してゐたが最近この方針を變更して大體會議参加に傾いて來た模様で一兩日中に回答を發すると見られる、方針變更の理由に關し政府筋では次の如く述べてゐる

ソ 聯

ソ聯参加せん

ニューヨーク【二〇】 ワシントン駐劄ソヴェト大使アレクサンダー・トロヤノフスキー氏は歸任の途次十八日米國汽船ワシントン號でニューヨークに到着したが新聞記者團に對しソヴェト政府はブリュッセルに於ける九國條約會議に参加の用意がある旨左の如く語つた

ソヴェト政府は九國條約會議参加の招請を受けた場合には恐らく之れを受諾することにならう、民主主義諸國が侵略的諸國に對し團結して當れば世界に平和を招來することも困難ではあるまい、然し各國が進んでこの平和運動の先頭に立つことを躊躇してゐるのは遺憾だ

次いで記者團から

ソヴェト赤軍が極東國境地帯に飛行機軍隊を盛んに集結しつゝありと傳へられるが如何

現在ソヴェト國內には侵略者反對の空氣が漲つてゐるだけだ、我々は必要と思はれる所には何處にも飛行機を待機させしめる場合を考慮して準備を整へてゐる、現在のソヴェト聯邦は工業の躍進、農作物の豐作、軍備充實等何れの點から見てもソヴェト史上かつて見ない強固なものだ

ブルジル聲明を避く

リオ・デ・ジャネイロ【二〇】 九國條約會議にブラジル、アルゼンチン其他の南米諸國も招請されるかもしれないとの外電が傳へられ注目を惹いたがブラジル外相ワシントン氏は廿日字新聞記者に對し現在まで正式招請に接してゐないと言明、「もし招請されたらはその間に對してはブラジルは從來國際平和のために努力し世界の安寧と諍議のために各國と協力して來た

と述べたのみで明答を避けた、然し外交界方面では英米方面から特別の要請でもない限り條約締結國でもなく聯盟でもないブラジルがブラジル側には絶対有利な最近の日伯通商關係を無視してまでも利害關係の極めて少い支那の利益擁護を主眼とする會議に進んで出席するやうなこととはあるまいと見てゐる

世界の動きは

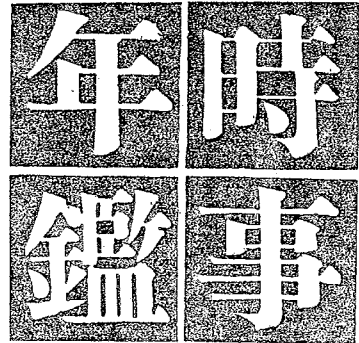
「同盟」から全日本へ

日本の聲は

「同盟」から全世界へ

# !! 鑑年たし新一目面承繼に盟同

社団法人 同盟通信社編纂



[版年三十和昭]

判倍六四  
頁餘〇四八

錢拾五圓貳價定

同盟に繼承されて

完璧を期した

昭和十三年版

愈々發賣

御申込は

同盟通信社「出版部」へ!!

◇最優越の誇り——政治、經濟、外交、軍事、勞働、統計、人名、教育、工業、演藝の諸年鑑

が丸となつて渾和されて居る。如何なる年鑑と雖どもこれ以上多方面に亘り、精細且つ懇切に集録記述した年鑑はないといふ誇りを持つております。

□どの頁を開いても取材の斬新、精確、親切な年鑑!

□趣味と實益とを兼ね誰にも判り易い重寶な年鑑!

□他の年鑑に比べて最大の内容を有する年鑑!

□どんな疑問でも之さへあればすぐ氷解する年鑑!

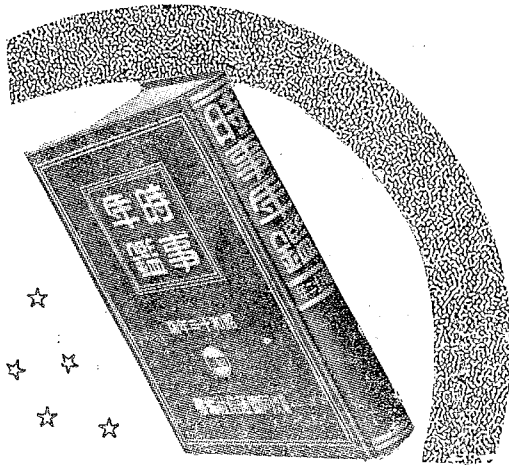
□まだ御利用のない方は是非一度御覽下さい。

【内容見本進呈】

年鑑は選擇が第一

★信用ある時事年鑑

★實用的な時事年鑑



同盟旬報

(毎月三回發行)

定部 卅五 錢 送料一部  
一ヶ月分前納 壹圓 壹錢五厘  
半年分同 五圓五十錢 (現物は長期)  
壹年分同 拾圓 (現物は長期)

編輯發行 大川幸之助

東京市神田區神保町一五六番地

印刷所 濱中製版所  
東京市京橋區銀座西十七日一番地  
發行所 社団法人 同盟通信社

同盟通信社發行刊行物に關する御用はすべて左記宛に御願ひします。

東京市銀座西八ノ九

【同盟通信社別館】

社団法人 同盟通信社出版部

振替 貯金口座  
東京八五〇〇〇番

營業專用

銀座(57) 一三三二

銀座(57) 三三三二

銀座(57) 四八七〇

銀座(57) 四九九六

電話専用

### 國際寫真新聞

本社の世界「ニュース」網から集る内外寫真を中心とした寫真畫報。毎月二回發行。全アト菊倍判五十二頁。一部金五拾錢。一ヶ年金九圓。

### 經濟小冊子

毎年四、五回發行する世界經濟問題の解説。四六版八十頁内外。定價金五拾錢。最新刊「大英帝國の經濟」「世界は何處へ」「金の悲喜劇」

### 同盟パンフレット

時事問題解説書。四六版七、八十頁内外。隨時發行定價金貳拾錢。最新刊「増稅稅整は國民にどう響くか」「世相から見た新時代のソ聯邦」

### ジヤパン・ガイド

日本商品を全世界に紹介する目的で發行する英文貿易年鑑我生産品數百を網羅して解説す。四六倍判八百頁定價金貳拾五圓。

### 國際經濟週報

本社に入電した外電、國內經濟「ニュース」を編輯し、之に時事關係記事を盛つた週刊經濟雜誌。毎週木曜日發行。一部金貳拾五錢。一ヶ年金拾貳圓五拾錢。

### 新聞寫真年鑑

(ジヤパン・フォト・アルマナック)全國各新聞社寫眞班の手になるニュース寫眞中心の寫眞年鑑。毎年一回十一月發行。菊倍判總アト二百頁。定價金五圓。

### 人絹年鑑

レイオン、ステープル・ラワイパー、バルブに關する綜合辭典で企業家は素より全商業家の好伴侶を以て任ずる。毎年一回四月發行。菊判千五百餘頁總布表紙。定價金五圓。

◎御申込は振替口座東京八五〇〇〇番又は本社各地支社局御利用を!

昭和十二年七月廿三日第二種郵便物認可

發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

## 國 際 經 濟 週 報

第十八卷 四十二號  
十月廿八日出來

「同盟」の世界的通信網による經濟雜誌・豐富新鮮なる内外政治經濟資料統計

獨逸經濟と經濟團體統制

ナチス經濟の矛盾(バーカー)

獨逸經濟團體の統制

カルテル統制の新方針(ディンケル)

價格統制政策の進展

綿業統制案成る

バルブ自給計畫と増産可能量

世界商品市場の反動(ヒスト)

世界銅相場の低落

日銀を擔ふ人々

### 見本進呈

購讀御希望の方に  
は郵券三錢封入御  
申越次第バック・ナンパー贈呈します

毎週木曜日發行

▲定價一部廿五錢(送料一錢)

▲半ヶ年前金六圓五十錢(送料共)

▲一ヶ年前金十二圓五十錢(送料共)

東京市京橋區銀座西八丁目九番地

## 法 社 同 盟 通 信 社 出 版 部

振替口座東京八五〇〇〇番

電話電用專座  
一四四三  
一〇六一  
五七九三  
三八九二  
一〇六一  
業同盟通  
業同盟通  
業同盟通  
業同盟通  
業同盟通